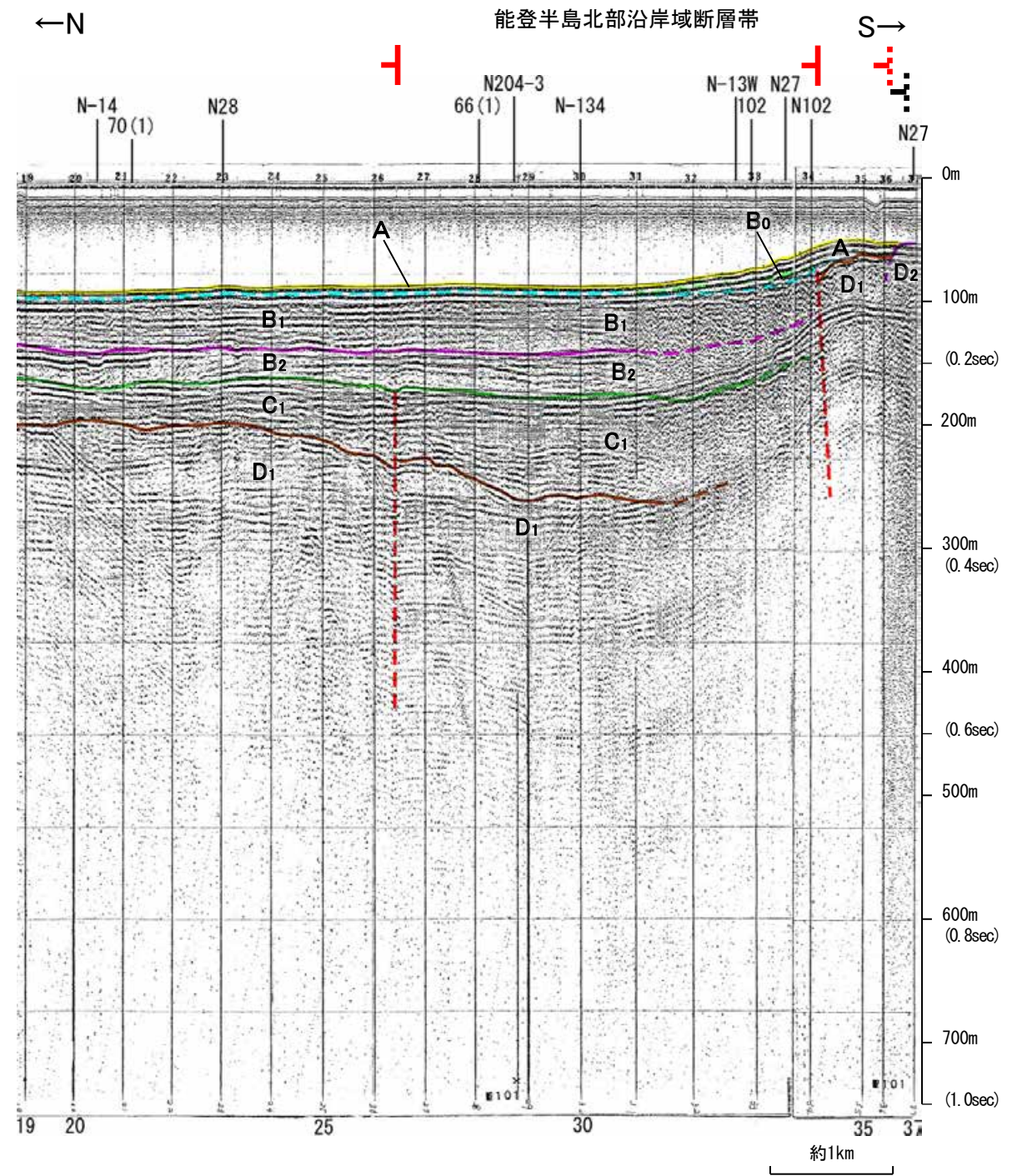
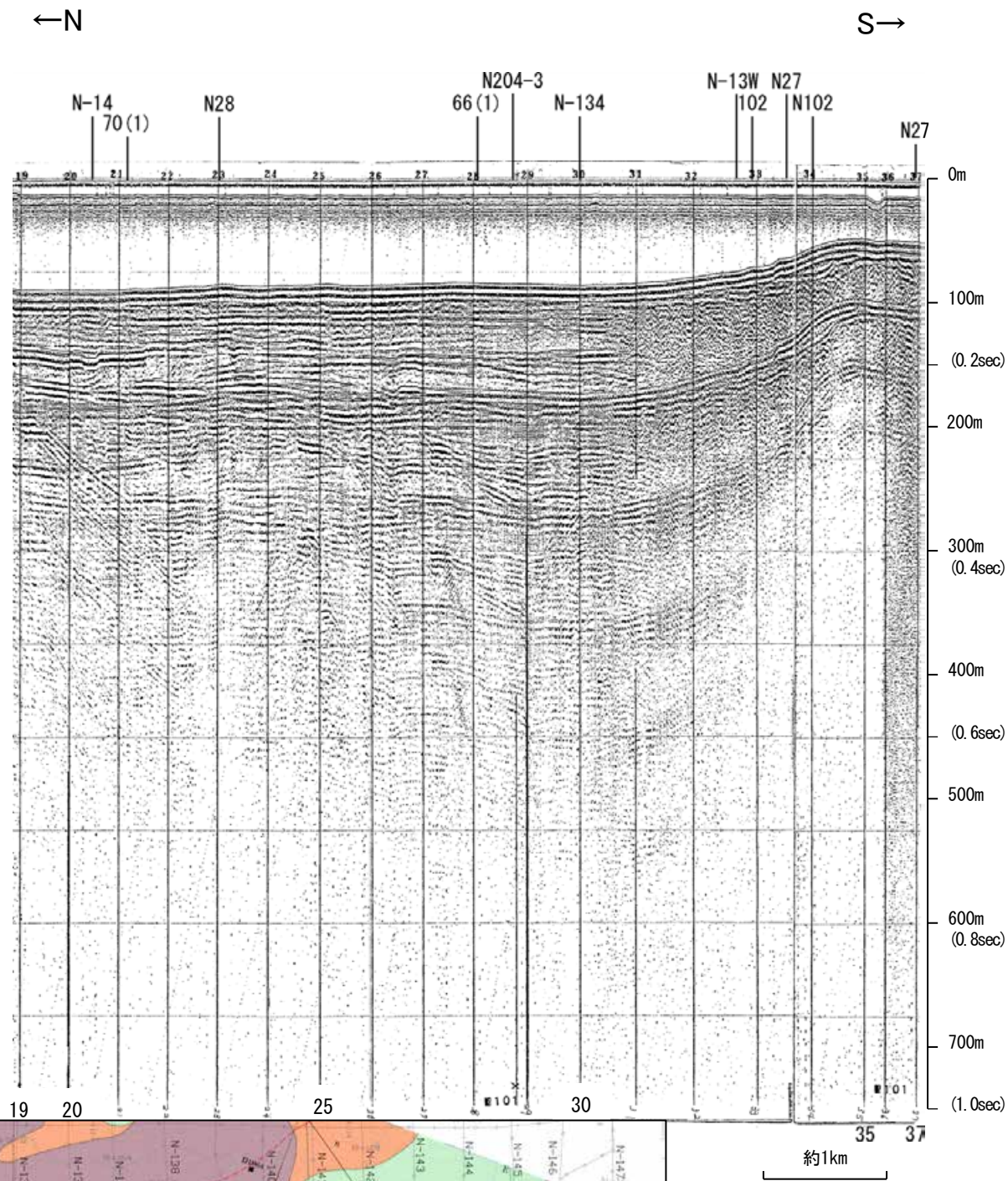
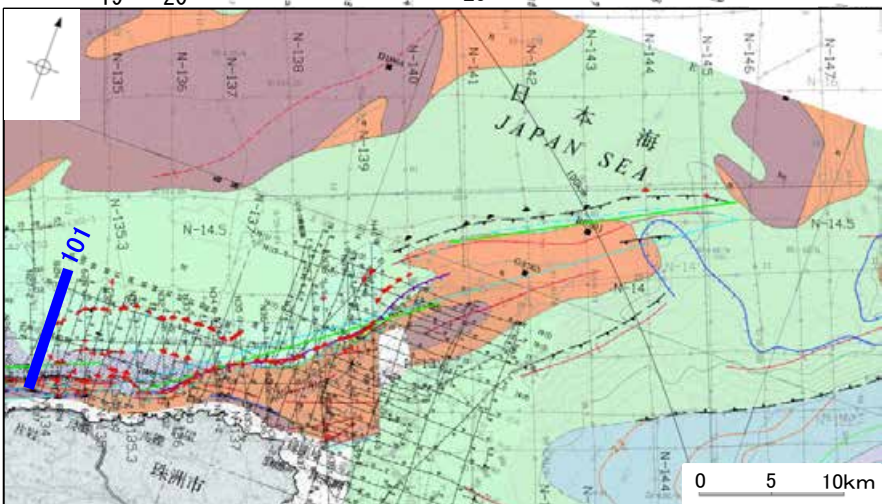


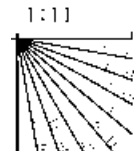
海上保安庁スパーカー 101



能登半島北部沿岸域断層帯

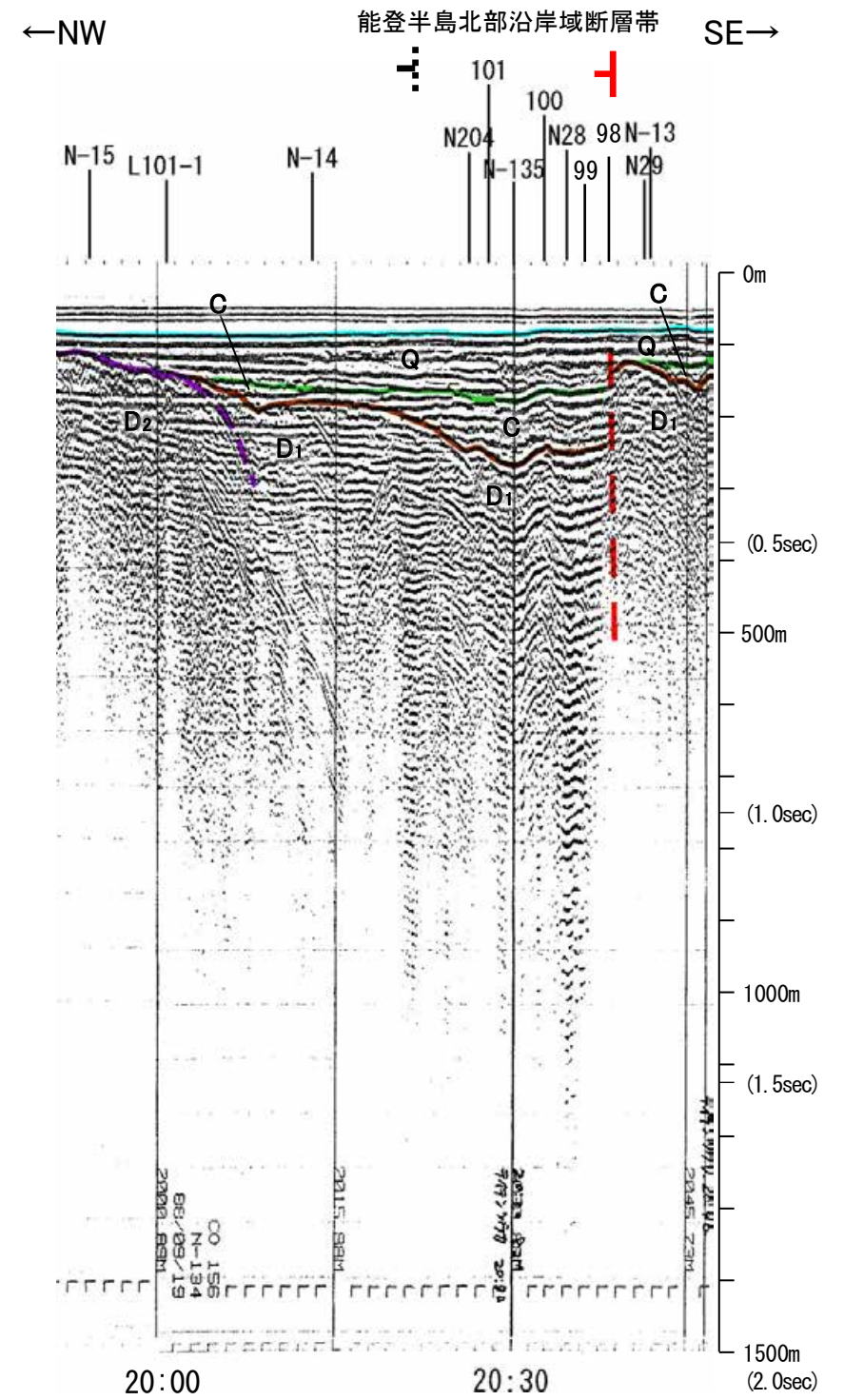
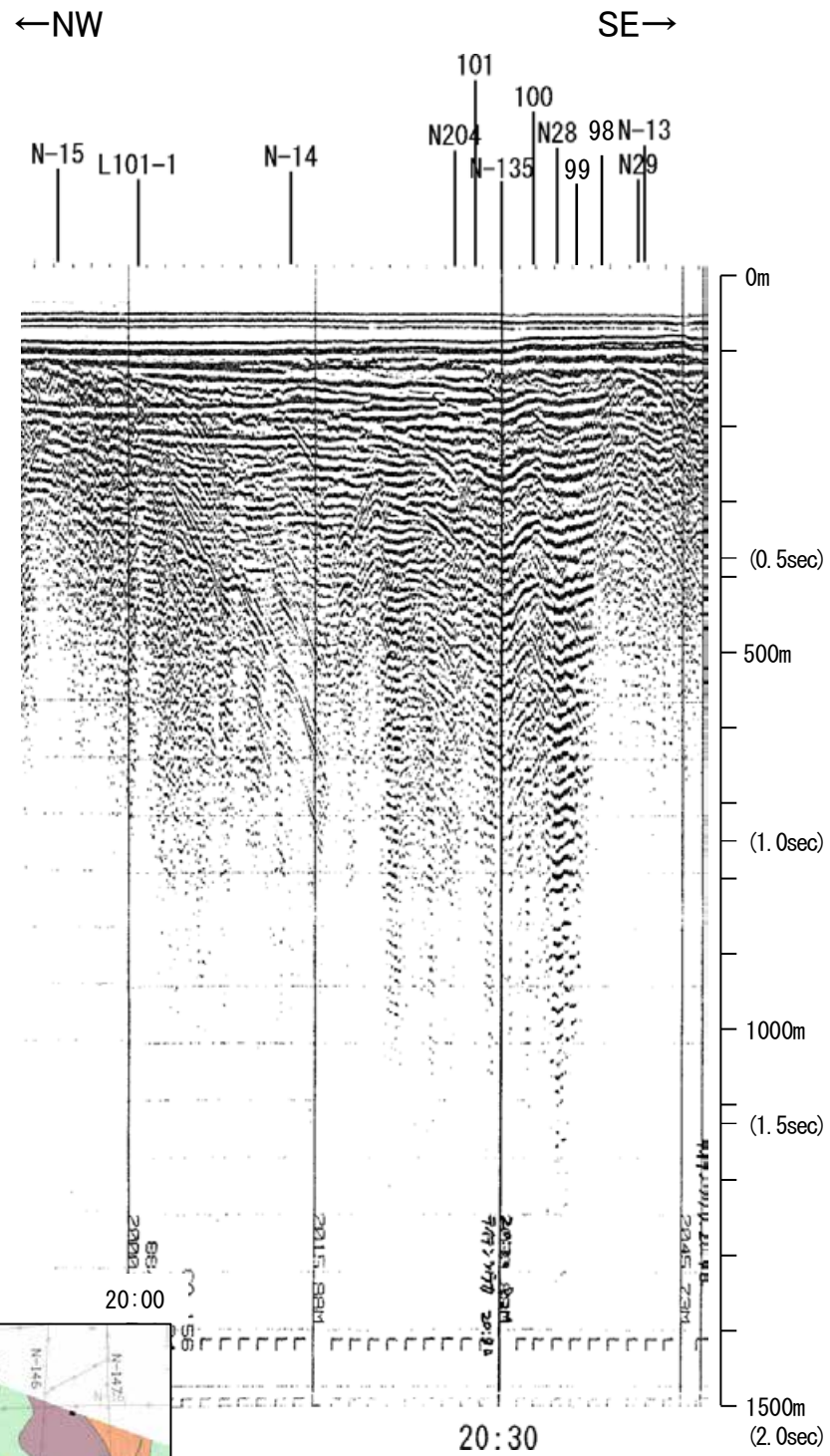


地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B ₁ 層
	更新世	B ₂ 層
		前期
第三紀	新第三紀	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	

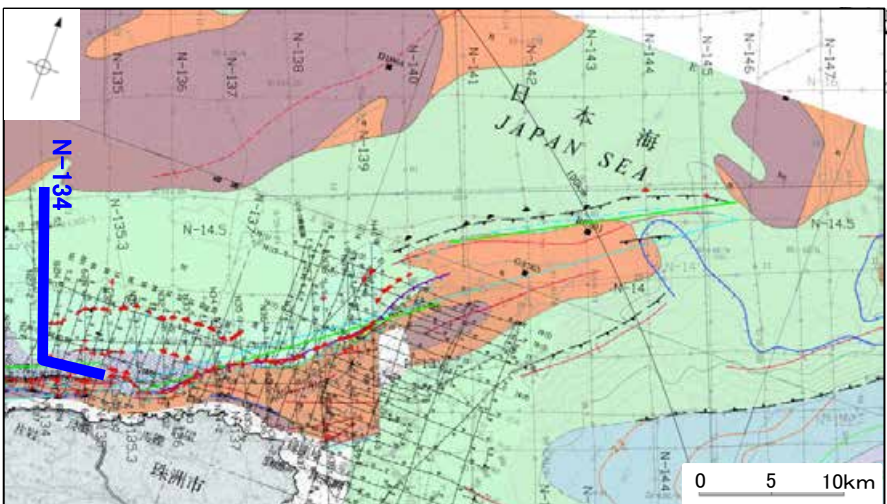
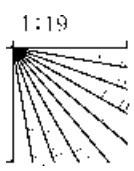


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-134



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		Q層	B層
	中期	B層	B層
	前期	C層	C層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層

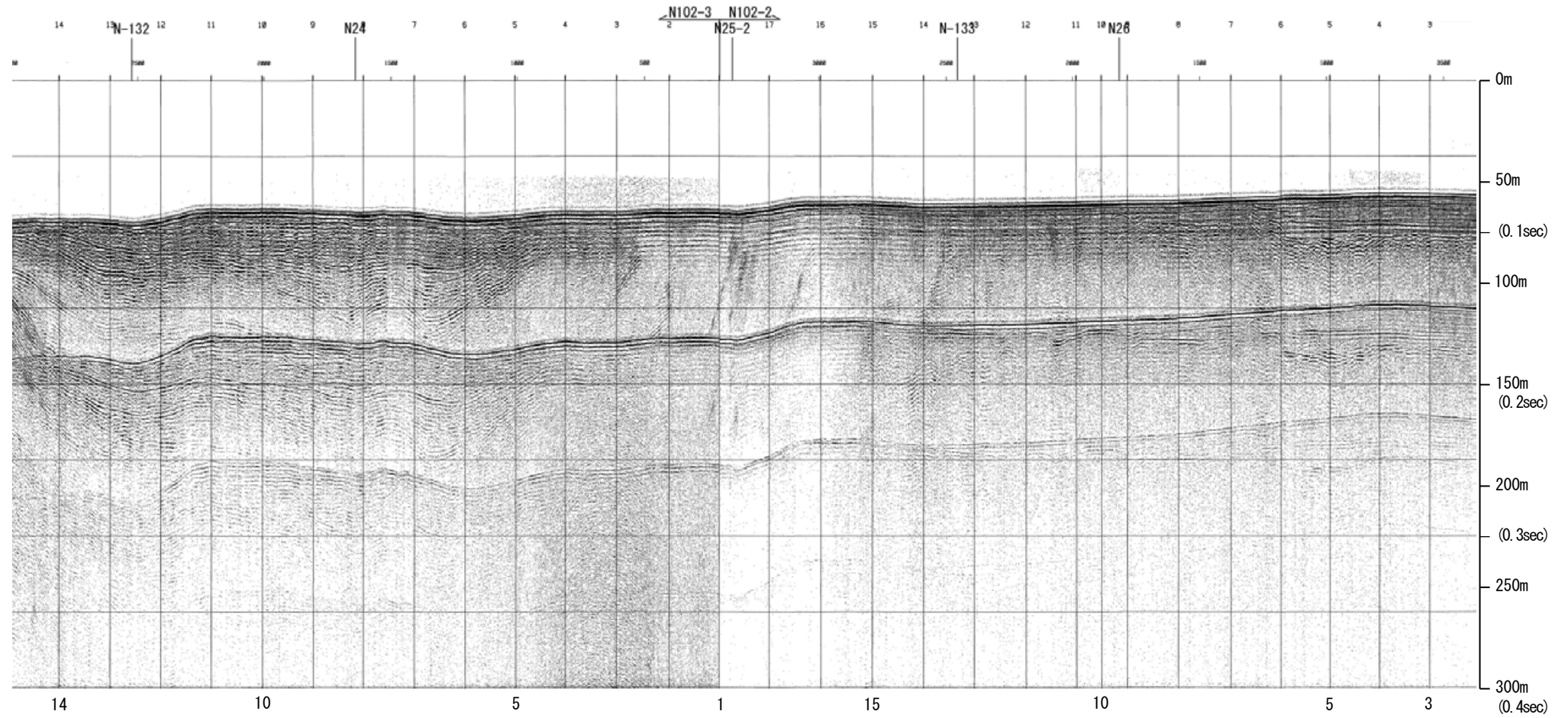


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N102-2,N102-3

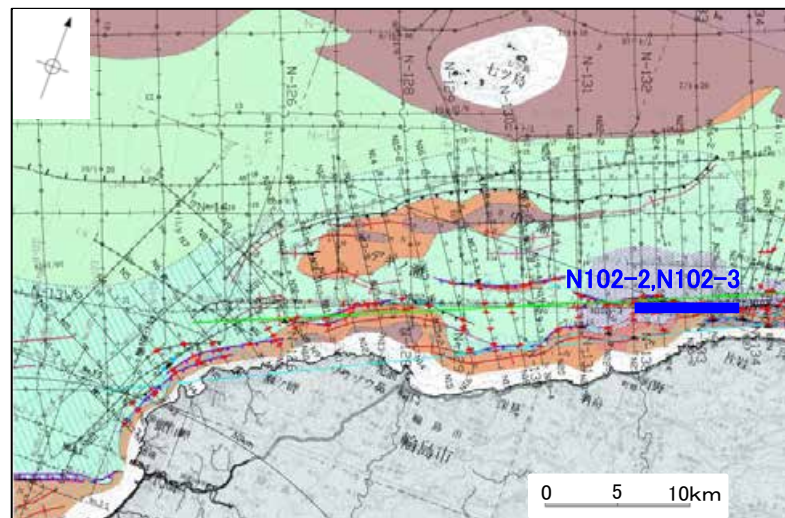
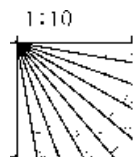
←WSW

ENE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
前期	B層	B層	
	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

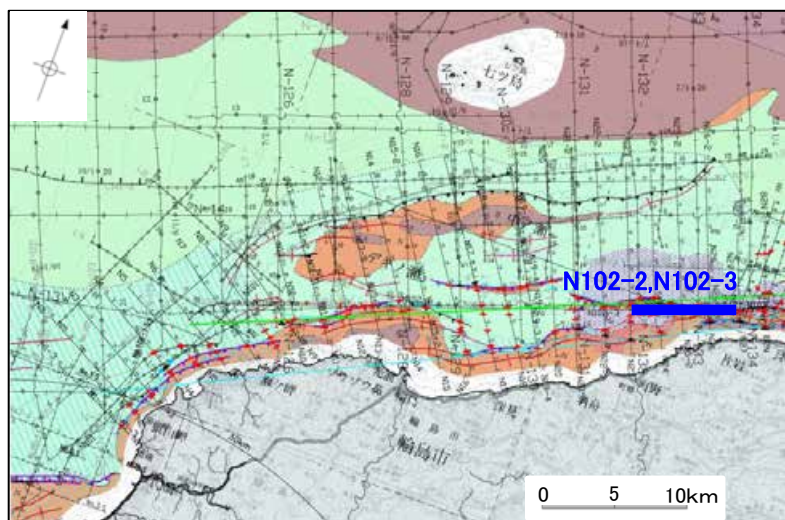
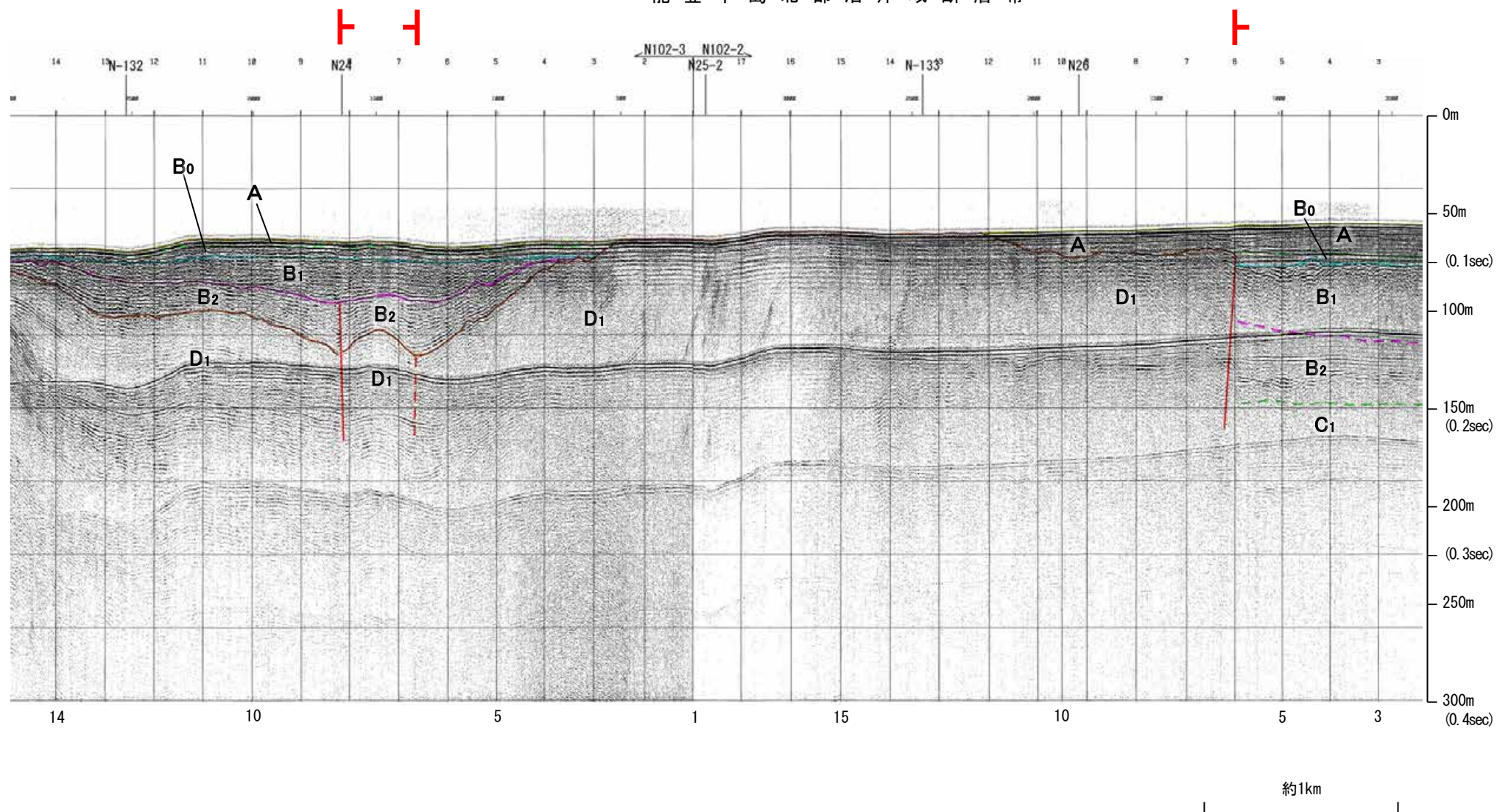


産総研ブーマー N102-2,N102-3

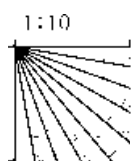
←WSW

ENE→

能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名		
第四紀	完新世	A層	A層	
	更新世	B層	B層	
		後期	B ₁ 層	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層	B ₂ 層
	前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	D層	
	中新世	D層	D層	
	古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層		

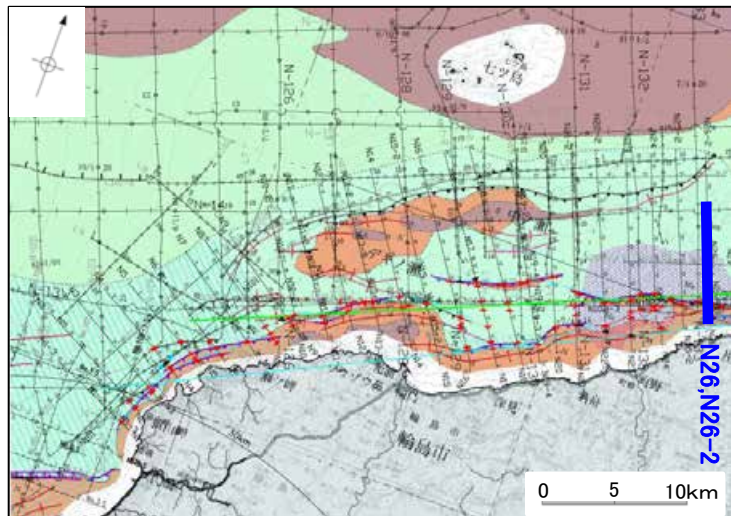
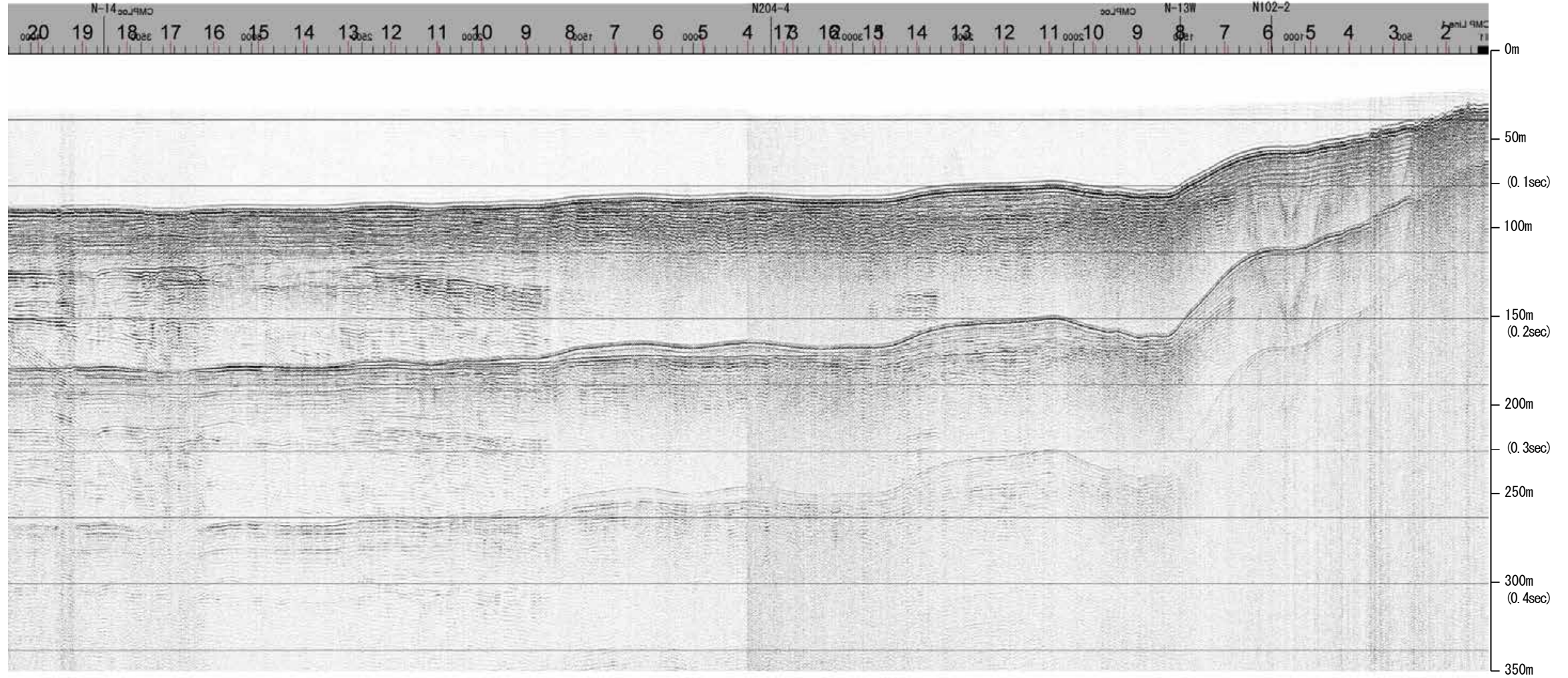


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N26,N26-2

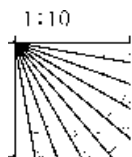
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

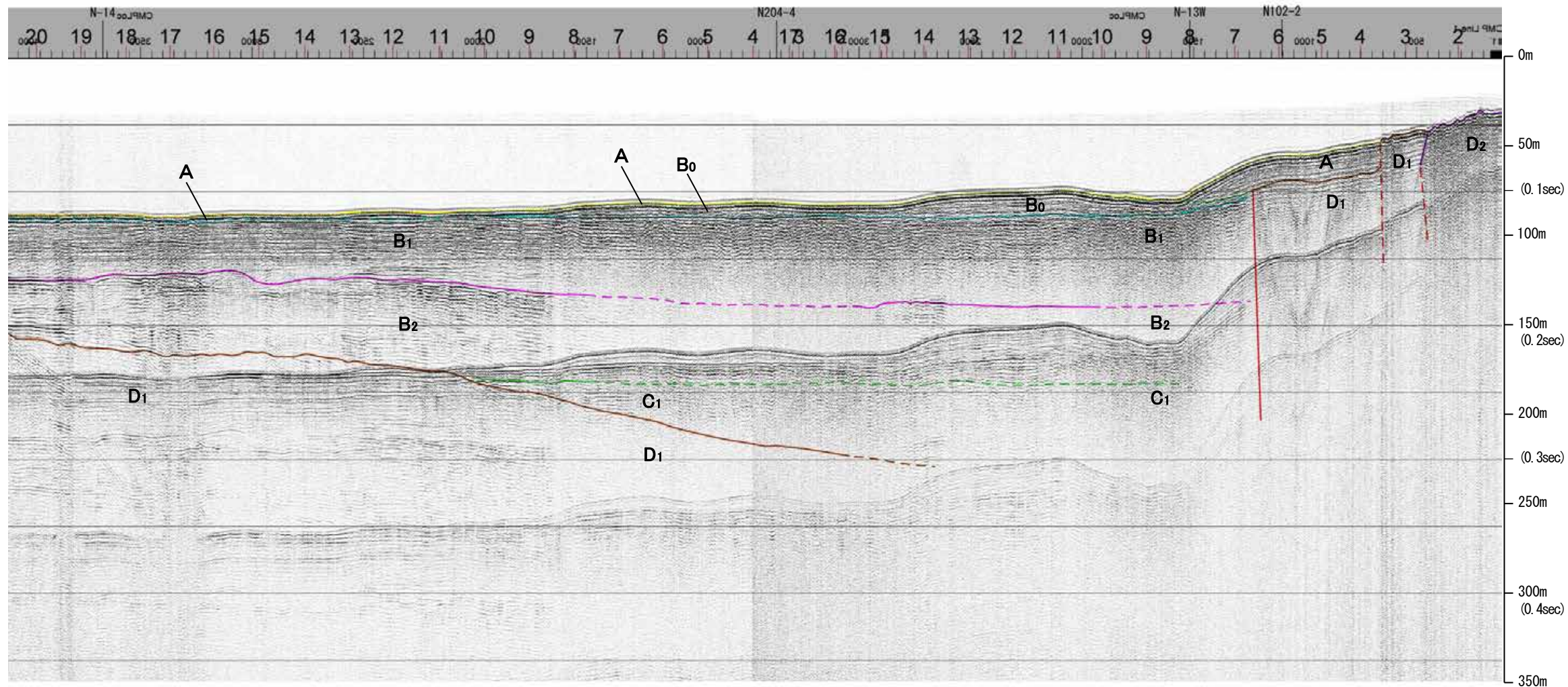


産総研ブーマー N26,N26-2

←NNW

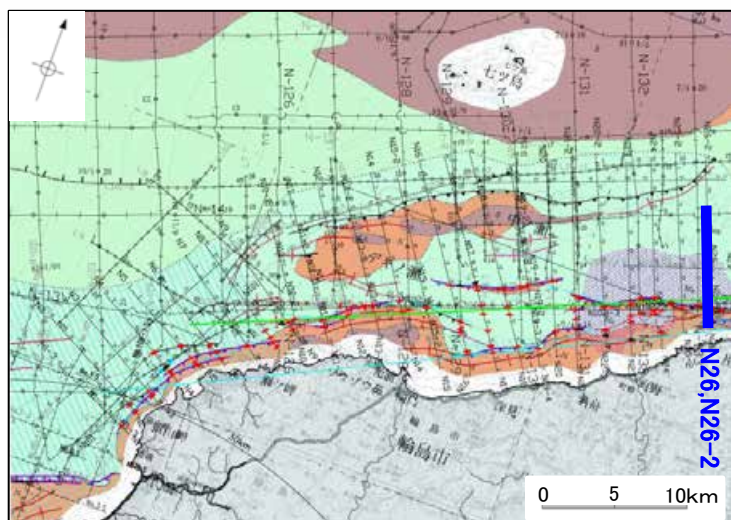
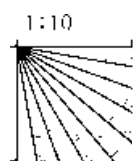
SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

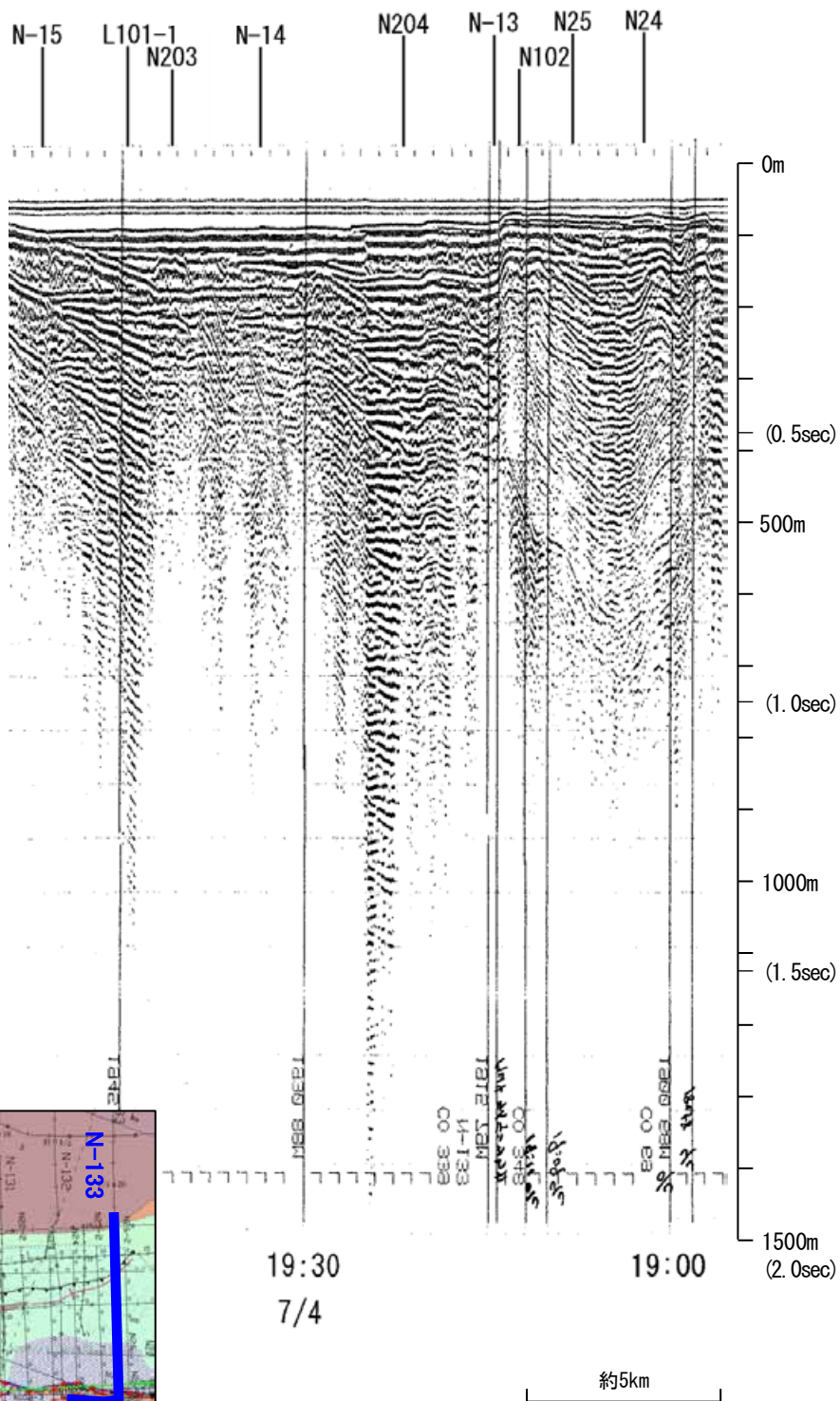
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	更新世	B ₂ 層	B ₂ 層
第三紀	前期	C層	C層
	鮮新世	D層	D層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



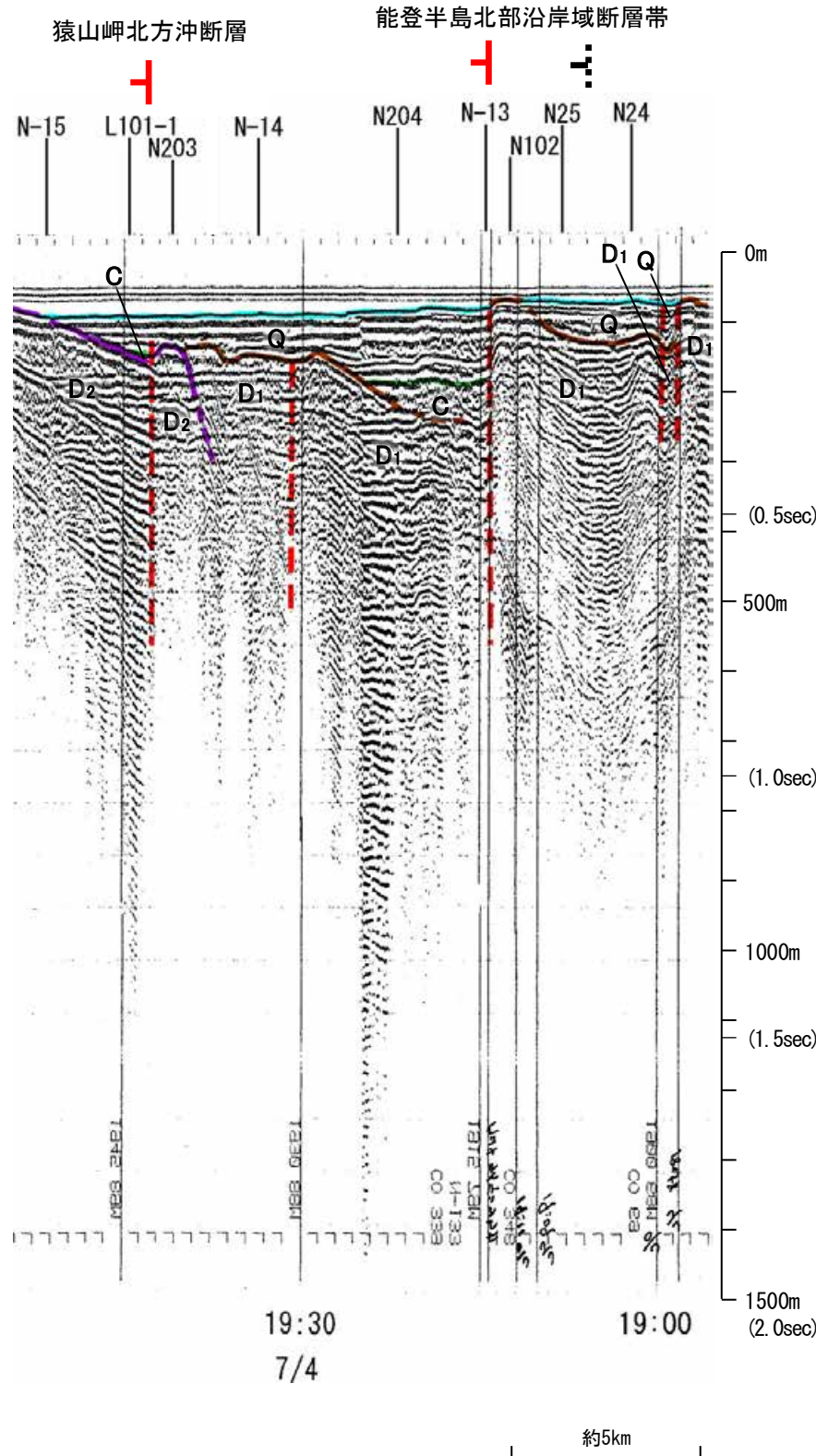
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-133

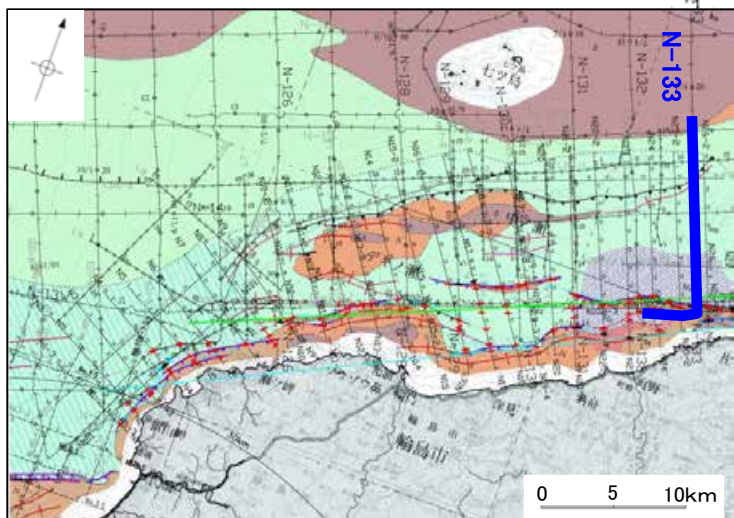
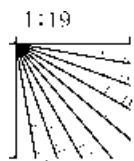
←NW SE→



←NW SE→



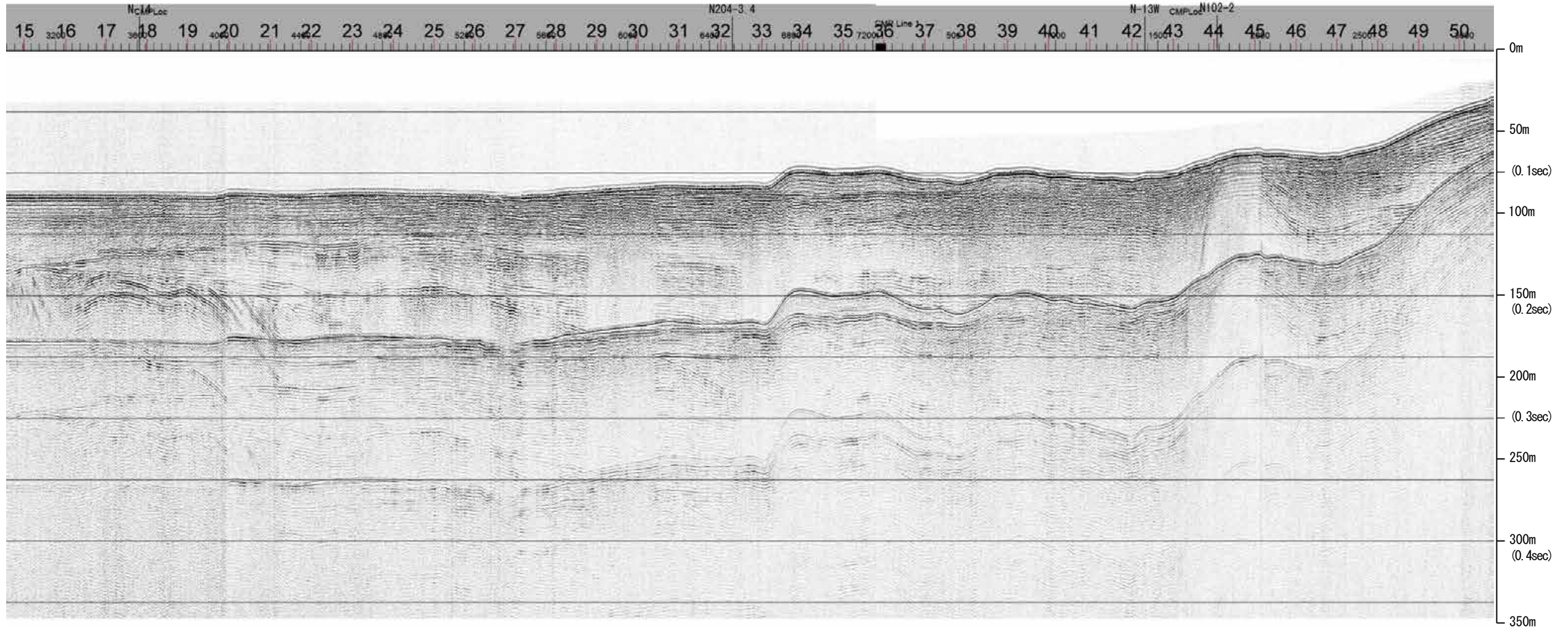
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	Q層
	中期	B層
第三紀	前期	B層
		B層
新第三紀	鮮新世	C層
	中新世	C層
		D層
古第三紀		D層
先第三紀		D層



産総研ブーマー N25-2

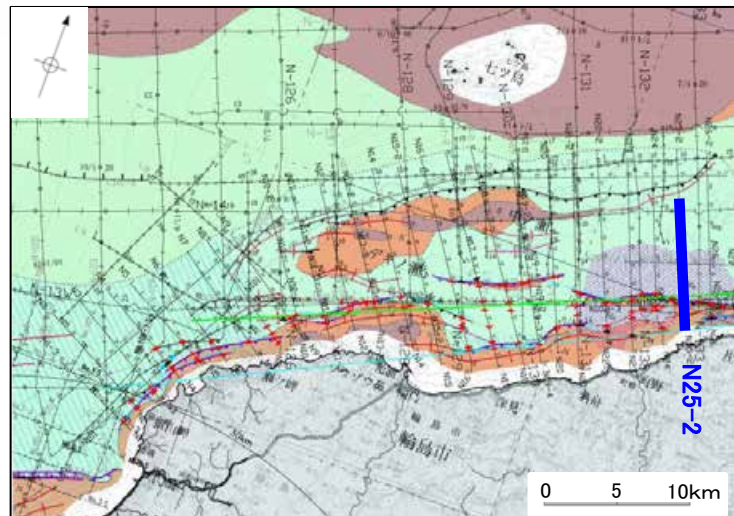
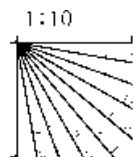
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	後期	B層	
		B ₁ 層	
	更新世	B ₂ 層	
		B ₃ 層	
前期	C層		
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	D層	
		D層	
古第三紀	D層		
先第三紀	D層		

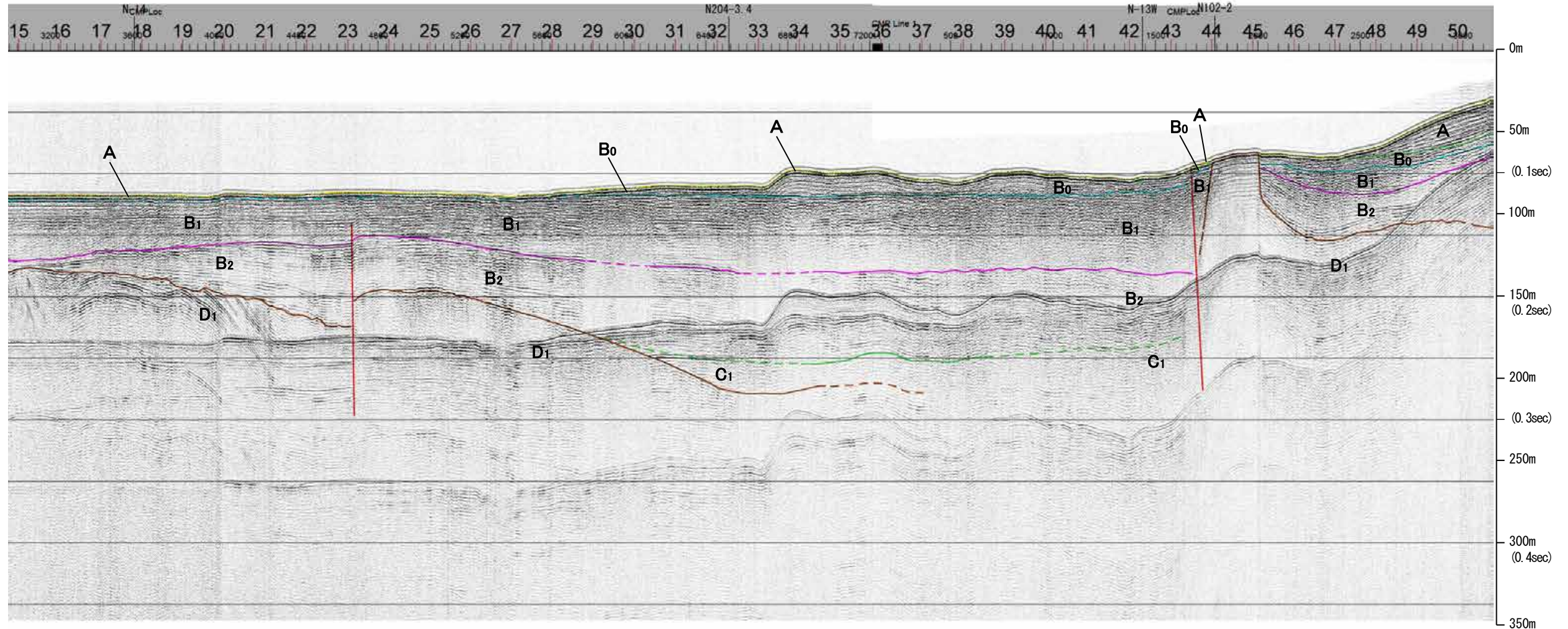


産総研ブーマー N25-2

←NNW

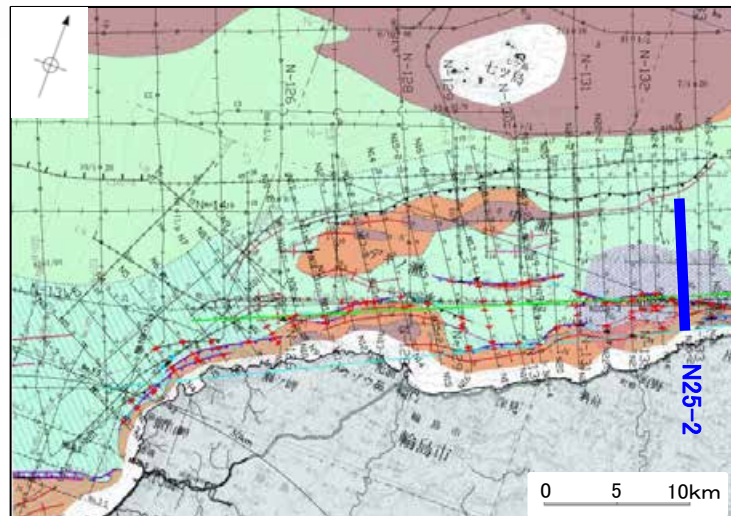
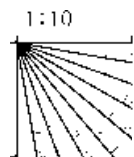
能登半島北部沿岸域断層帯

SSE→



約1km

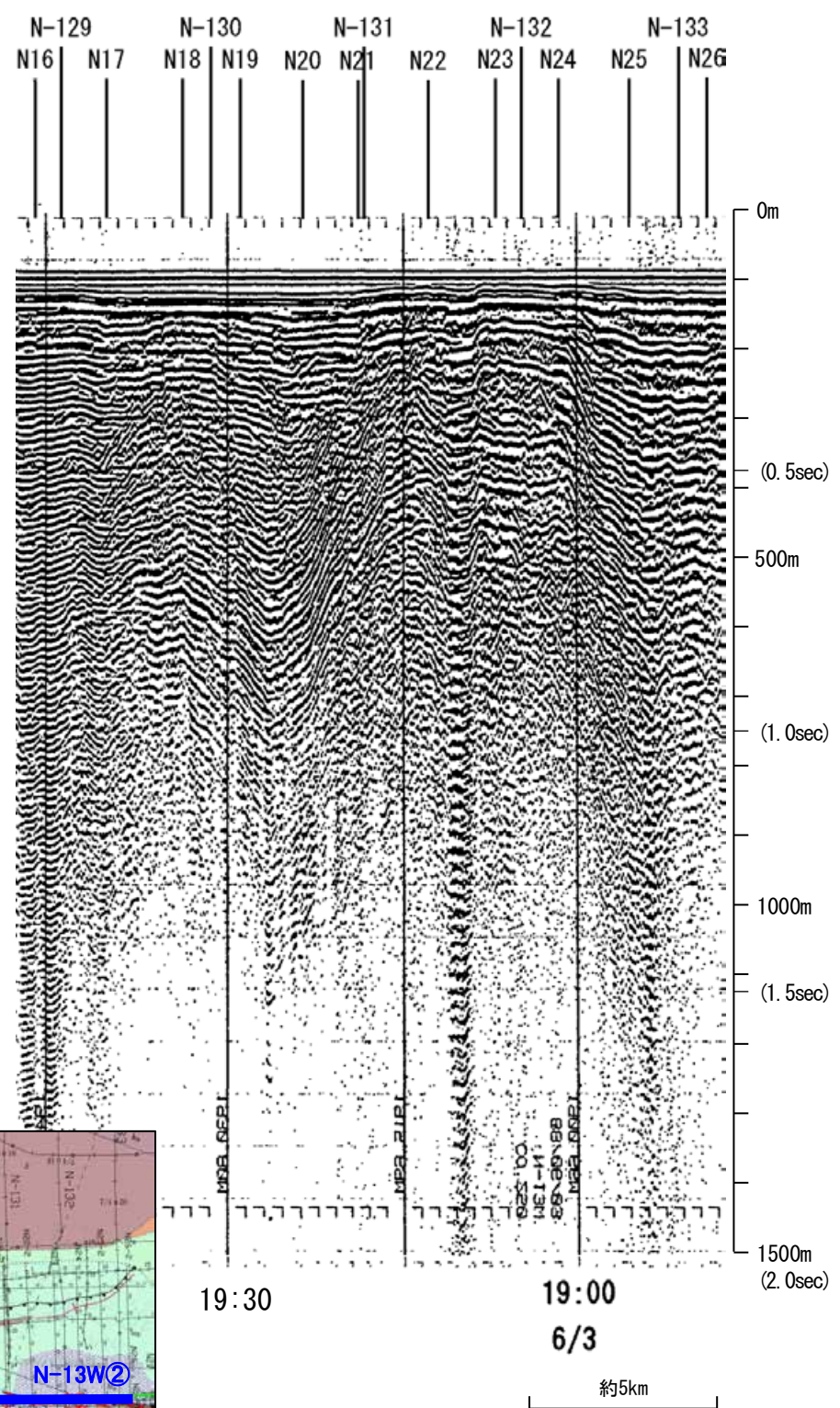
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層	B ₂ 層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D ₁ 層	D ₁ 層
	中新世	D ₂ 層	D ₂ 層
古第三紀		D層	D層
先第三紀			



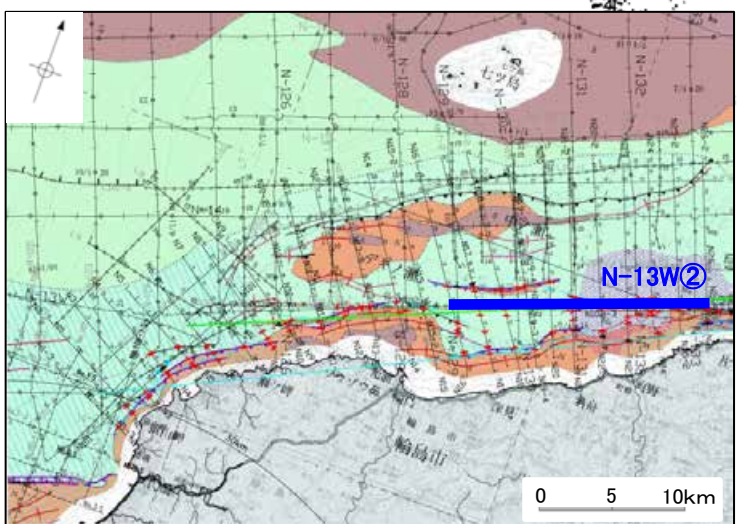
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-13W②

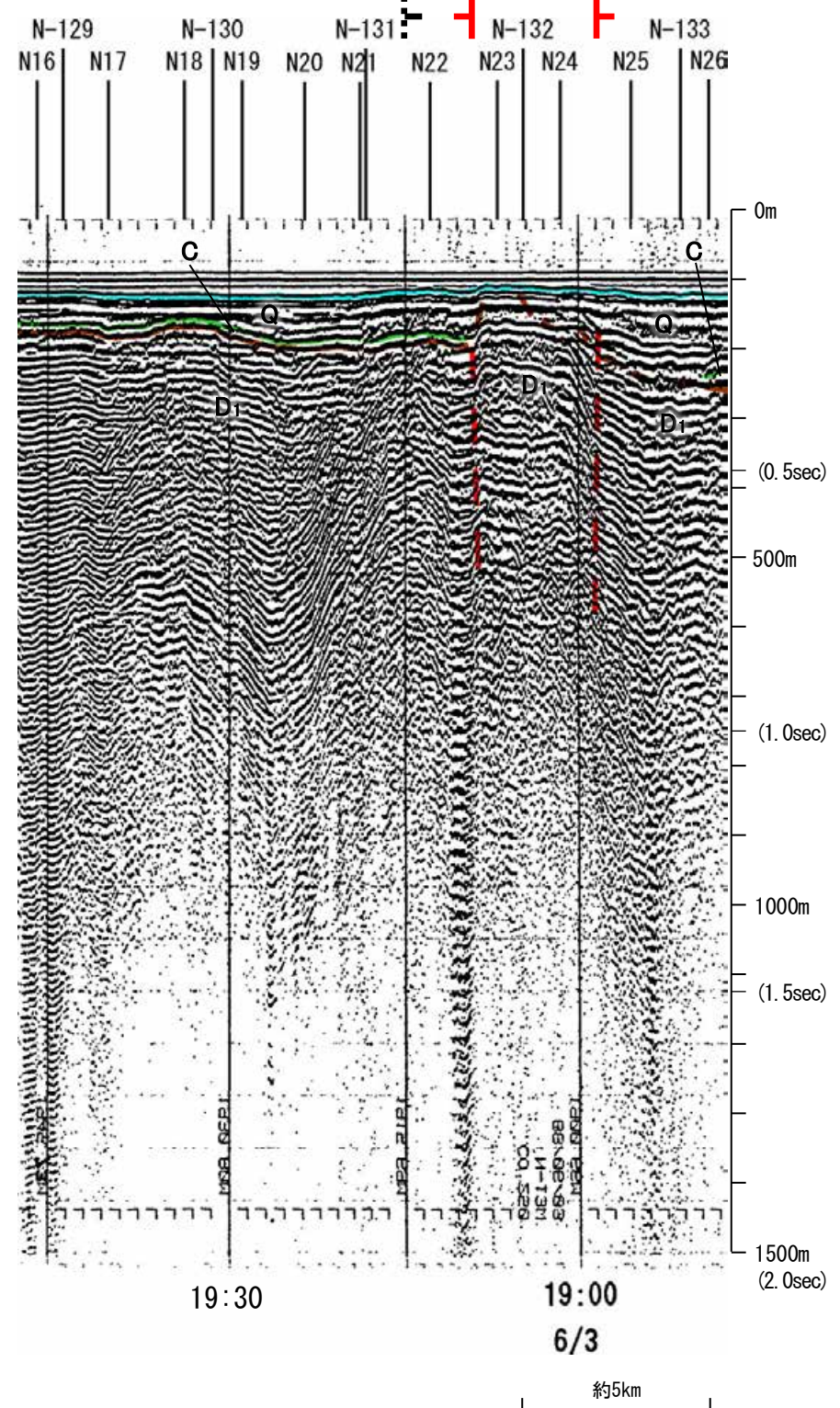
←SW NE→



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		Q層
	更新世	B層
中期	B層	
前期	C層	
	C層	
第三紀	鮮新世	D層
	中新世	D層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	



←SW NE→
能登半島北部沿岸域断層帯

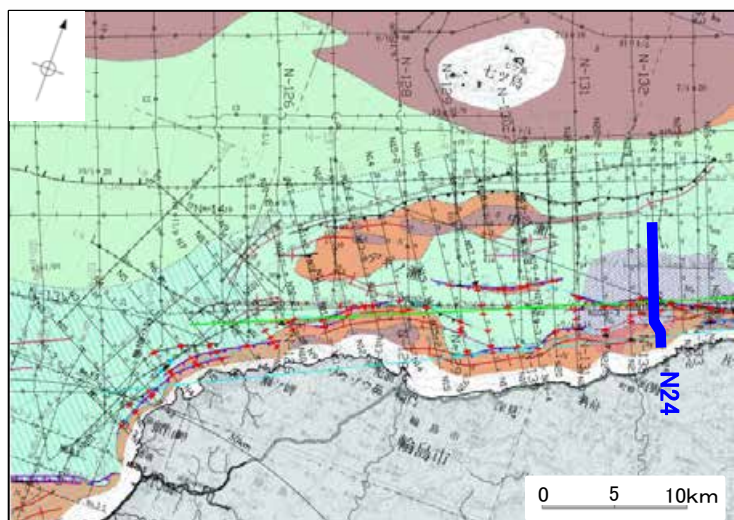
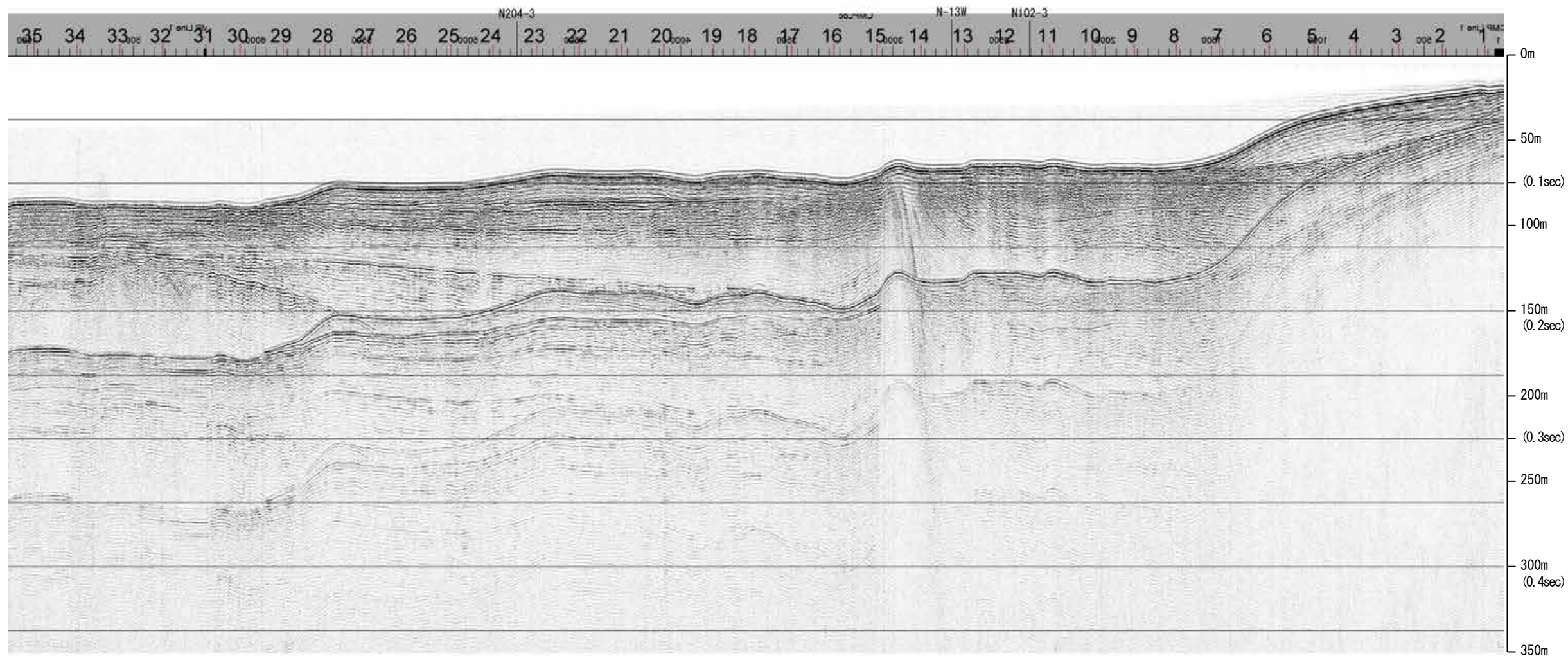


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N24

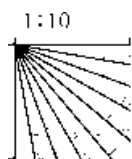
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	B層	B層
	中期	B層	B層
第三紀	前期	C層	C層
	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

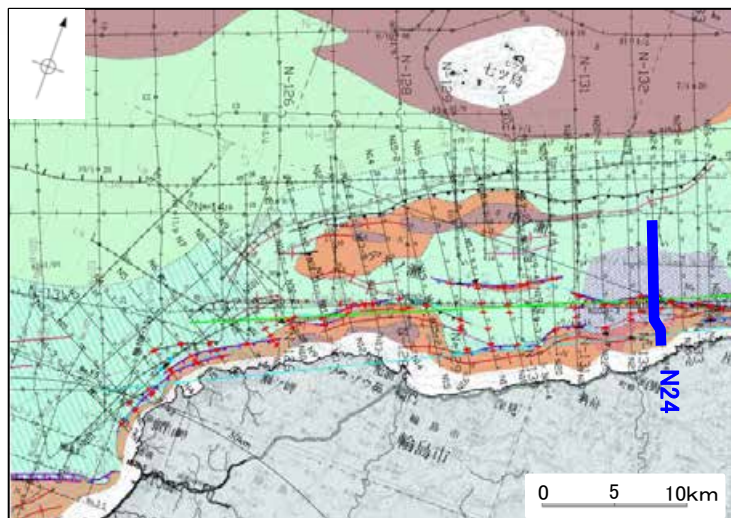
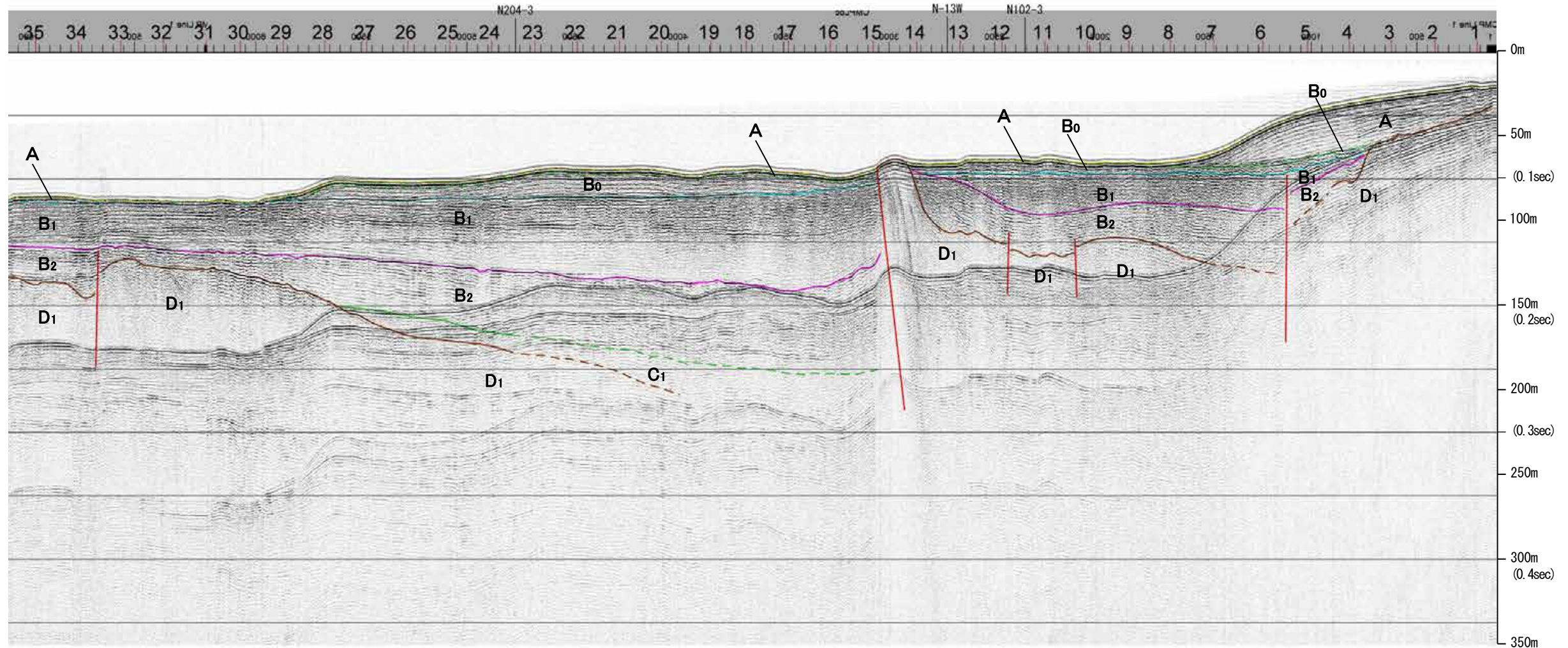


産総研ブーマー N24

←NNW

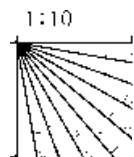
能登半島北部沿岸域断層帯

SSE→



約1km

地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B ₁ 層
	更新世	B ₂ 層
		B ₁ 層
前期	B ₂ 層	
第三紀	鮮新世	C ₁ 層
		C ₂ 層
	中新世	D ₁ 層
		D ₂ 層
古第三紀	D ₁ 層	
先第三紀	D ₂ 層	

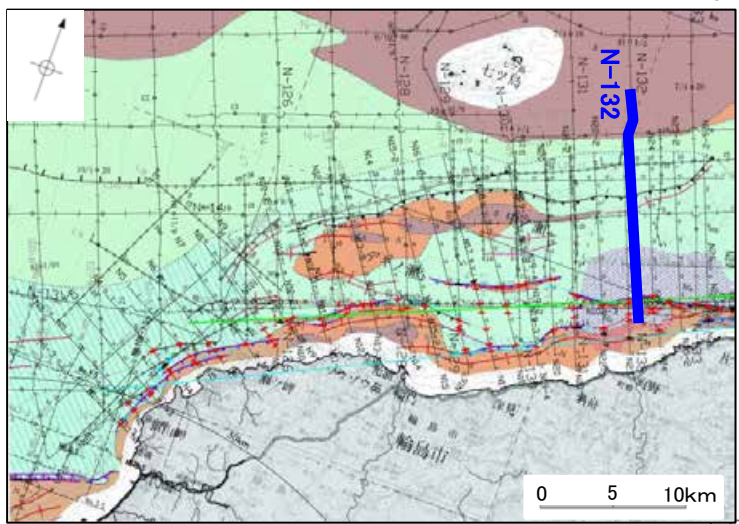
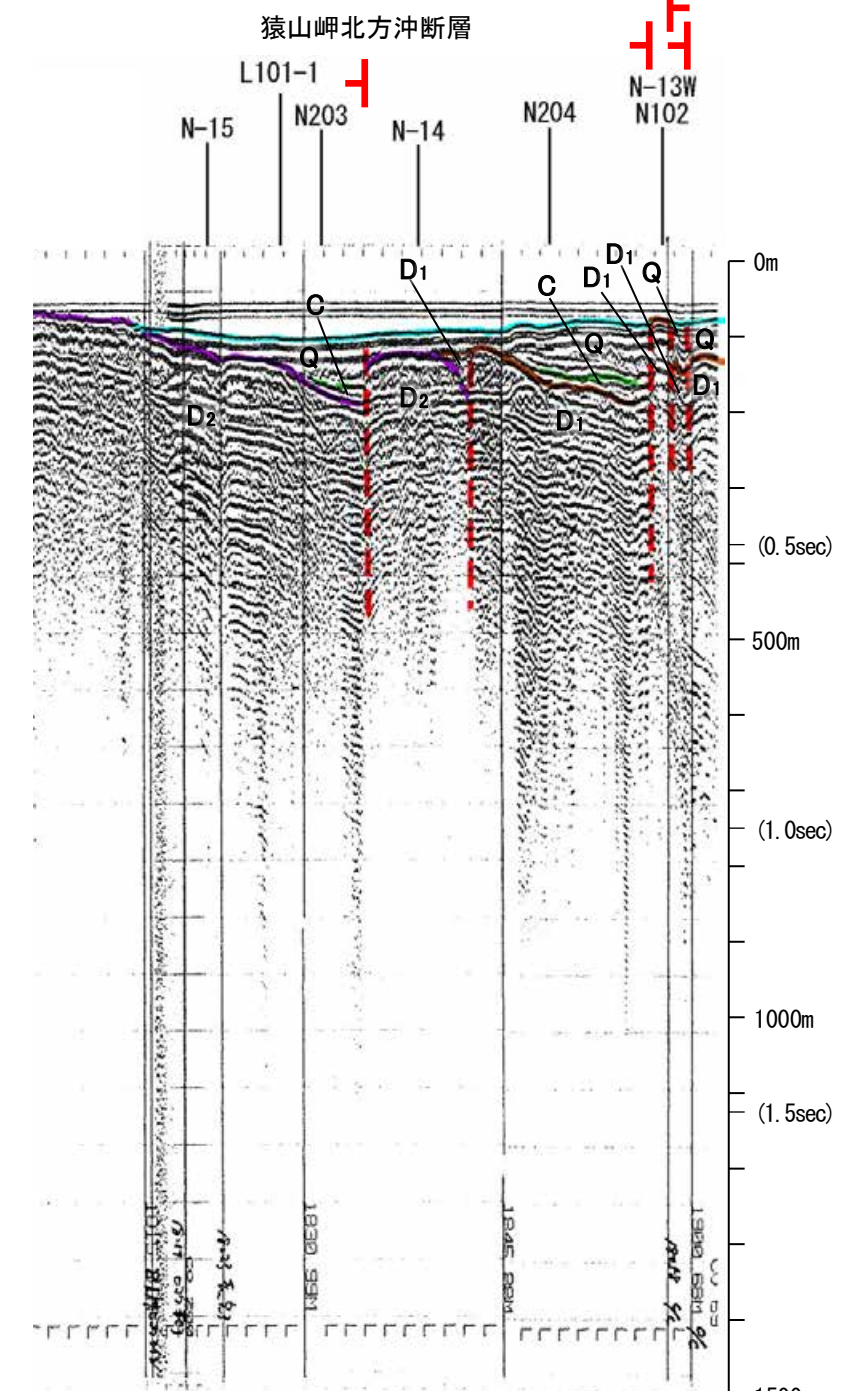
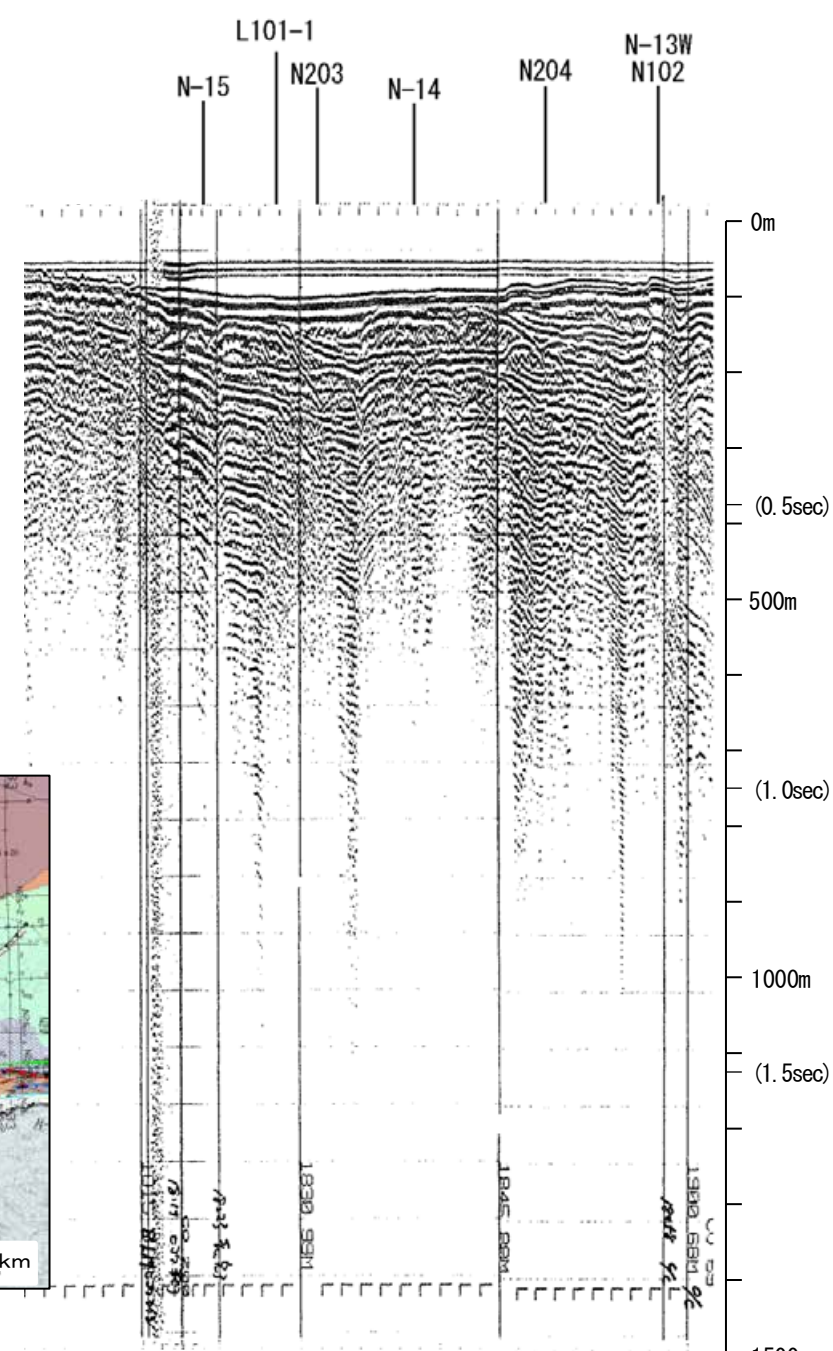


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

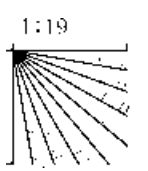
地質調査所エアガン N-132

←NW SE→

←NW SE→
能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		Q層	B層
	中期	B層	B層
	前期	B層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	C層	C層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

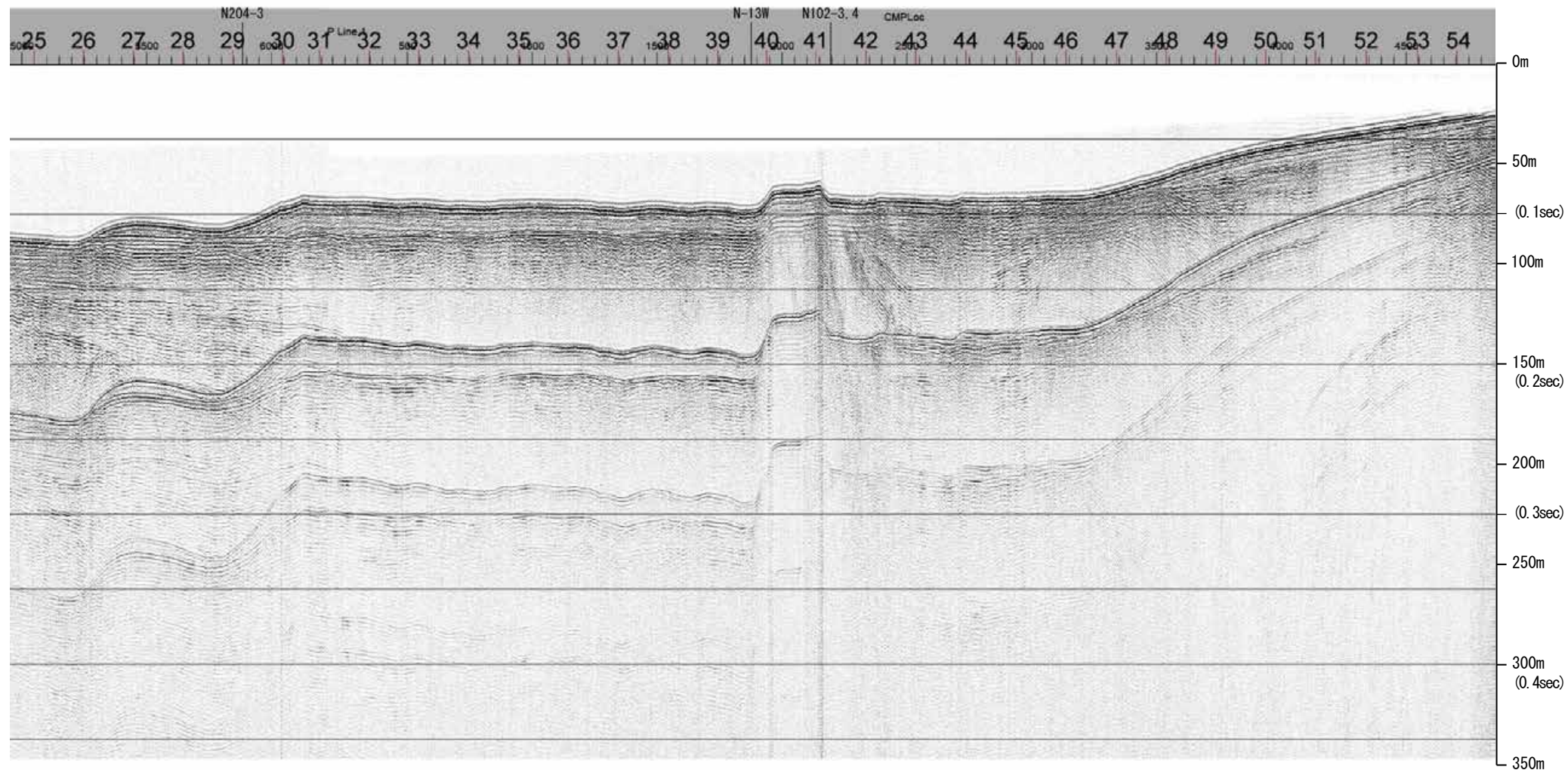


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N23

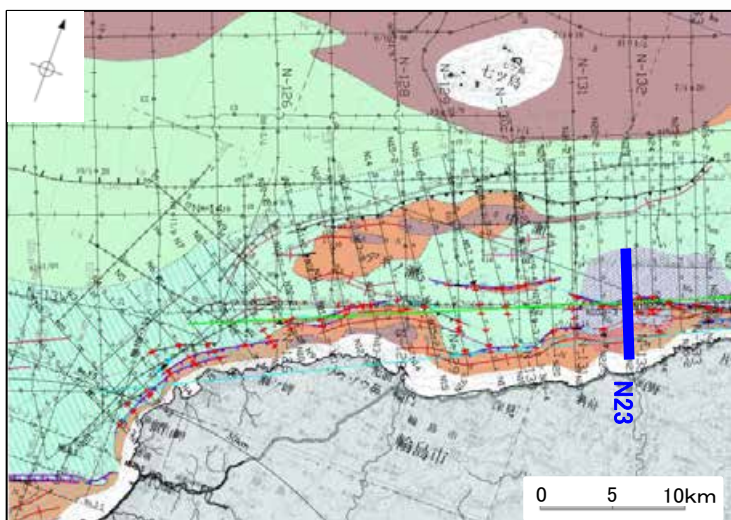
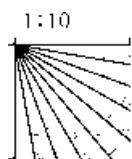
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
	前期	B層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層

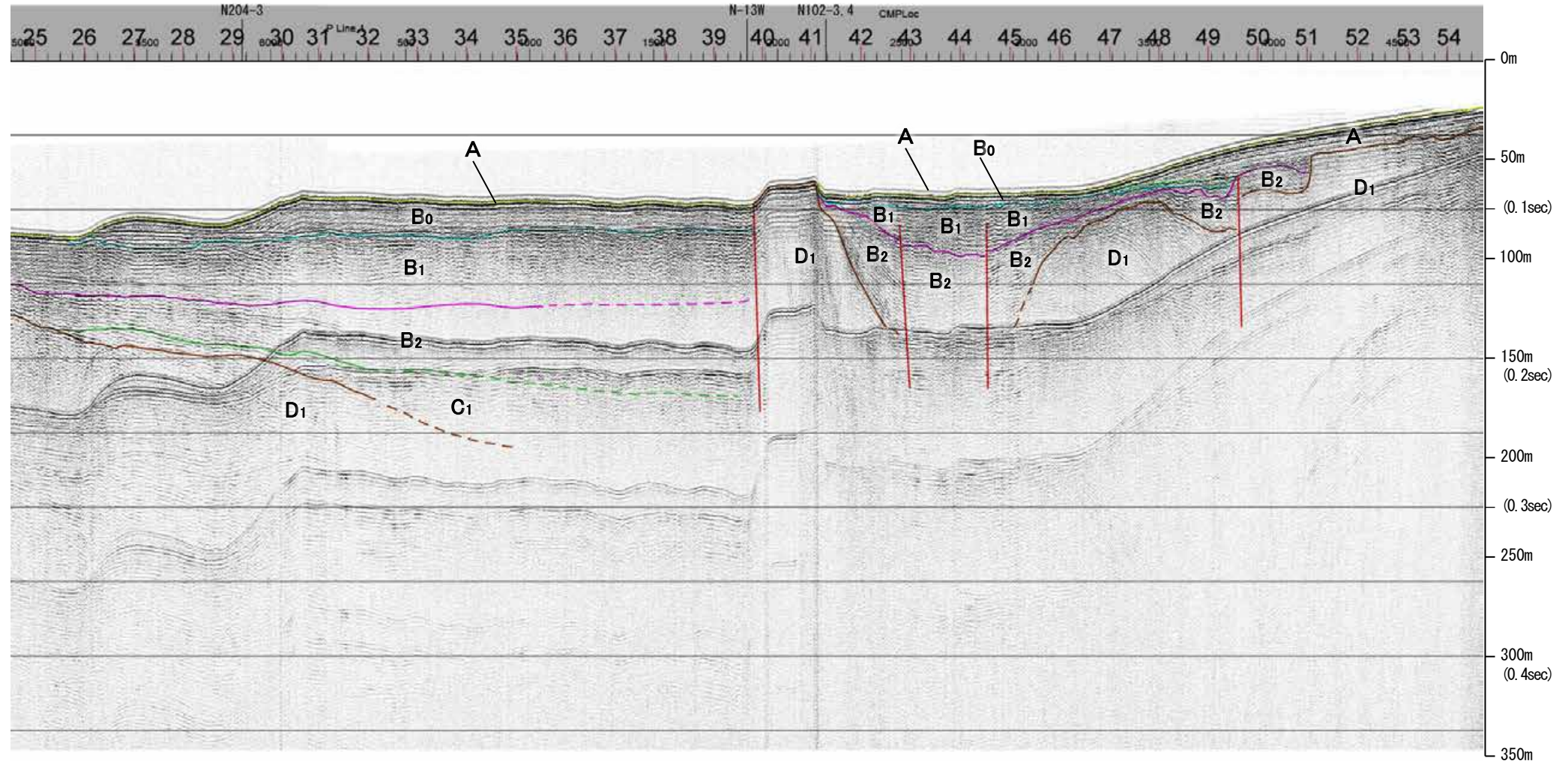


産総研ブーマー N23

←NNW

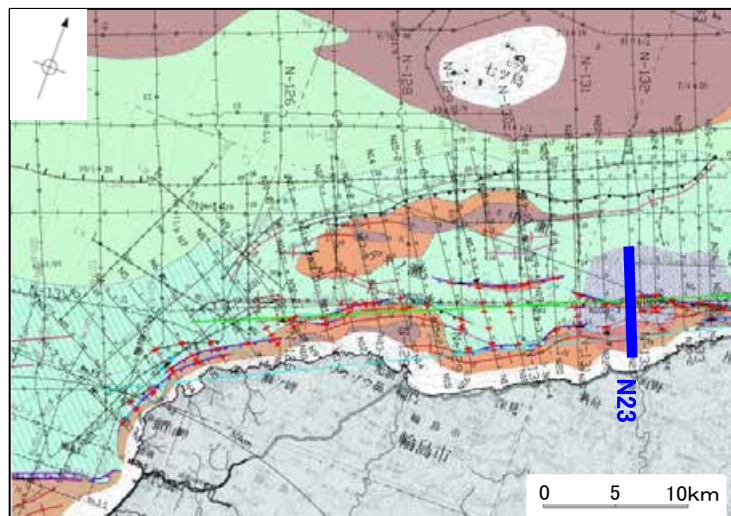
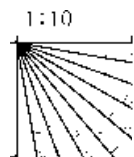
能登半島北部沿岸域断層帯

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	更新世	B ₂ 層	B ₂ 層
前期	B ₃ 層	B ₃ 層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D ₁ 層	D ₁ 層
		D ₂ 層	D ₂ 層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

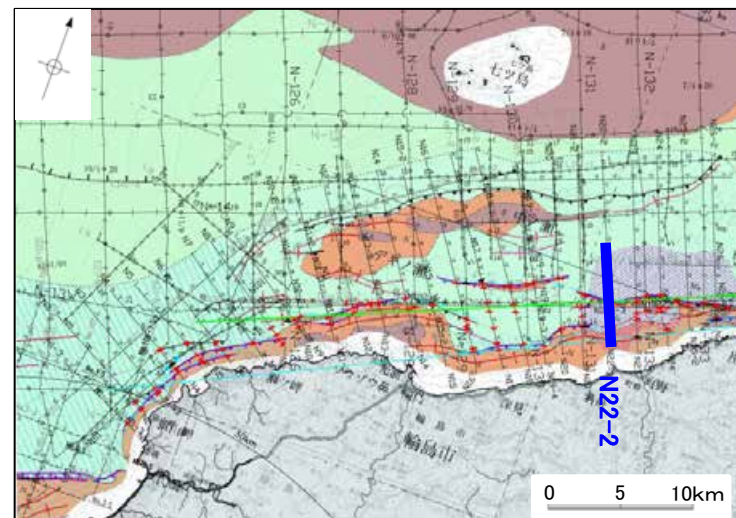
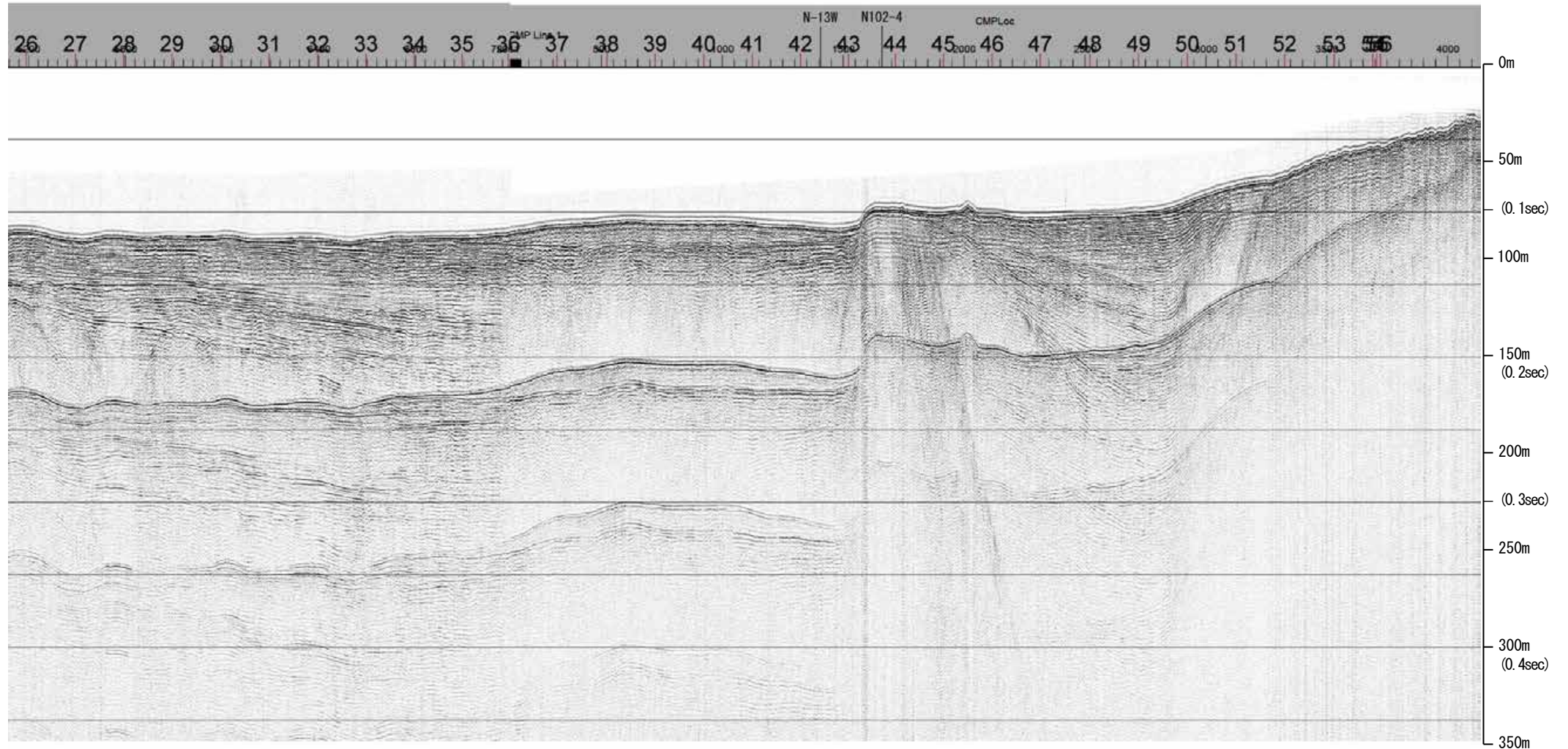


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N22-2

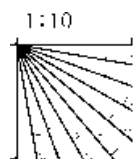
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	B層	B層
	中期	B層	B層
新第三紀	前期	C層	C層
	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

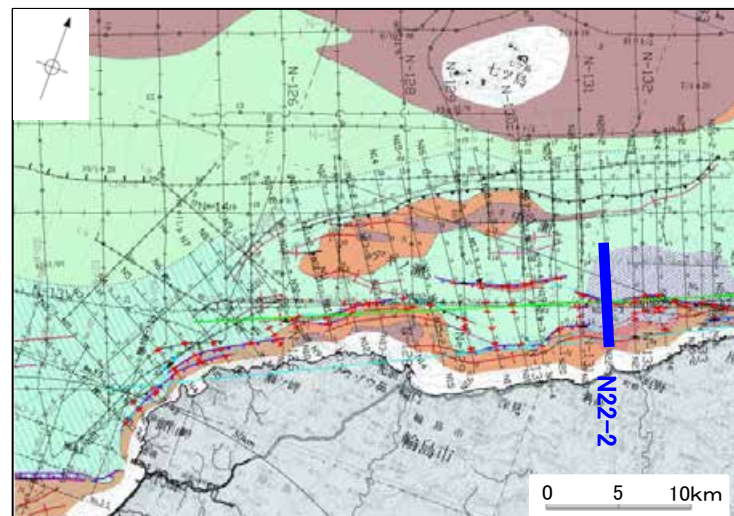
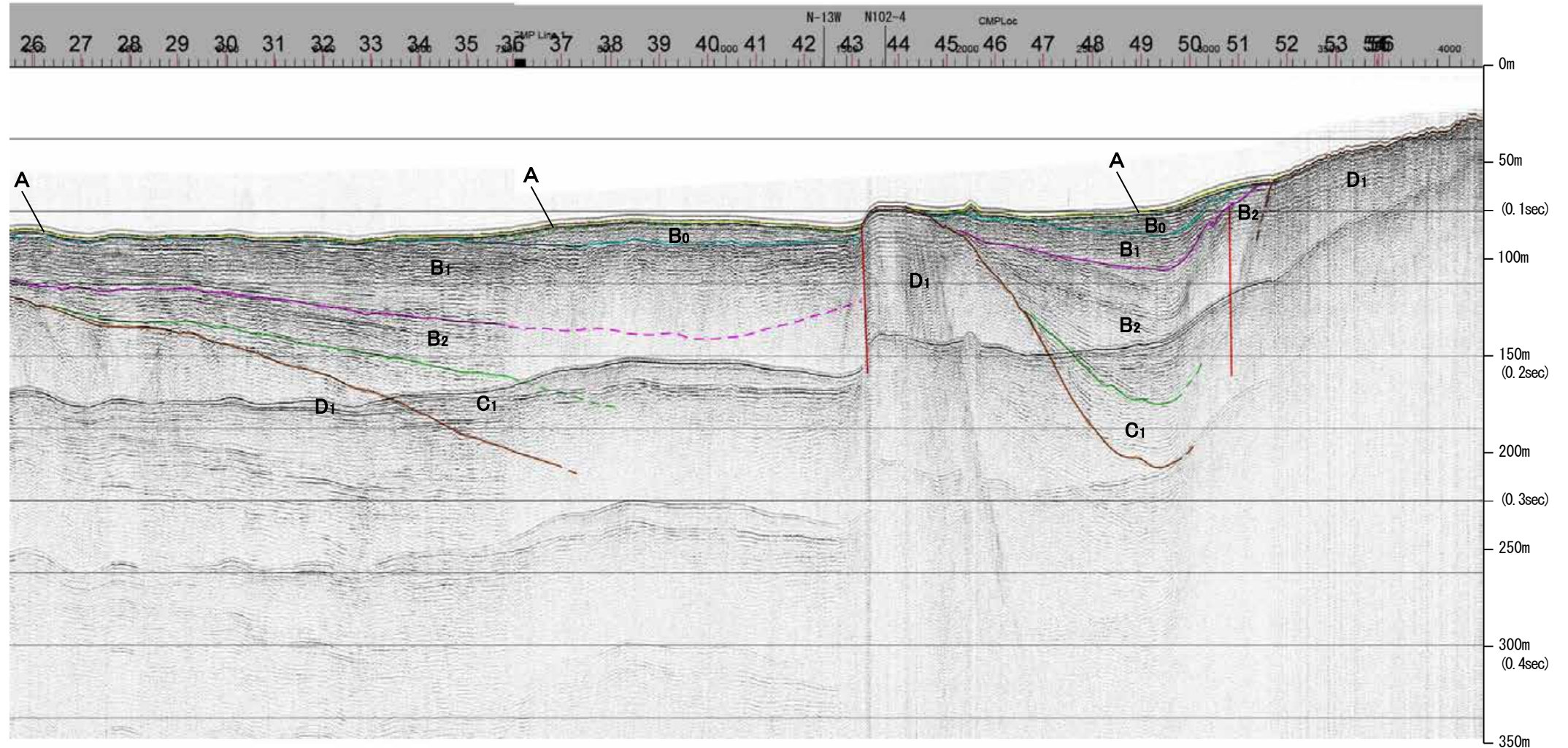


産総研ブーマー N22-2

←NNW

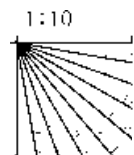
能登半島北部沿岸域断層帯

SSE→



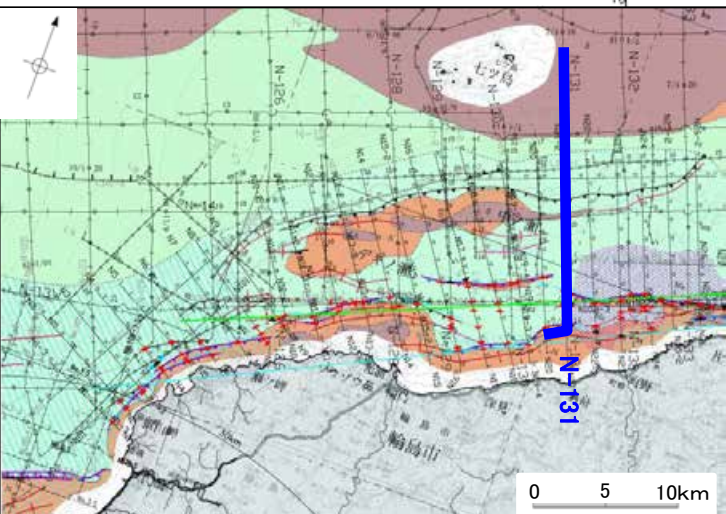
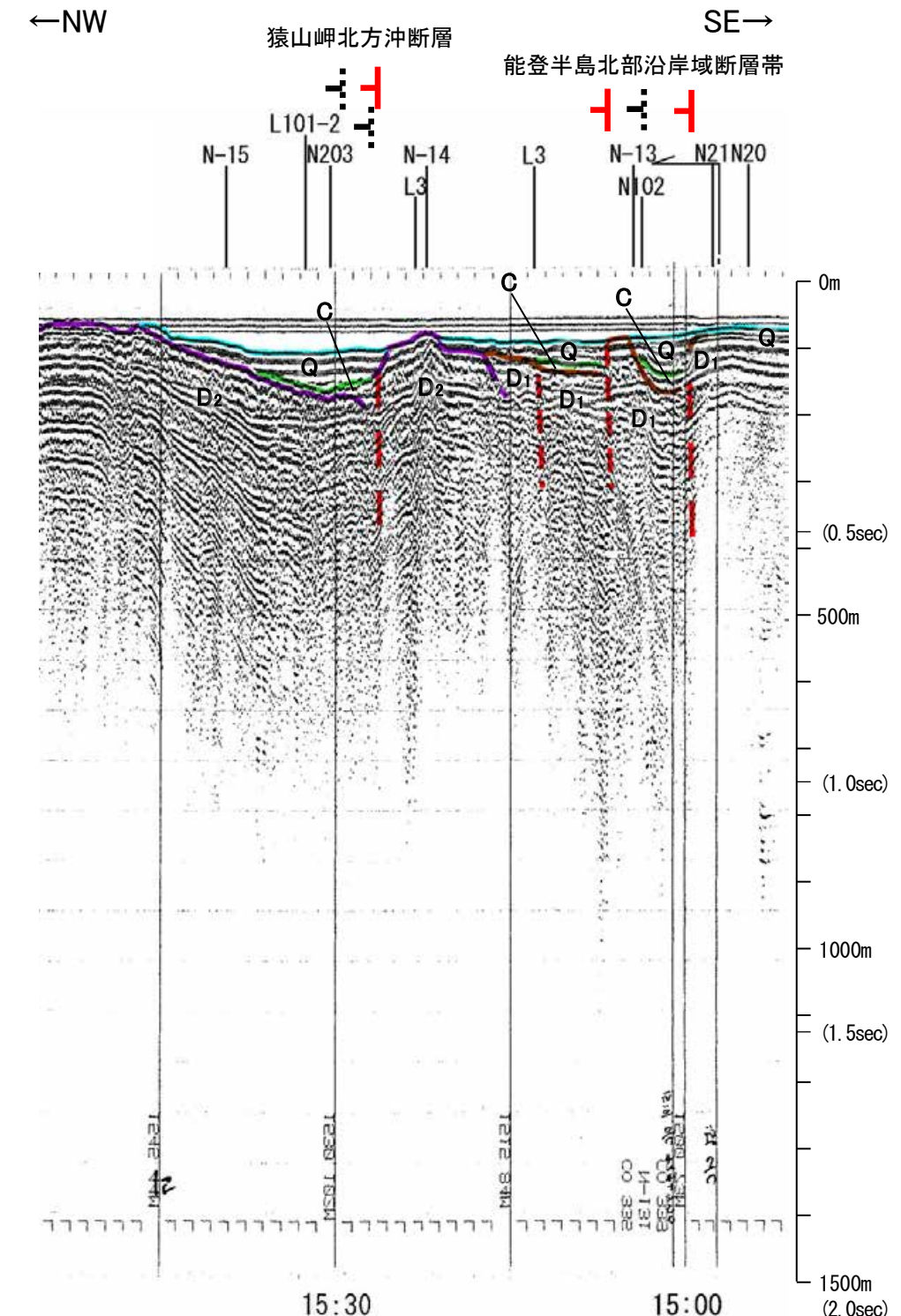
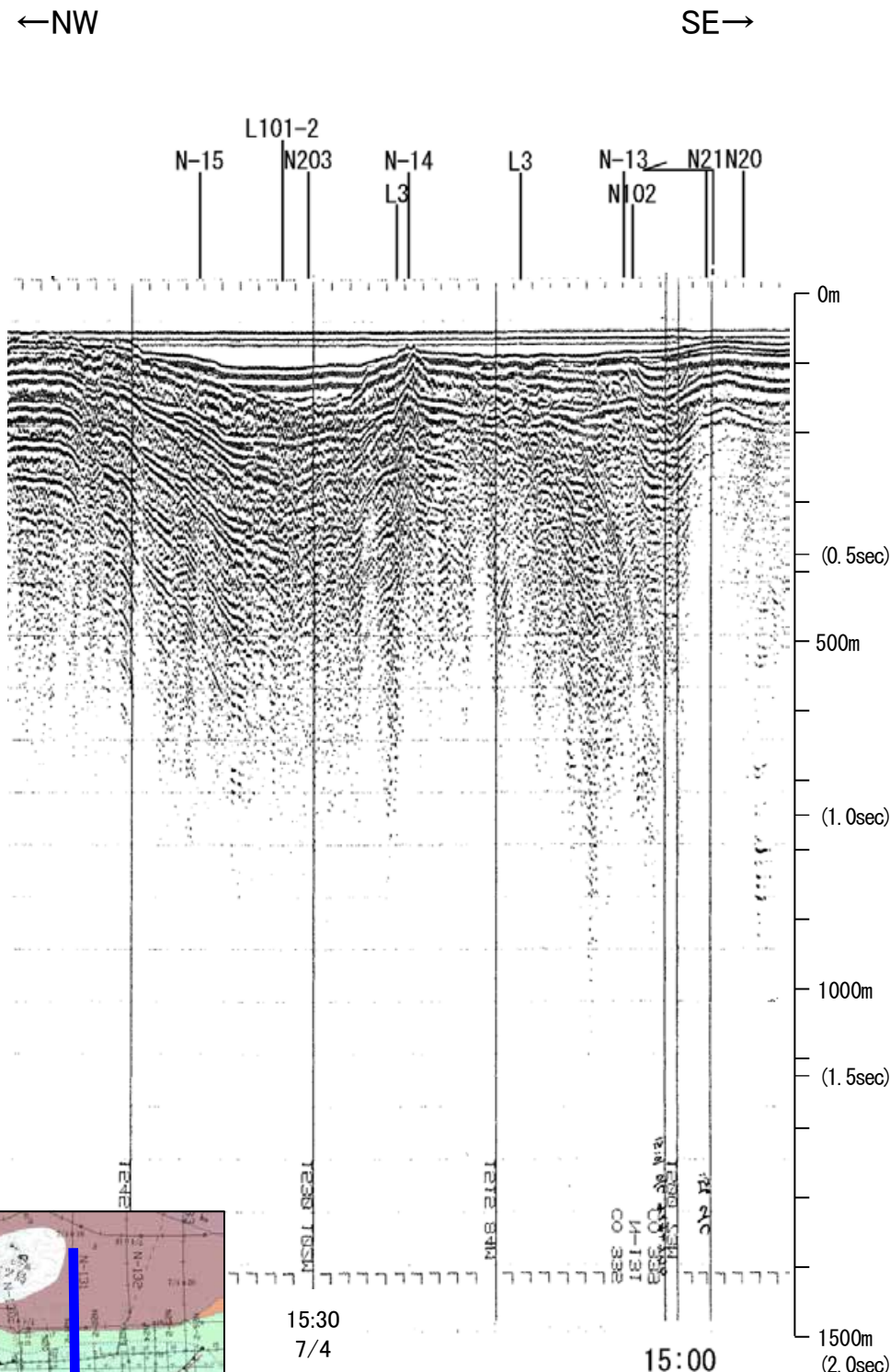
約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層	B ₂ 層
		B ₃ 層	B ₃ 層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D ₁ 層	D ₁ 層
	中新世	D ₂ 層	D ₂ 層
		D ₃ 層	D ₃ 層
古第三紀			
先第三紀			



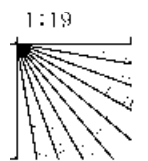
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-131



15:30
7/4

地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	C層
古第三紀	D層	
	先第三紀	D層

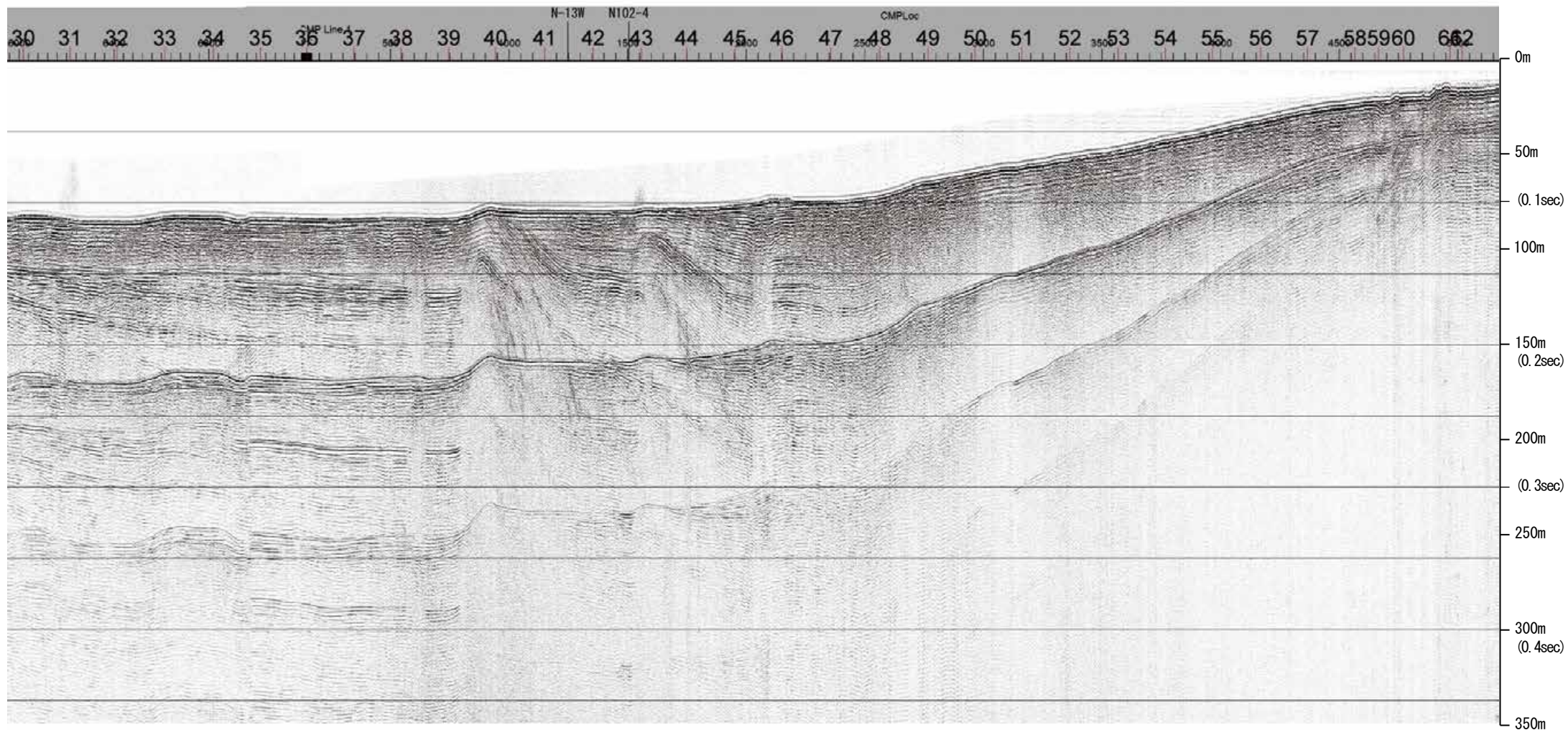


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N21-2

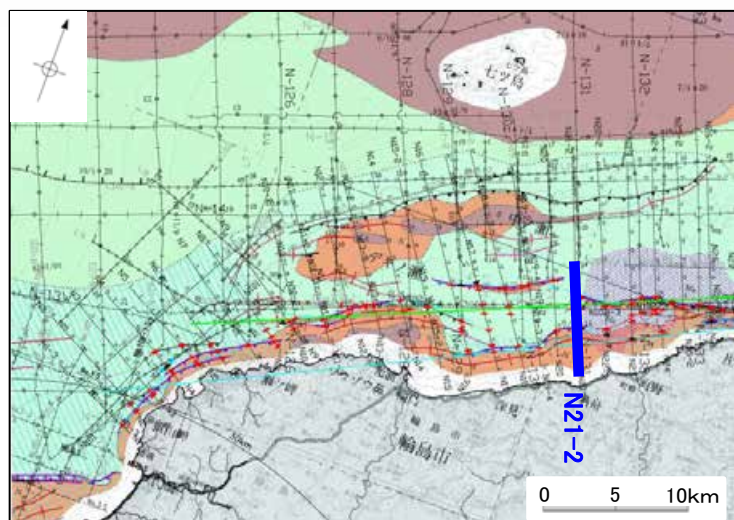
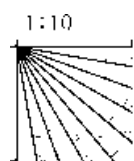
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
前期	B層	B層	
	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

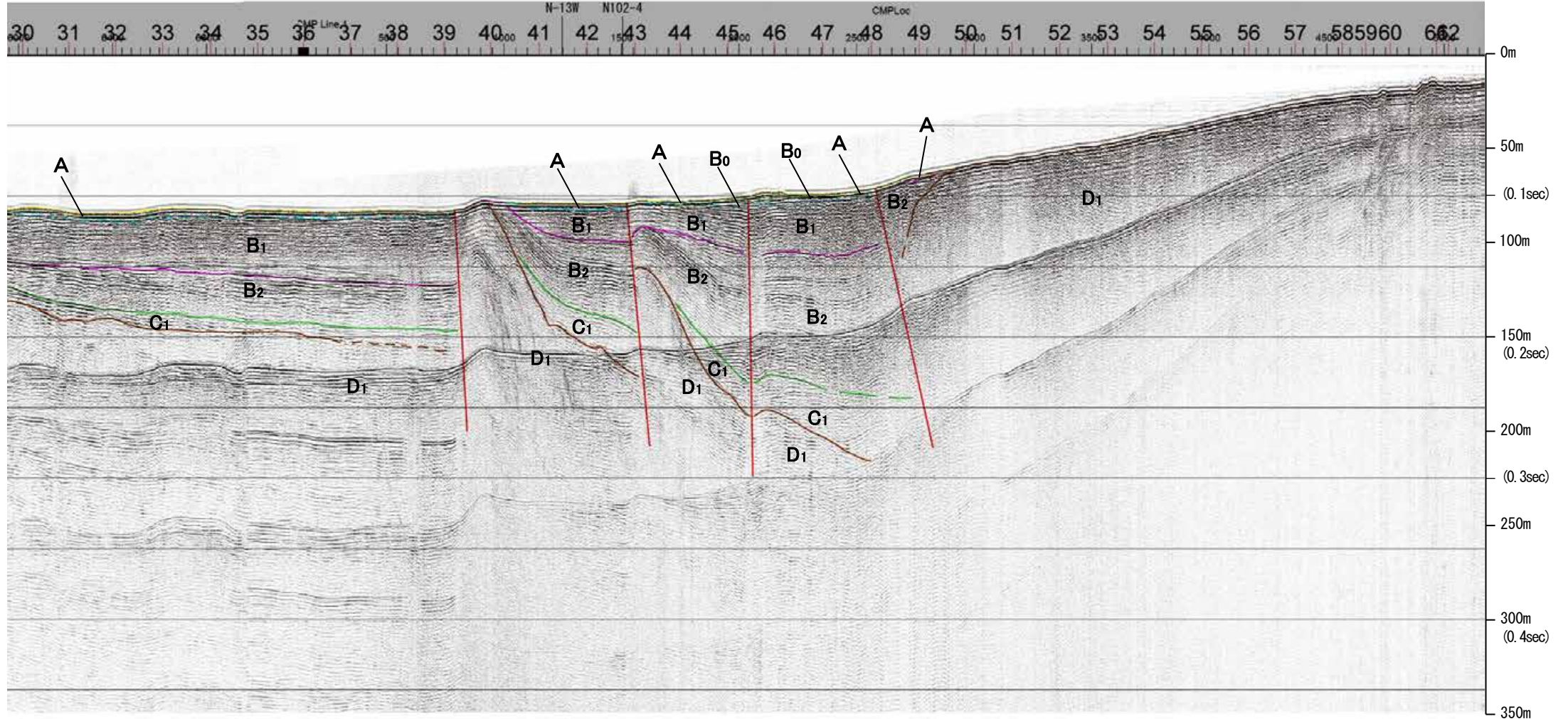


産総研ブーマー N21-2

←NNW

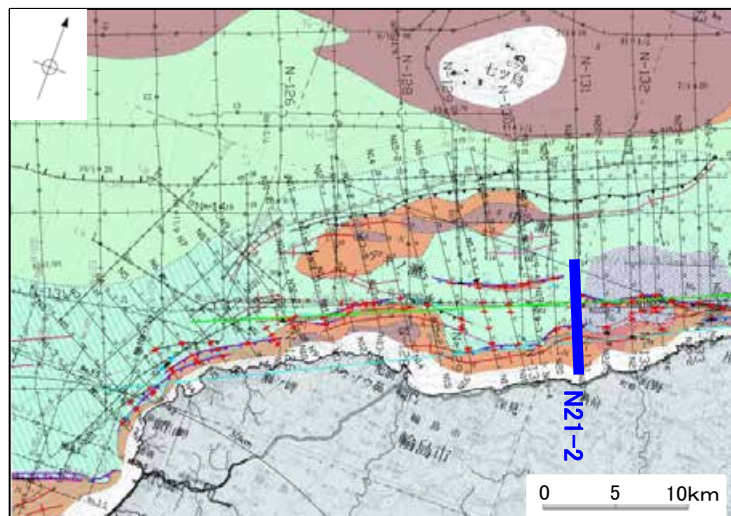
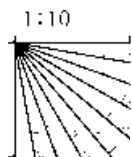
SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	B層	B層
	中期	B層	B層
新第三紀	前期	C層	C層
	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

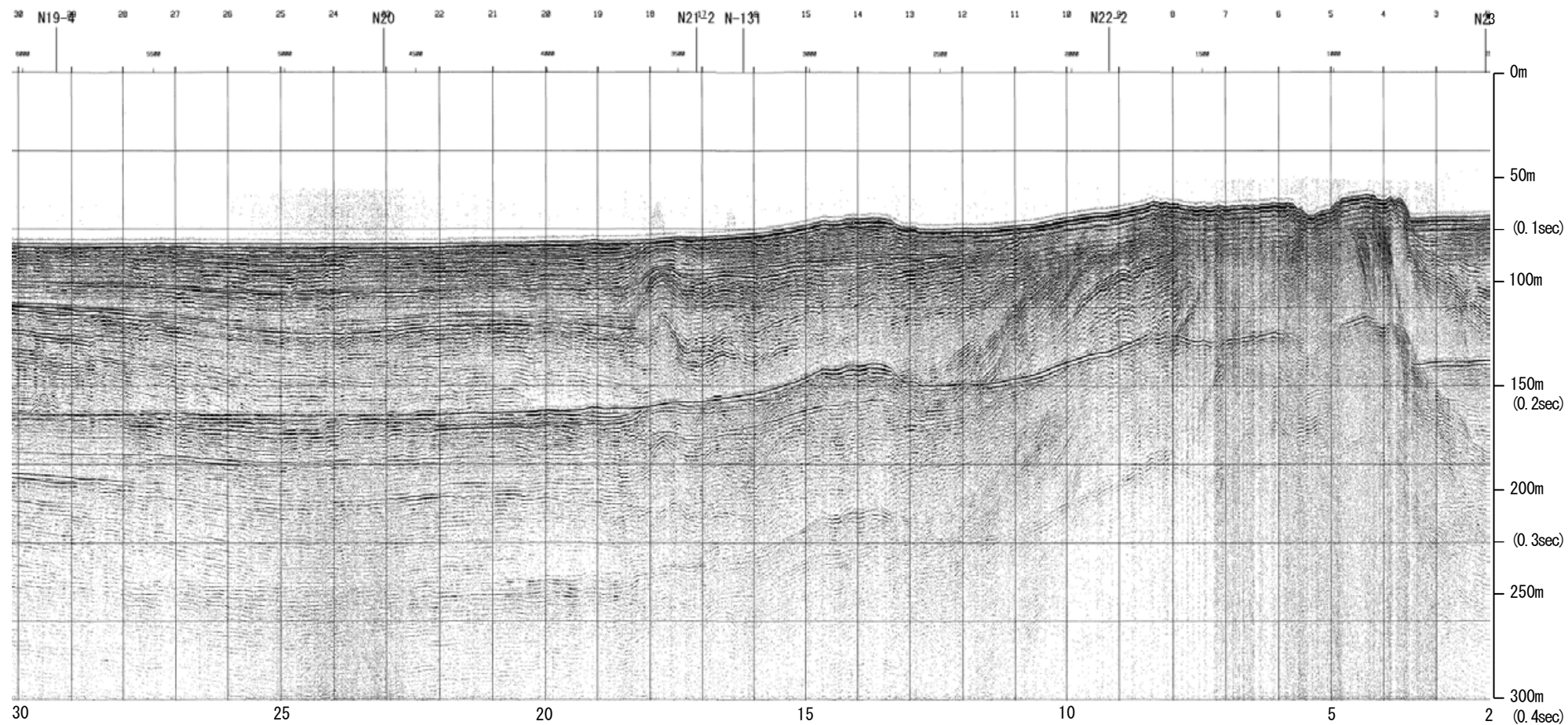


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N102-4

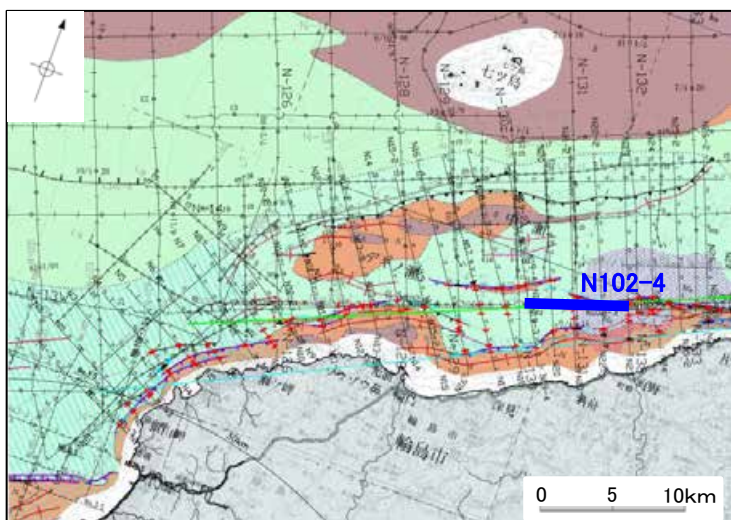
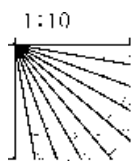
←WSW

ENE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
第三紀	中期	B層	B層
	前期	C層	C層
		C層	C層
鮮新世	D層	D層	
新第三紀	中新世	D層	D層
	D層	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

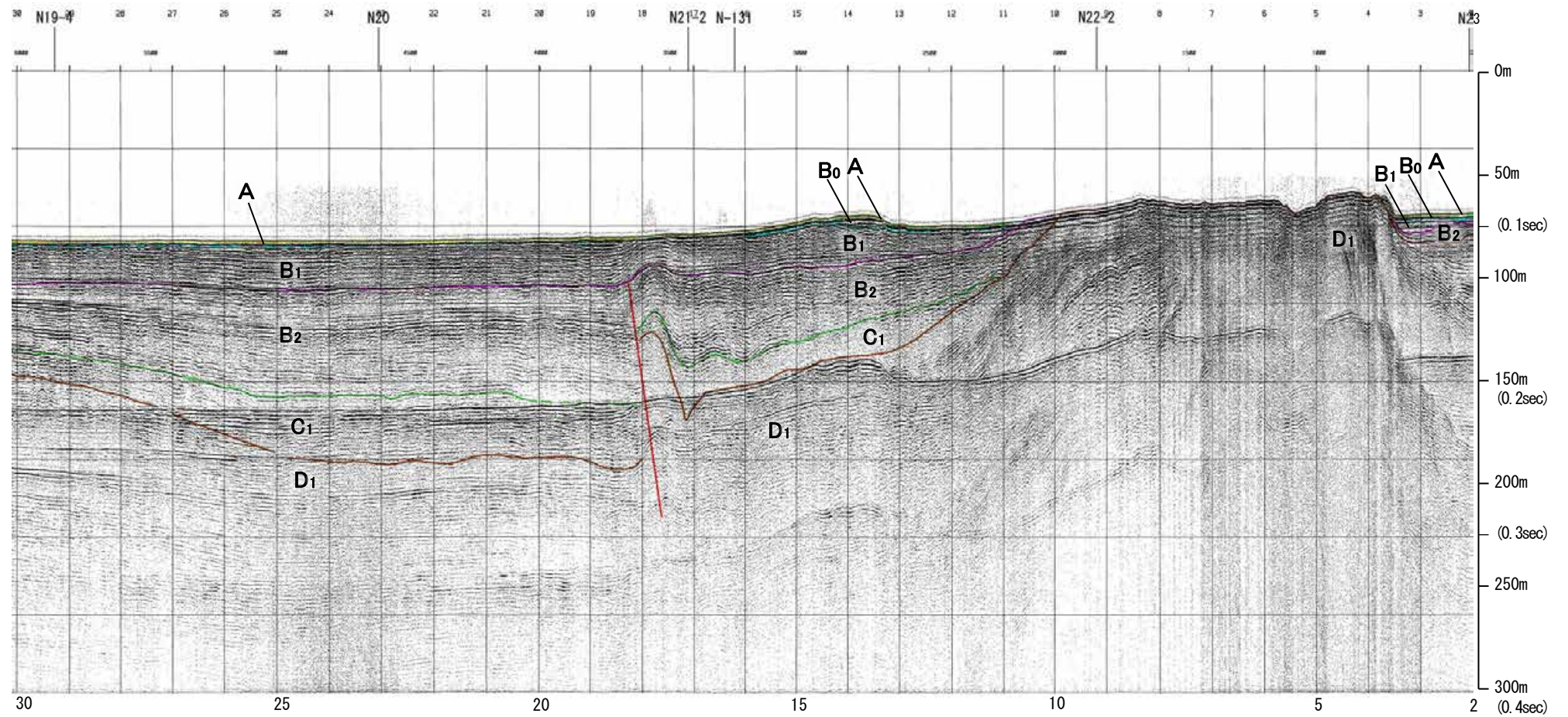


産総研ブーマー N102-4

←WSW

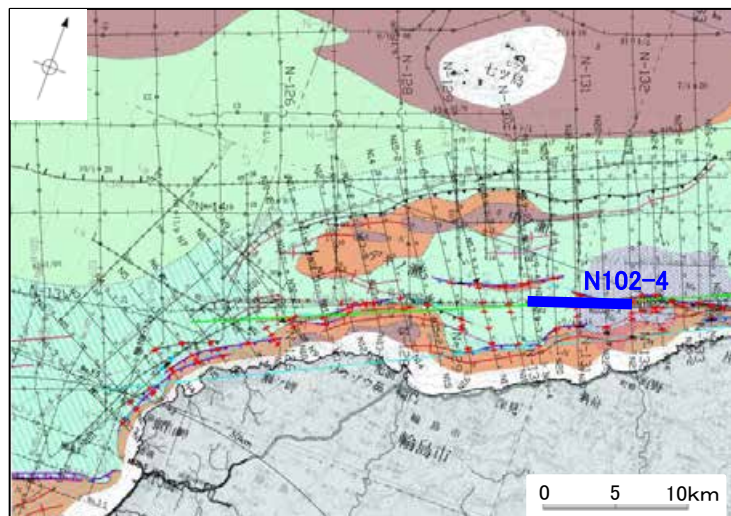
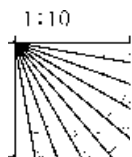
ENE→

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	更新世	B層
	中期	B層
前期	C層	
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	

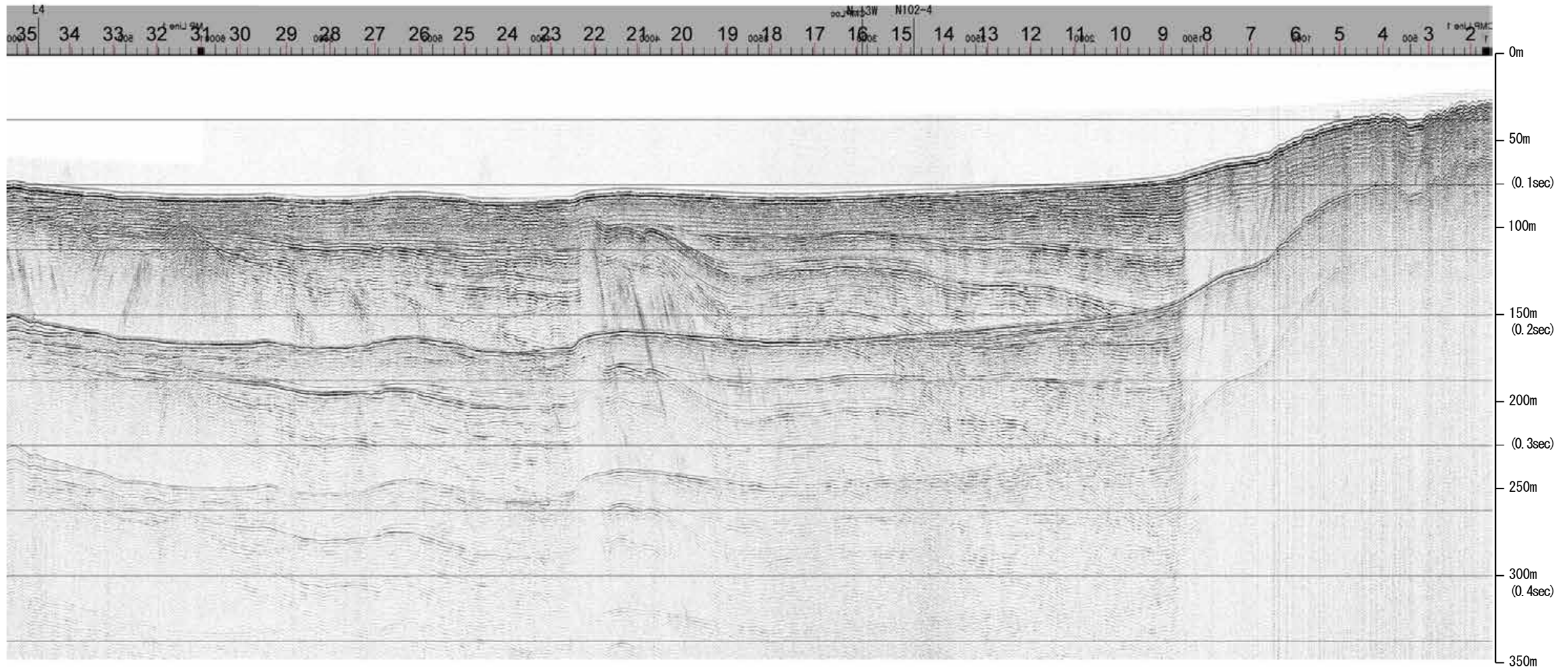


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N20

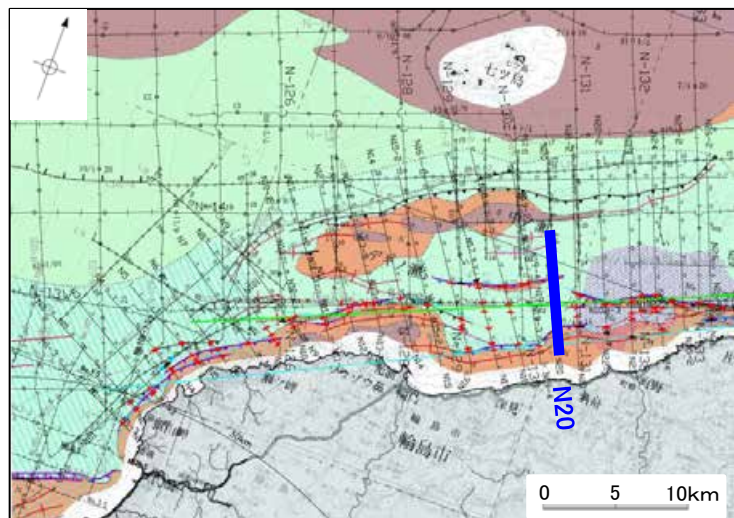
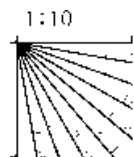
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	後期	B層	
		B層	
	更新世	Q層	
中期	B層		
	B層		
前期	C層		
	C層		
鮮新世	C層		
	D層		
中新世	D層		
	D層		
古第三紀	D層		
先第三紀	D層		

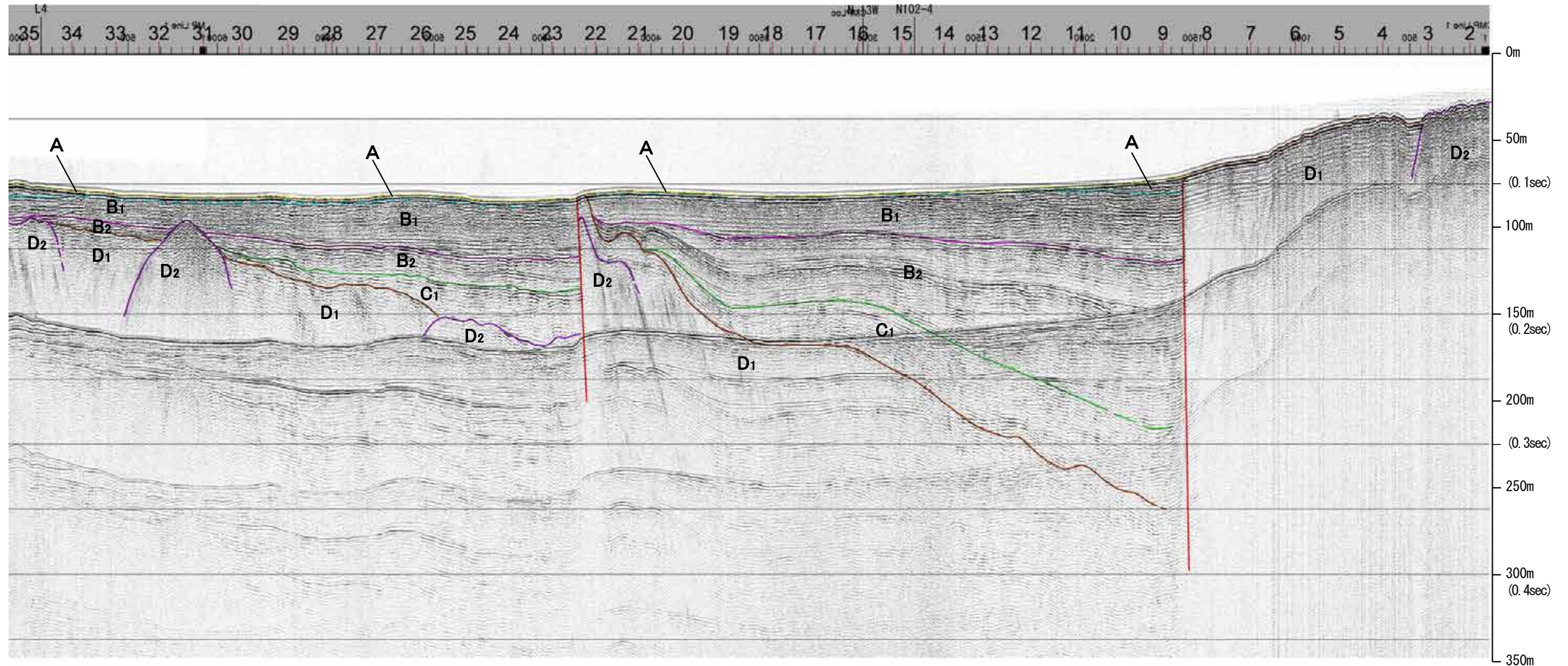


産総研ブーマー N20

←NNW

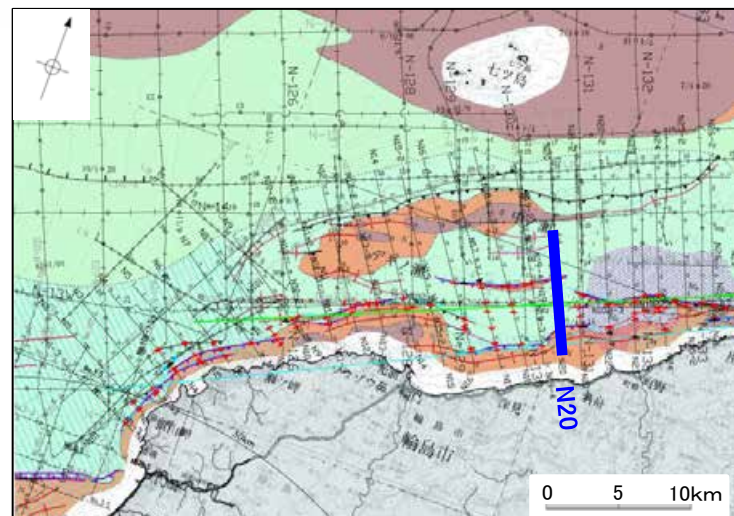
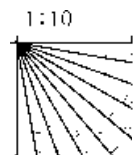
SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層	B ₂ 層
		B ₃ 層	B ₃ 層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D ₁ 層	D ₁ 層
	中新世	D ₂ 層	D ₂ 層
		D ₃ 層	D ₃ 層
古第三紀			
先第三紀			

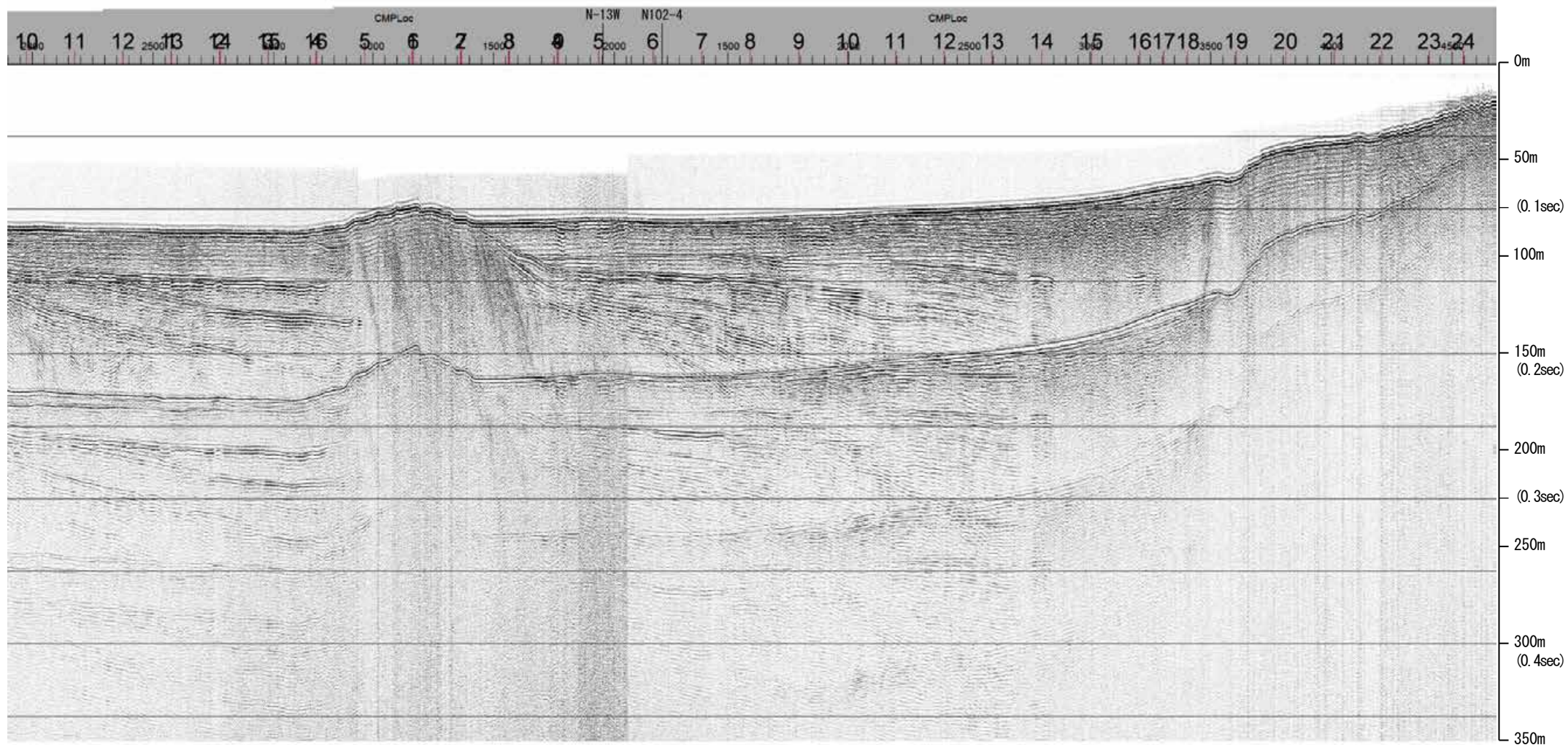


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N19-2,N19-3,N19-4

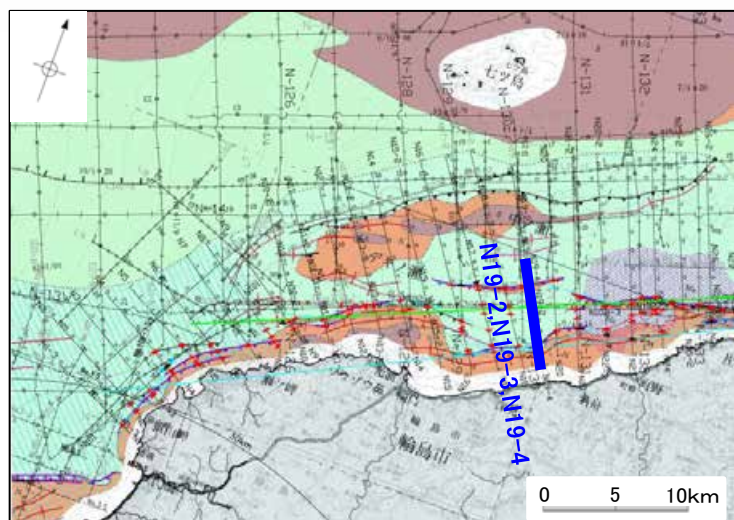
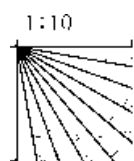
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
前期	B層	B層	
	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
		C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

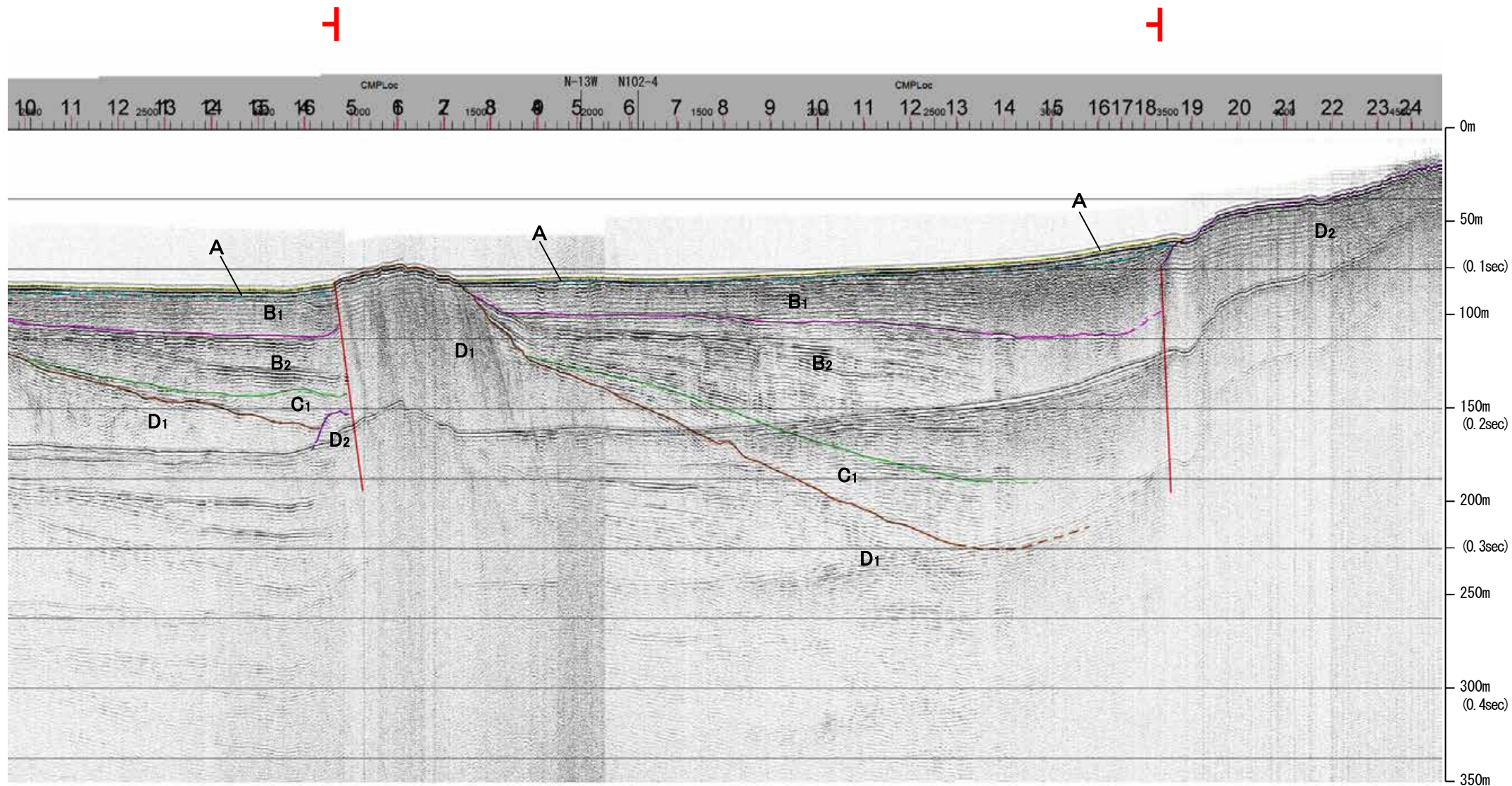


産総研ブーマー N19-2,N19-3,N19-4

←NNW

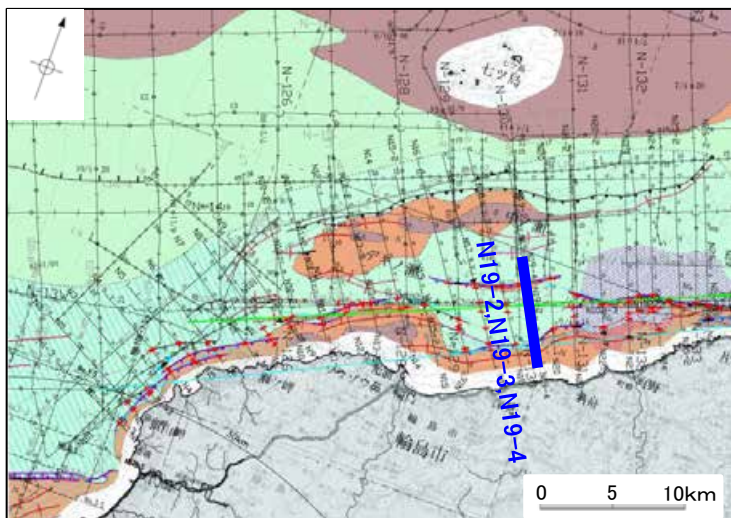
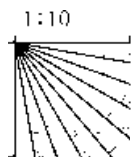
SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯



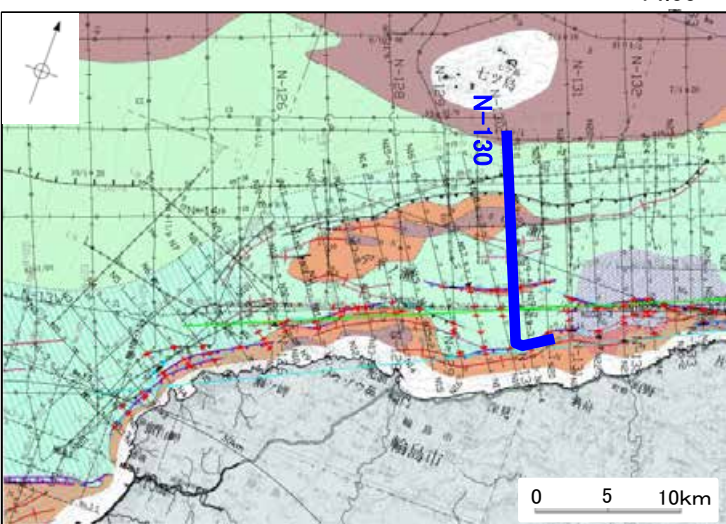
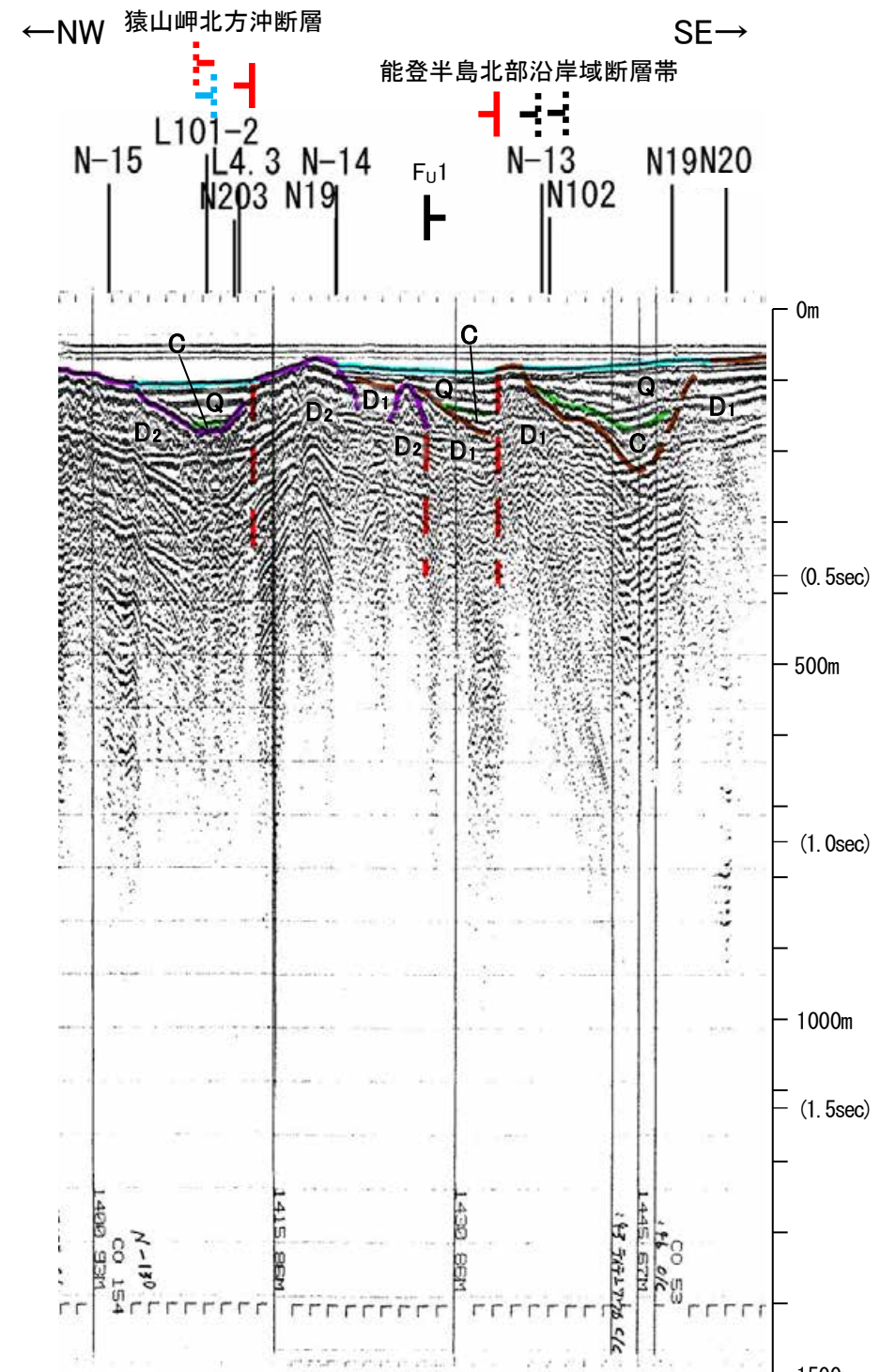
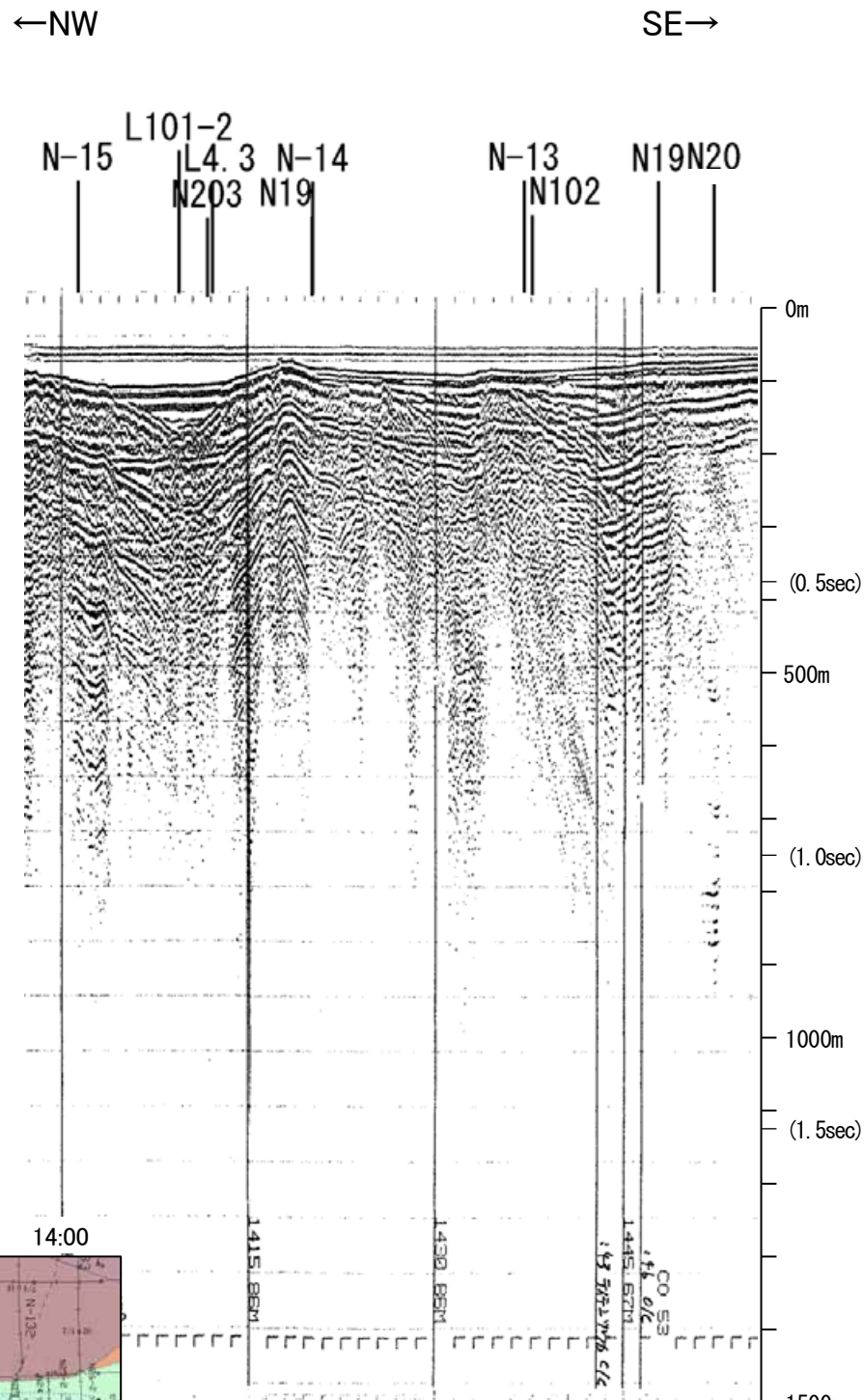
約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-130



14:00 14:30 7/4 約5km

地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
第四紀	前期	B層
	鮮新世	C層
第三紀	中新世	C層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	

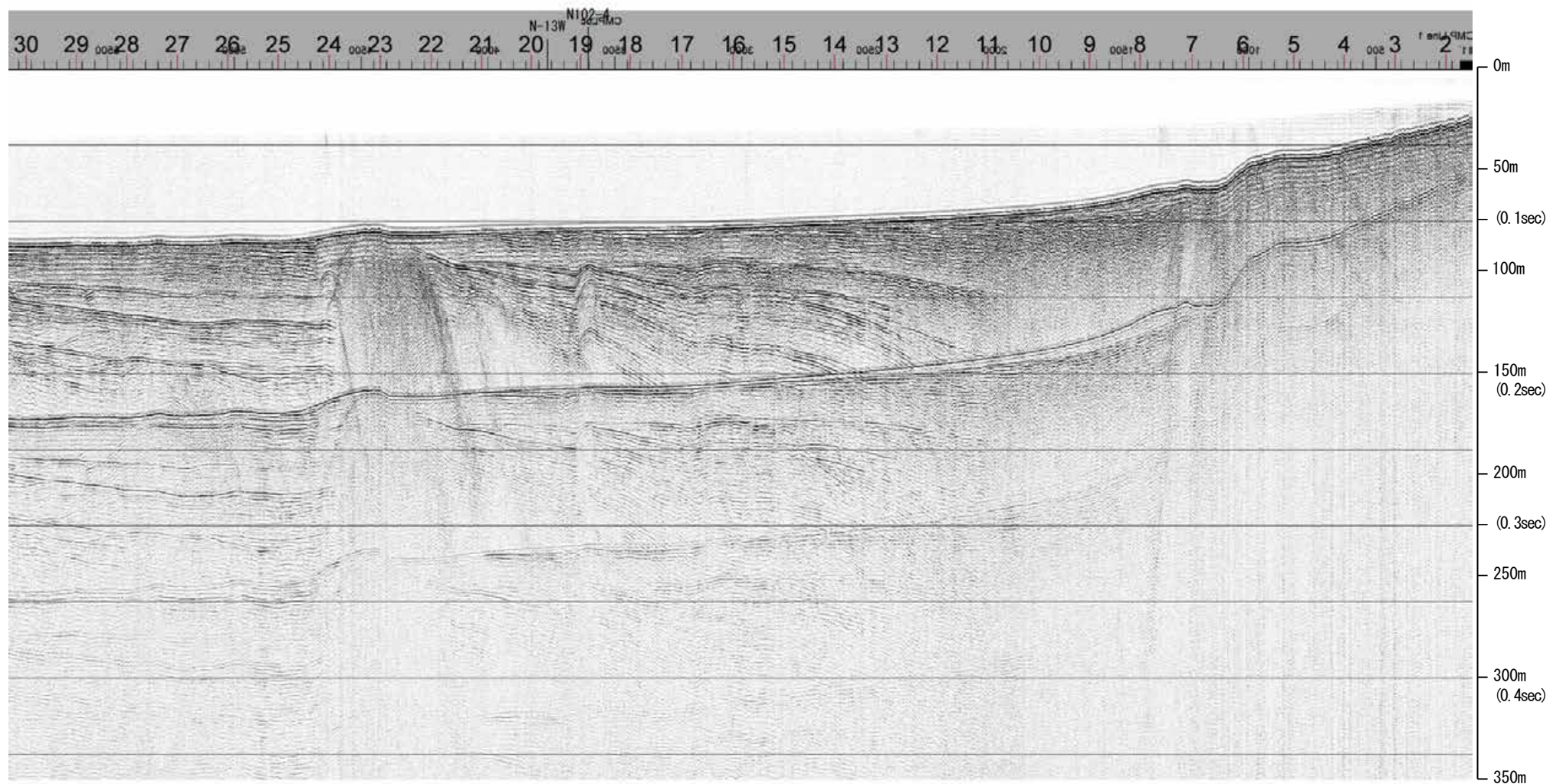
1:19

この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N18

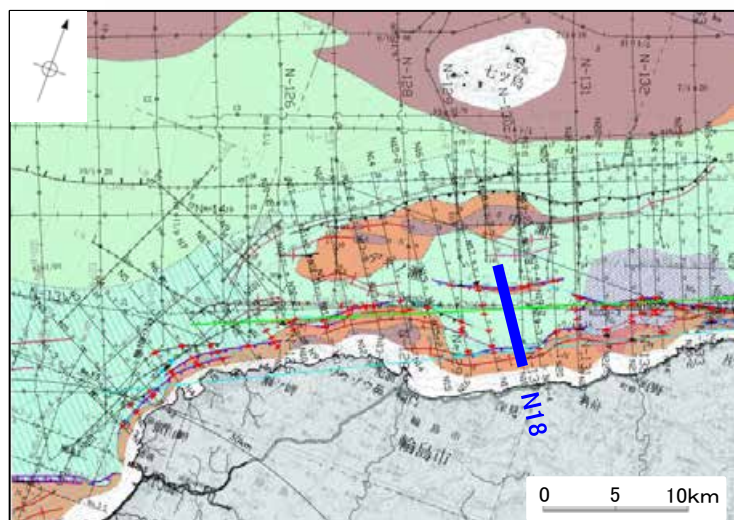
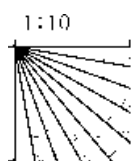
←NW

SE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
前期	C層	B層	
	C層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

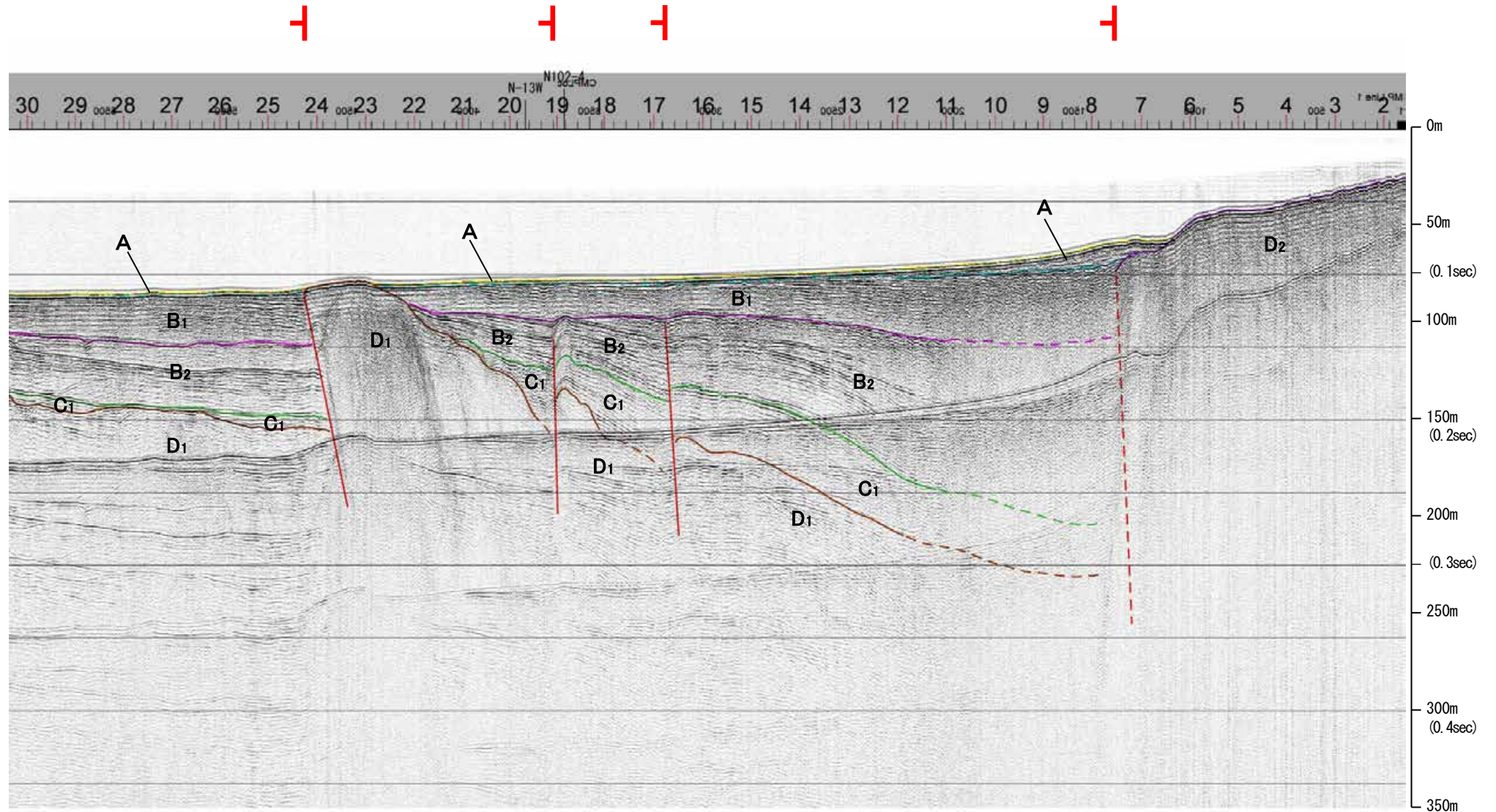


産総研ブーマー N18

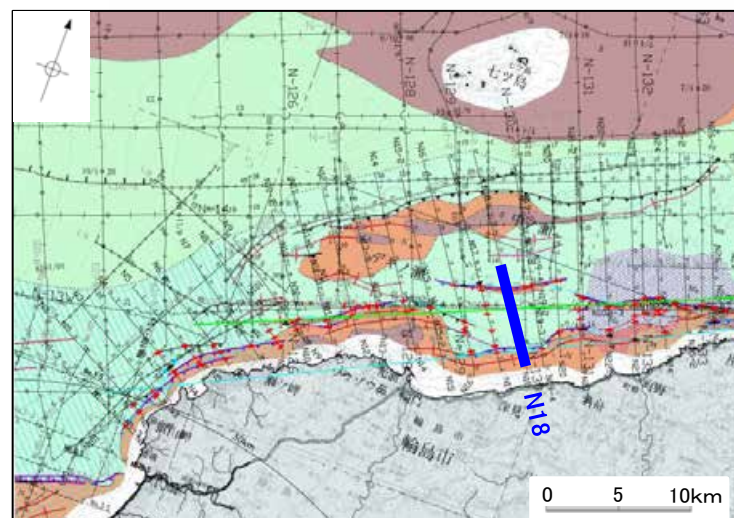
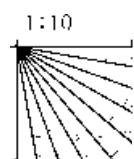
←NW

SE→

能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層	B ₂ 層
前期	B ₃ 層	B ₃ 層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

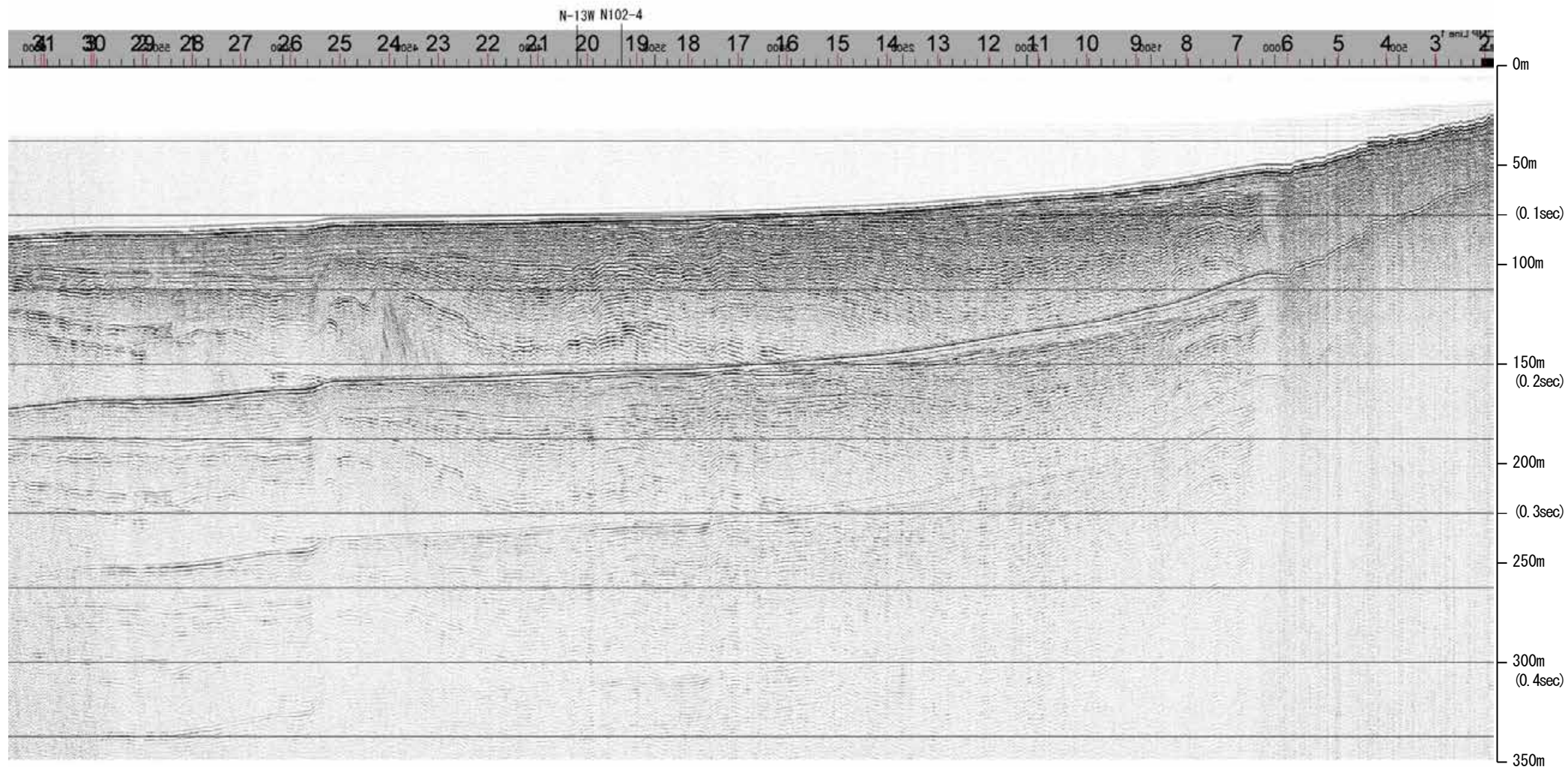


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N17

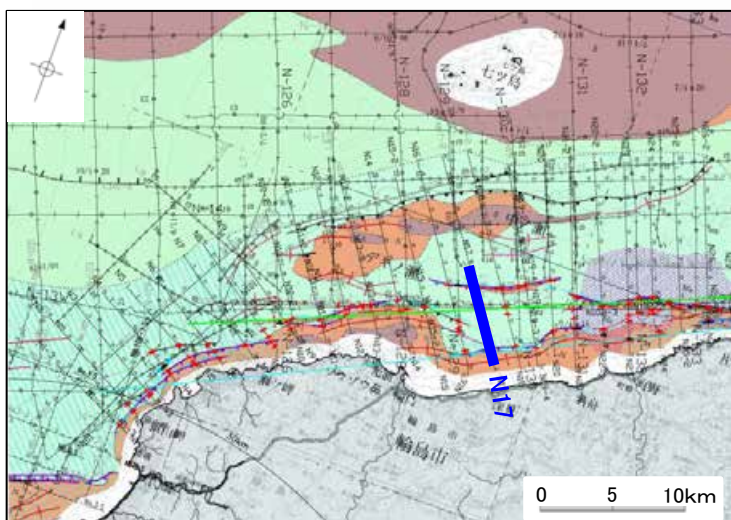
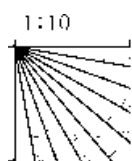
←NW

SE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
前期	B層	B層	
	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

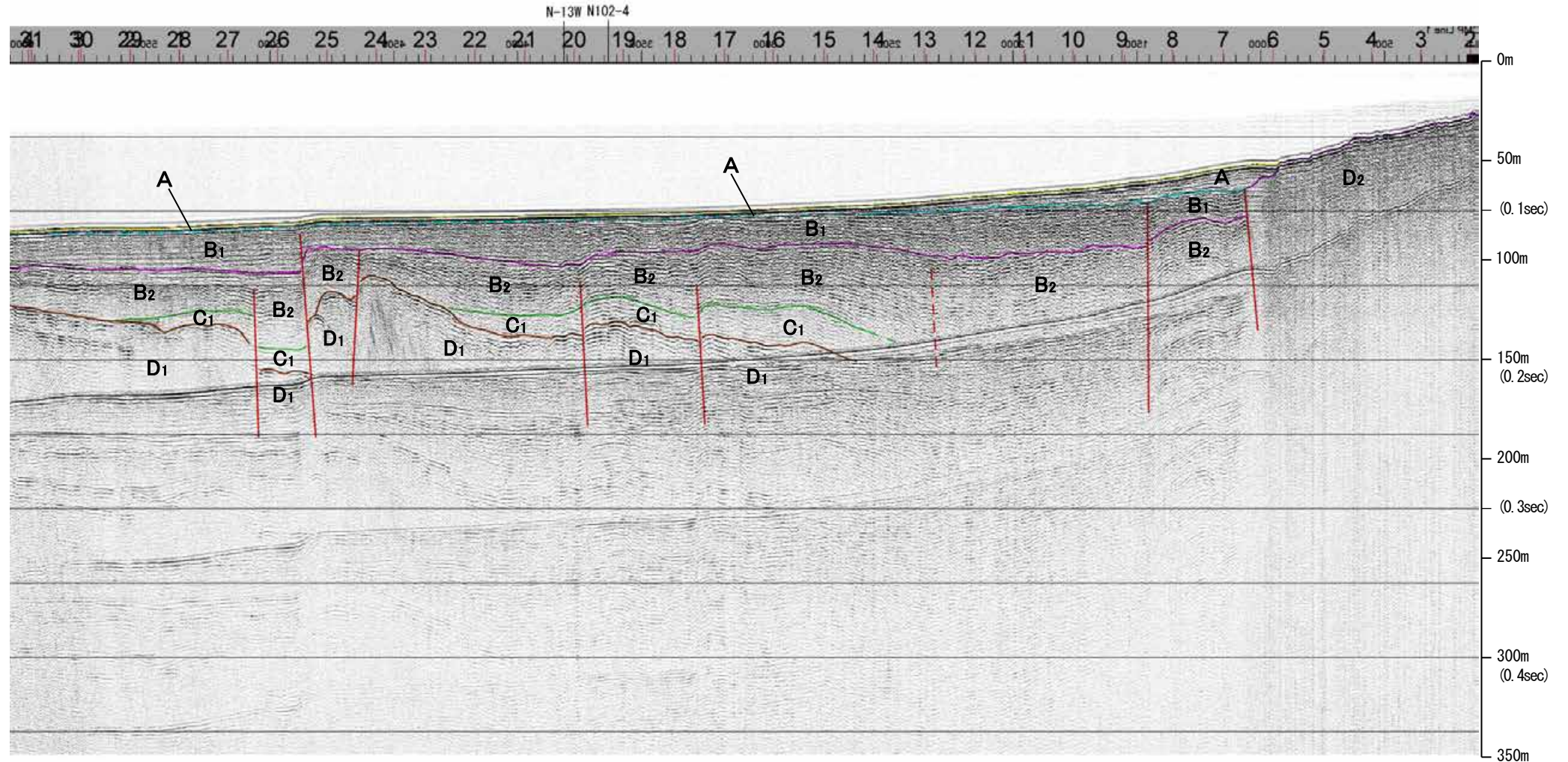


産総研ブーマー N17

←NW

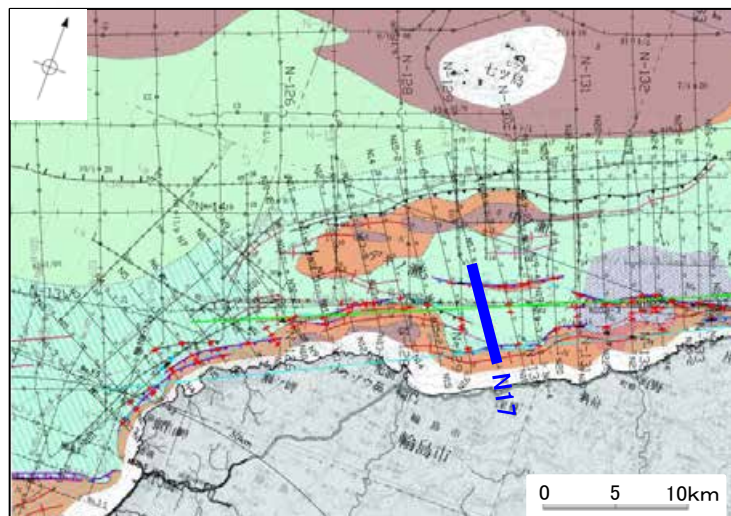
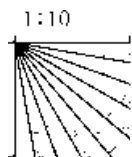
SE→

能登半島北部沿岸域断層帯



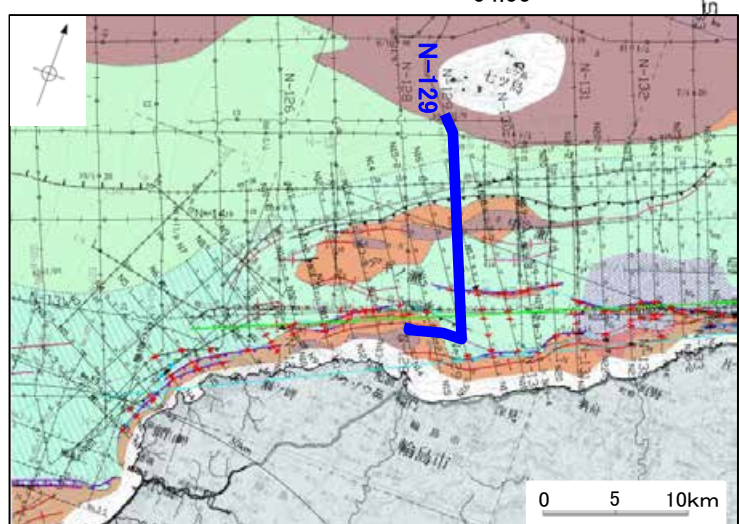
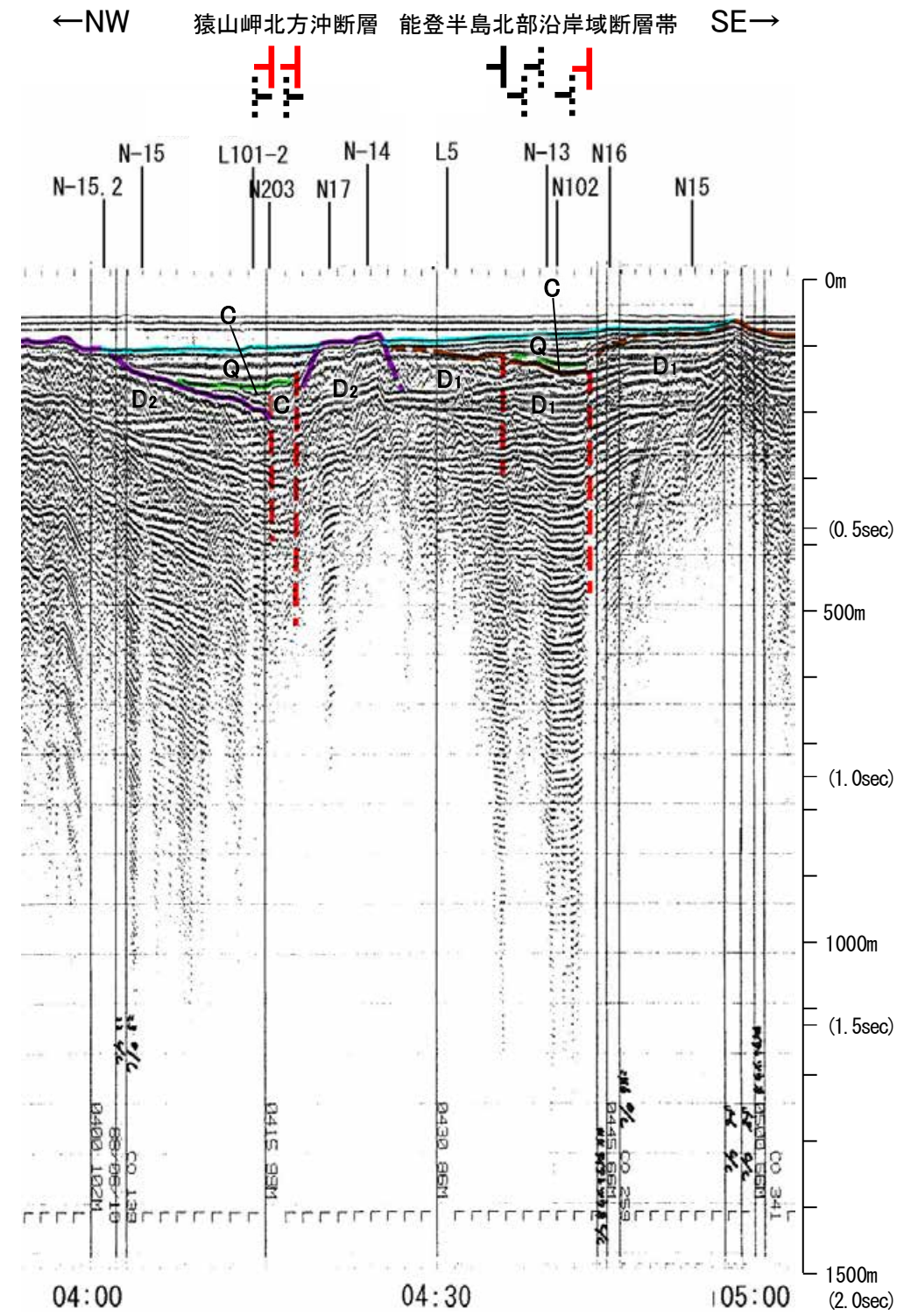
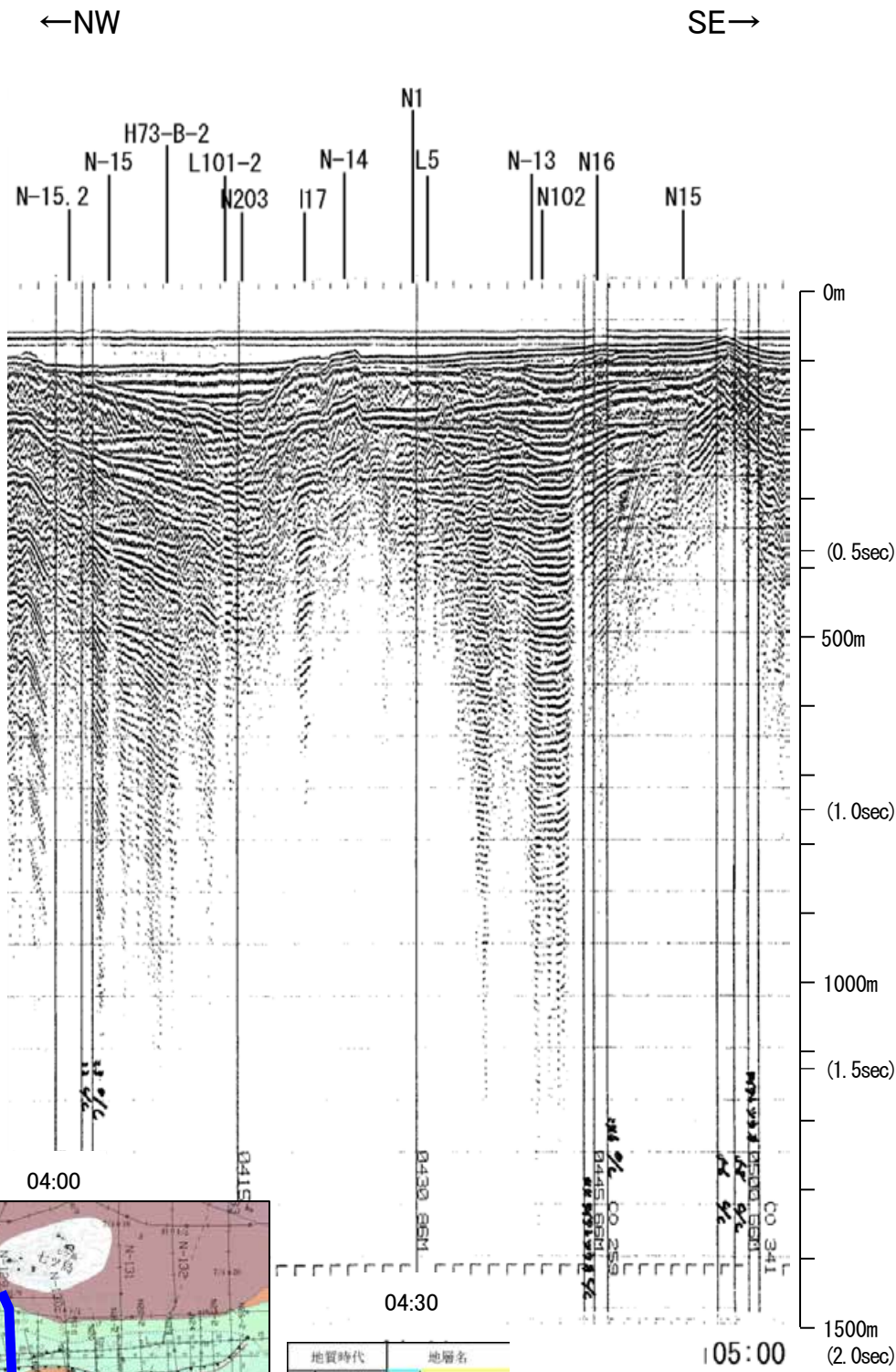
約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	更新世	B ₂ 層	B ₂ 層
前期	B ₂ 層	B ₂ 層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

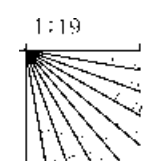


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-129



地質時代	地層名
完新世	A層
	B層
	B ₁ 層
更新世	Q層
	B層
	B ₁ 層
鮮新世	C層
	C ₁ 層
中新世	D層
	D ₁ 層
古第三紀	D層
	D ₁ 層
先第三紀	D層

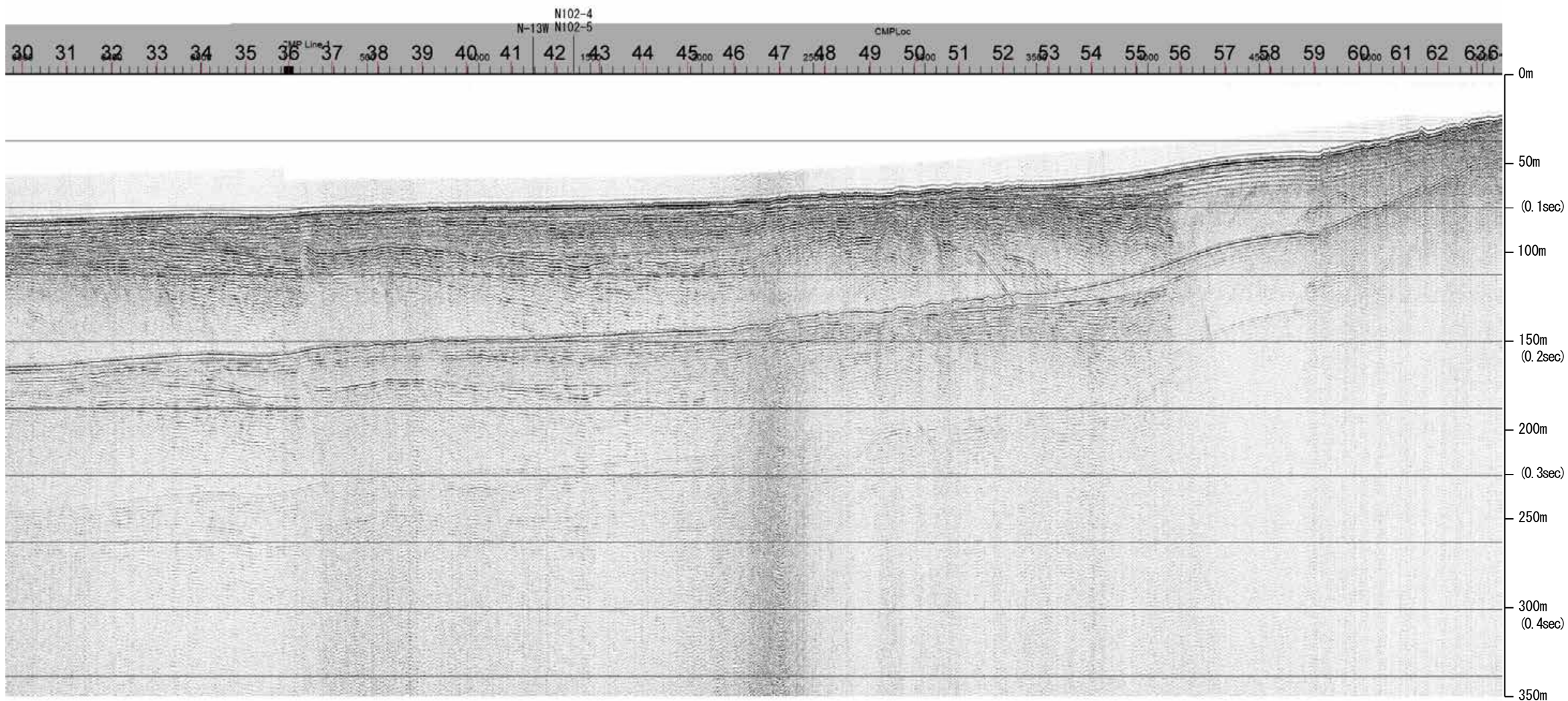


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N16

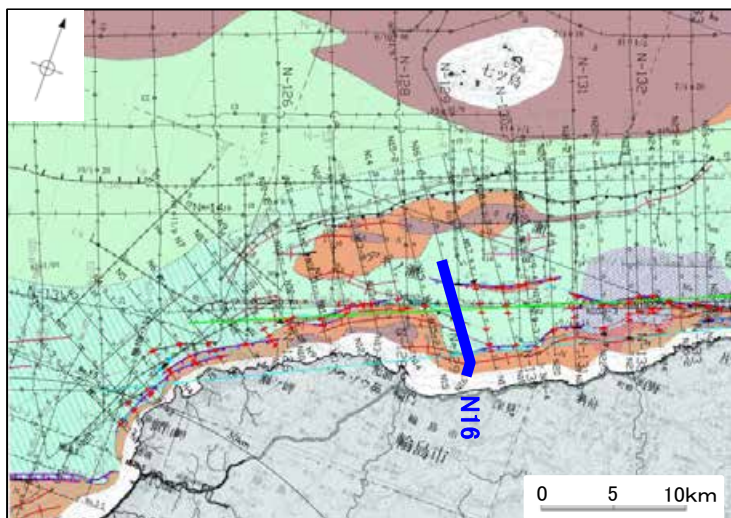
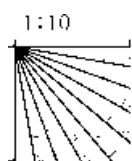
←NW

SE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

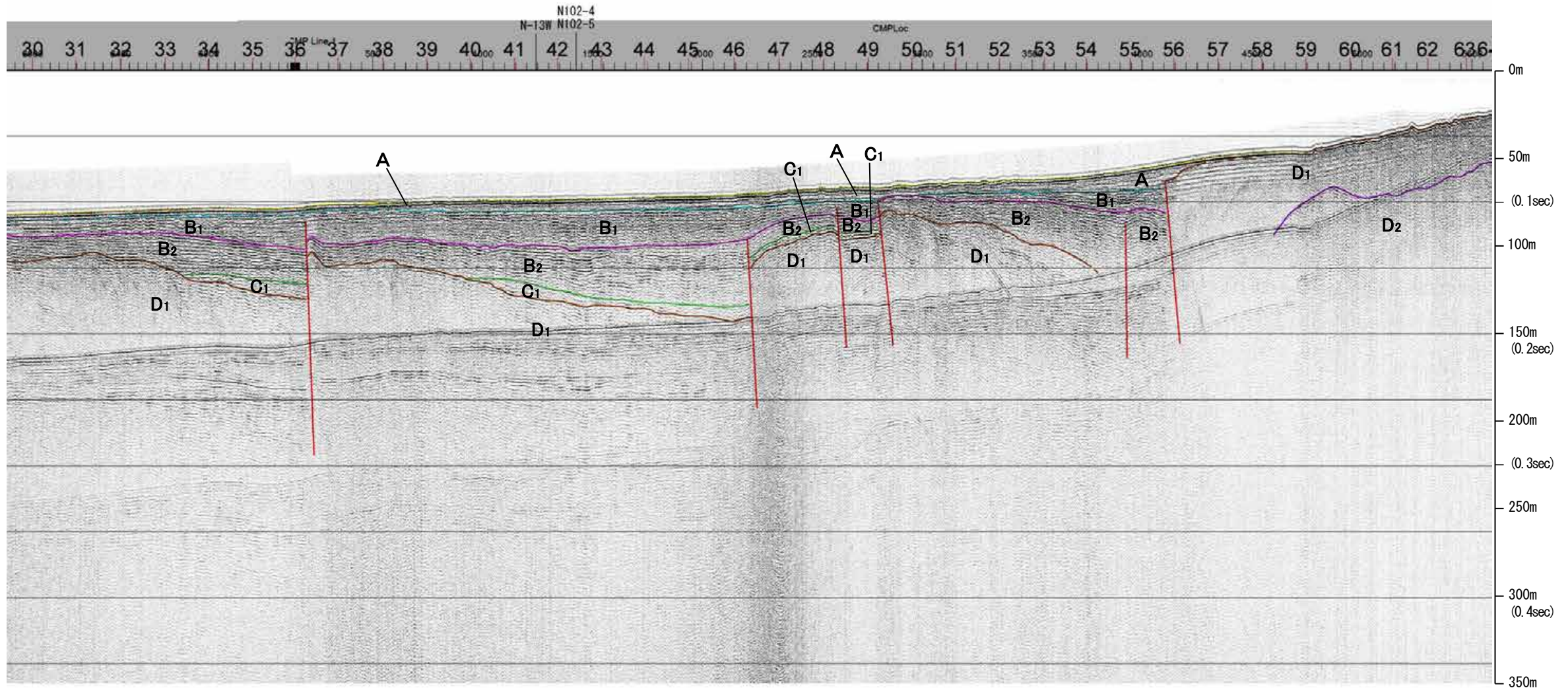


産総研ブーマー N16

←NW

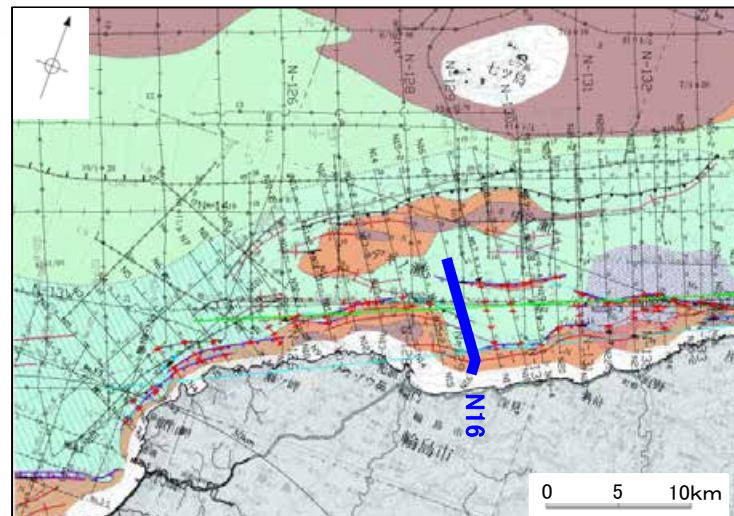
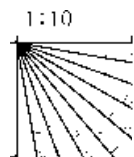
能登半島北部沿岸域断層帯

SE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層	B ₂ 層
前期	B ₃ 層	B ₃ 層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D ₁ 層	D ₁ 層
		D ₂ 層	D ₂ 層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

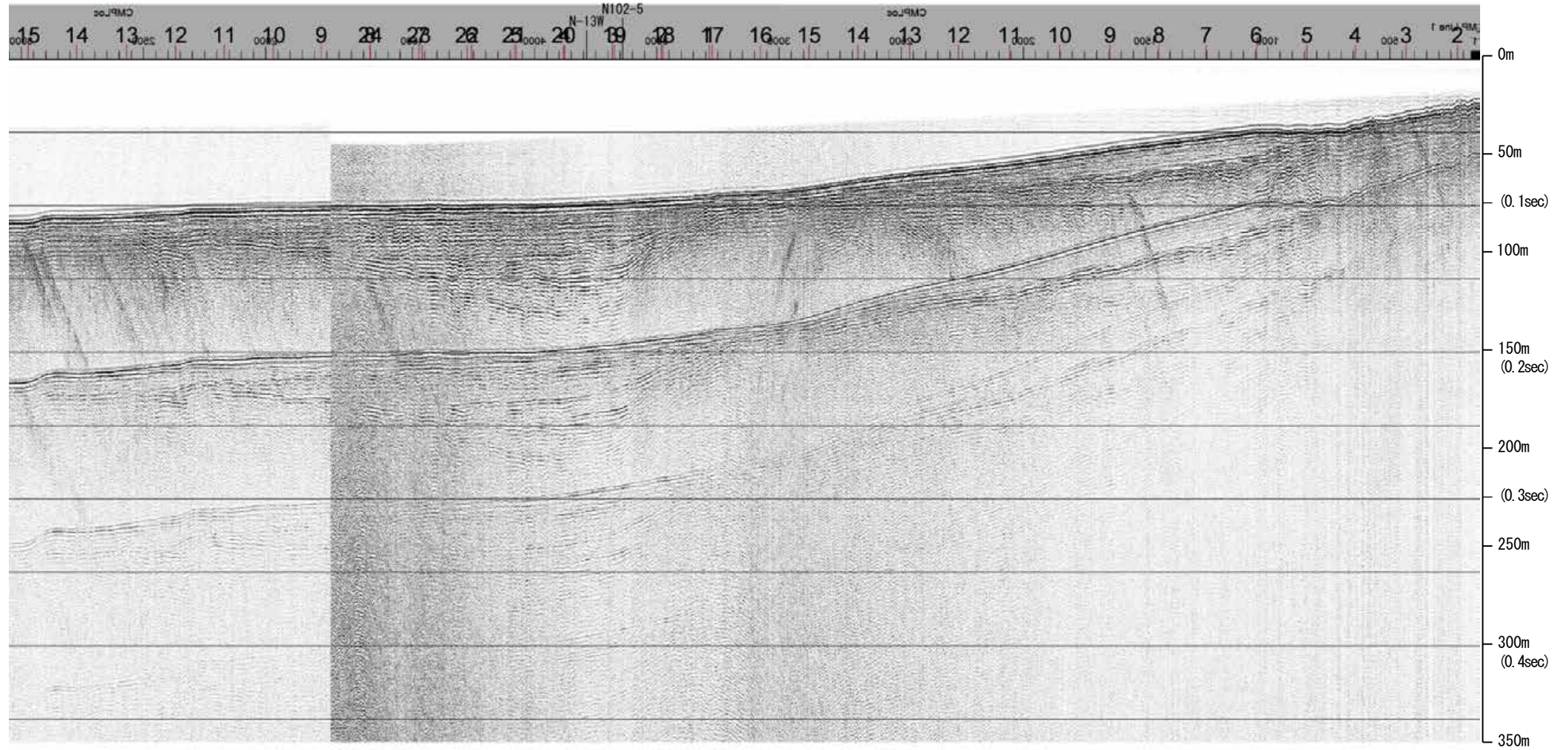


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N15,N15-2

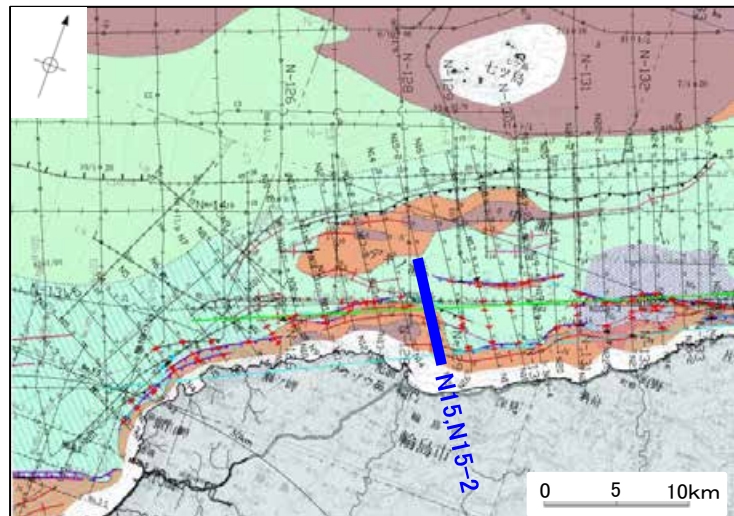
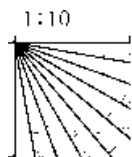
←NW

SE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	B層	B層
	中期	B層	B層
新第三紀	前期	C層	C層
	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	D層
先第三紀	D層	D層	D層

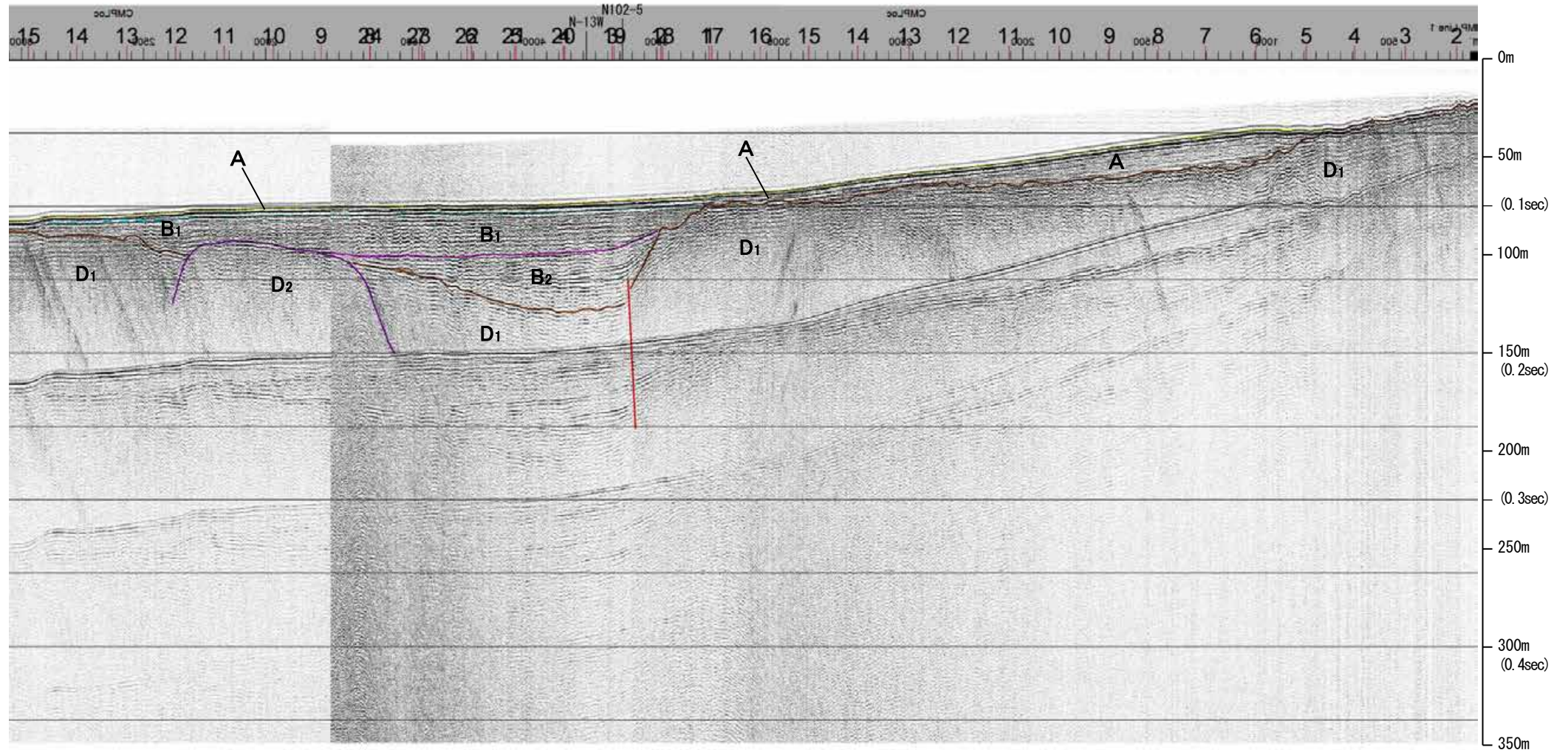


産総研ブーマー N15,N15-2

←NW

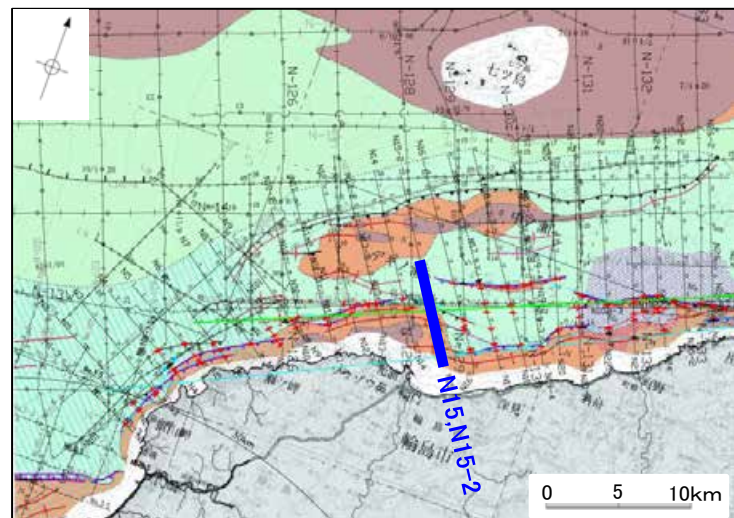
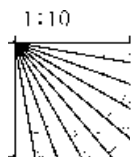
能登半島北部沿岸域断層帯

SE→



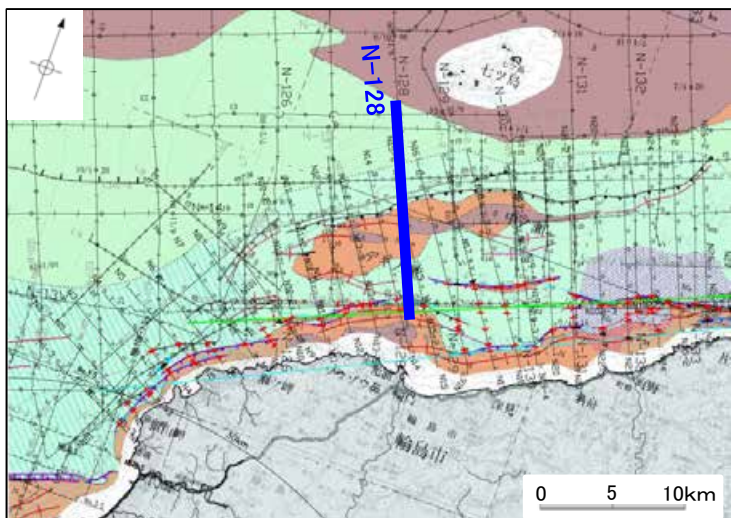
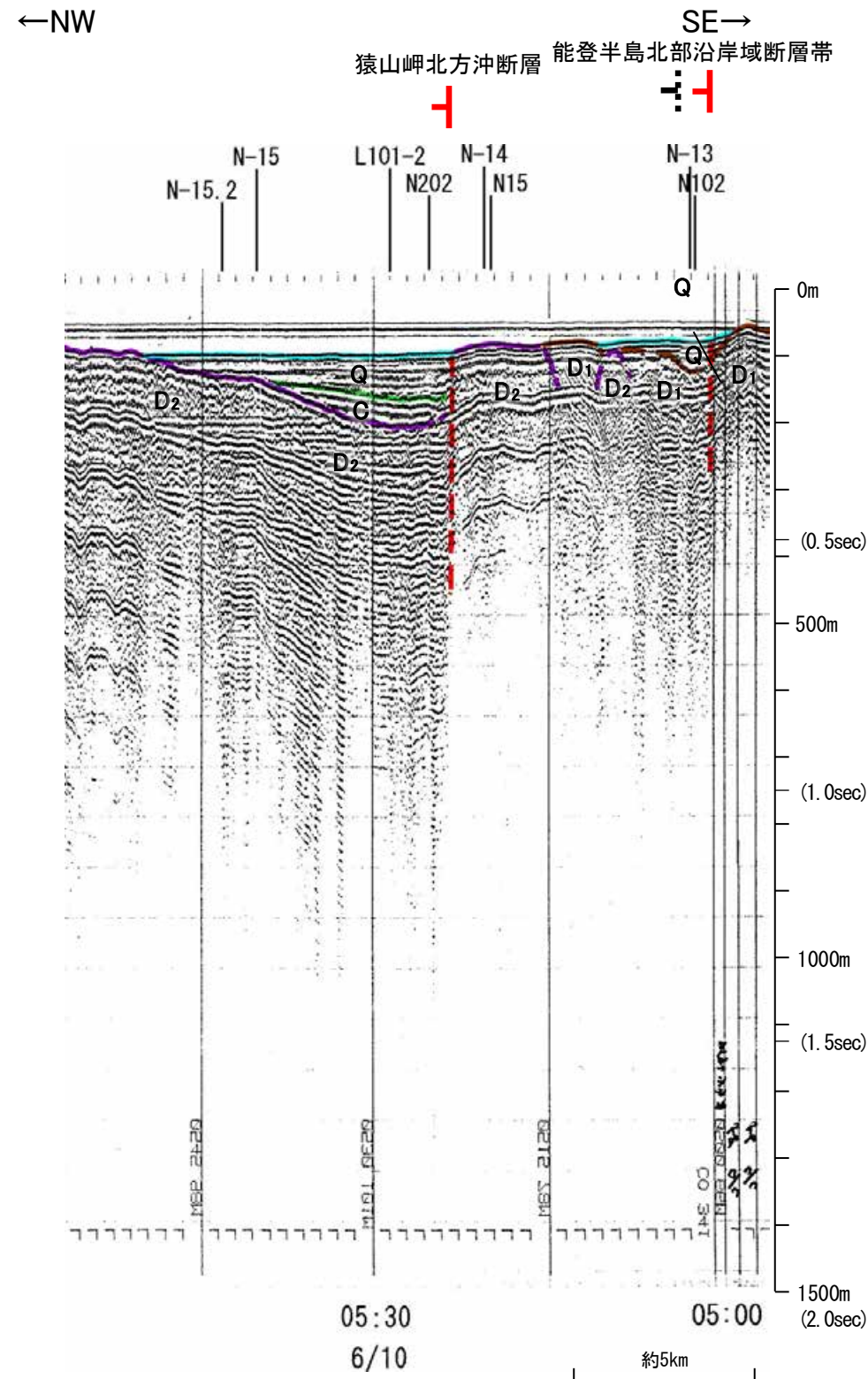
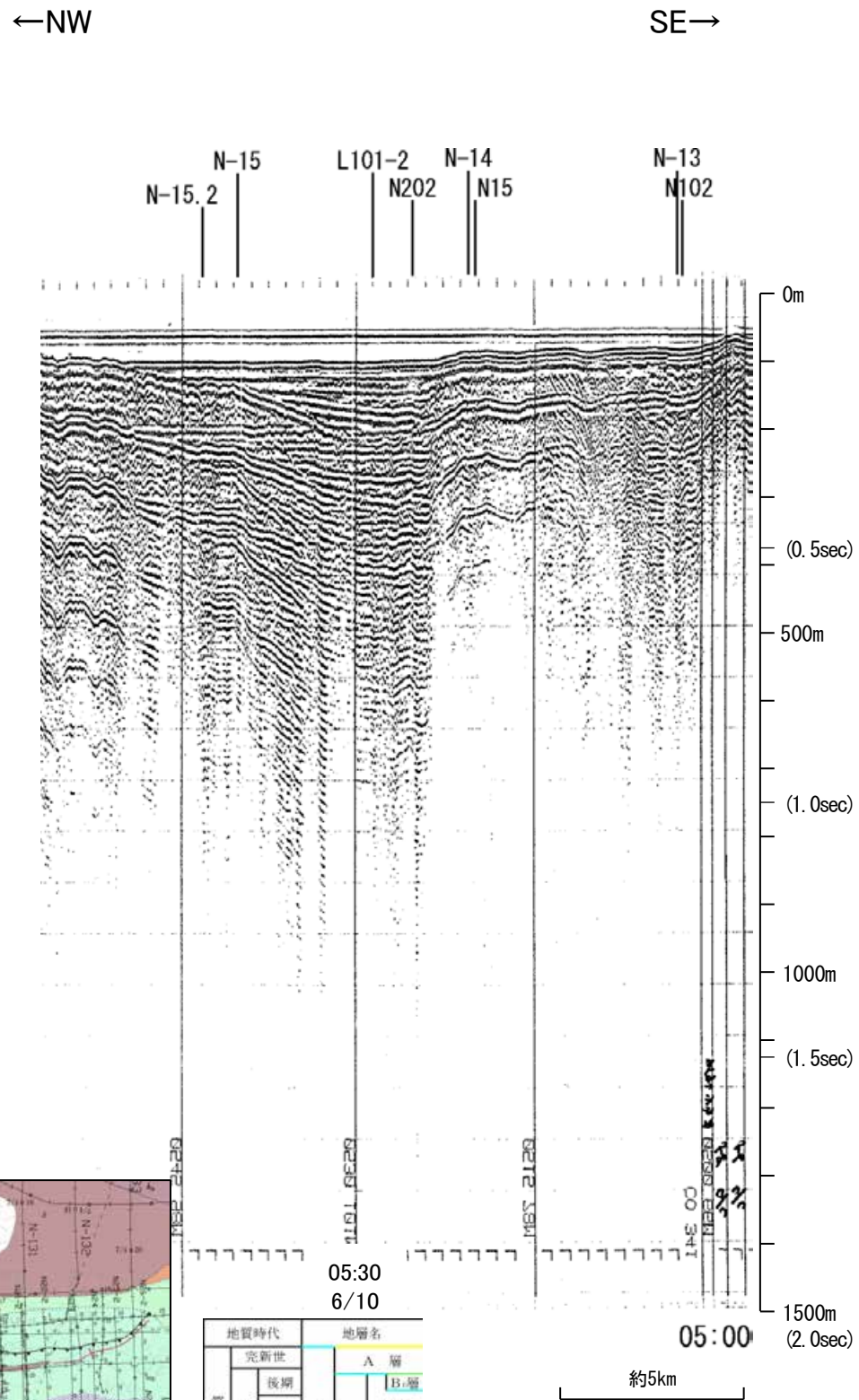
約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

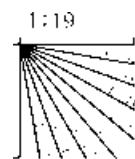


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-128



地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	

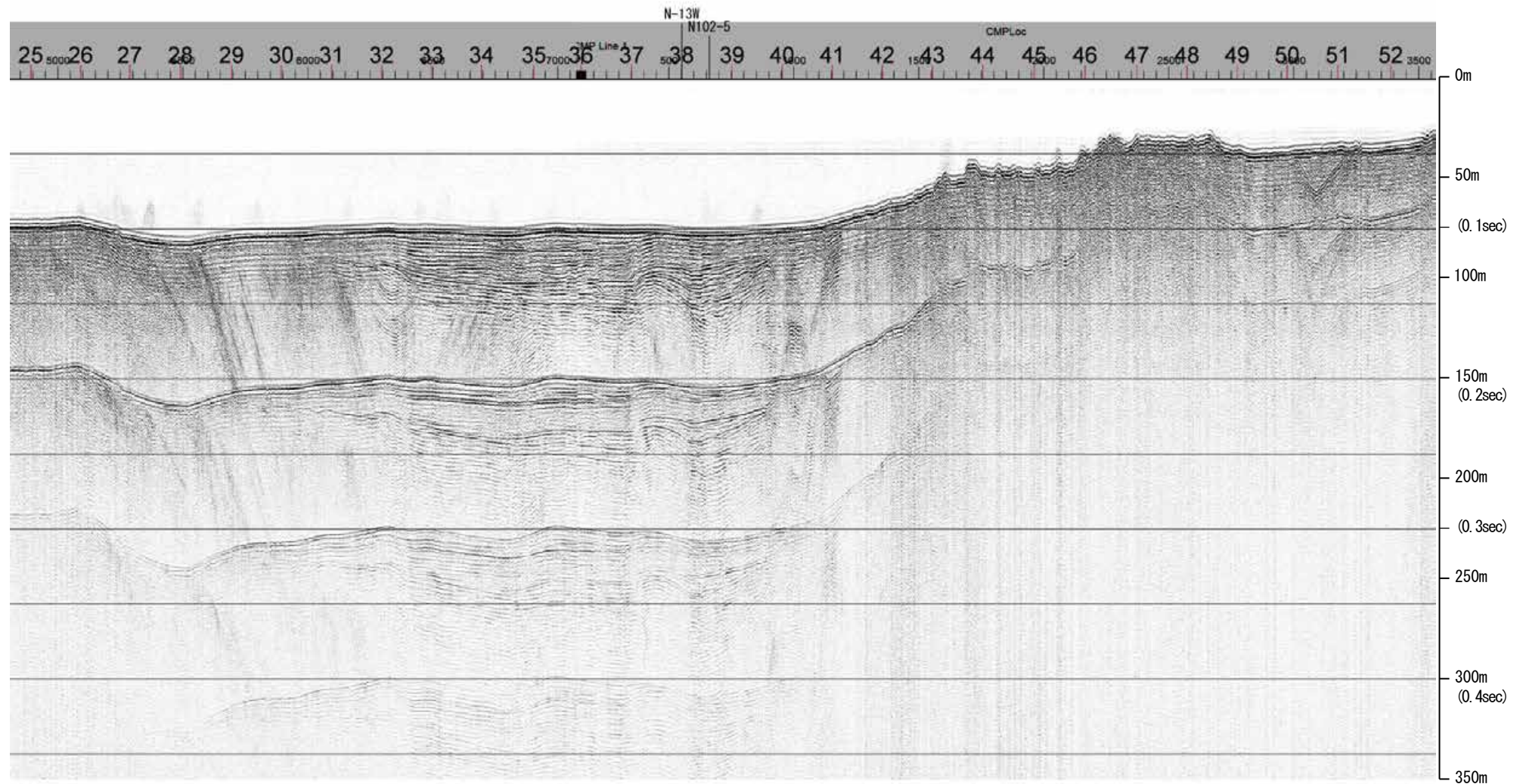


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N14

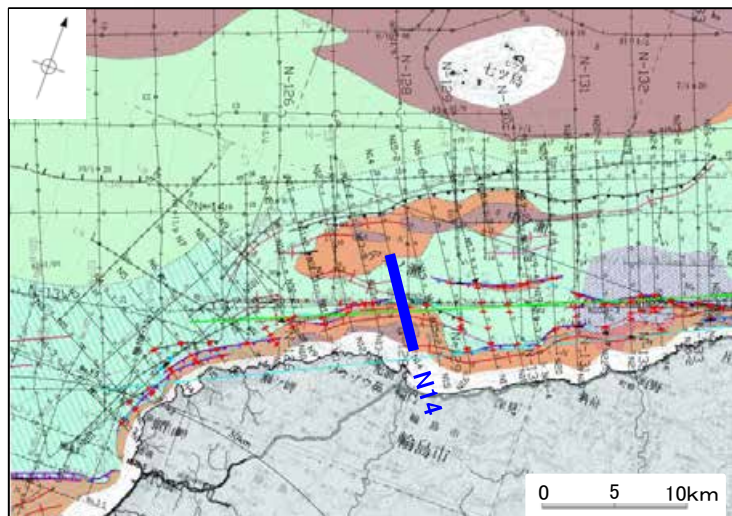
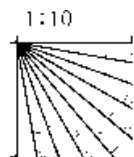
←NW

SE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

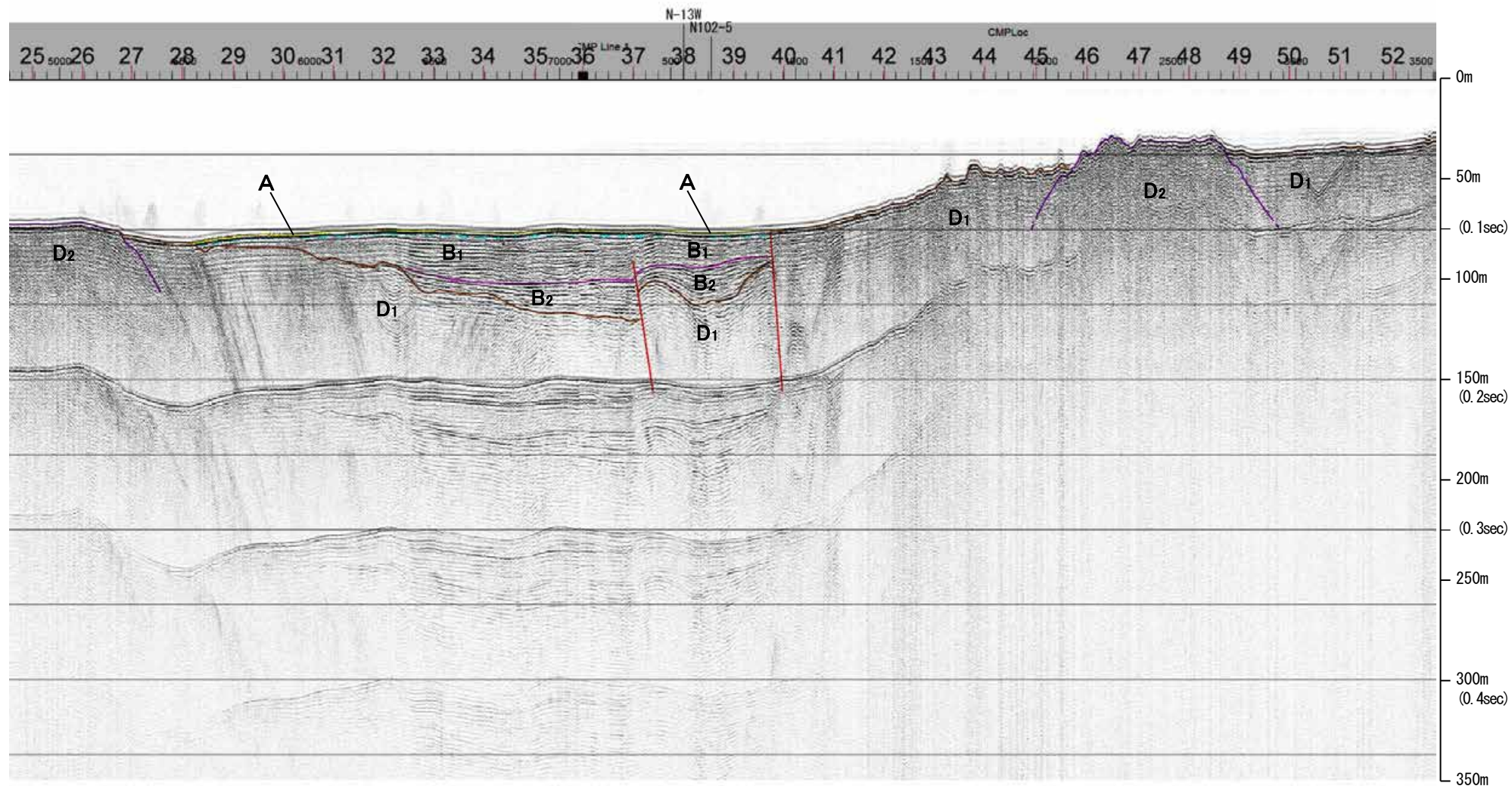


産総研ブーマー N14

←NW

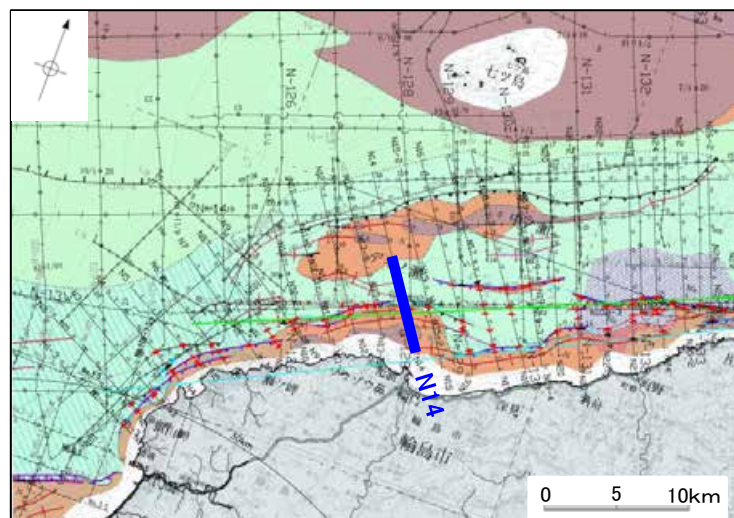
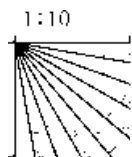
SE→

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層	B ₂ 層
		B ₃ 層	B ₃ 層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D ₁ 層	D ₁ 層
	中新世	D ₂ 層	D ₂ 層
		D ₃ 層	D ₃ 層
古第三紀	D ₄ 層	D ₄ 層	
先第三紀	D ₅ 層	D ₅ 層	

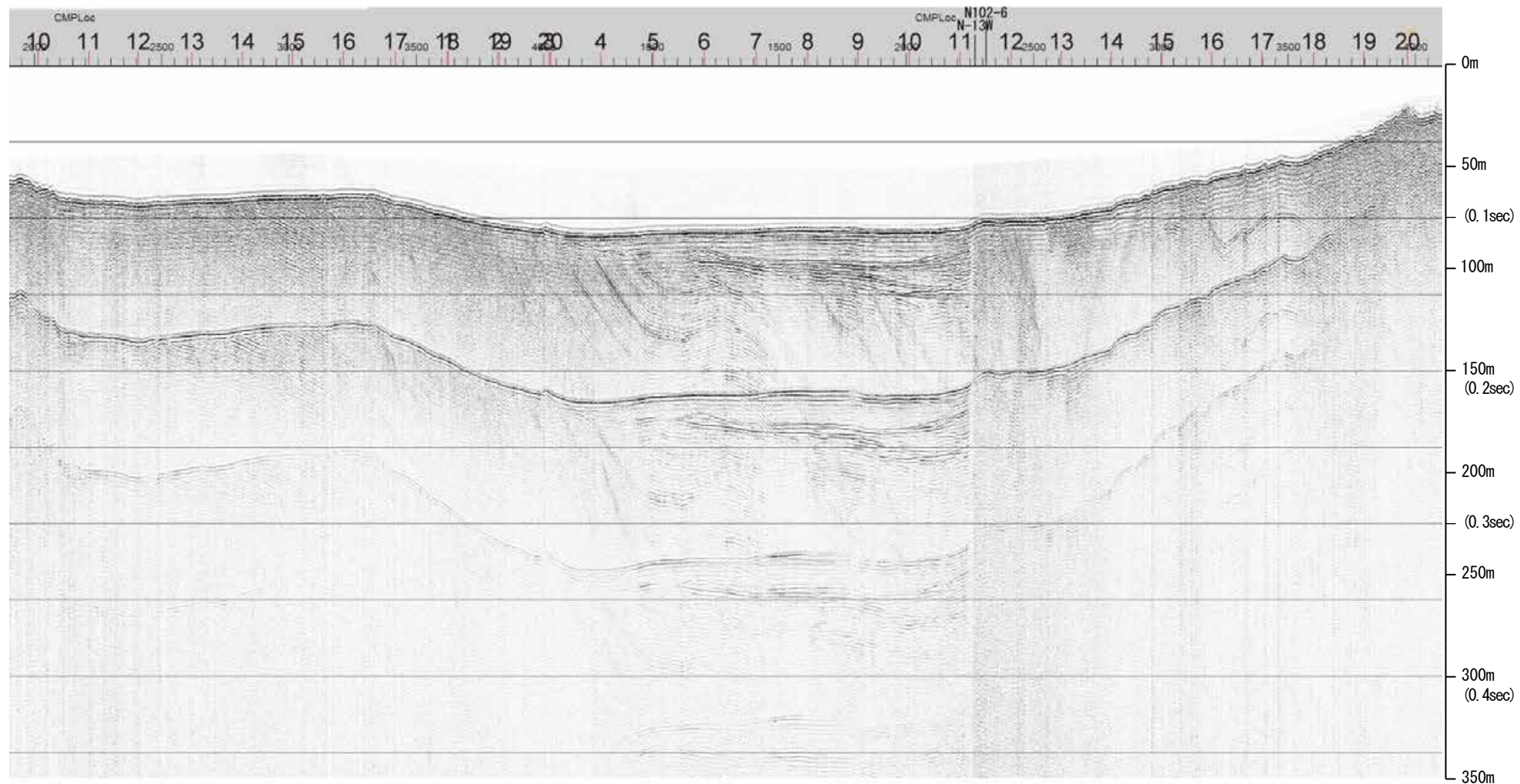


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N13-2,N13-3

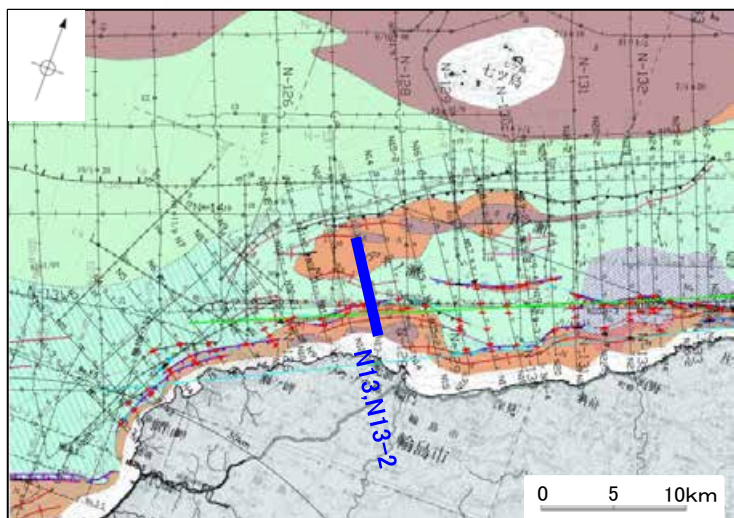
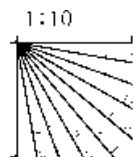
←NW

SE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
前期	B層	B層	
	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

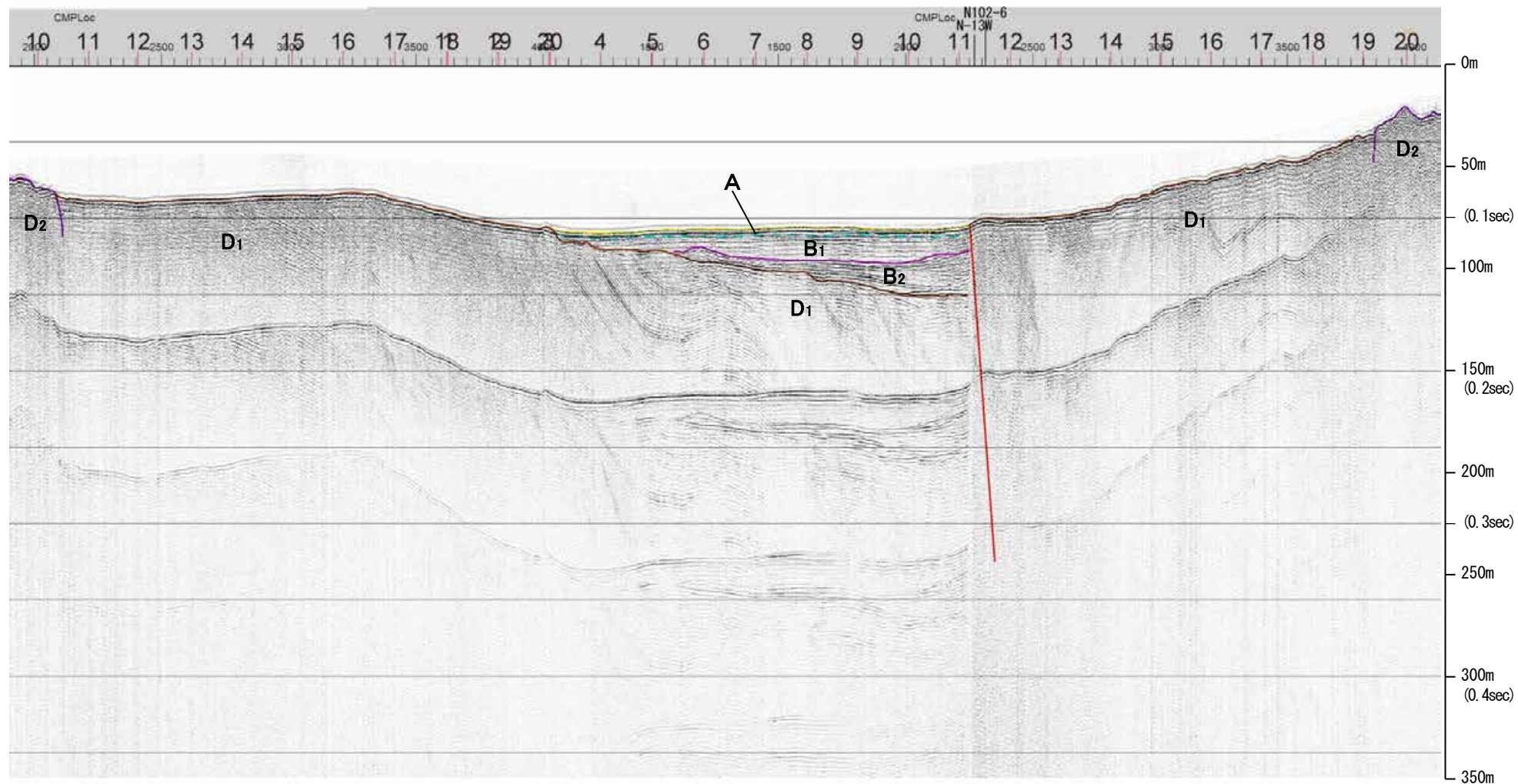


産総研ブーマー N13-2,N13-3

←NW

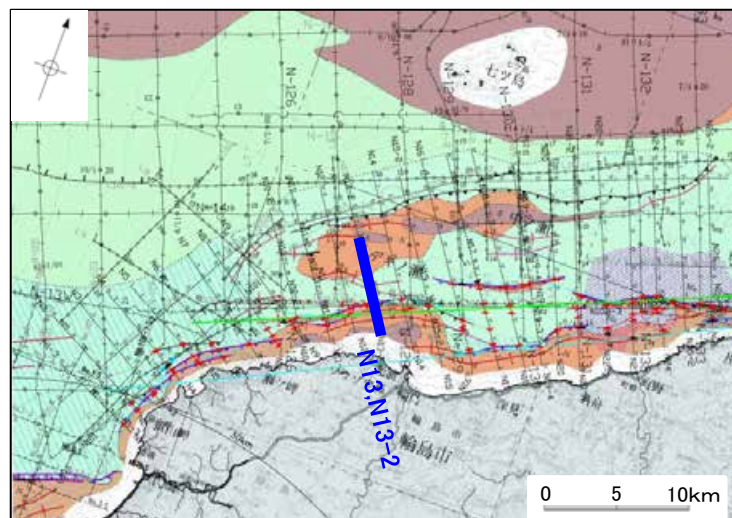
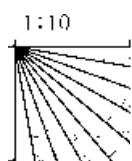
SE→

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
新第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

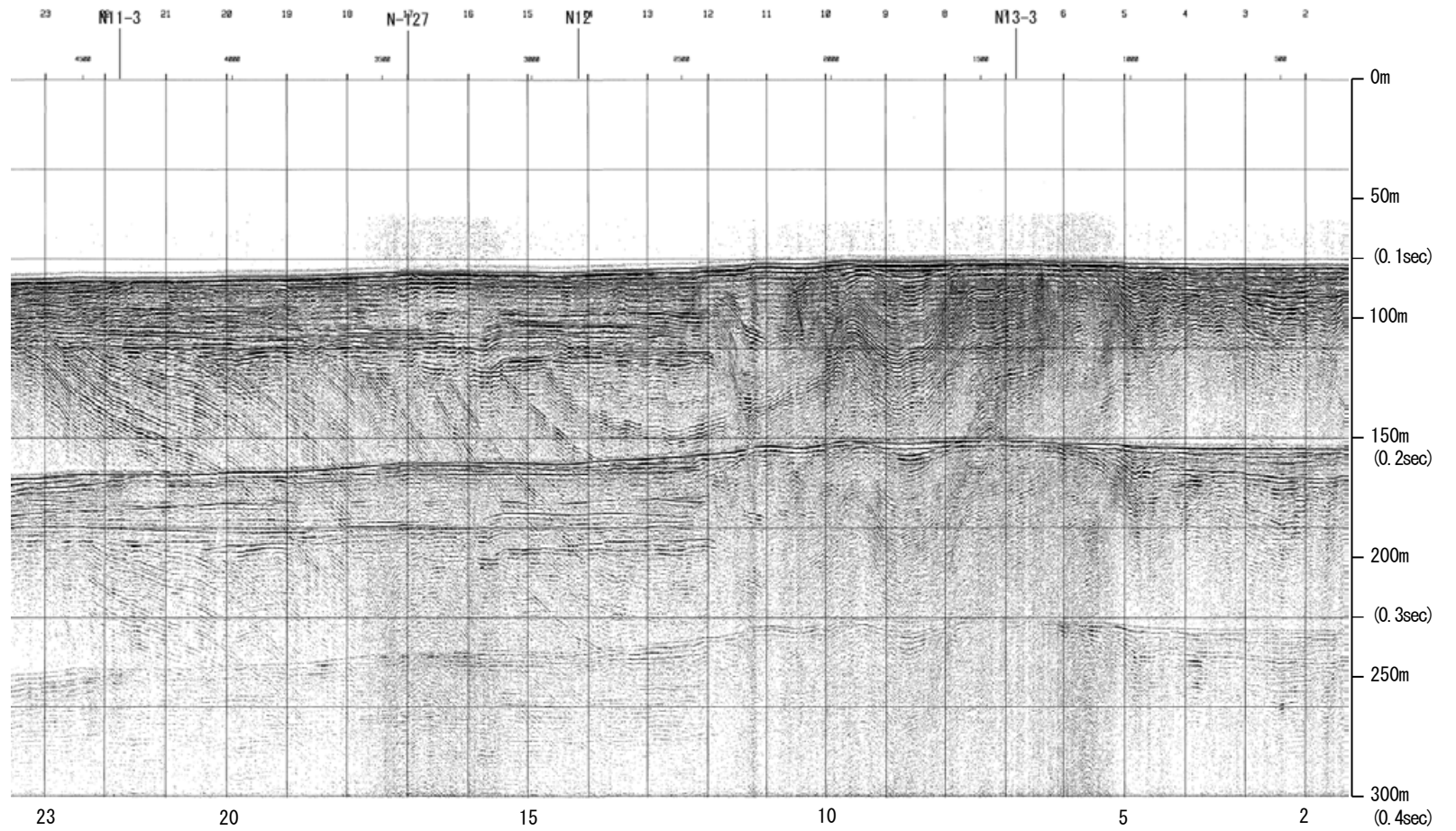


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

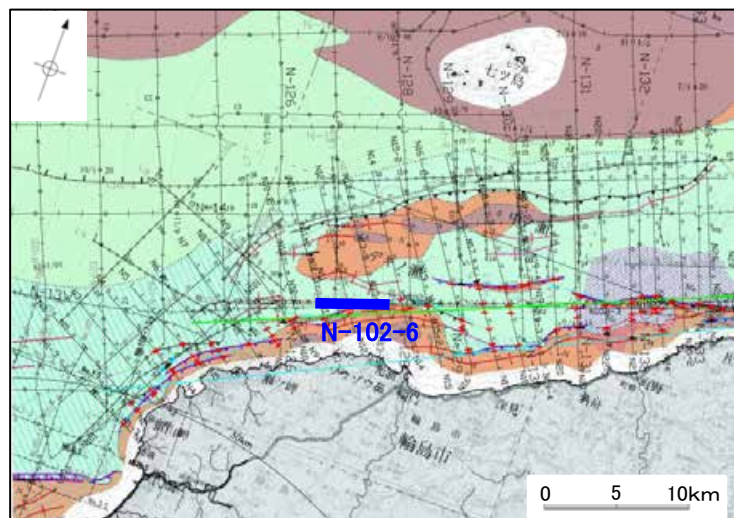
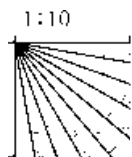
産総研ブーマー N102-6

←WSW

ENE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		Q層	B層
	更新世	中期	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
		D層	D層
	中新世	D層	D層
		古第三紀	D層
先第三紀	D層	D層	



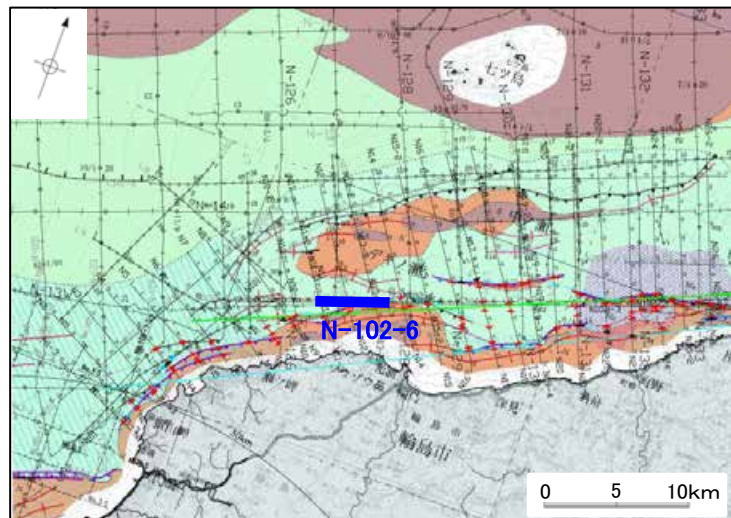
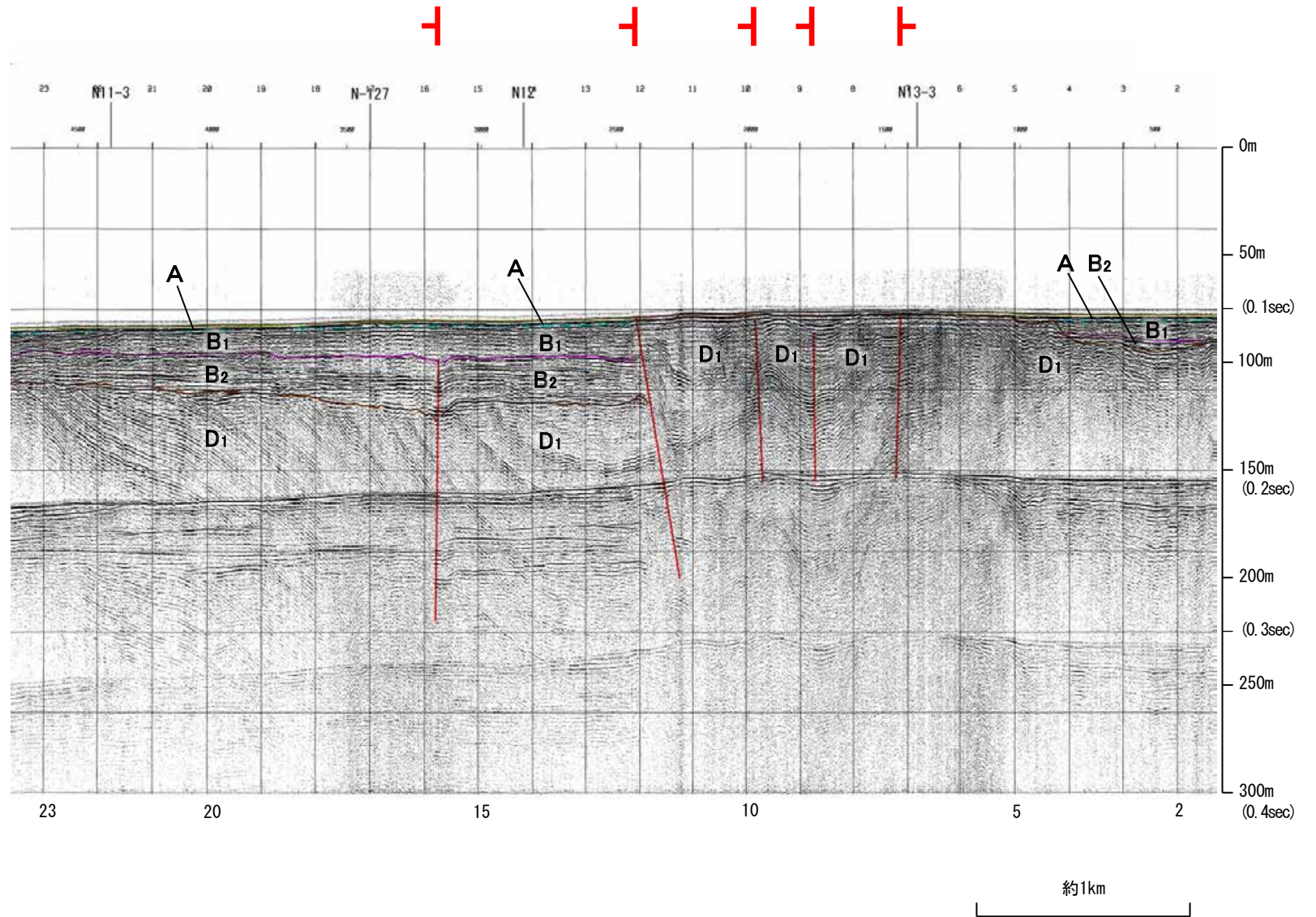
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N102-6

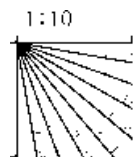
←WSW

ENE→

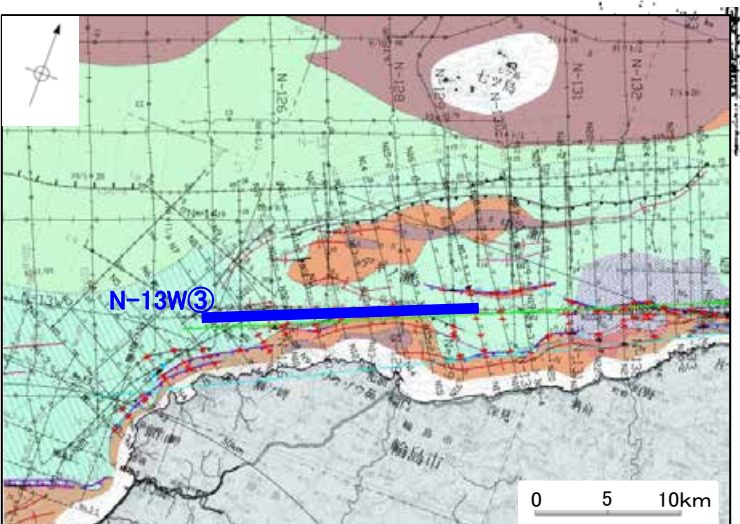
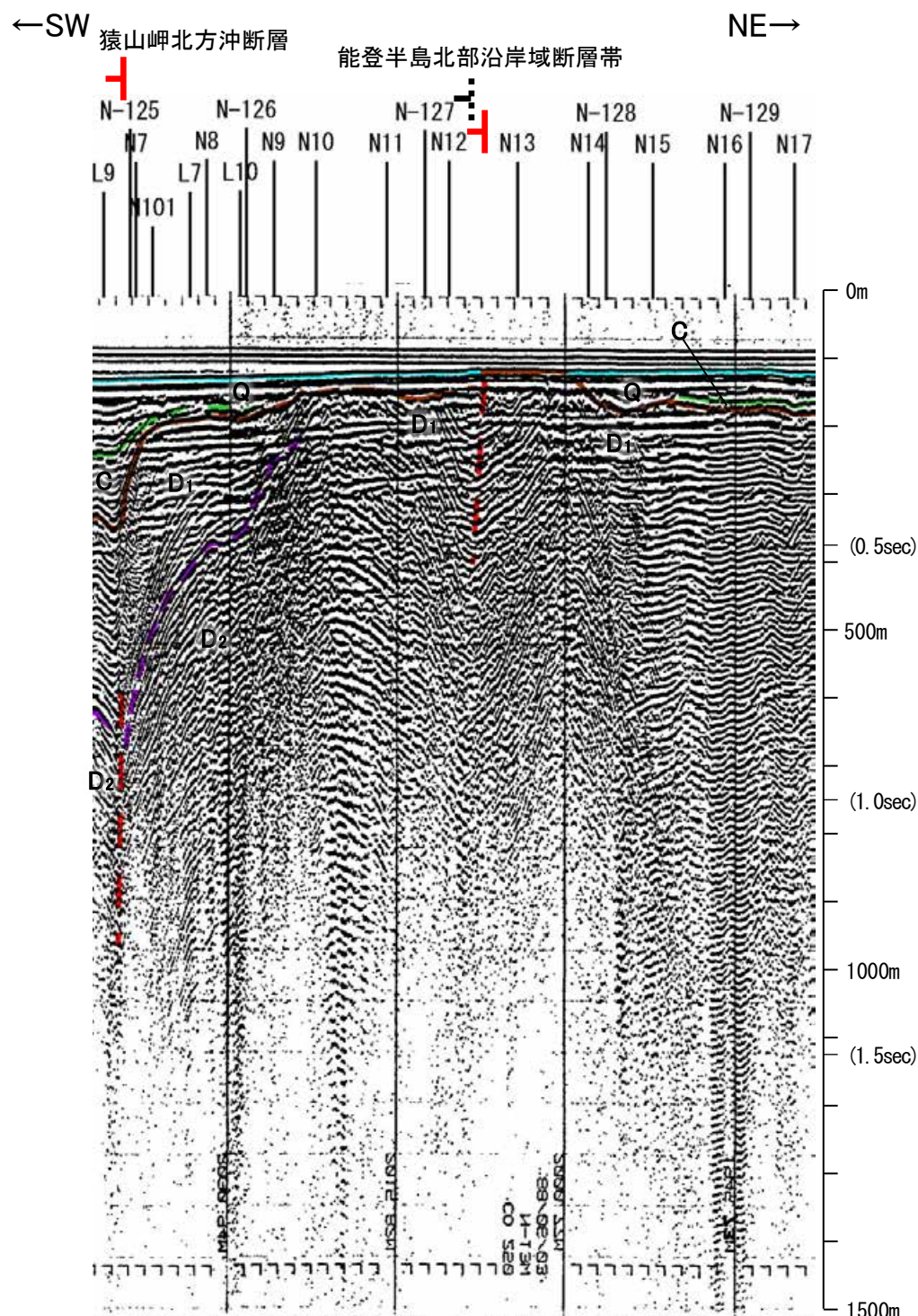
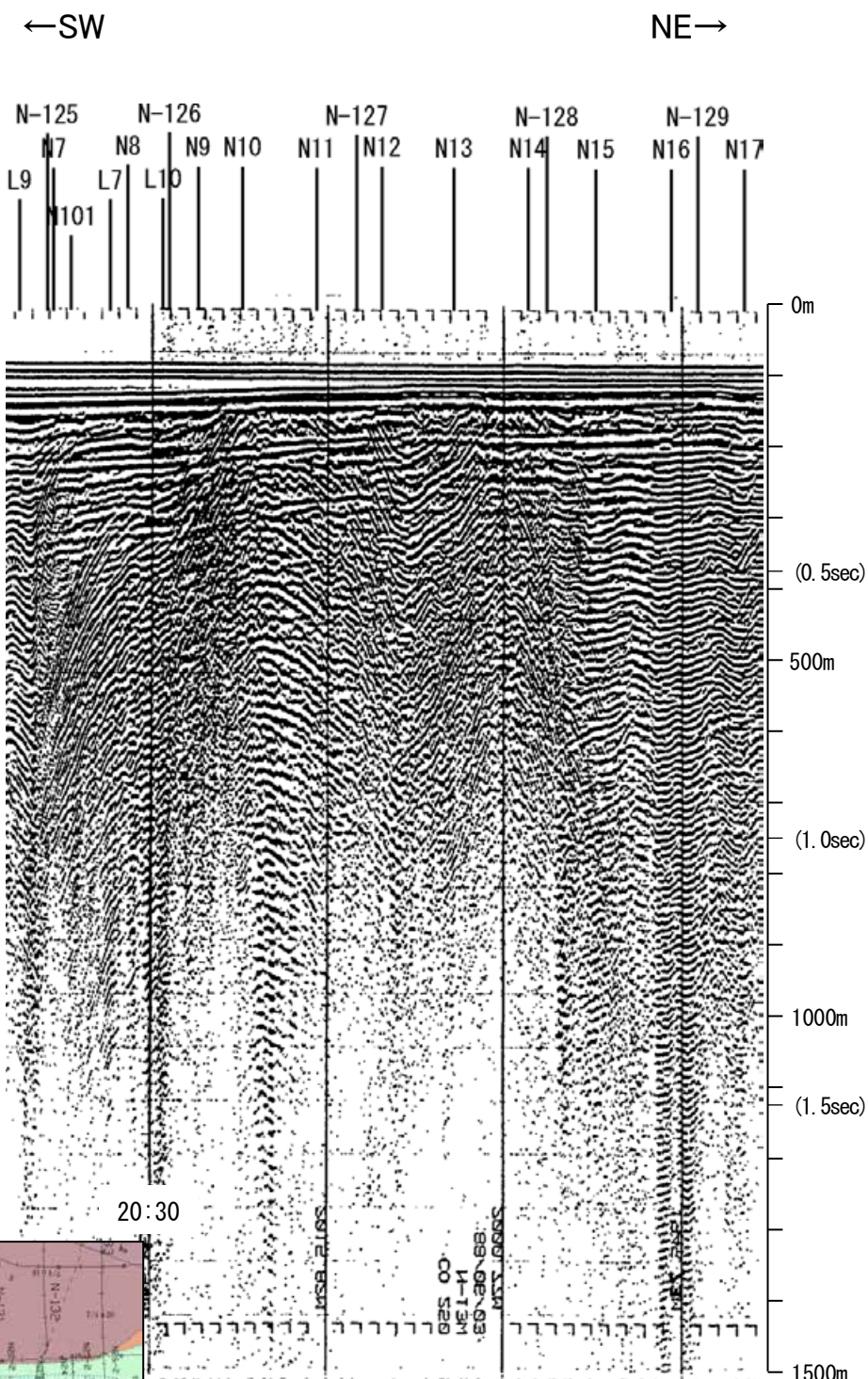
能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B ₁ 層	B ₁ 層
		B ₂ 層	B ₂ 層
	中期	B ₁ 層	B ₁ 層
	B ₂ 層	B ₂ 層	
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D ₁ 層	D ₁ 層
		D ₂ 層	D ₂ 層
古第三紀	D ₂ 層	D ₂ 層	
先第三紀	D ₂ 層	D ₂ 層	



地質調査所エアガン N-13W③



地質時代	地層名	
第三紀更新世	完新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
第三紀中新世	前期	C層
	後期	D層
第三紀古第三紀	D層	
第三紀先第三紀	D層	

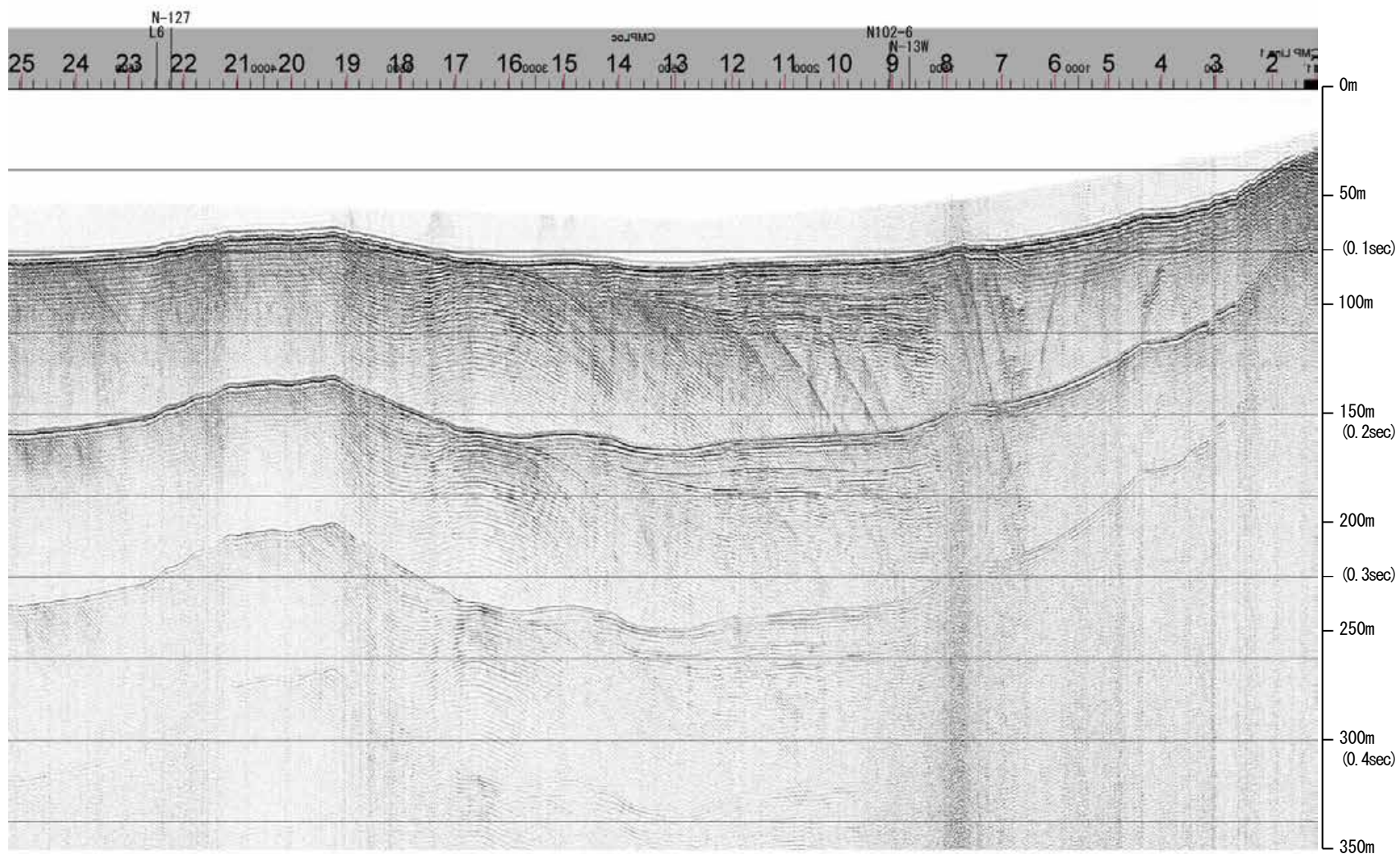
1:19

この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N12

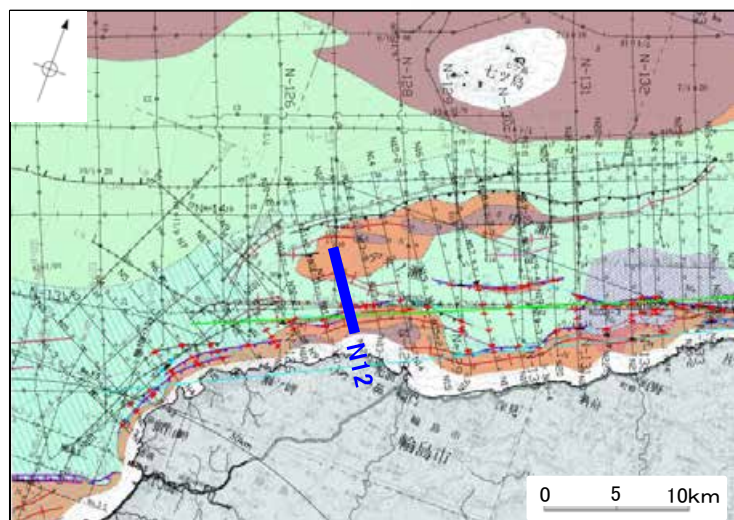
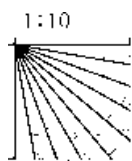
←NW

SE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期	Q層	B層
			B層
	更新世	中期	B層
		B層	B層
第三紀	新第三紀	前期	C層
			C層
	中新世		D層
			D層
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	

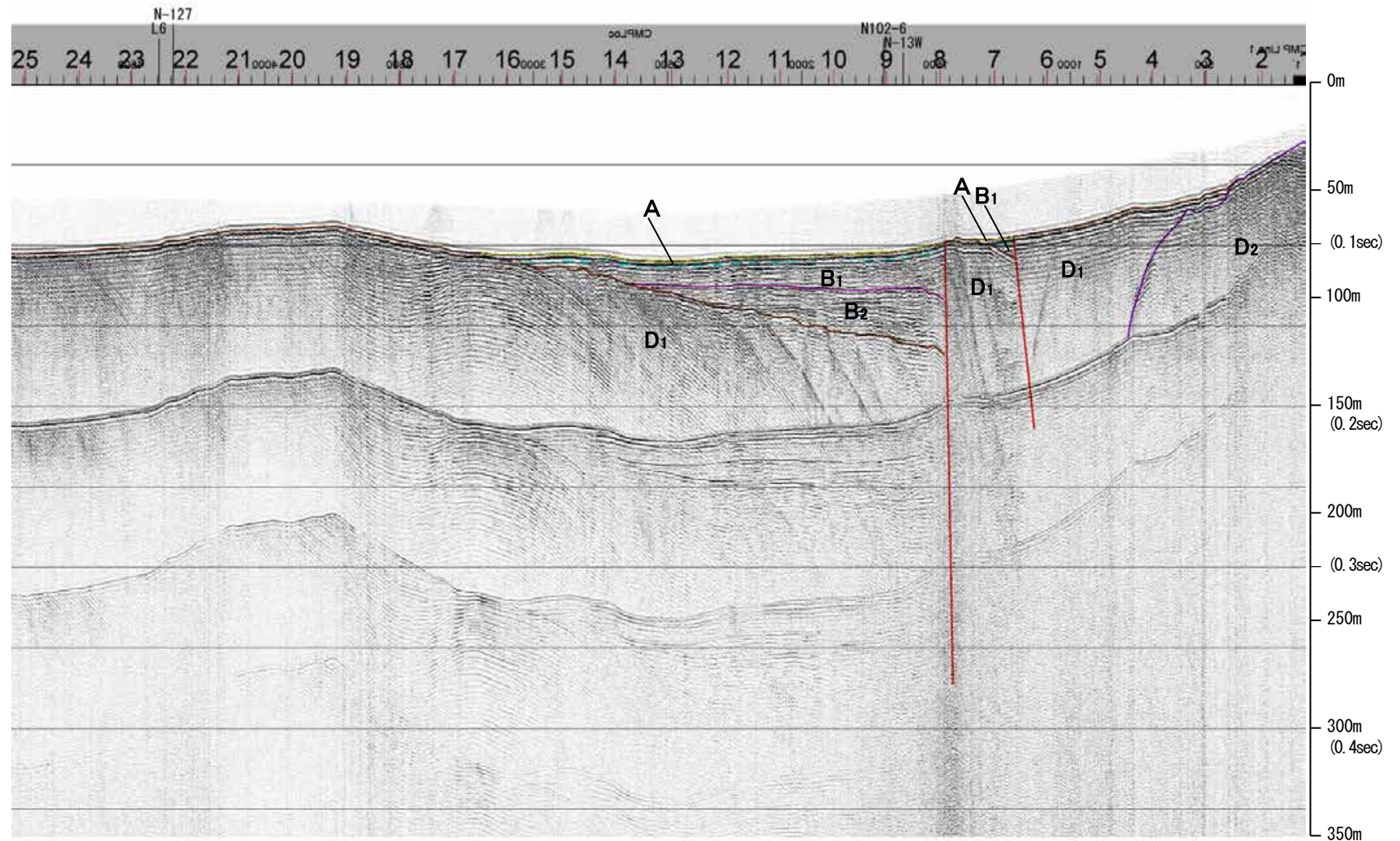


産総研ブーマー N12

←NW

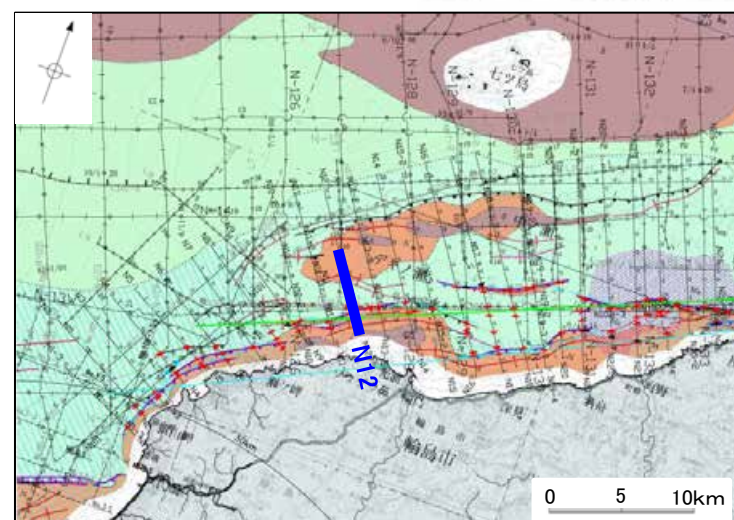
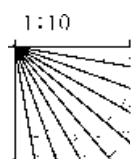
SE→

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

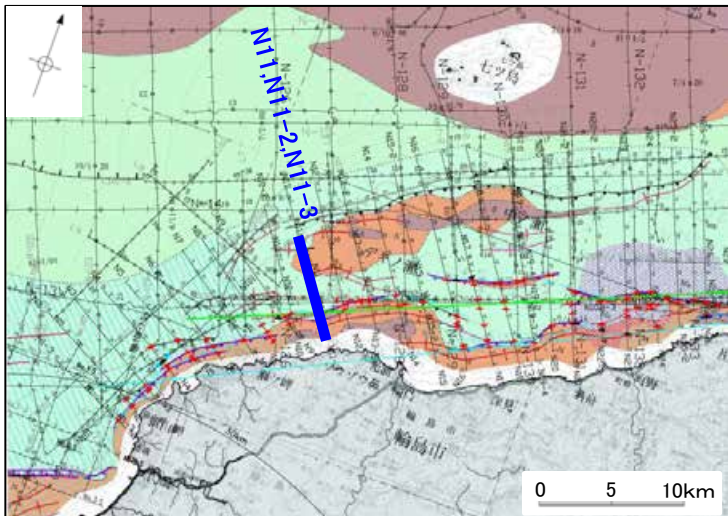
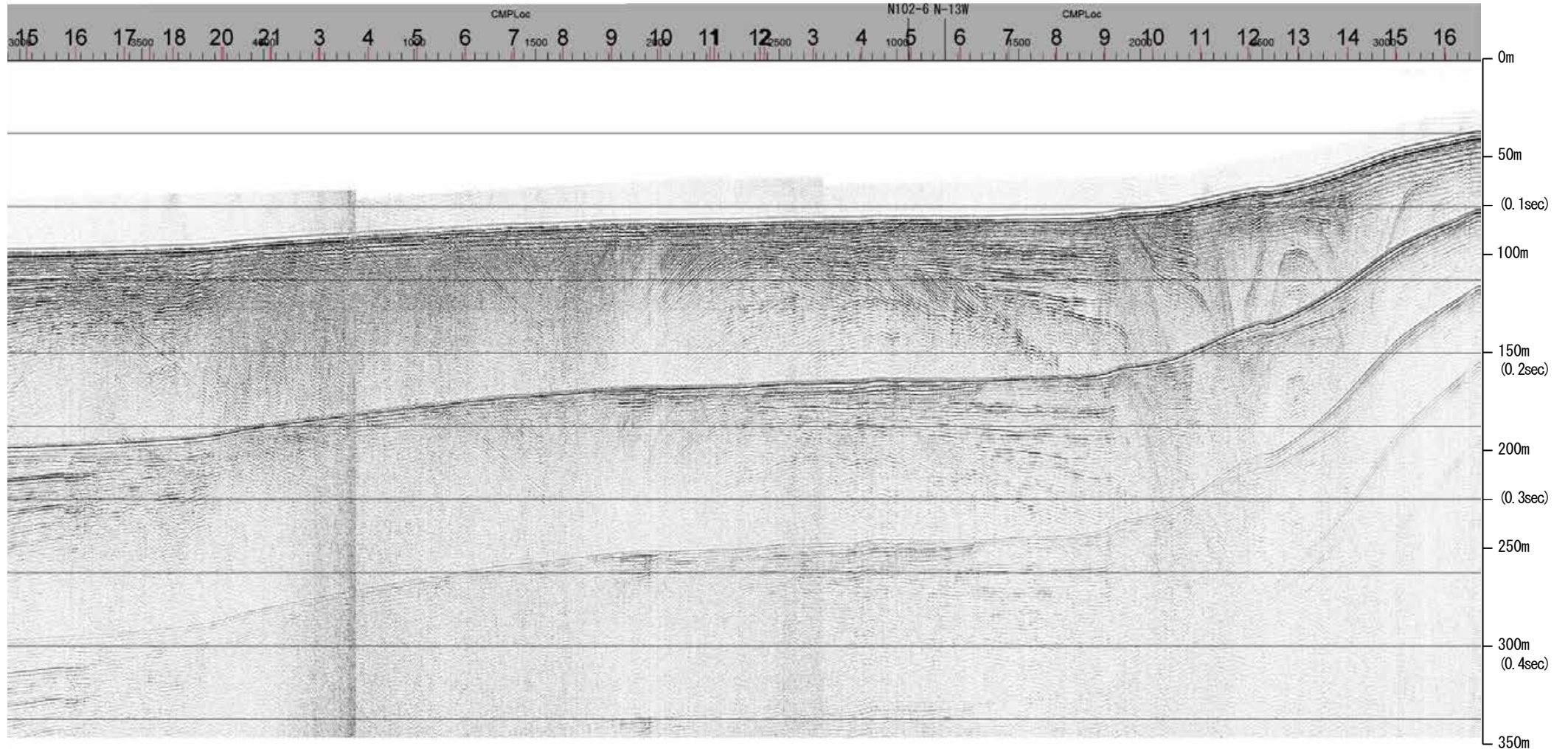


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

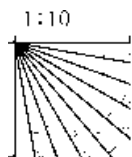
産総研ブーマー N11,N11-2,N11-3

←NW

SE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層	B ₃ 層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀			
先第三紀			



約1km

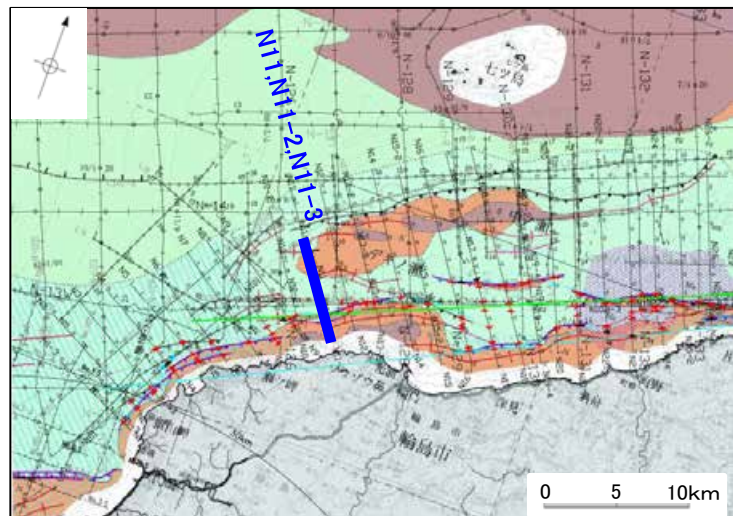
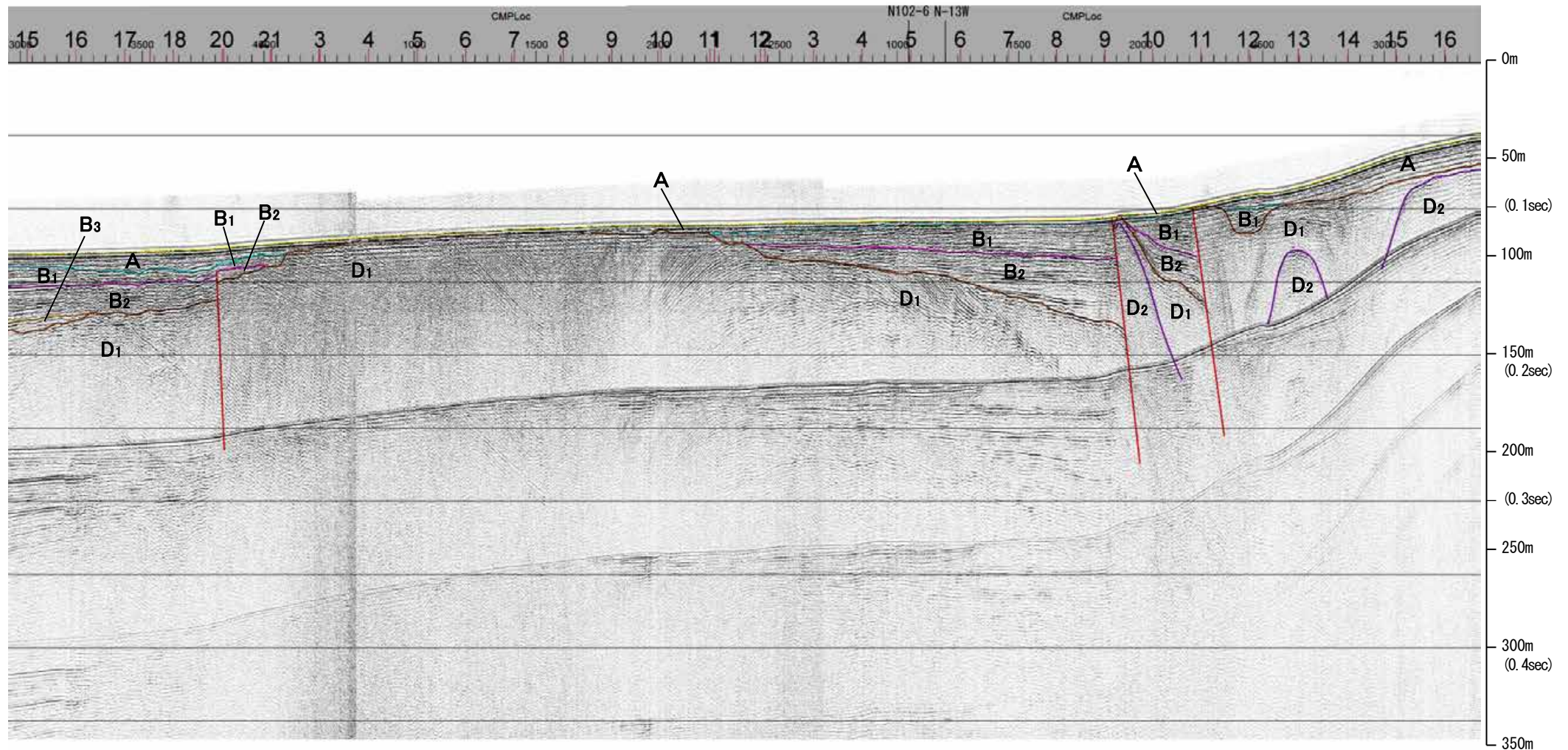
産総研ブーマー N11,N11-2,N11-3

←NW

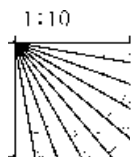
SE→

猿山岬北方沖断層

能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層	B ₂ 層
前期	B ₃ 層	B ₃ 層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D ₁ 層	D ₁ 層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

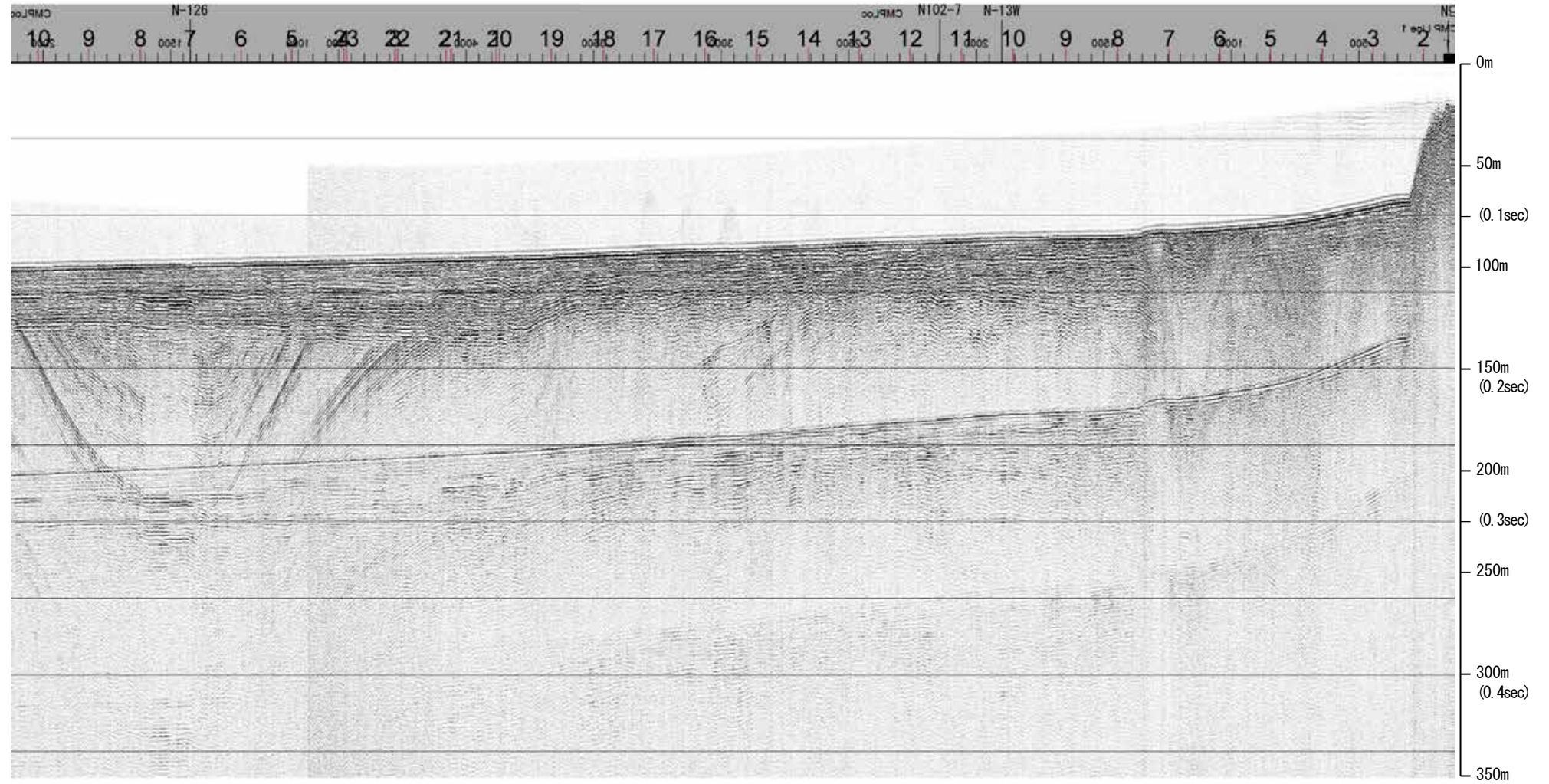


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N10,N10-2

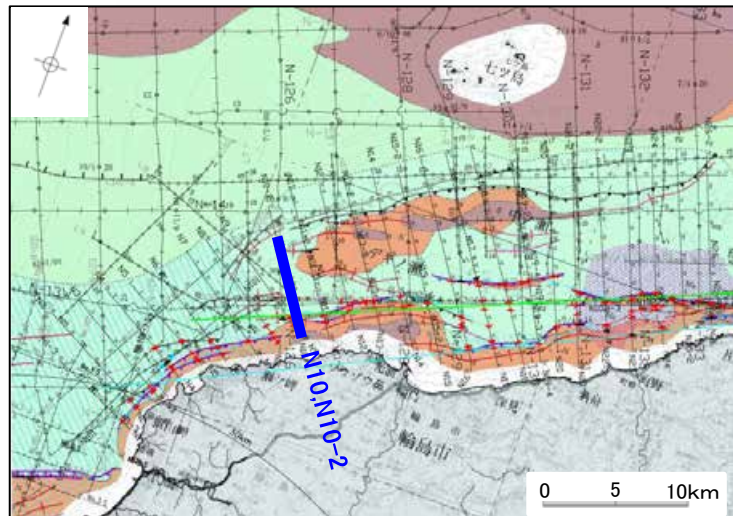
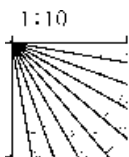
←NW

SE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B層	B層
		B ₂ 層	B ₂ 層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀			
先第三紀			



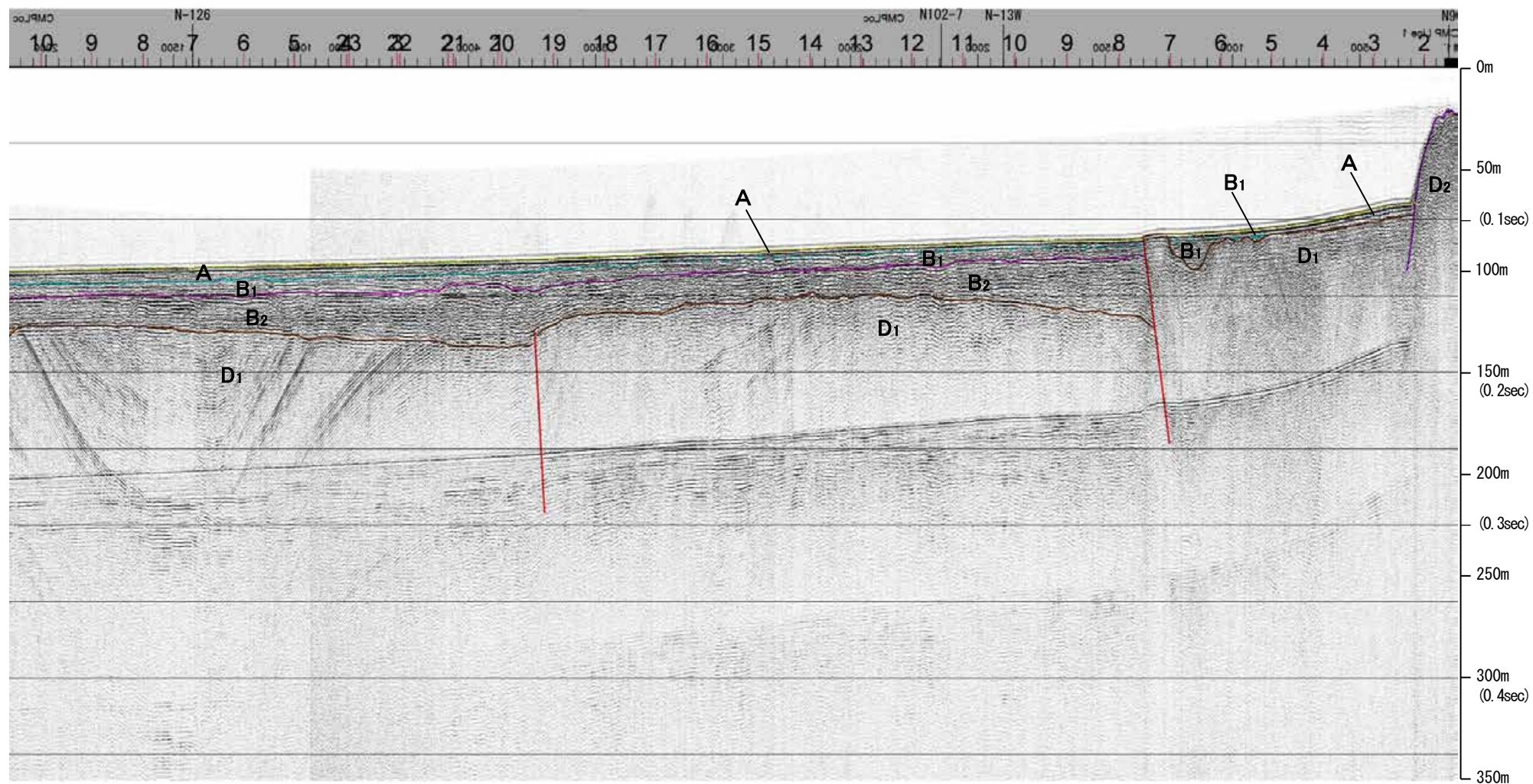
産総研ブーマー N10,N10-2

←NW

SE→

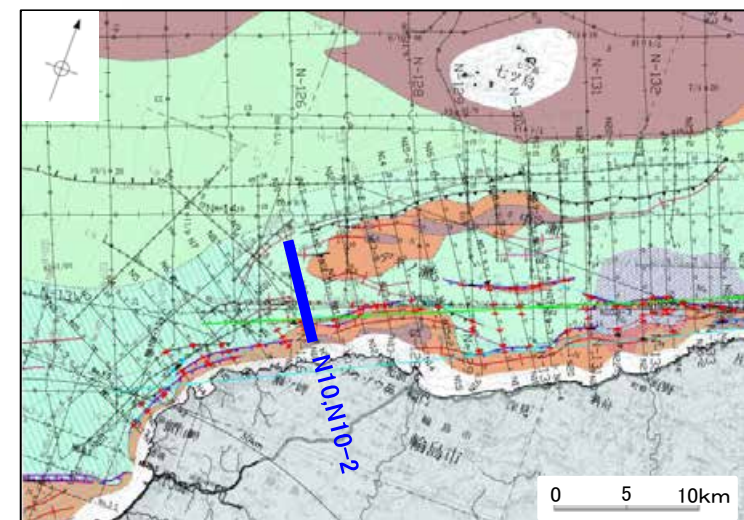
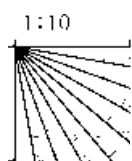
猿山岬北方沖断層

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	更新世	B ₂ 層	B ₂ 層
前期	C層	C層	
	C ₁ 層	C ₁ 層	
鮮新世	D層	D層	
	D ₁ 層	D ₁ 層	
中新世	D層	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

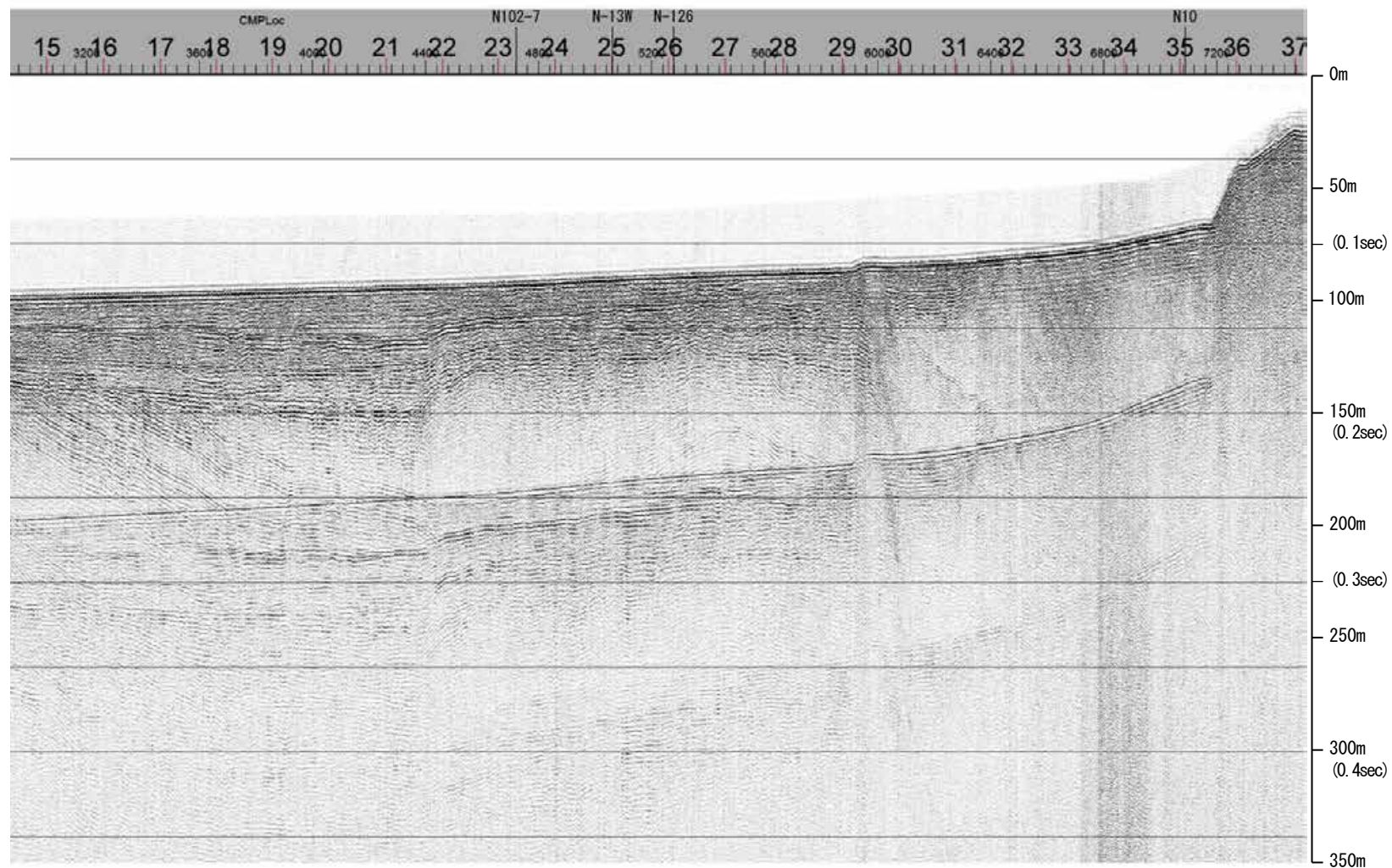


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

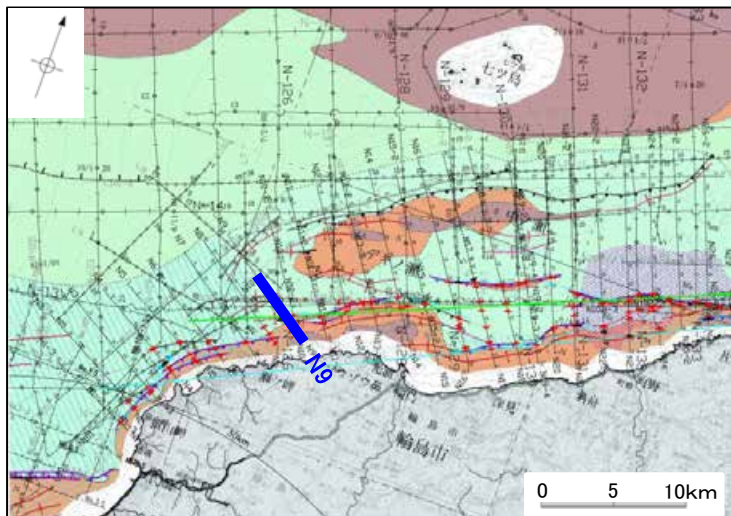
産総研ブーマー N9

←WNW

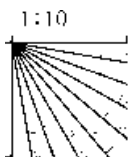
ESE→



約1km



地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期		B層
		Q層	B層
	更新世	中期	B層
第三紀	鮮新世	前期	C層
		C層	C層
	中新世		D層
		D層	D層
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	

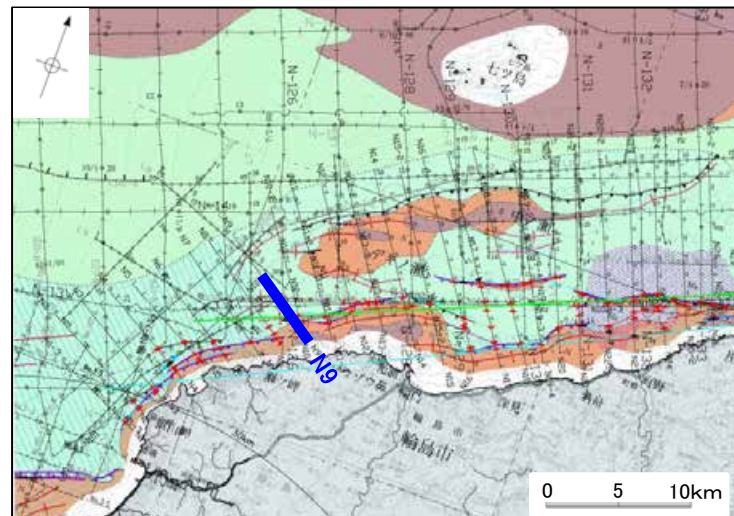
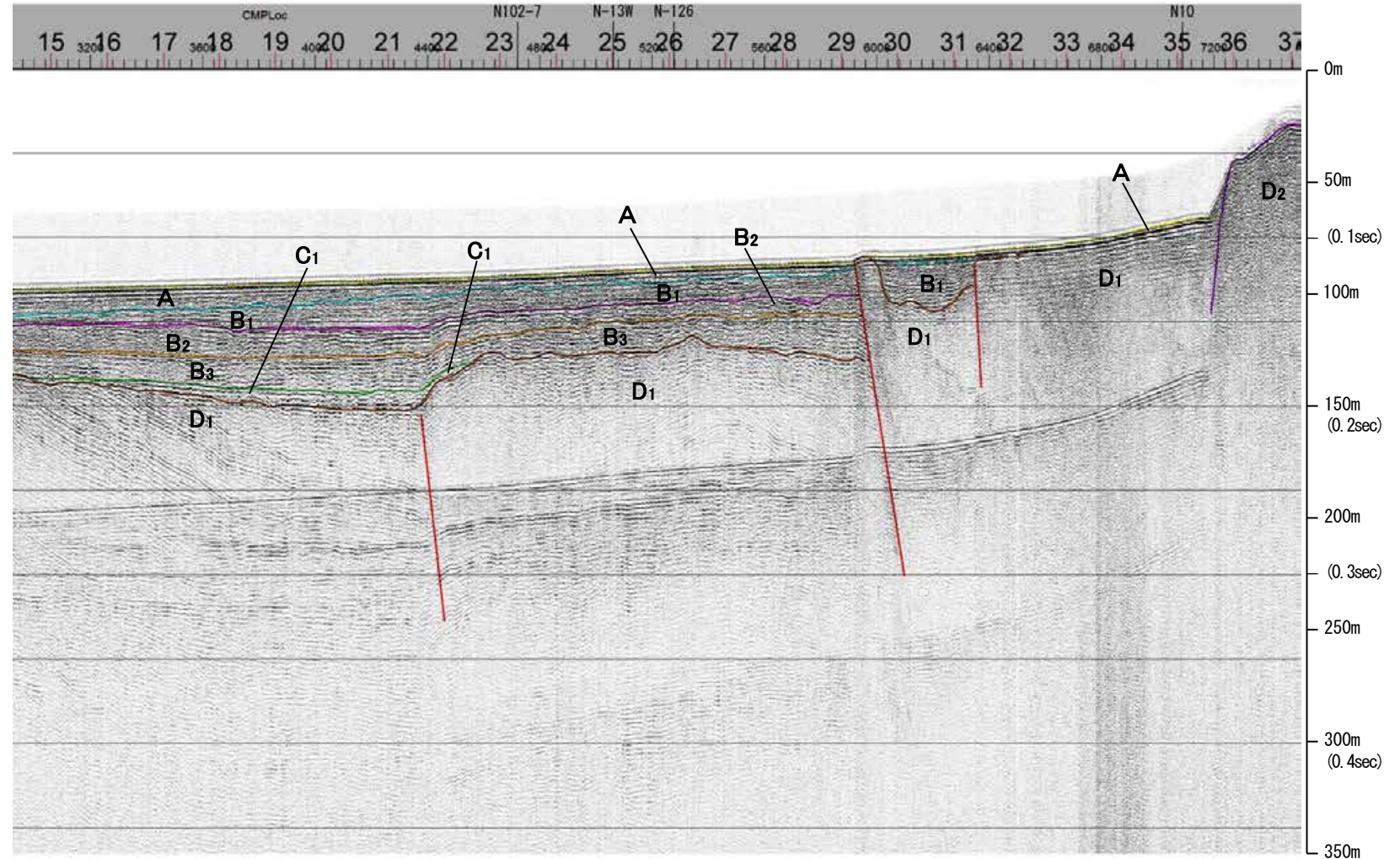


←WNW

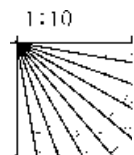
ESE→

猿山岬北方沖断層

能登半島北部沿岸域断層帯



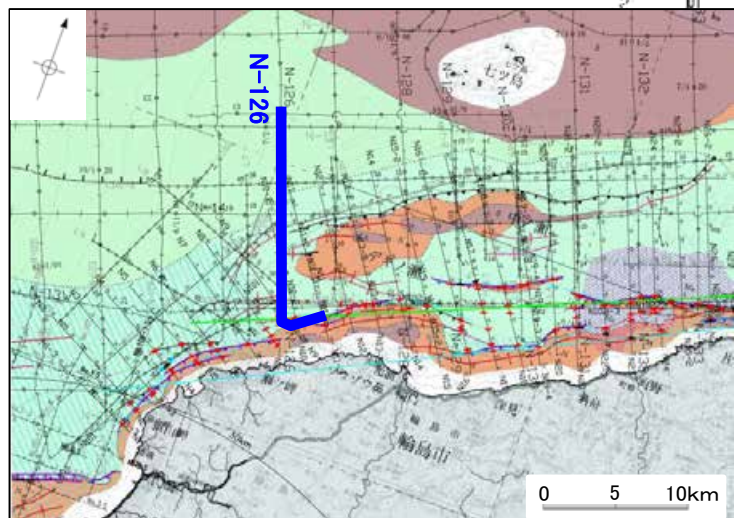
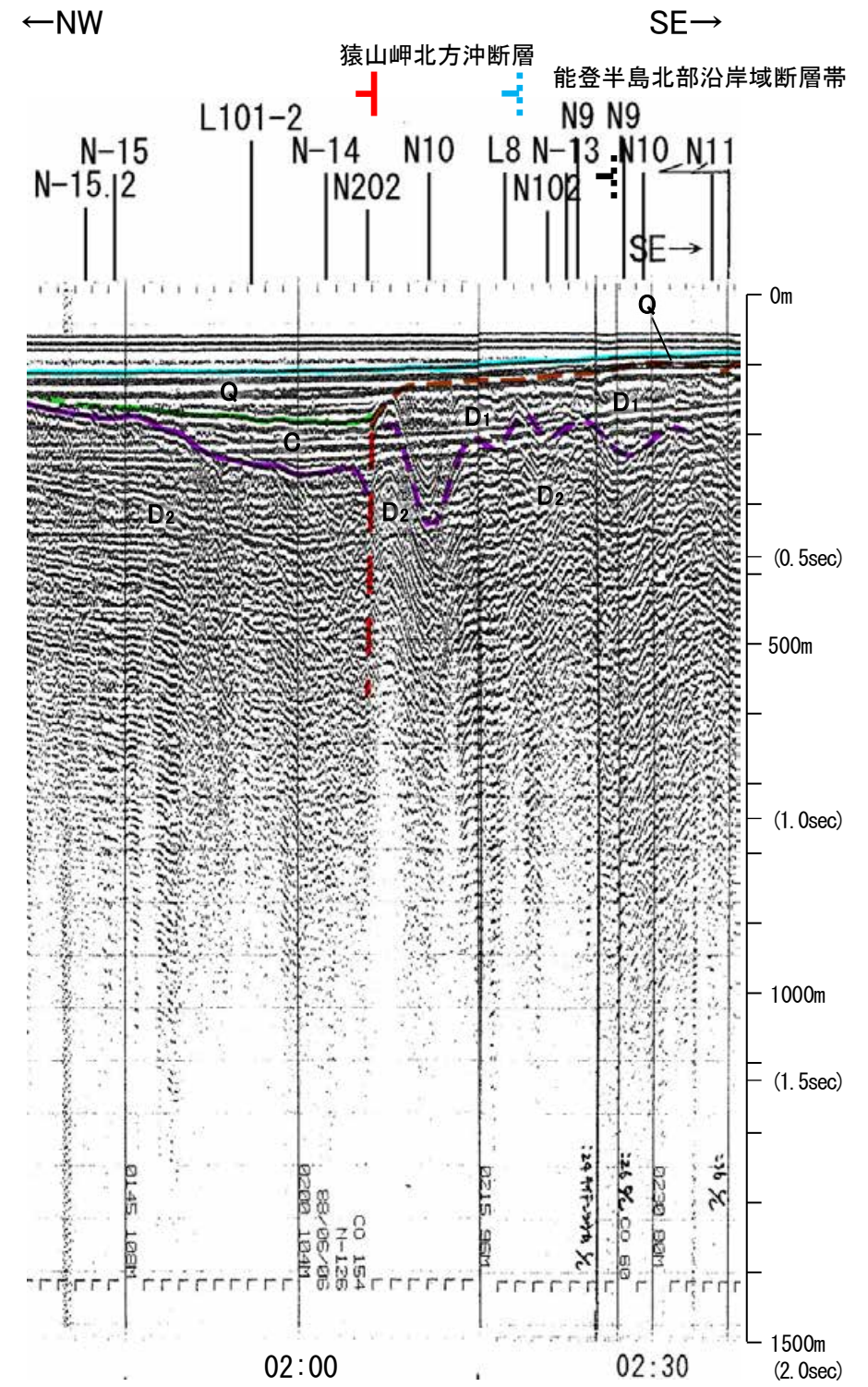
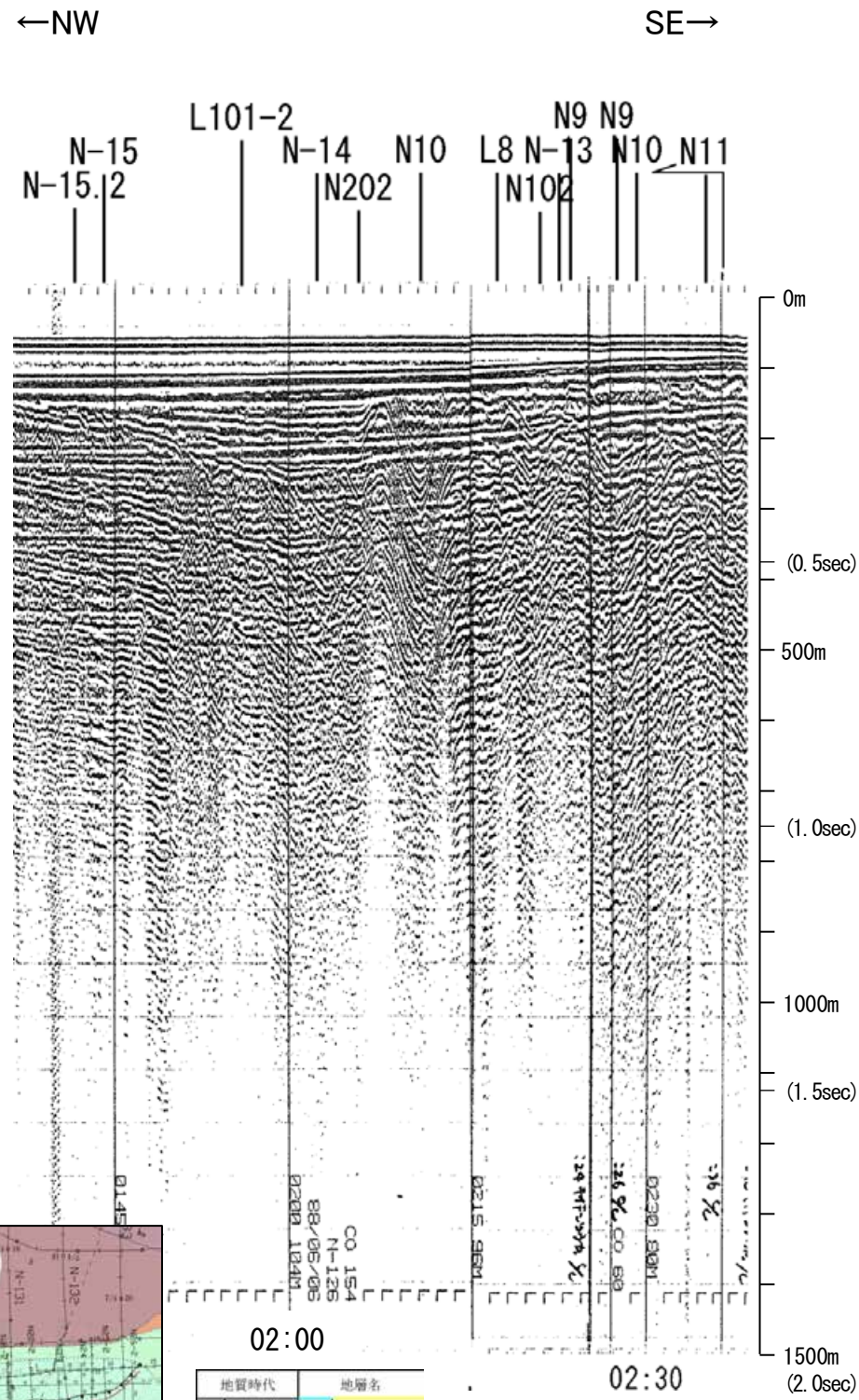
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層	B ₂ 層
前期	B ₃ 層	B ₃ 層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D ₁ 層	D ₁ 層
		D ₂ 層	D ₂ 層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



約1km

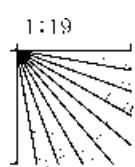
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-126



02:00

地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中世	B層
		B層
第三紀	前期	C層
	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	

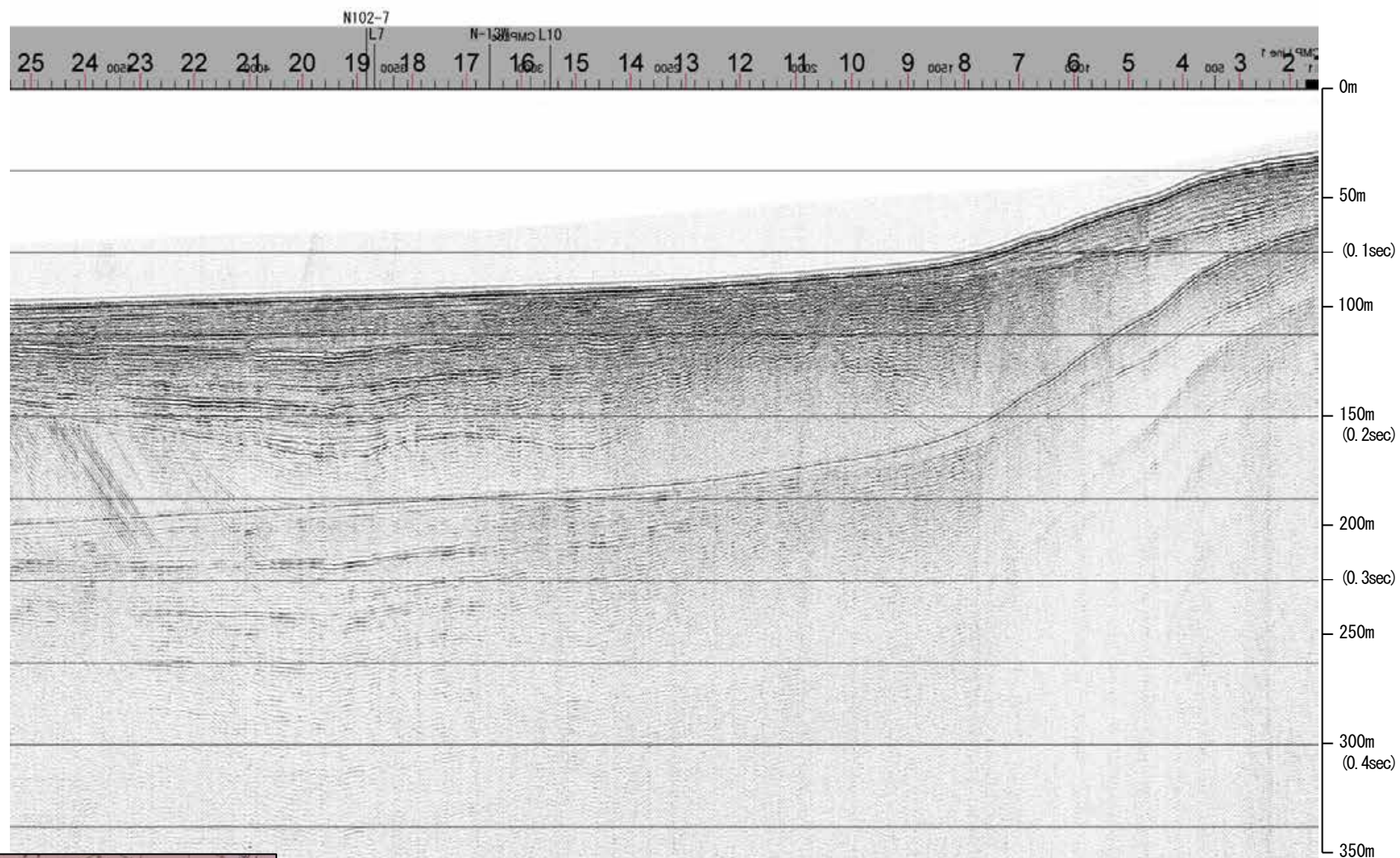


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

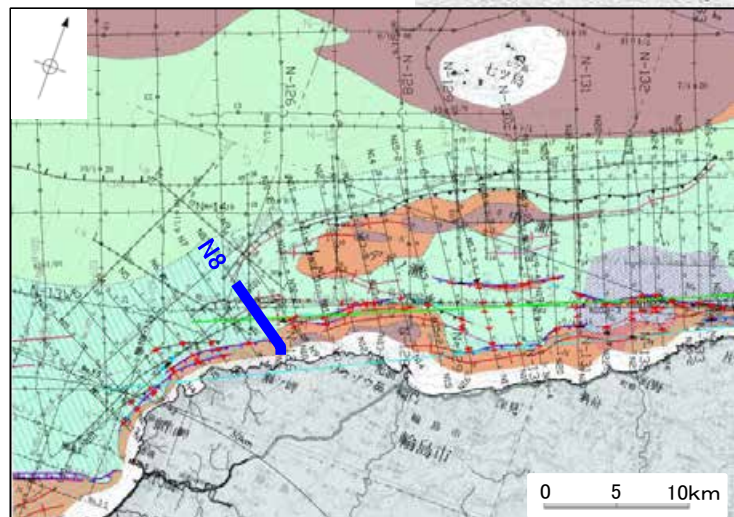
産総研ブーマー N8

←WNW

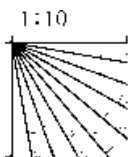
ESE→



約1km



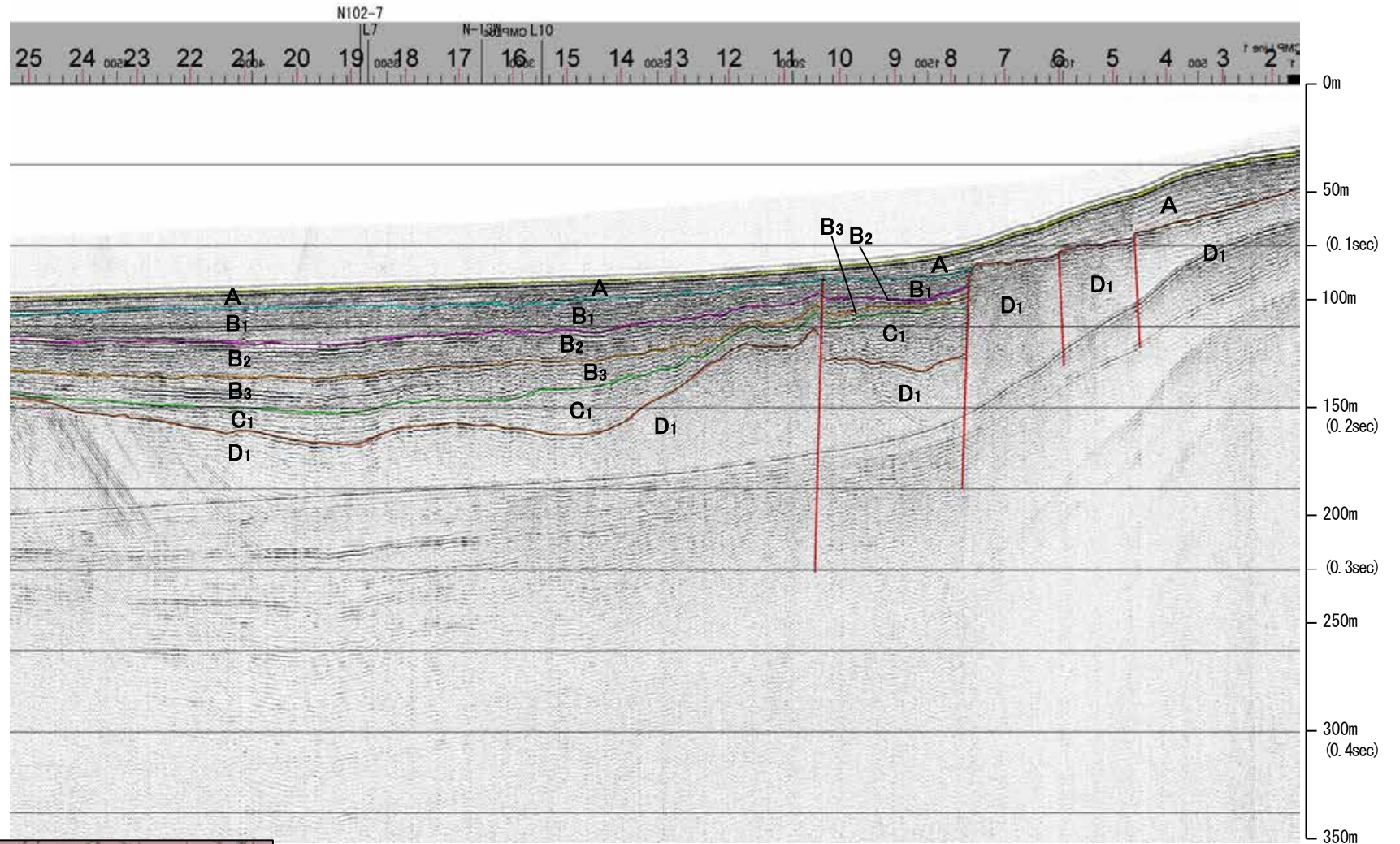
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	後期	B層	
		B層	
	更新世	Q層	
中期	B層		
	B層		
前期	C層		
	C層		
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	D層	
		D層	
古第三紀	D層		
先第三紀	D層		



←WNW

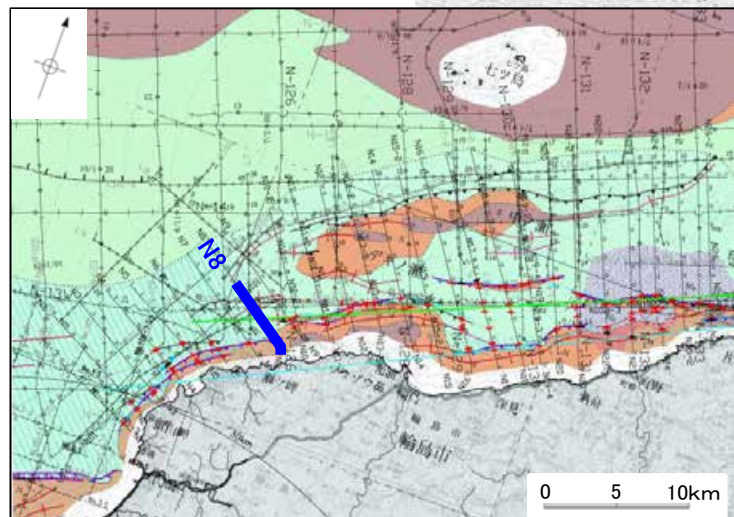
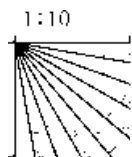
ESE→

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B ₁ 層
	更新世	B ₂ 層
中期	B ₃ 層	
新第三紀	前期	C層
	鮮新世	C ₁ 層
	中新世	D層
古第三紀		D ₁ 層
先第三紀		D ₂ 層

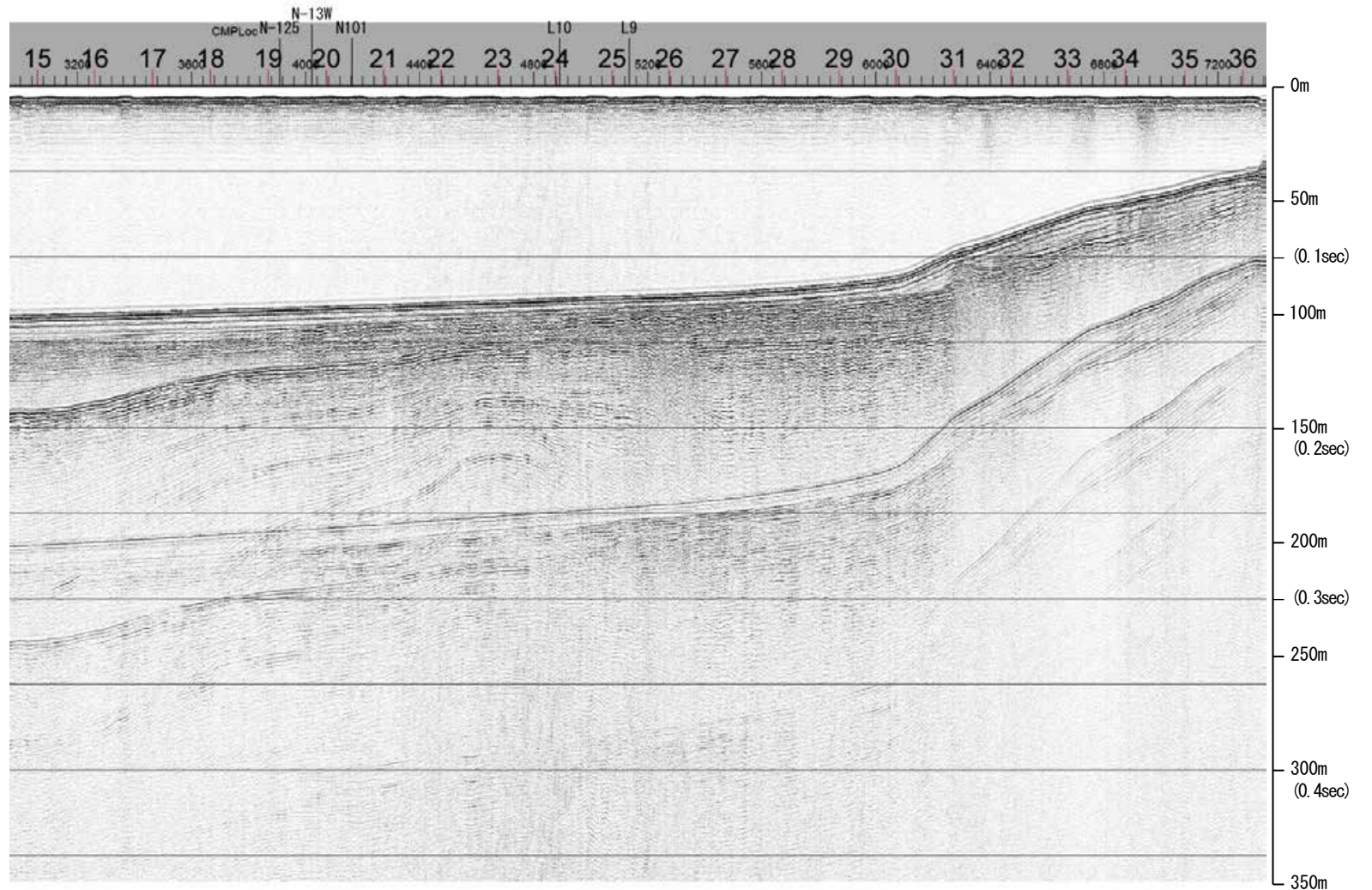


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

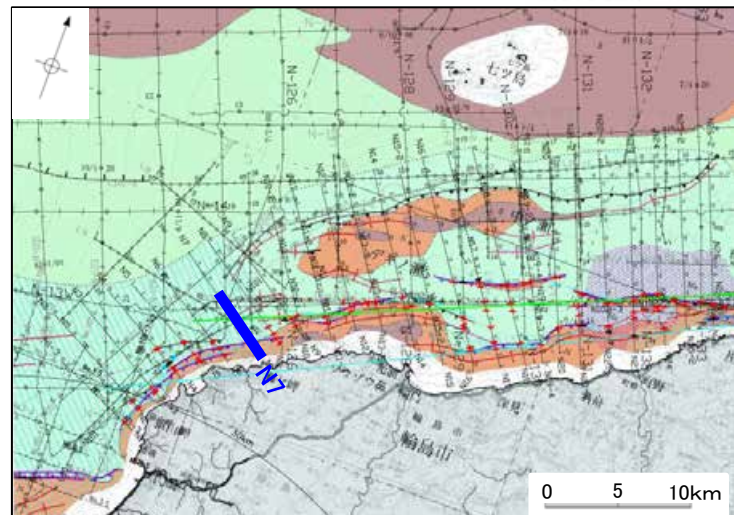
産総研ブーマー N7

←WNW

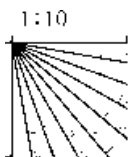
ESE→



約1km



地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期		B層
			B層
	更新世	Q層	B層
前期		B層	
		B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
			C層
	中新世		D層
			D層
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	



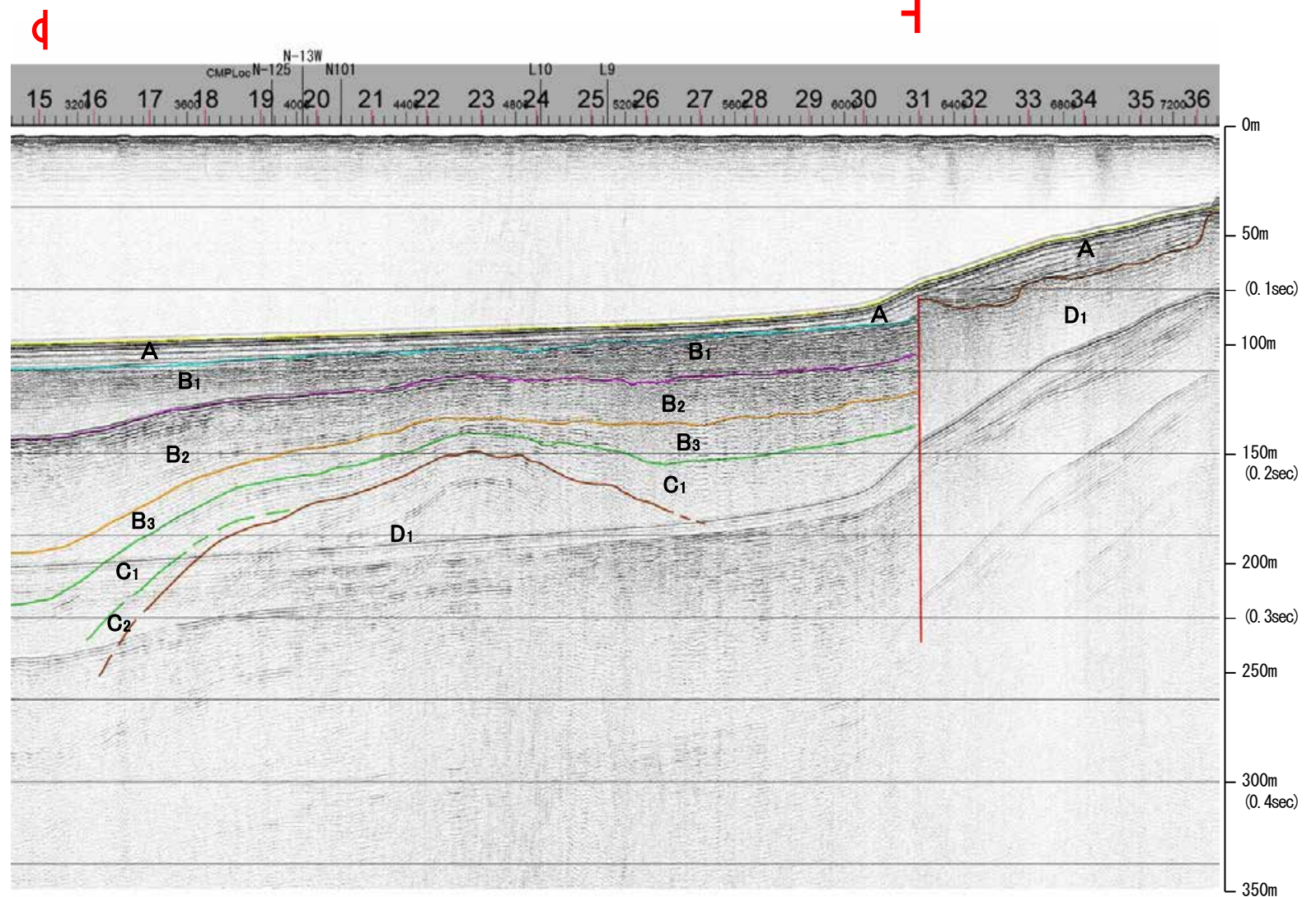
産総研ブーマー N7

←WNW

ESE→

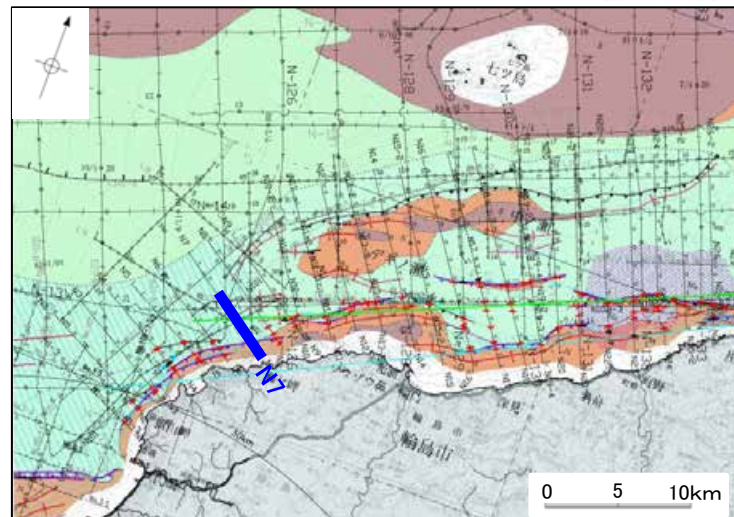
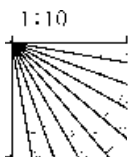
猿山岬北方沖断層

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
前期	B層	B層	
	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
		C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

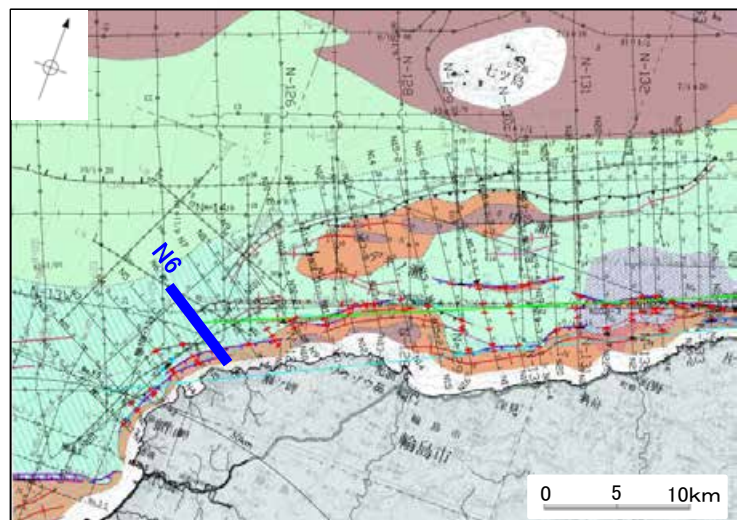
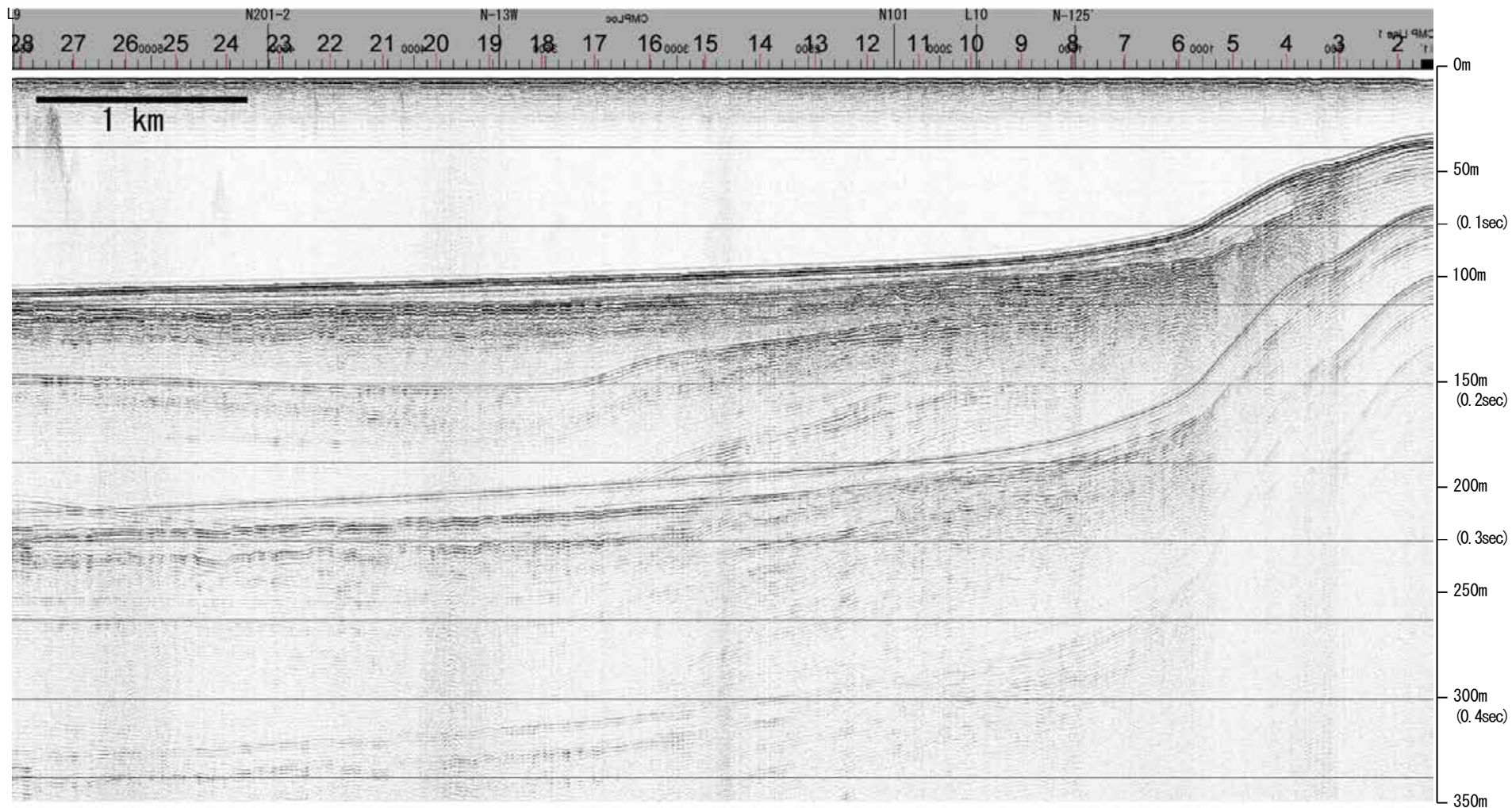


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

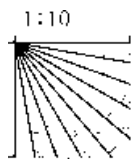
産総研ブーマー N6

←WNW

ESE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B層	B層
	前期	B層	B層
更新世	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀	D層	D層	



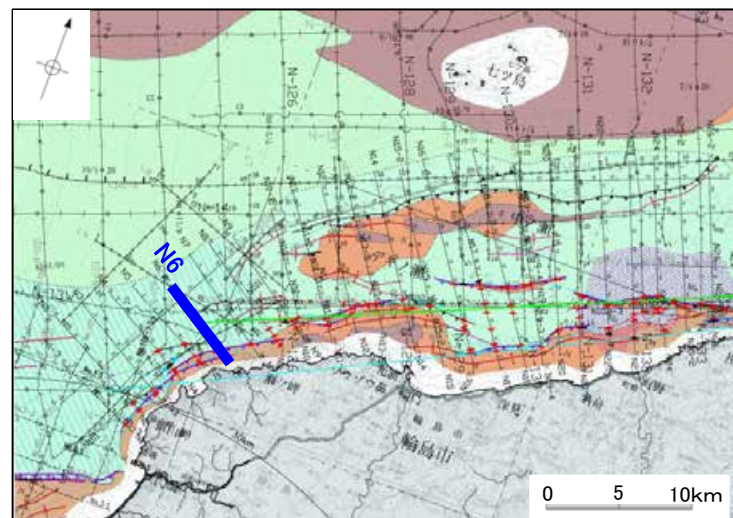
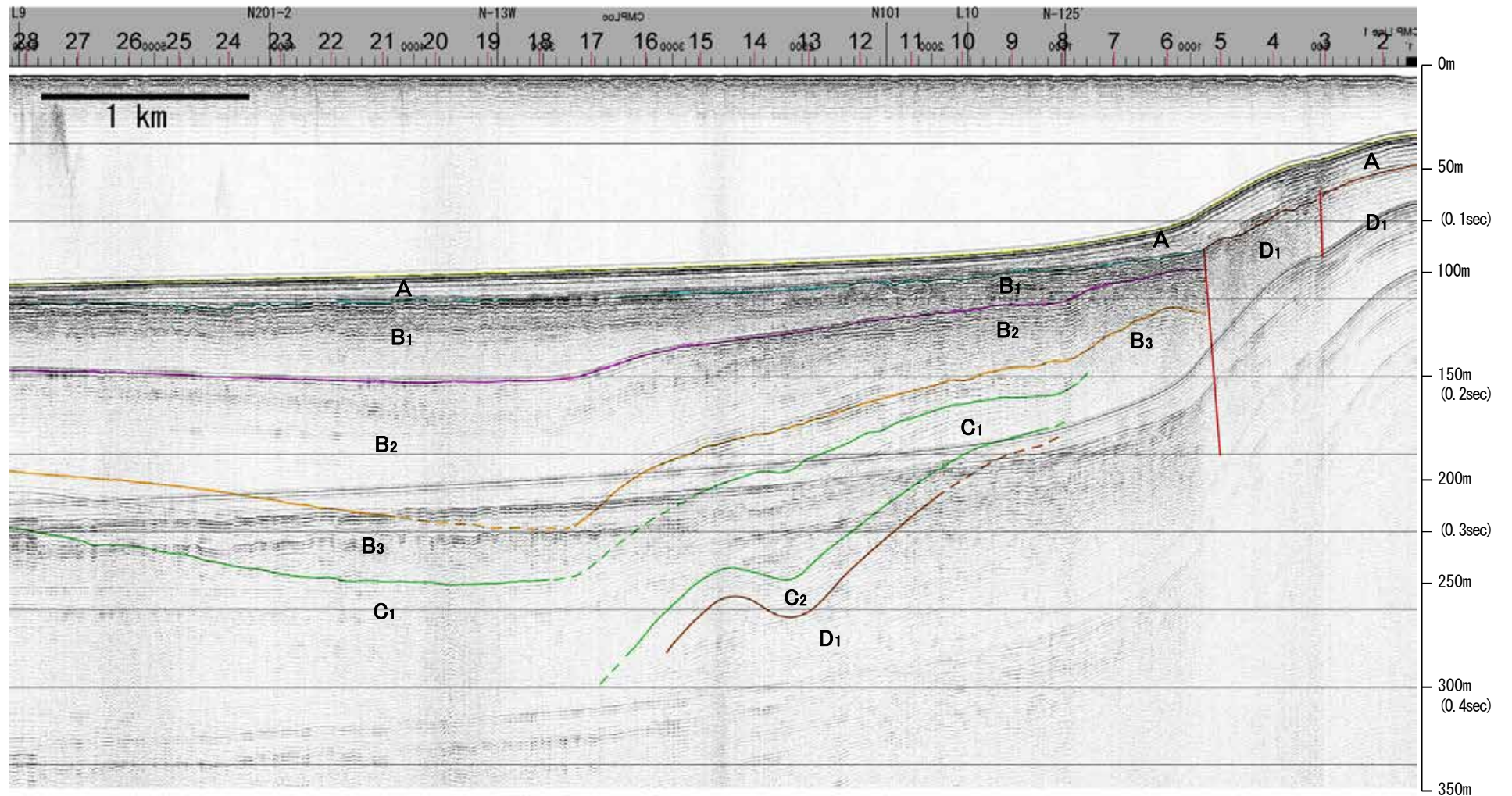
産総研ブーマー N6

←WNW

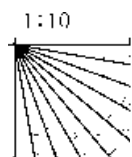
ESE→

能登半島北部沿岸域断層帯

d + +



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
			B ₂ 層
	中期	B ₃ 層	
	前期	C層	
第三紀	鮮新世	D層	C ₁ 層
	中新世		C ₂ 層
	古第三紀	D ₁ 層	
先第三紀			D ₂ 層

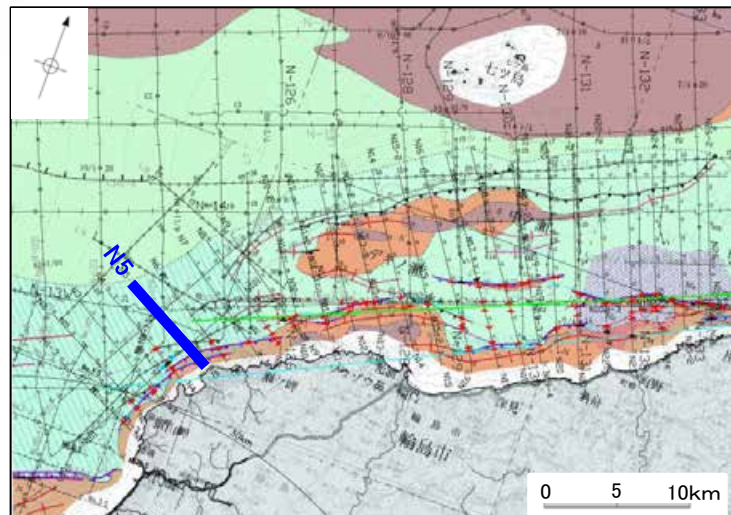
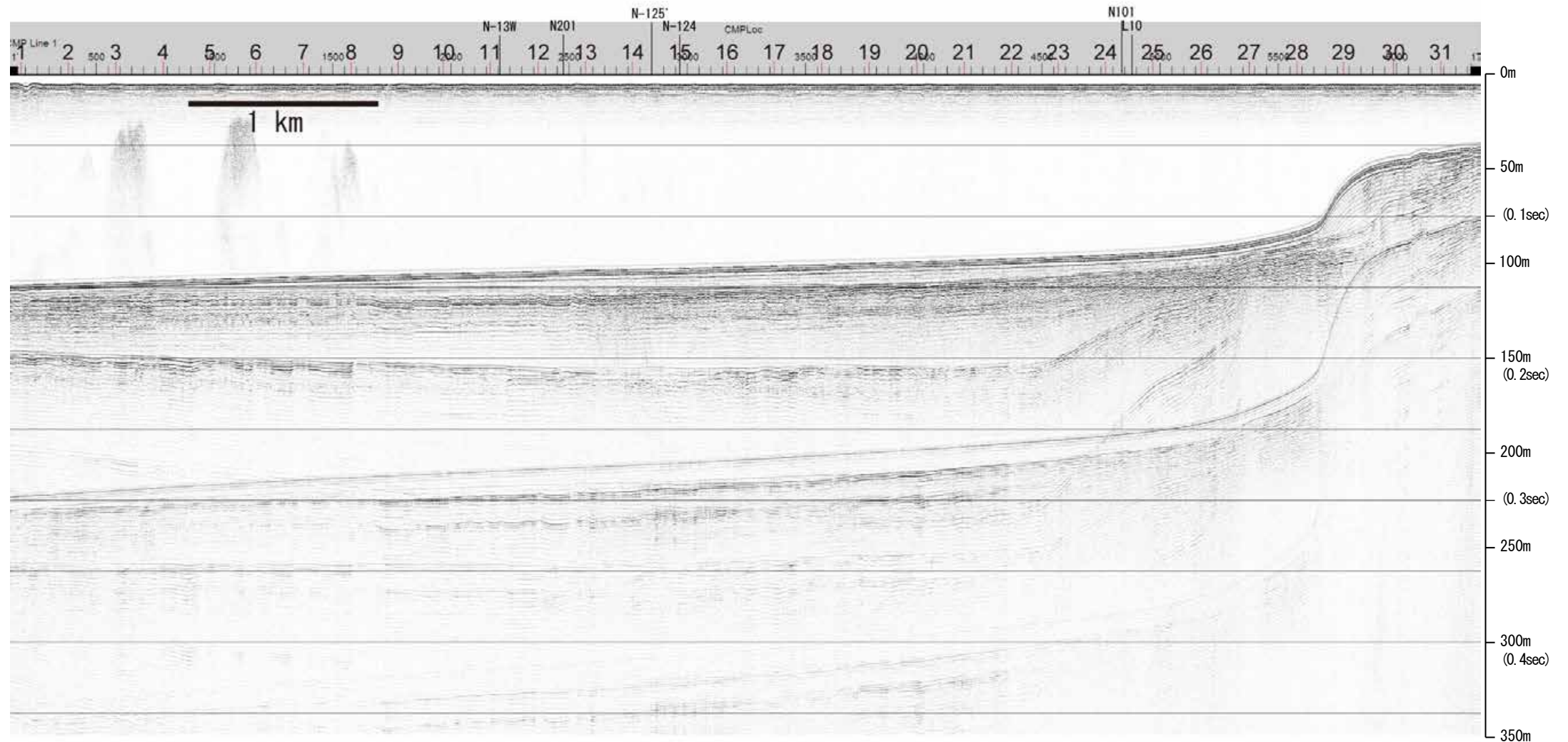


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

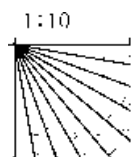
産総研ブーマー N5

←WNW

ESE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
	前期	B層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀			
先第三紀			

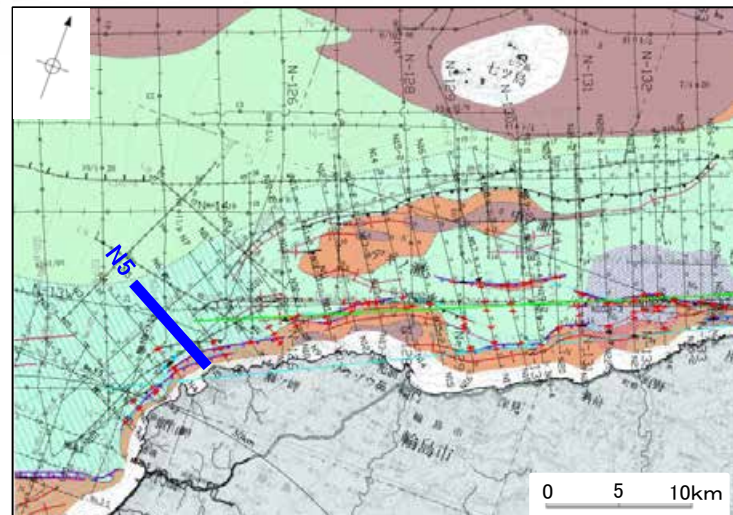
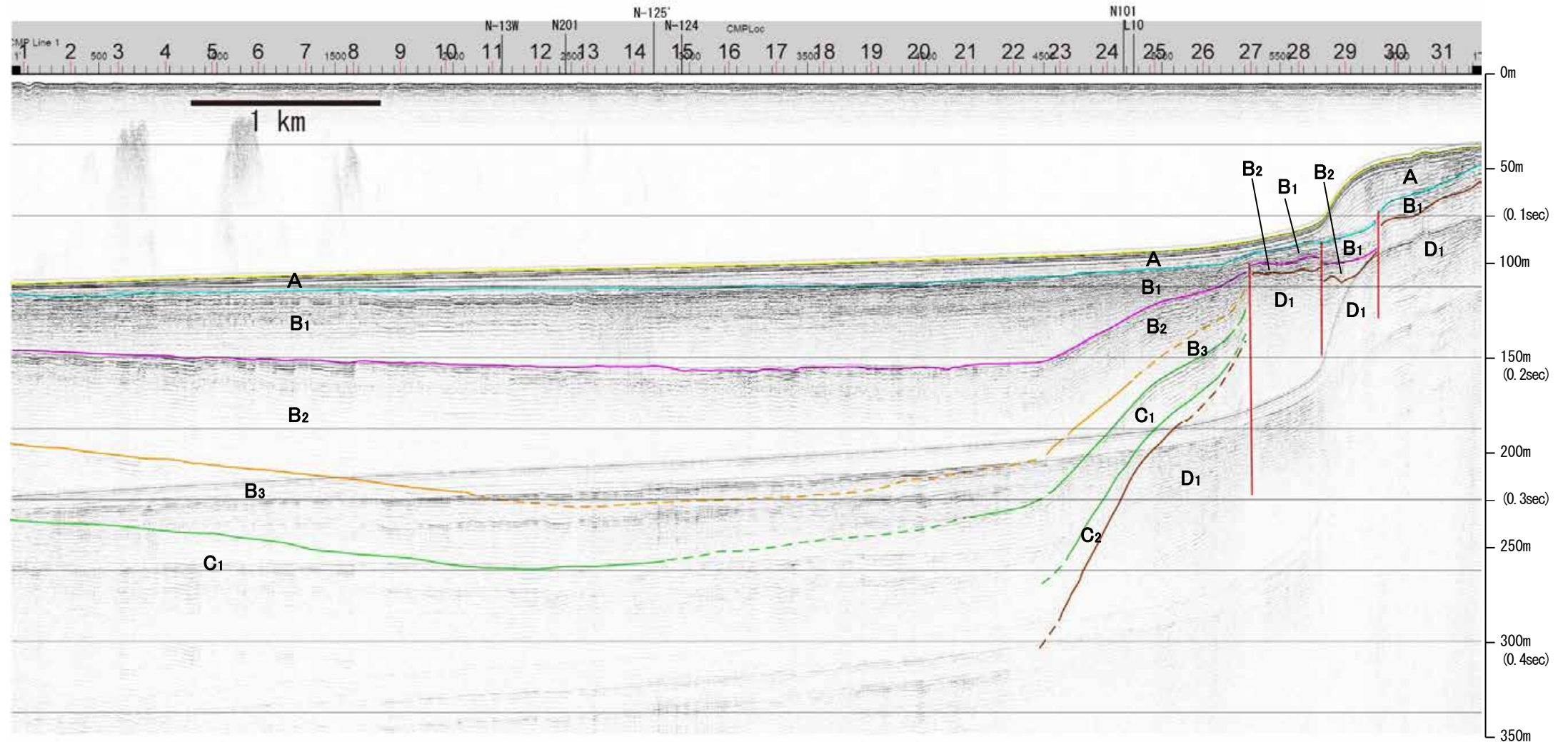


産総研ブーマー N5

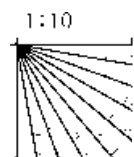
←WNW

ESE→

能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

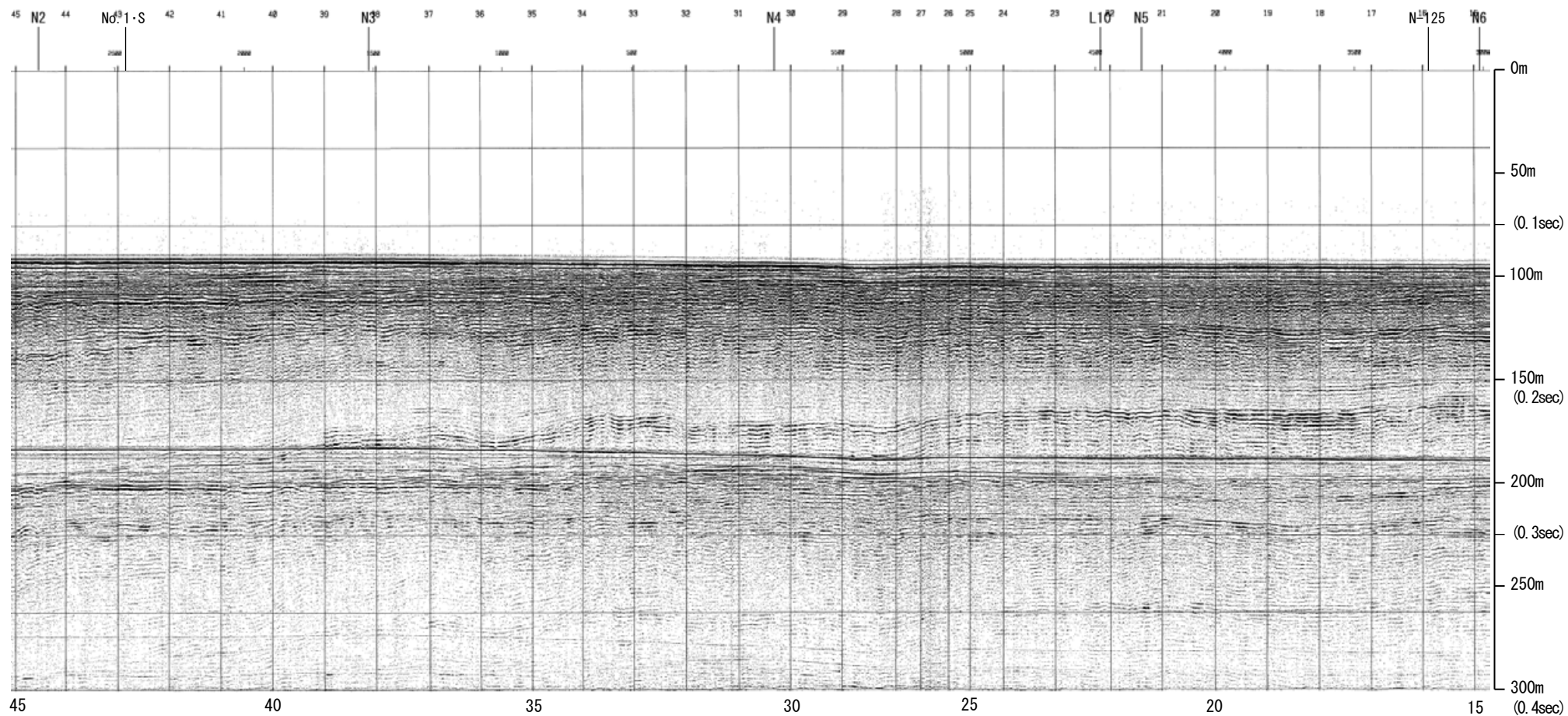


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

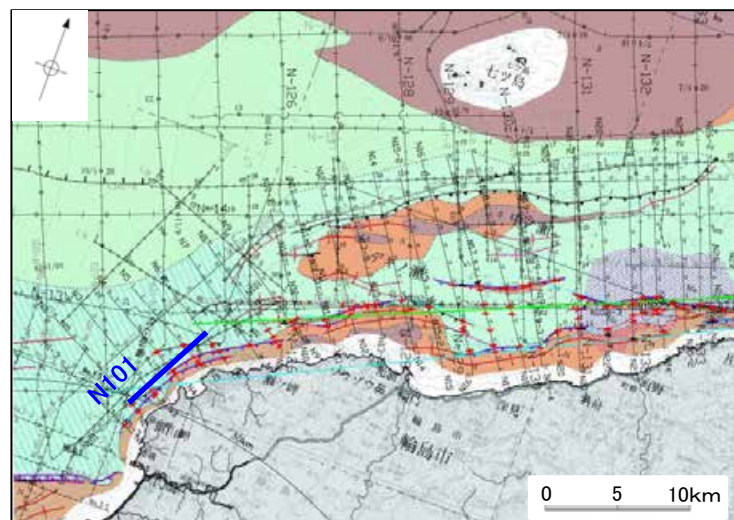
産総研ブーマー N101

←SW

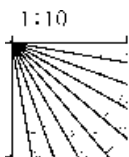
NE→



約1km



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		Q層	B層
	更新世	B層	B層
前期	B層	B層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



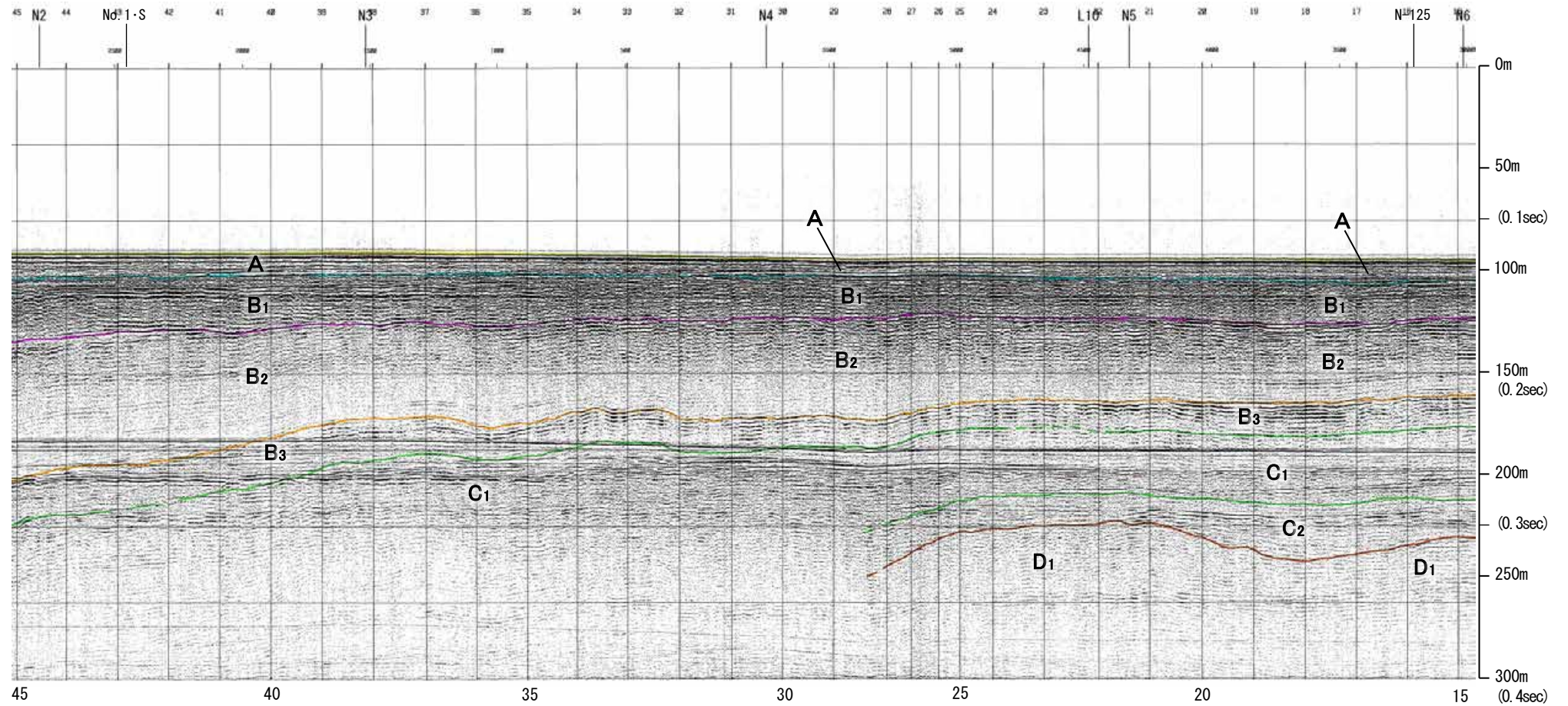
産総研ブーマー N101

←SW

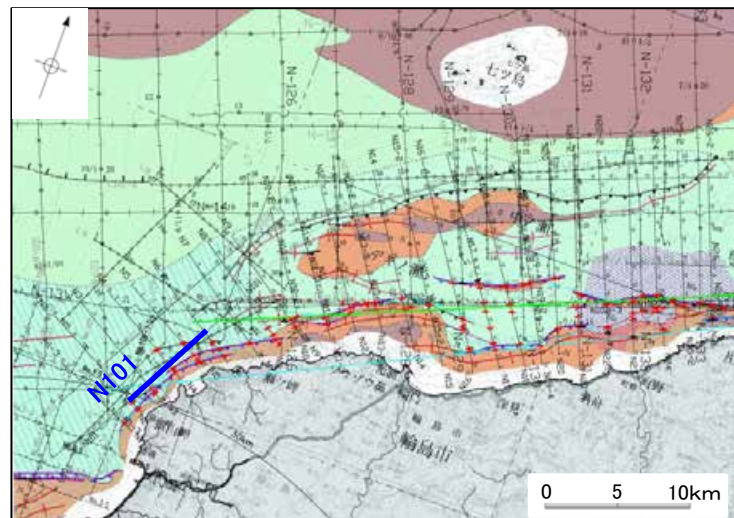
NE→

能登半島北部沿岸域断層帯

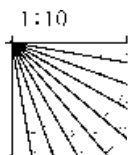
b d



約1km



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	B層	B ₁ 層
	中期		B ₂ 層
前期	C層	C ₁ 層	
新第三紀	鮮新世	D層	C ₂ 層
	中新世		D ₁ 層
古第三紀			D層
先第三紀			D層

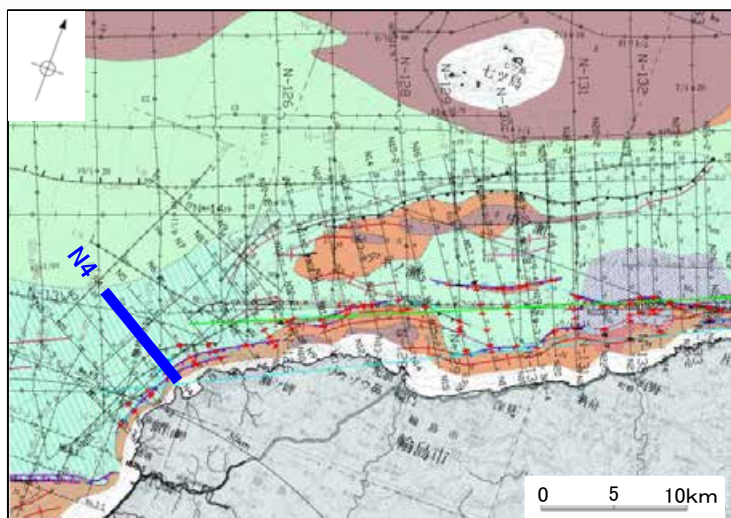
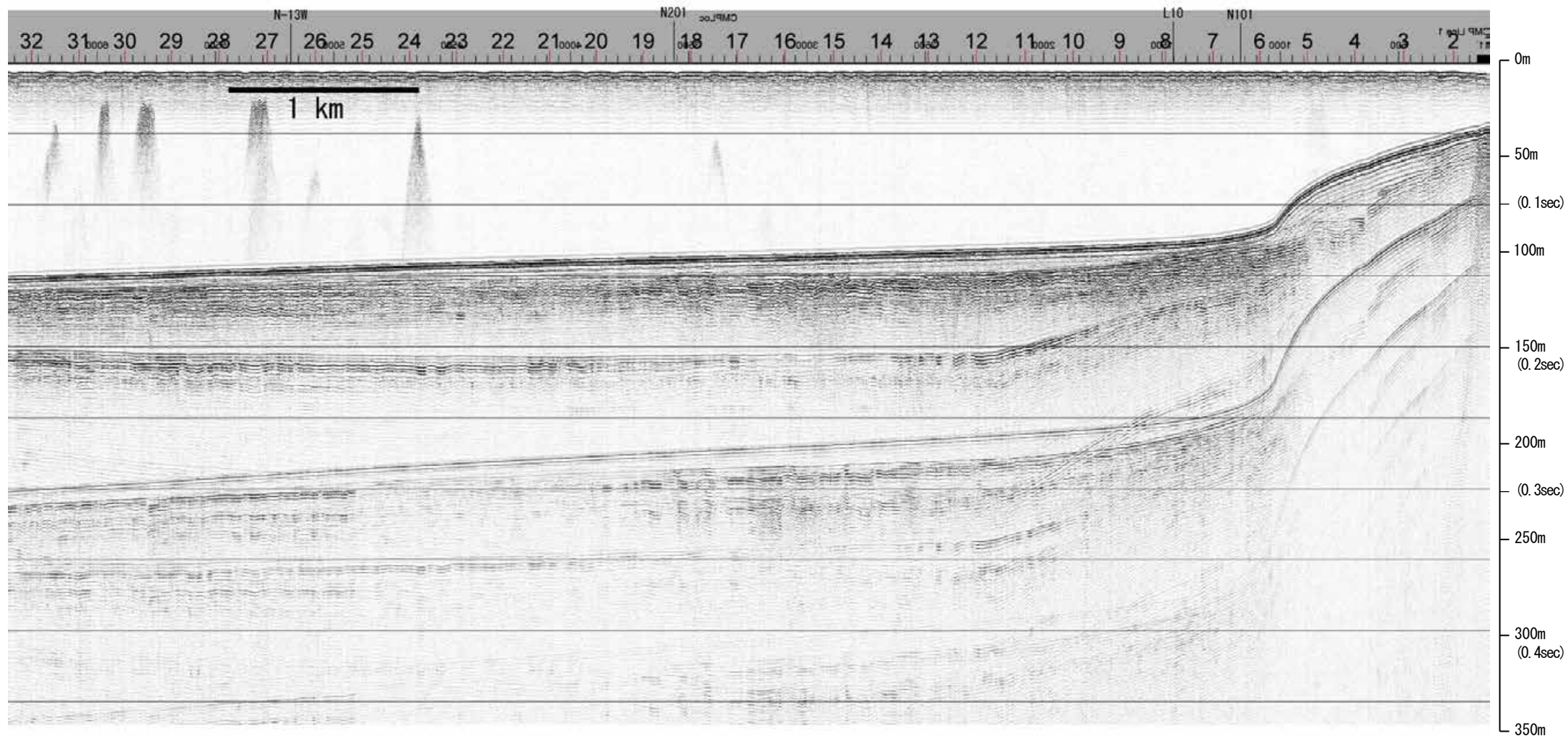


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

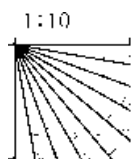
産総研ブーマー N4

←WNW

ESE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
	前期	B層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層

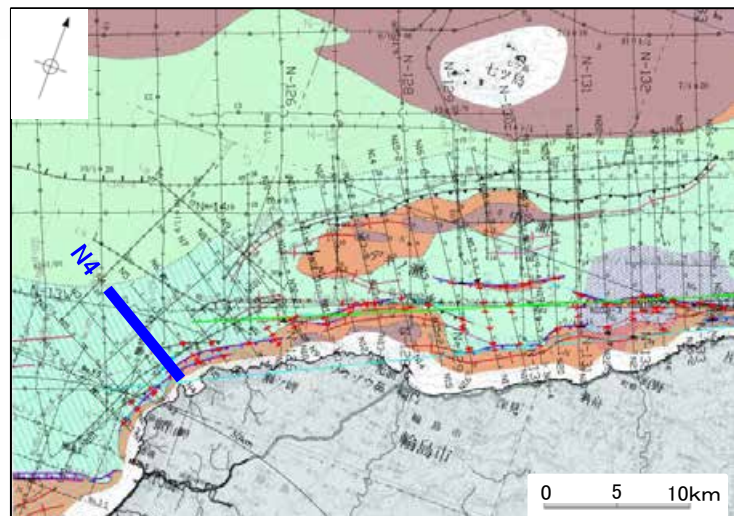
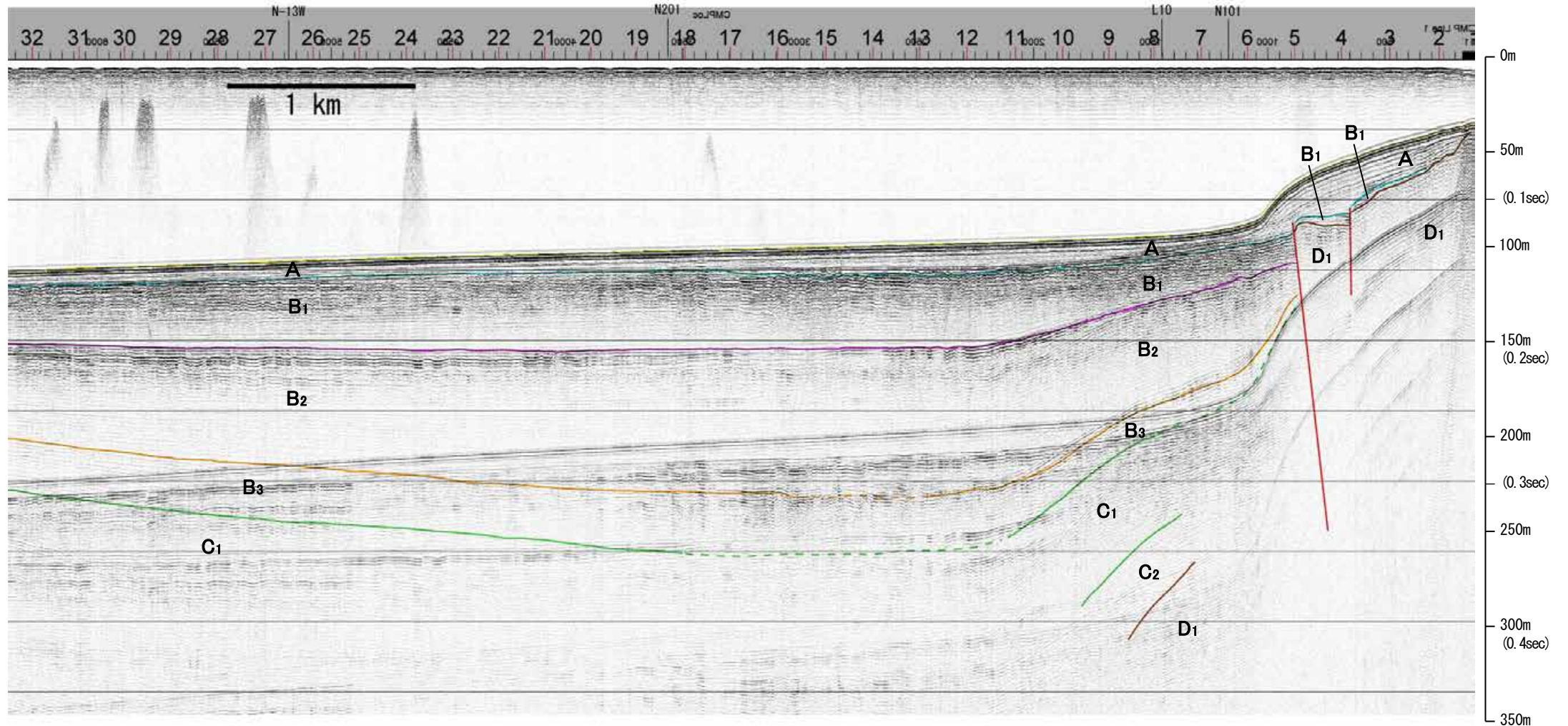


産総研ブーマー N4

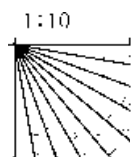
←WNW

ESE→

能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名		
第四紀	完新世	A層	A層	
	更新世	後期	B層	
		中期	B ₁ 層	B ₁ 層
			B ₂ 層	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層	B ₃ 層	
第三紀	鮮新世	C層	C ₁ 層	
	中新世	D層	D ₁ 層	
		D層	D ₂ 層	
古第三紀	D層	D層		
先第三紀	D層	D層		

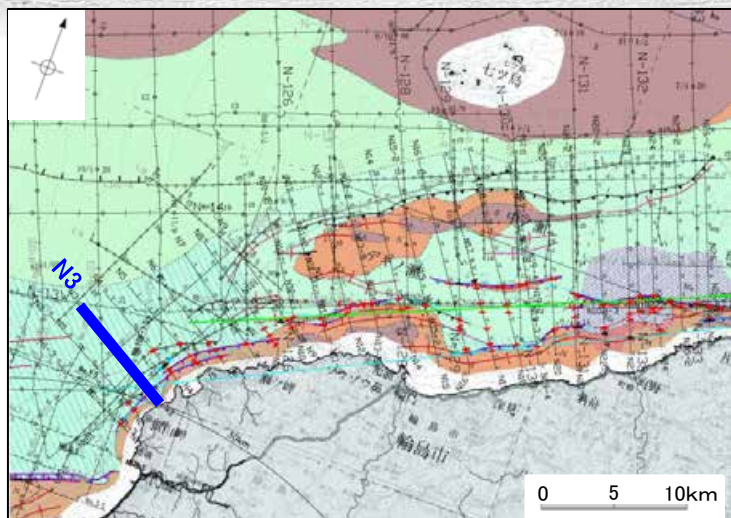
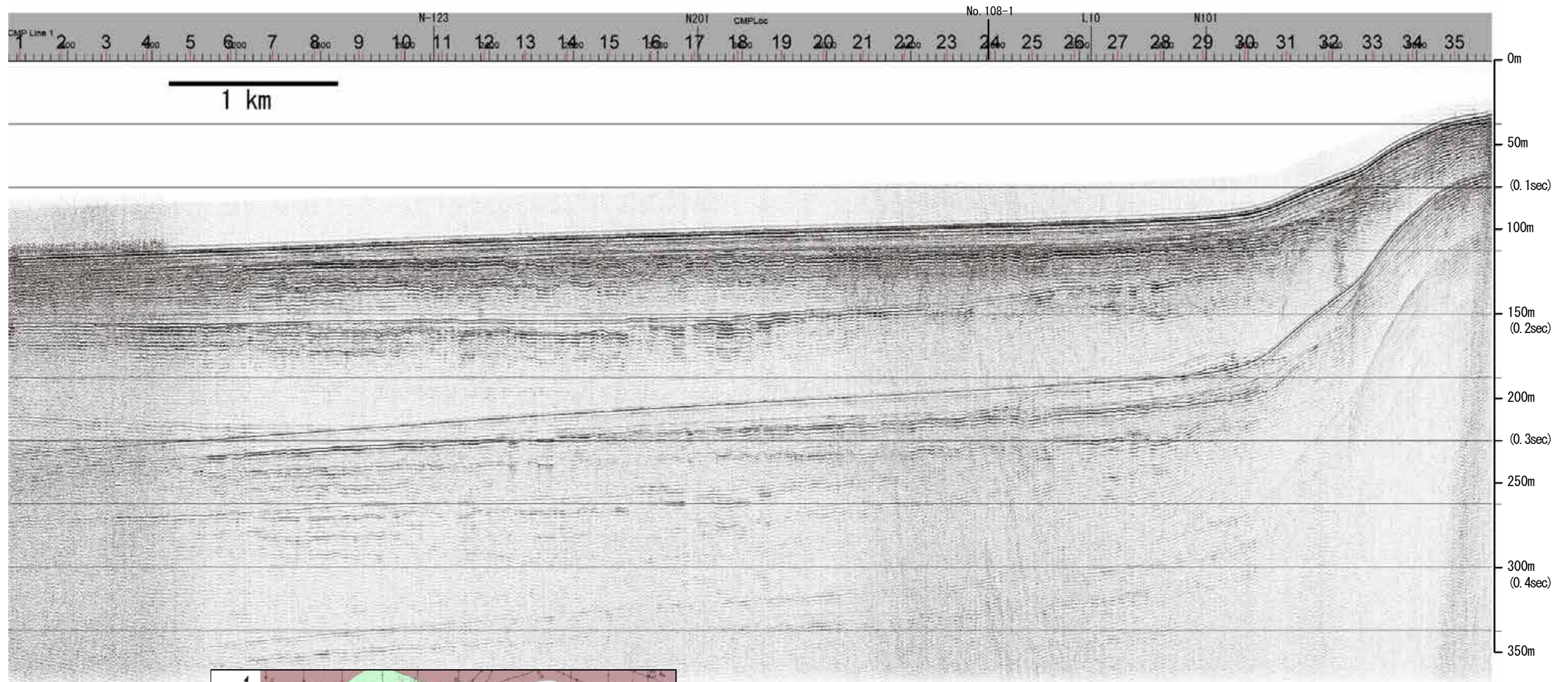


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

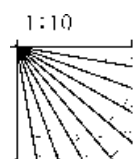
産総研ブーマー N3

←WNW

ESE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	B層	B層
	中期	B層	B層
新第三紀	前期	C層	C層
	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

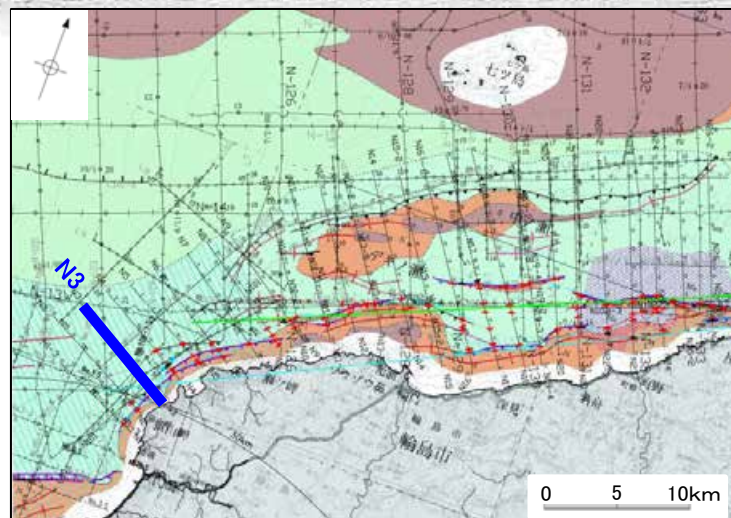
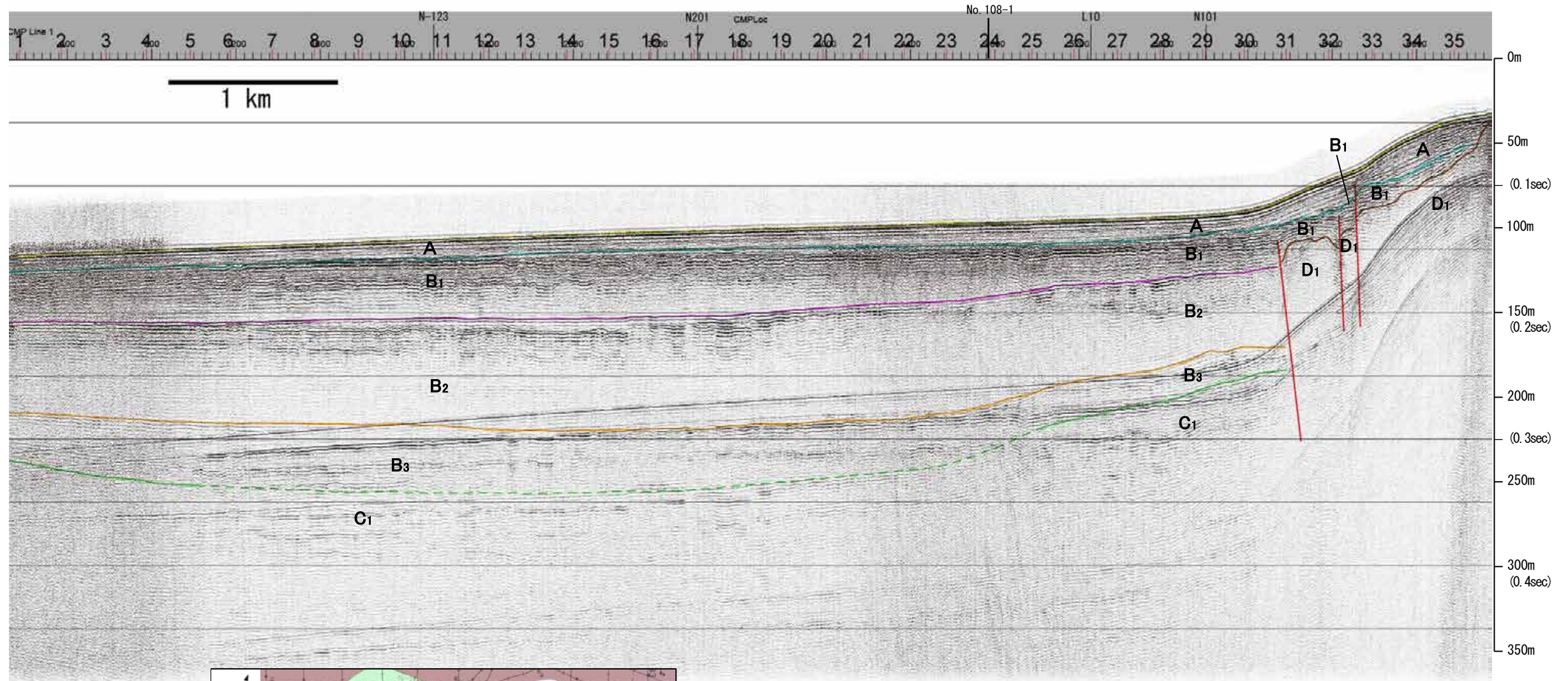


産総研ブーマー N3

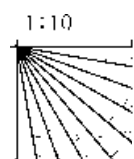
←WNW

ESE→

能登半島北部沿岸域断層帯



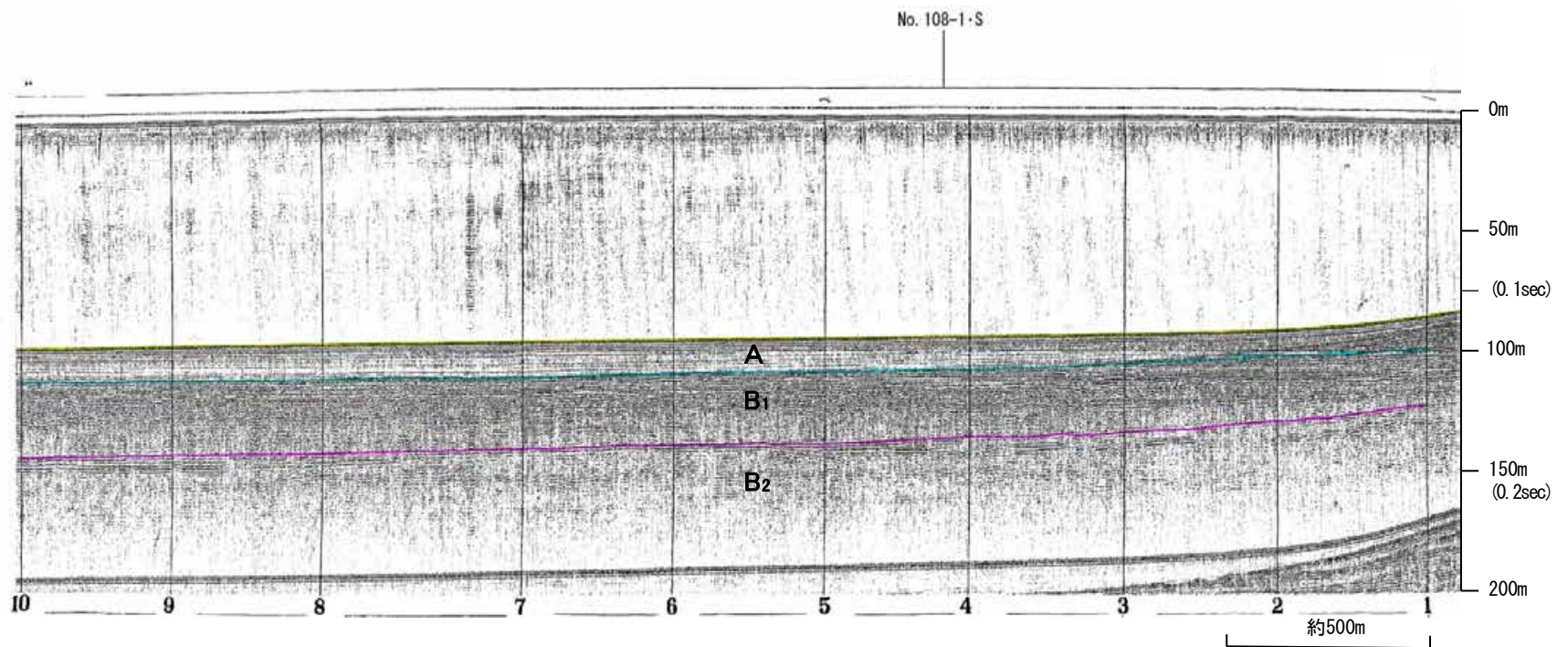
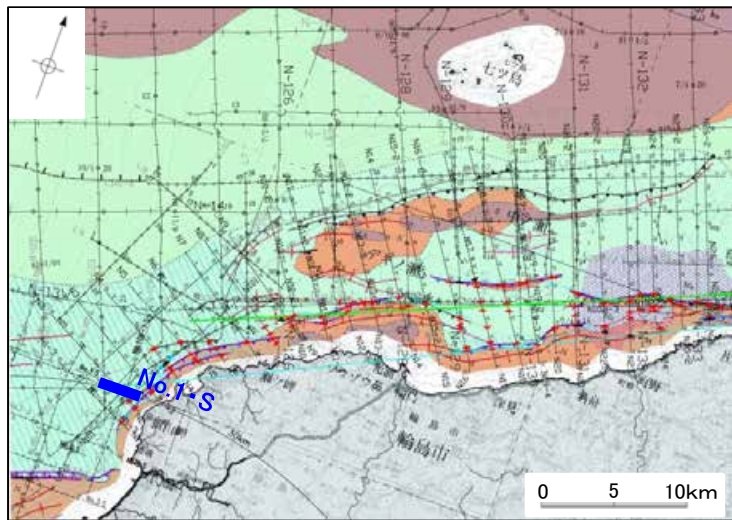
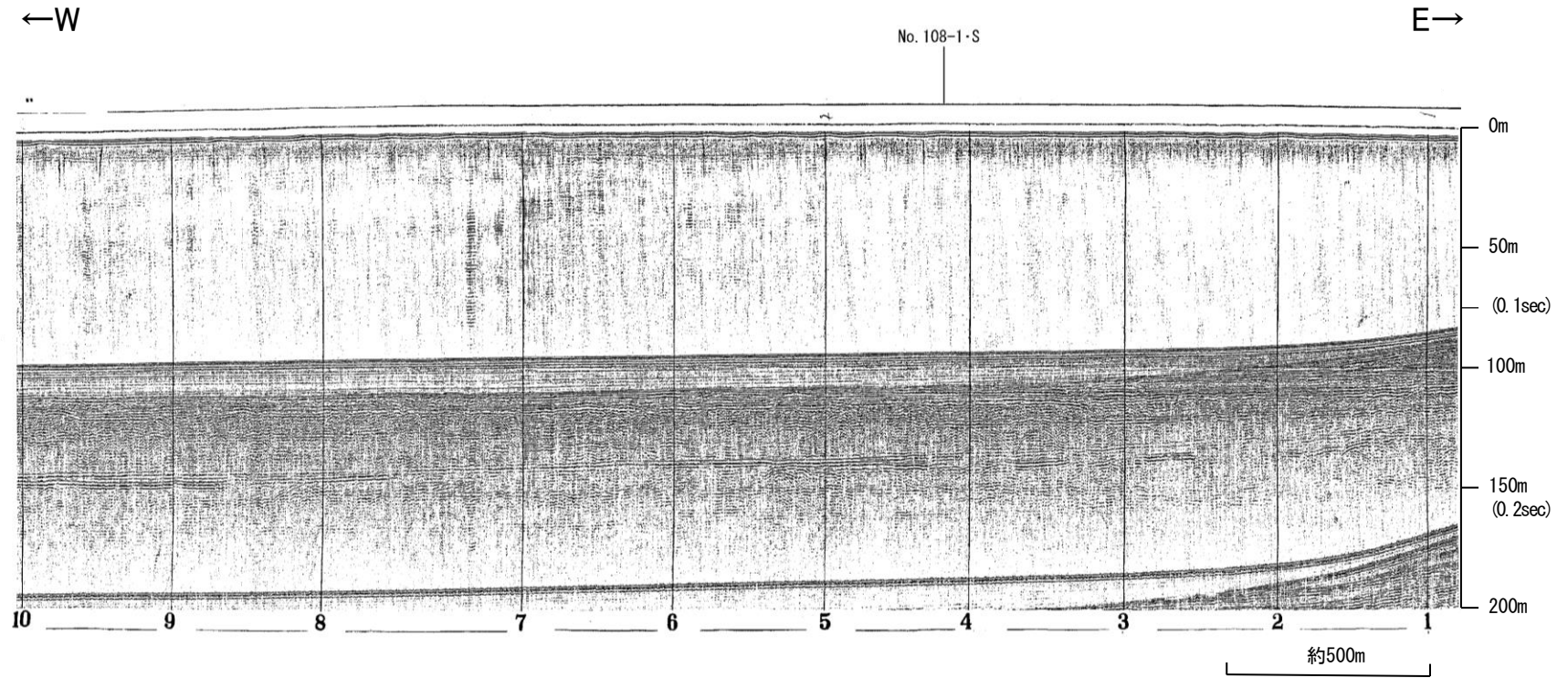
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	更新世	B ₂ 層	B ₂ 層
中期	B ₃ 層	B ₃ 層	
前期	C層	C層	
	C ₁ 層	C ₁ 層	
新第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世	D ₁ 層	D ₁ 層
古第三紀	D ₂ 層	D ₂ 層	
先第三紀	D ₃ 層	D ₃ 層	



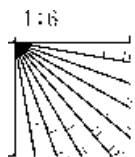
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

北陸電カスパーカー No.1・S

第1144回審査会合以降に追加したデータ



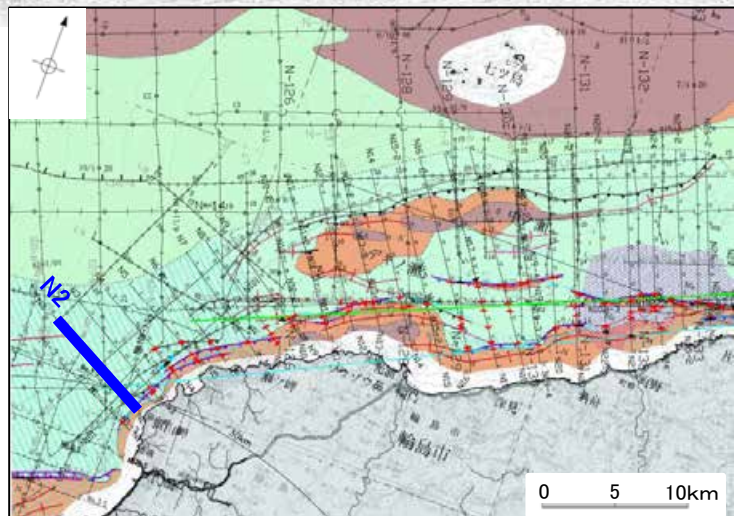
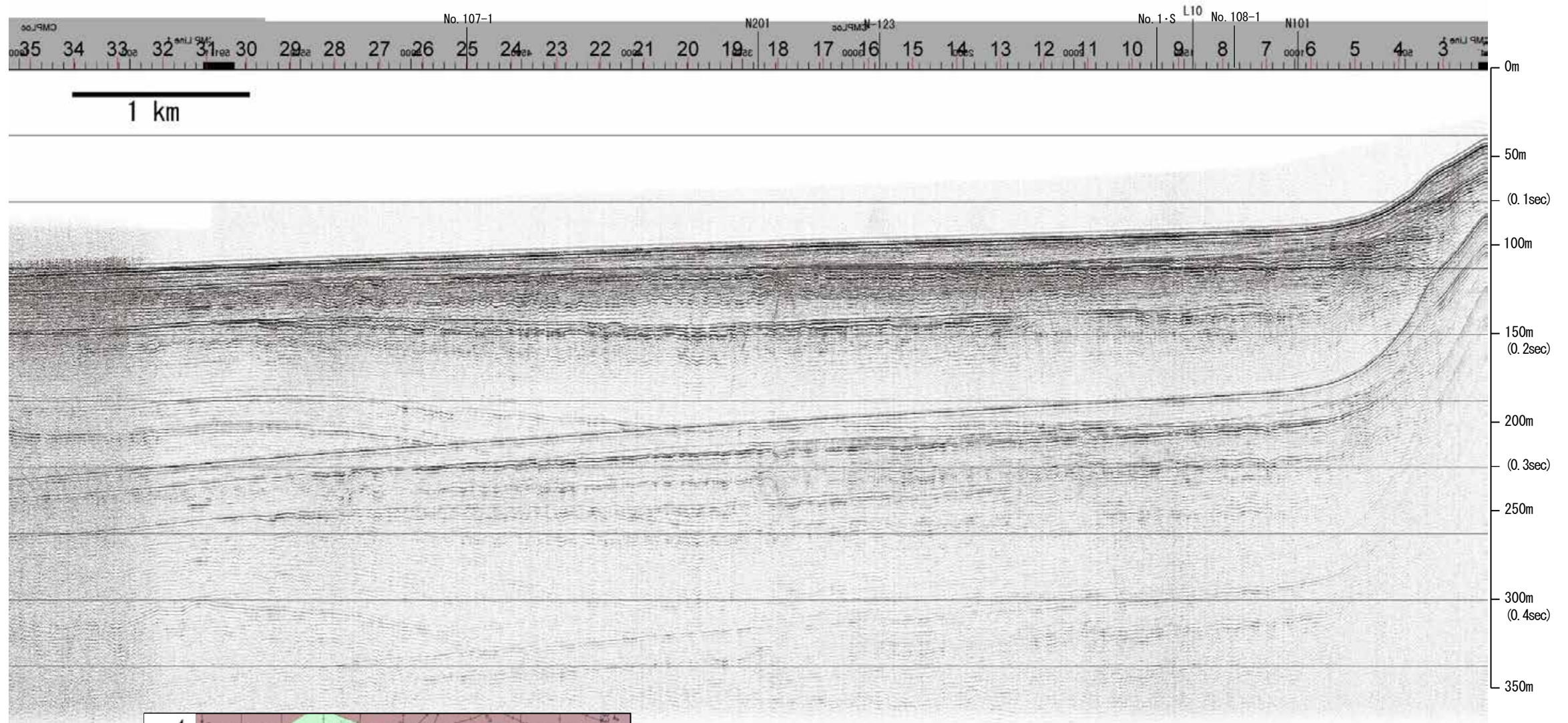
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		Q層
	更新世	B ₁ 層
	中期	B層
新第三紀	前期	B ₂ 層
	鮮新世	C層
		中新世
古第三紀	D層	
先第三紀	D ₂ 層	



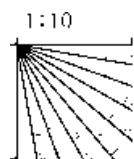
産総研ブーマー N2

←WNW

ESE→



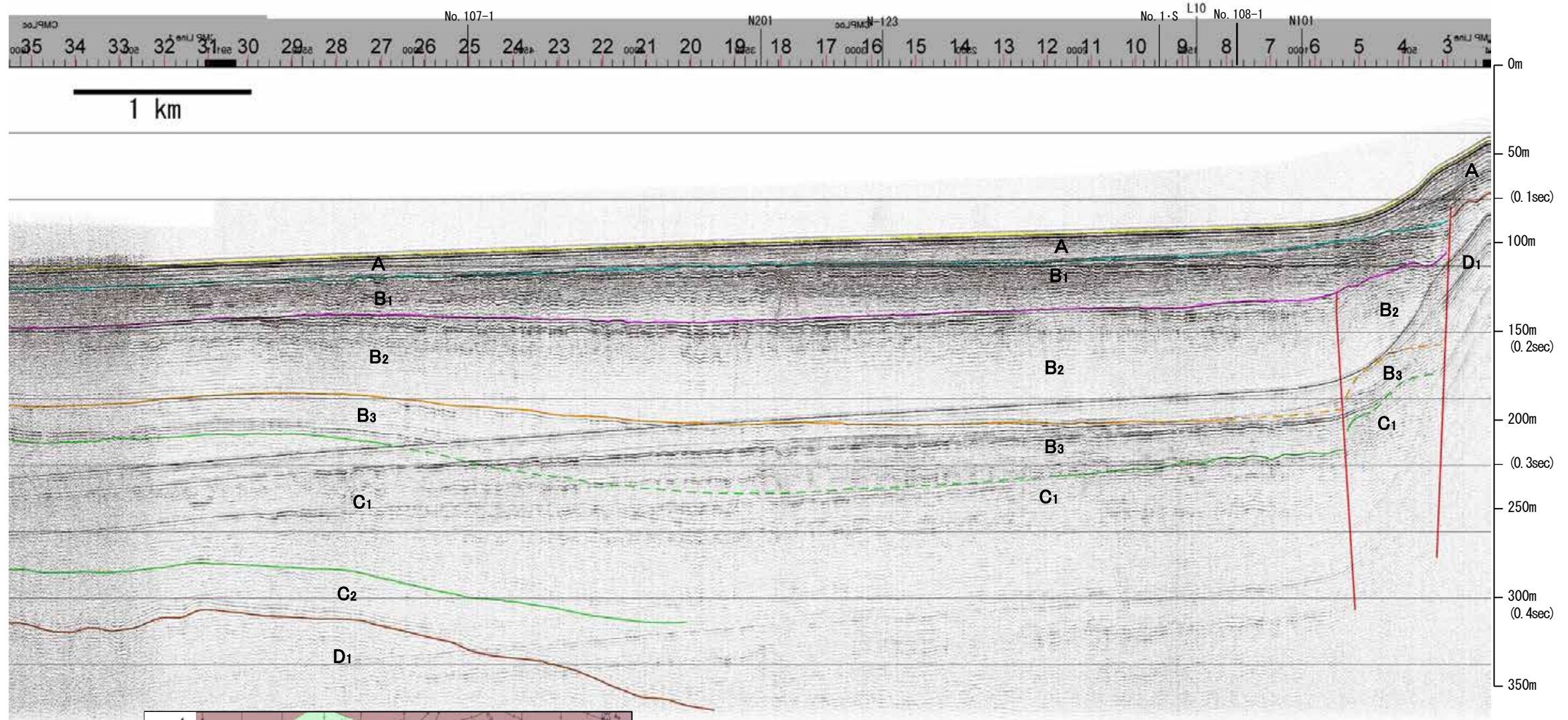
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀			
先第三紀			



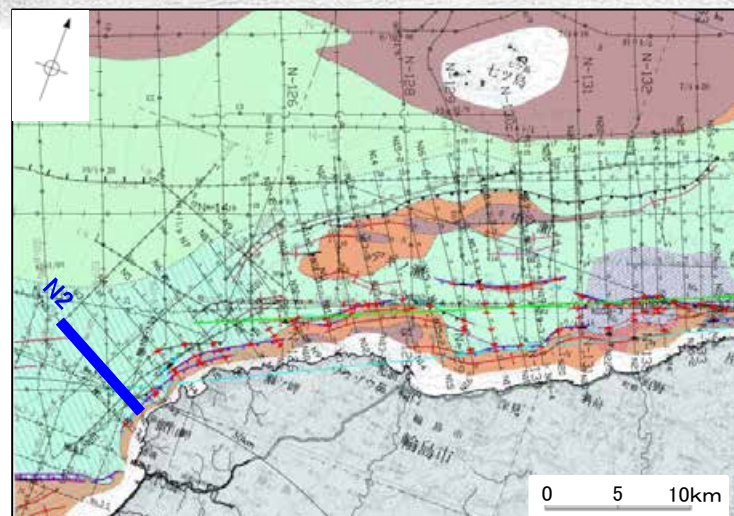
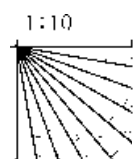
産総研ブーマー N2

←WNW

ESE→
能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層	B ₂ 層
前期	B ₃ 層	B ₃ 層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層

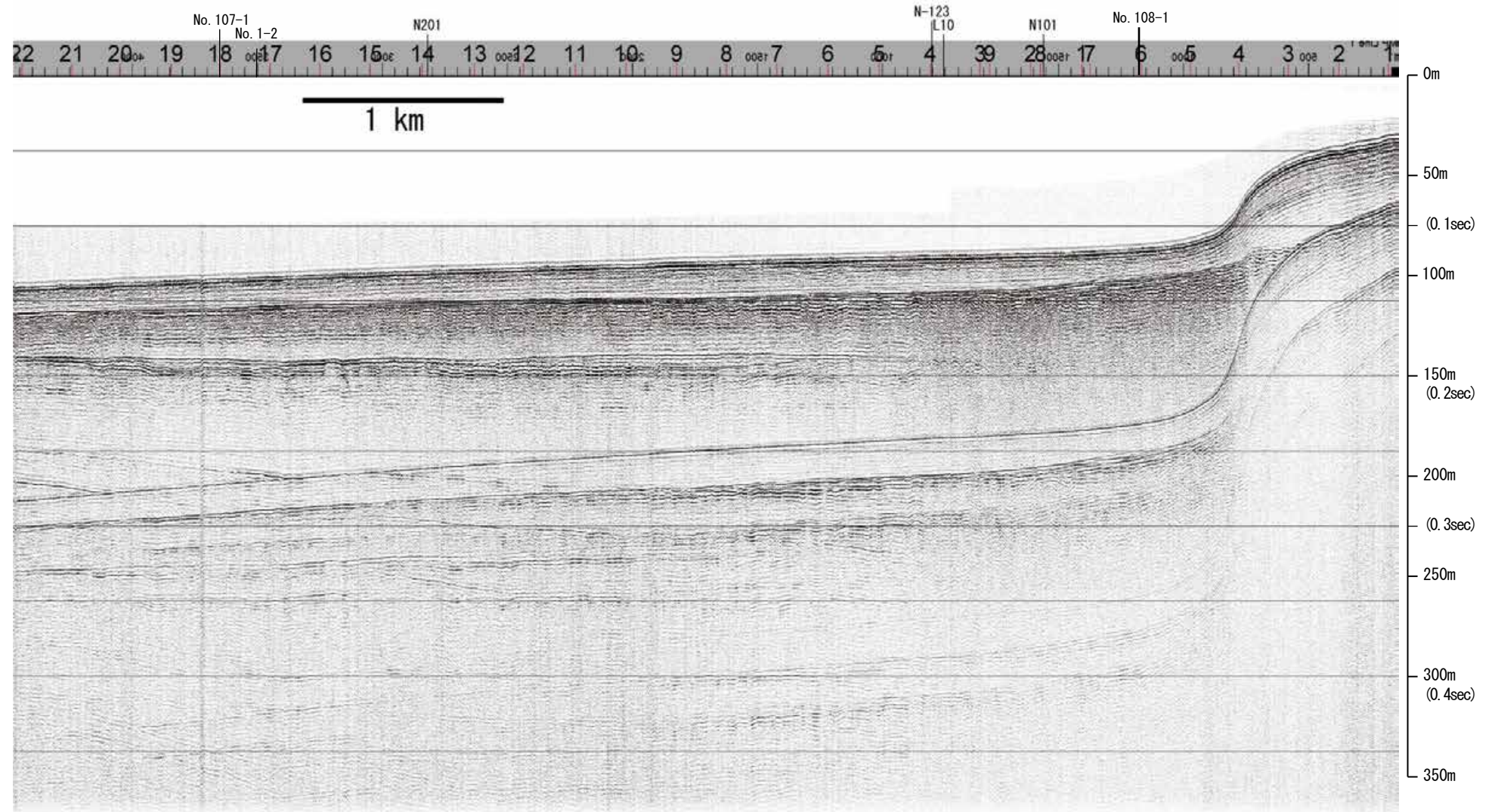


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

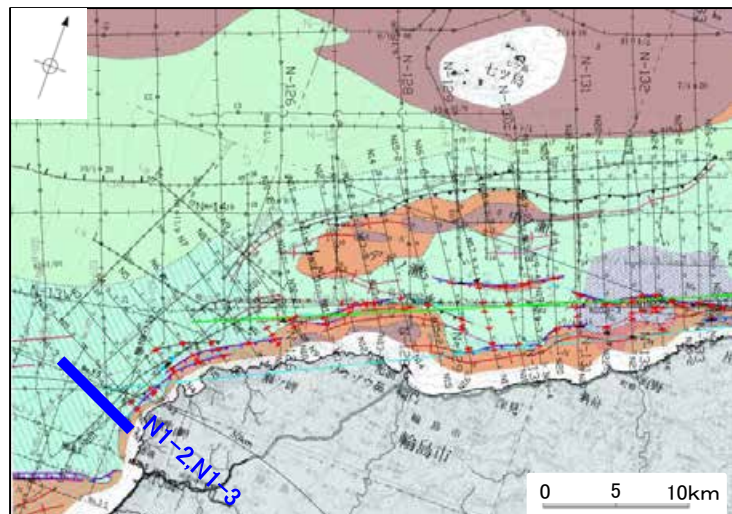
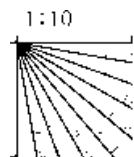
産総研ブーマー N1-2,N1-3

←WNW

ESE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
前期	B層	B層	
	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
		C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

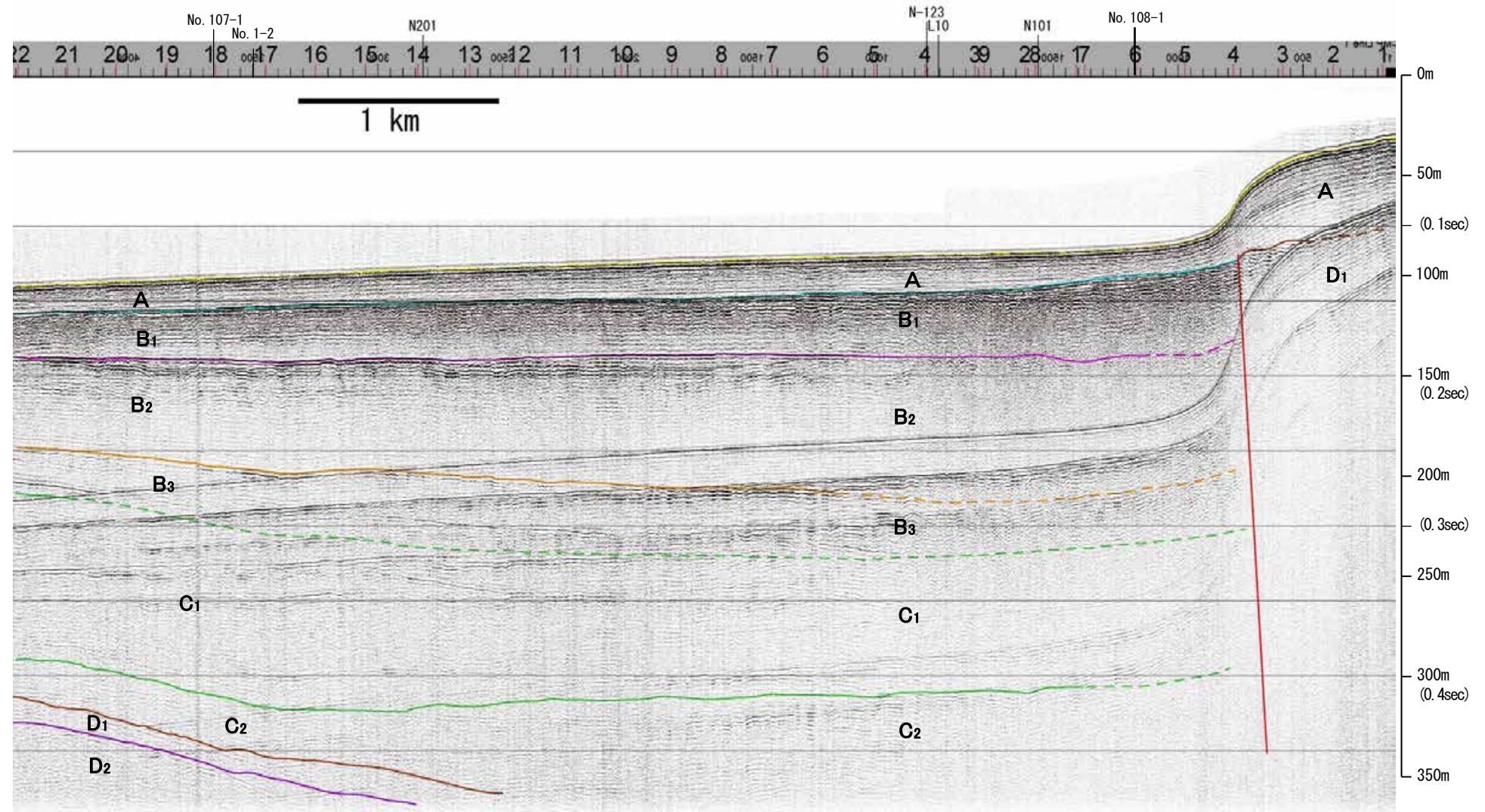


産総研ブーマー N1-2,N1-3

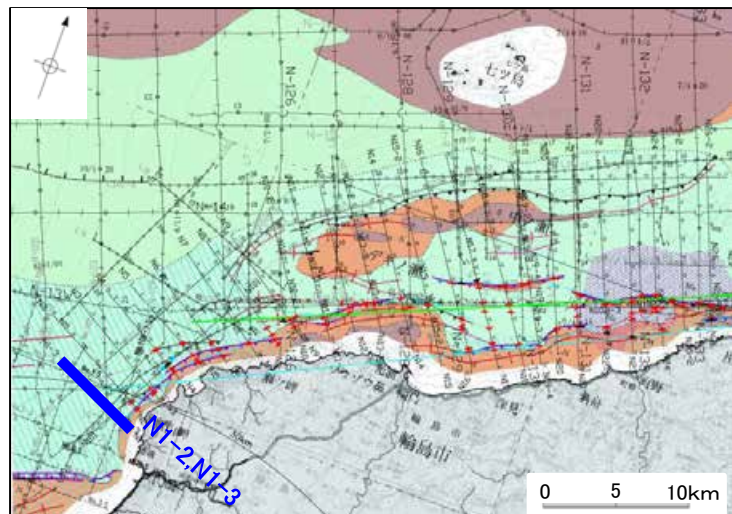
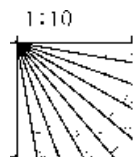
←WNW

ESE→

能登半島北部沿岸域断層帯



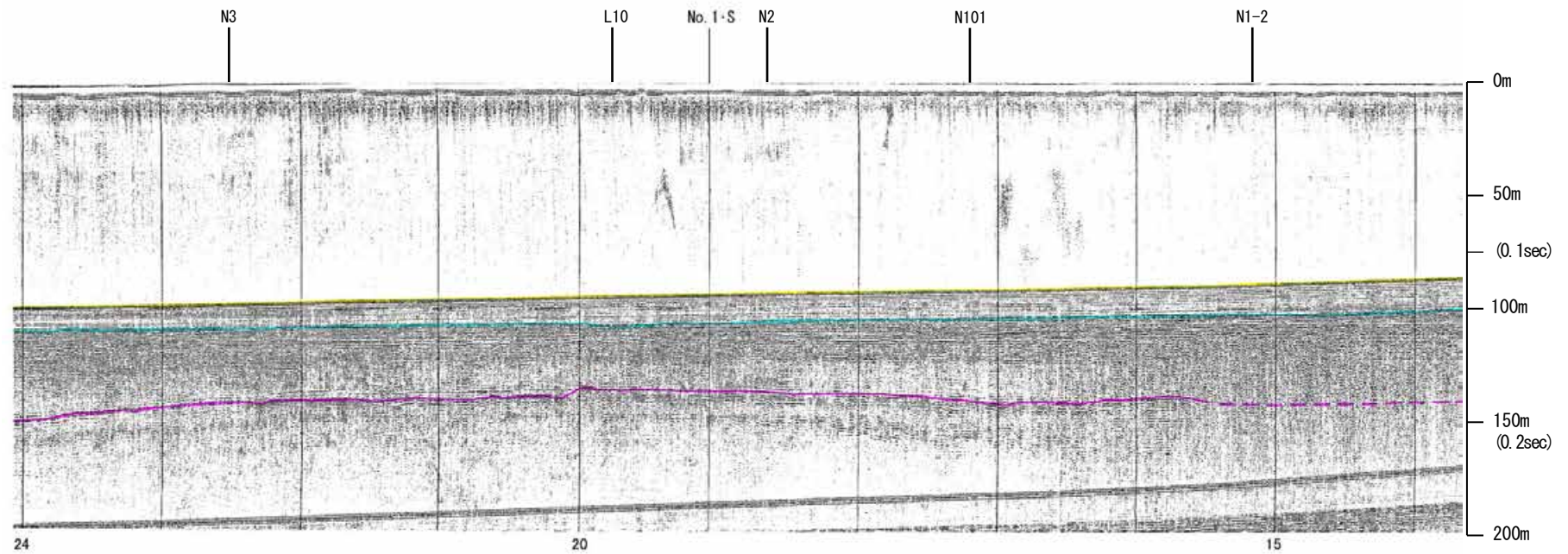
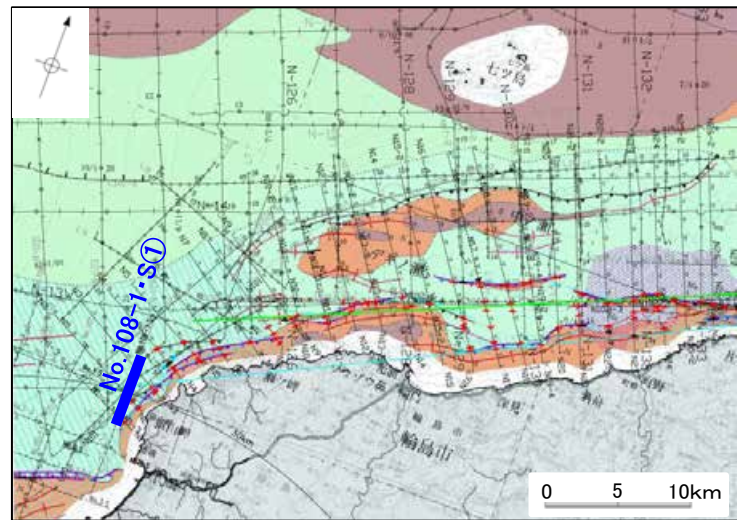
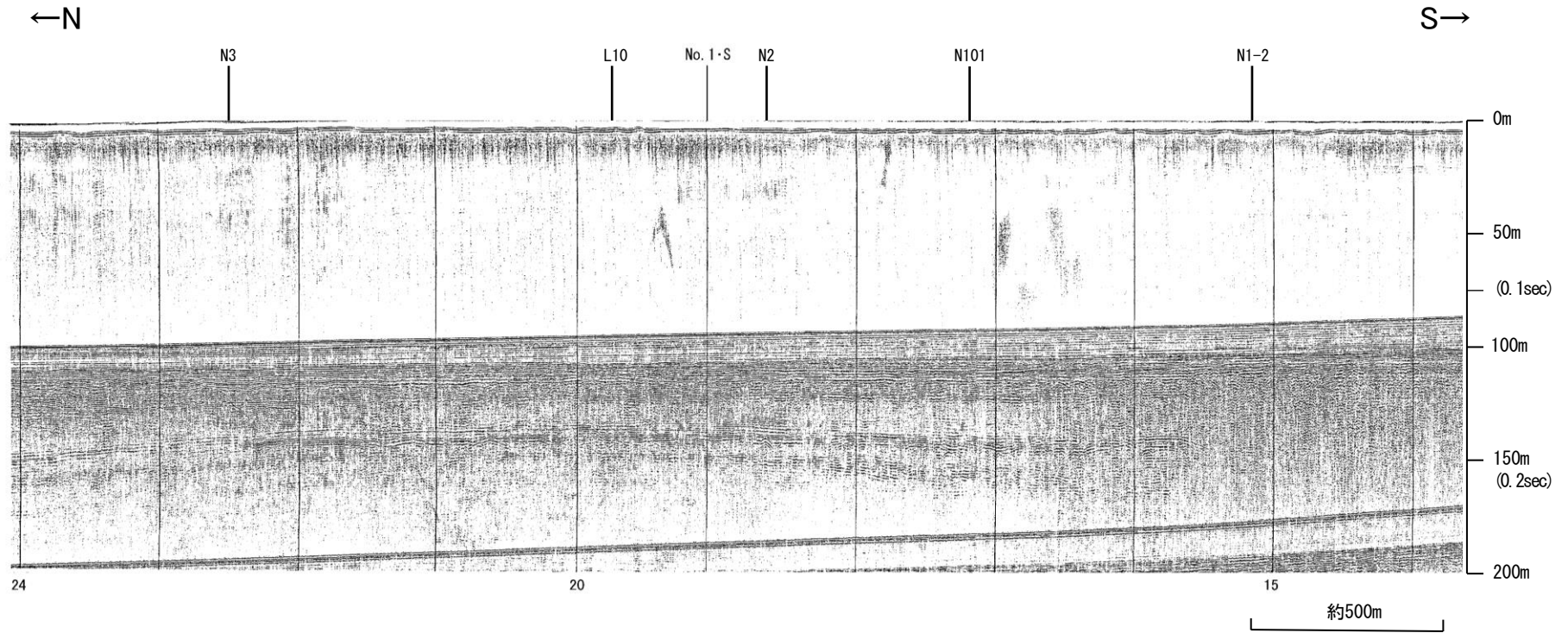
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	更新世	B ₂ 層	B ₂ 層
中期	B ₃ 層	B ₃ 層	
前期	C層	C層	
	C ₁ 層	C ₁ 層	
鮮新世	D層	D層	
	D ₁ 層	D ₁ 層	
中新世	D ₂ 層	D ₂ 層	
	D層	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



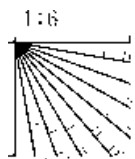
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

北陸電カスパーカー No.108-1・S①

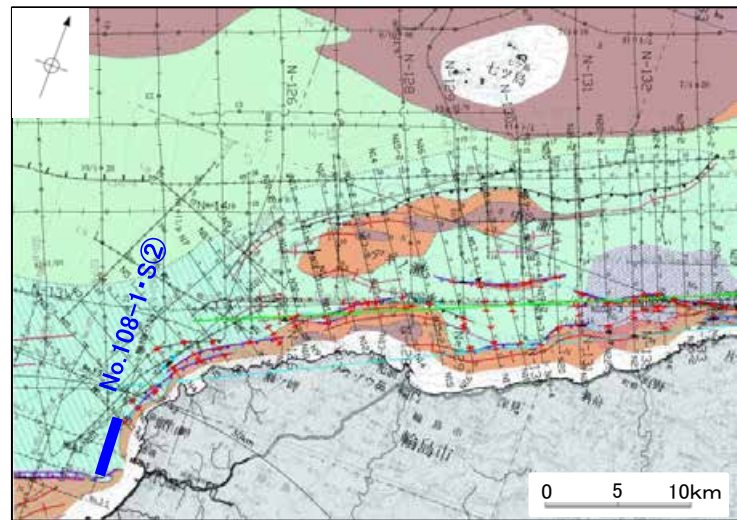
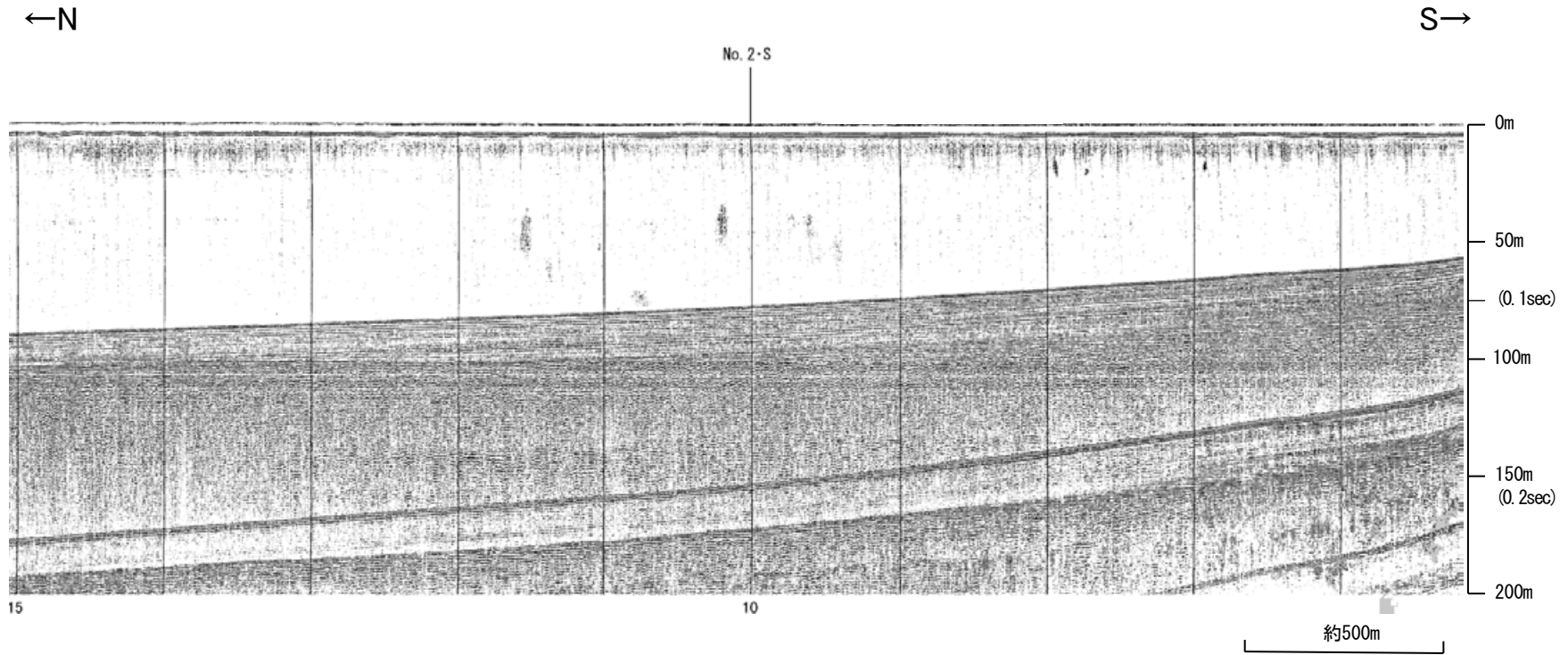
第1144回審査会合以降に追加したデータ



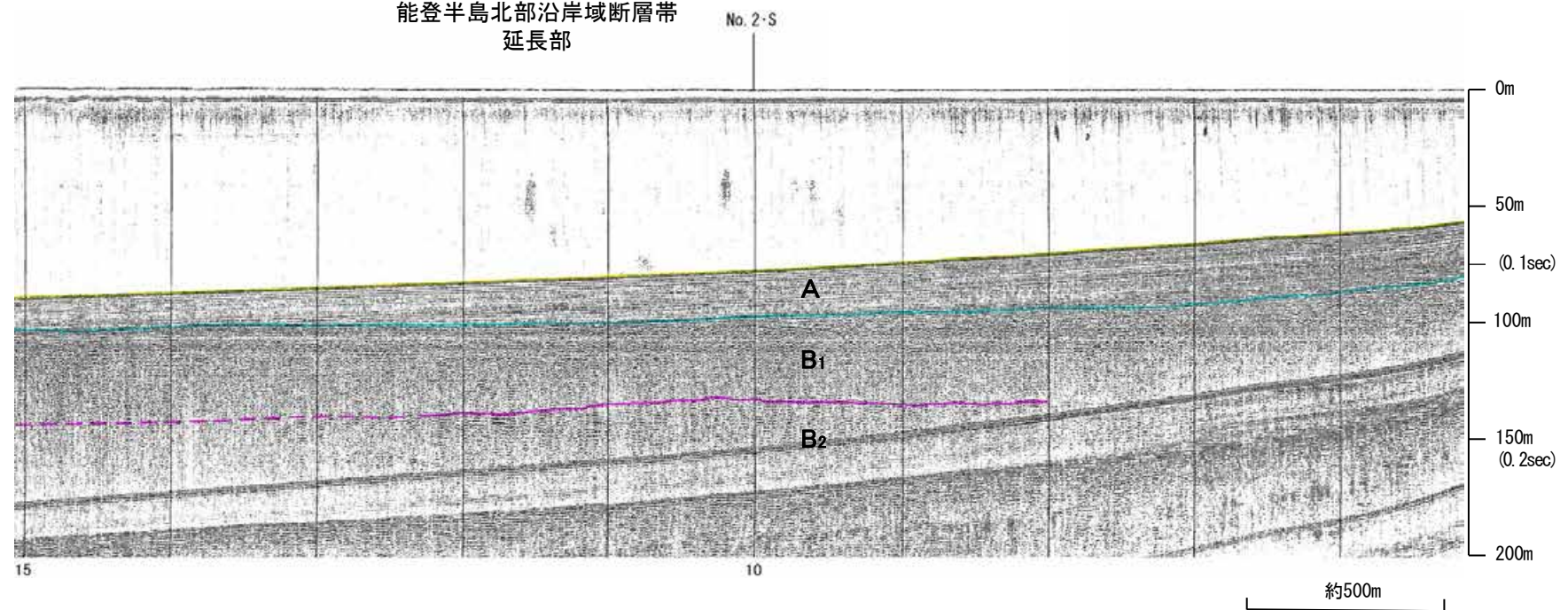
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B ₁ 層
	更新世	B層
		B ₂ 層
前期	C層	
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
		D層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	



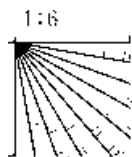
北陸電カスパーカー No.108-1・S②



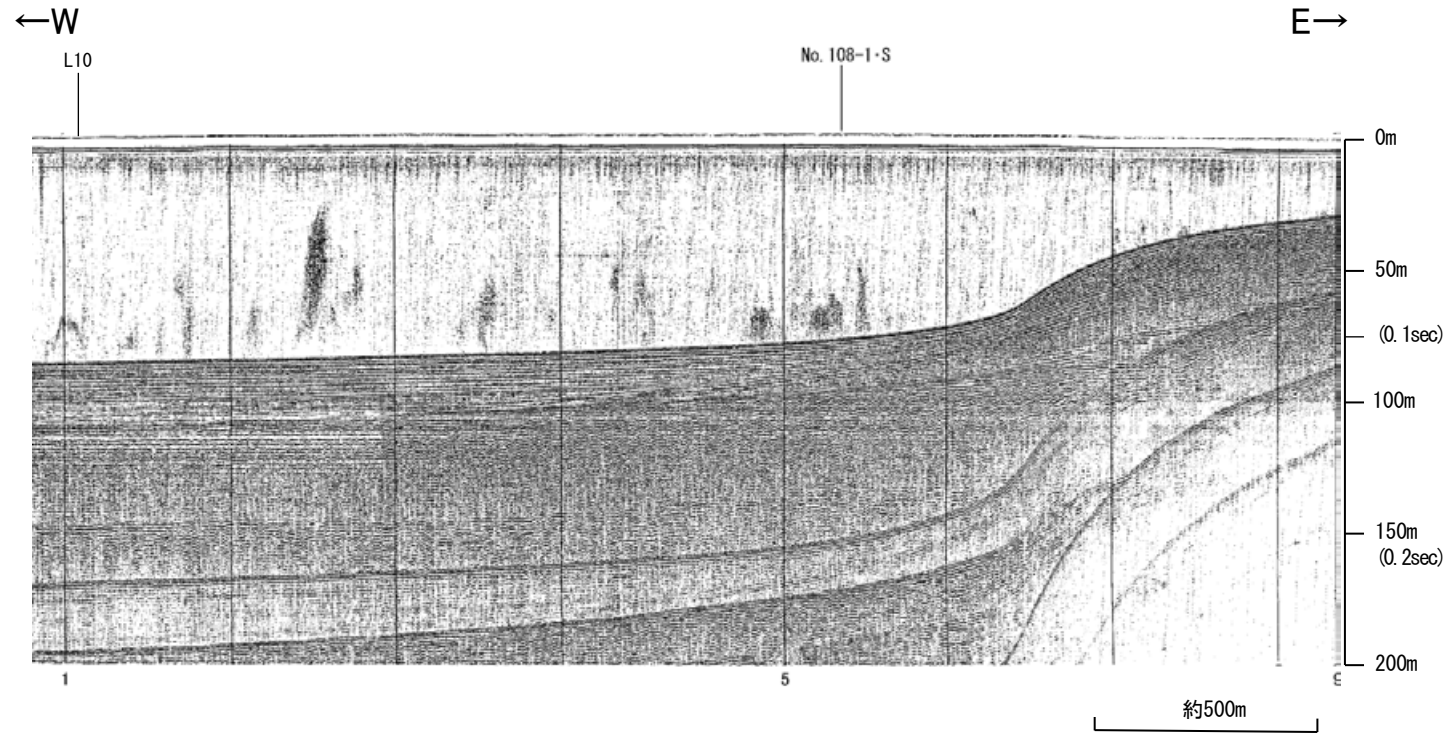
能登半島北部沿岸域断層帯延長部



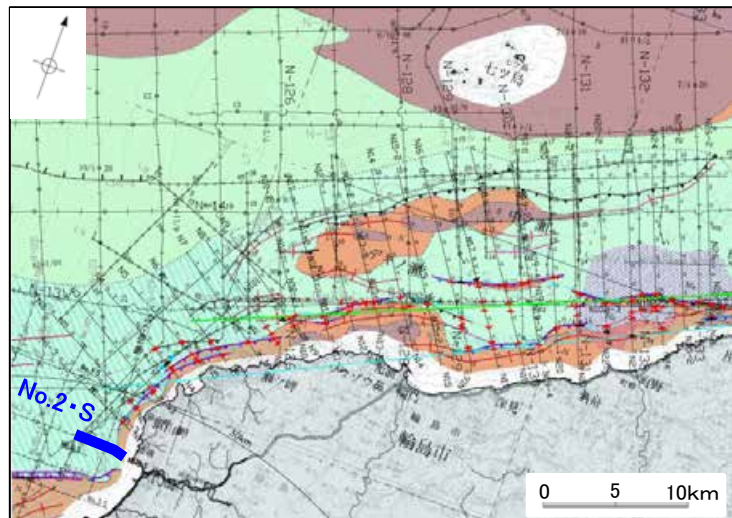
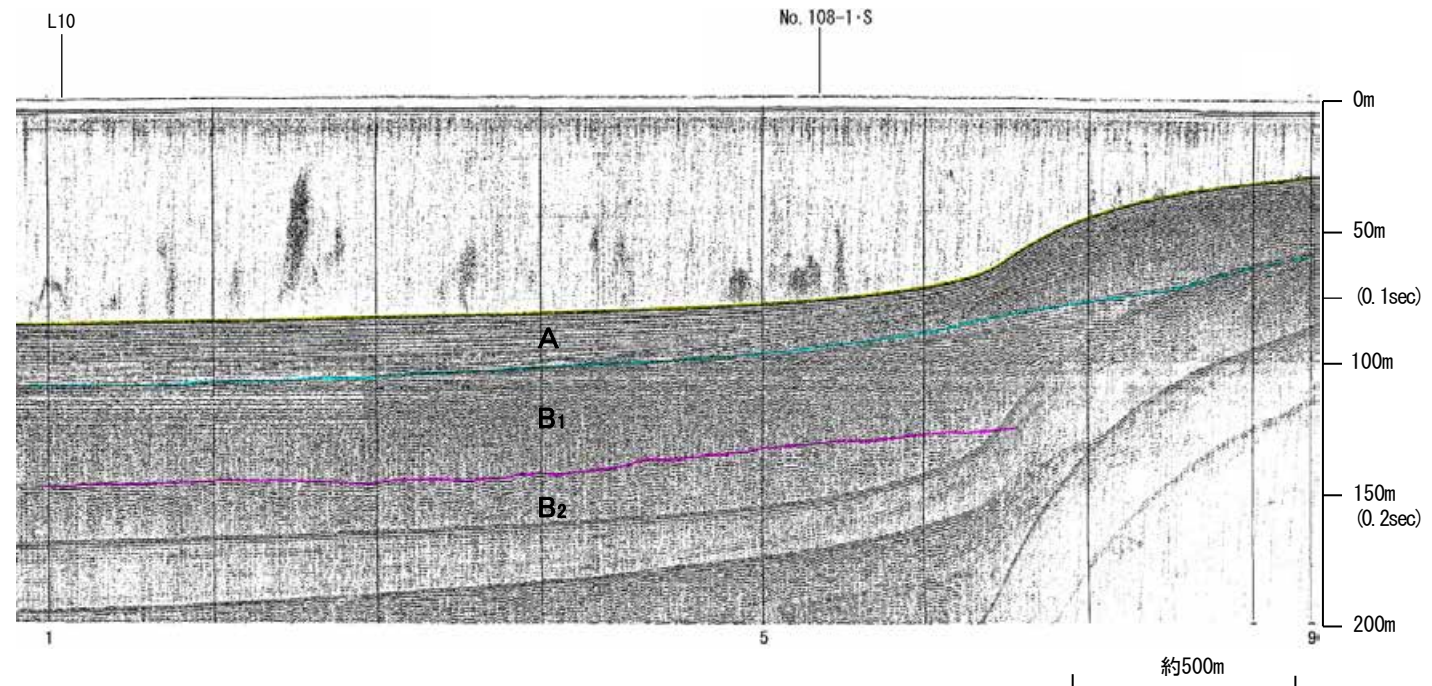
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		Q層
	更新世	B ₁ 層
		B ₂ 層
前期	B層	
第三紀	鮮新世	C層
		C ₂ 層
	中新世	D層
		D層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	



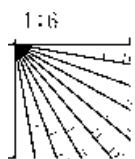
北陸電カスパーカー No.2・S



能登半島北部沿岸域断層帯
延長部

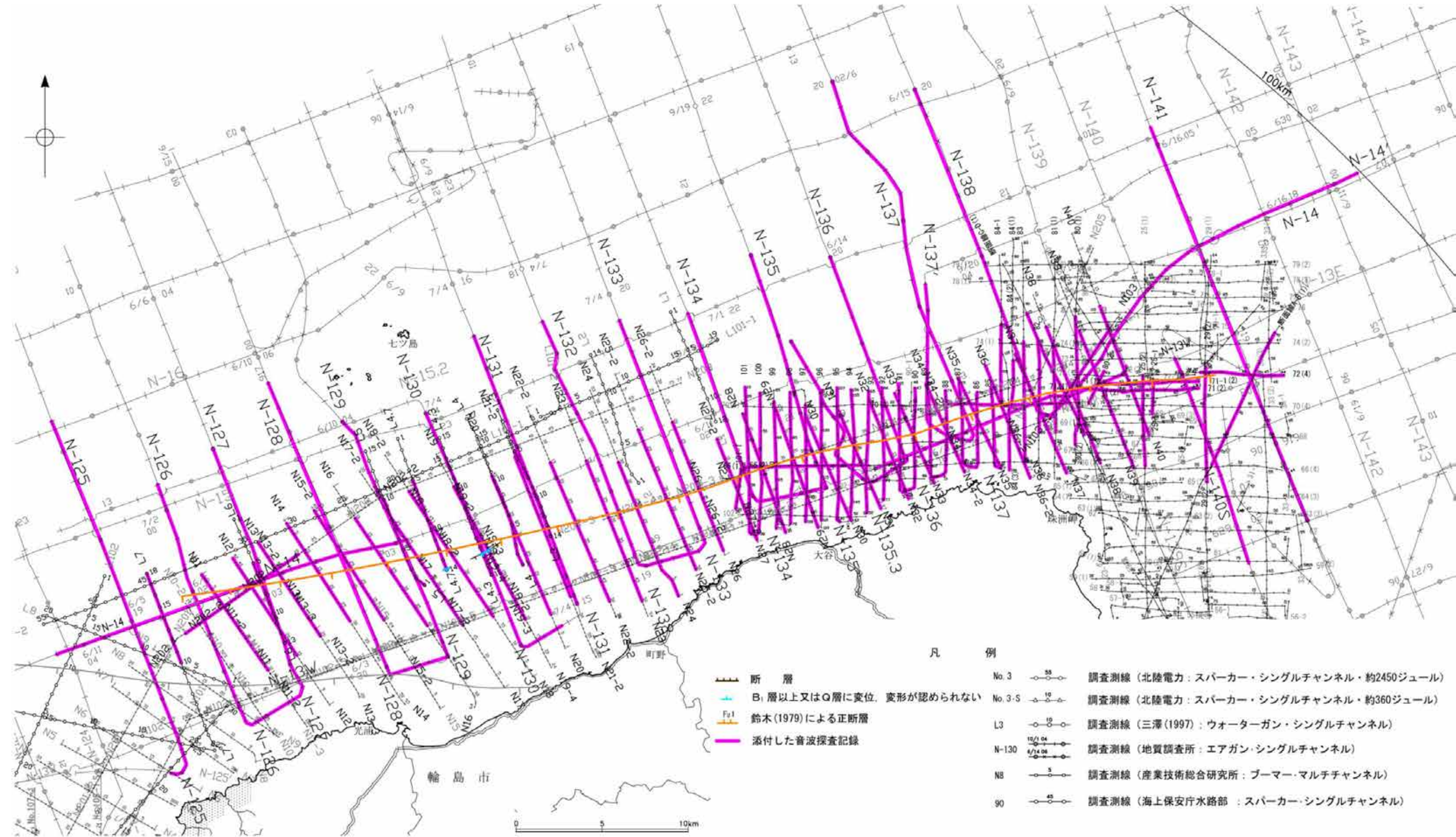


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	更新世	B ₂ 層	B ₂ 層
		中期	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀			
先第三紀			

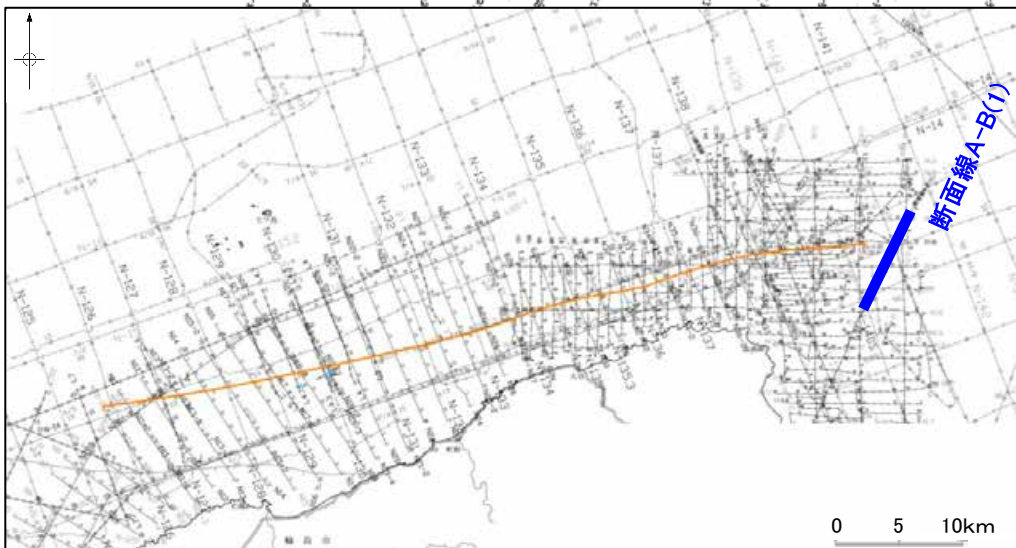
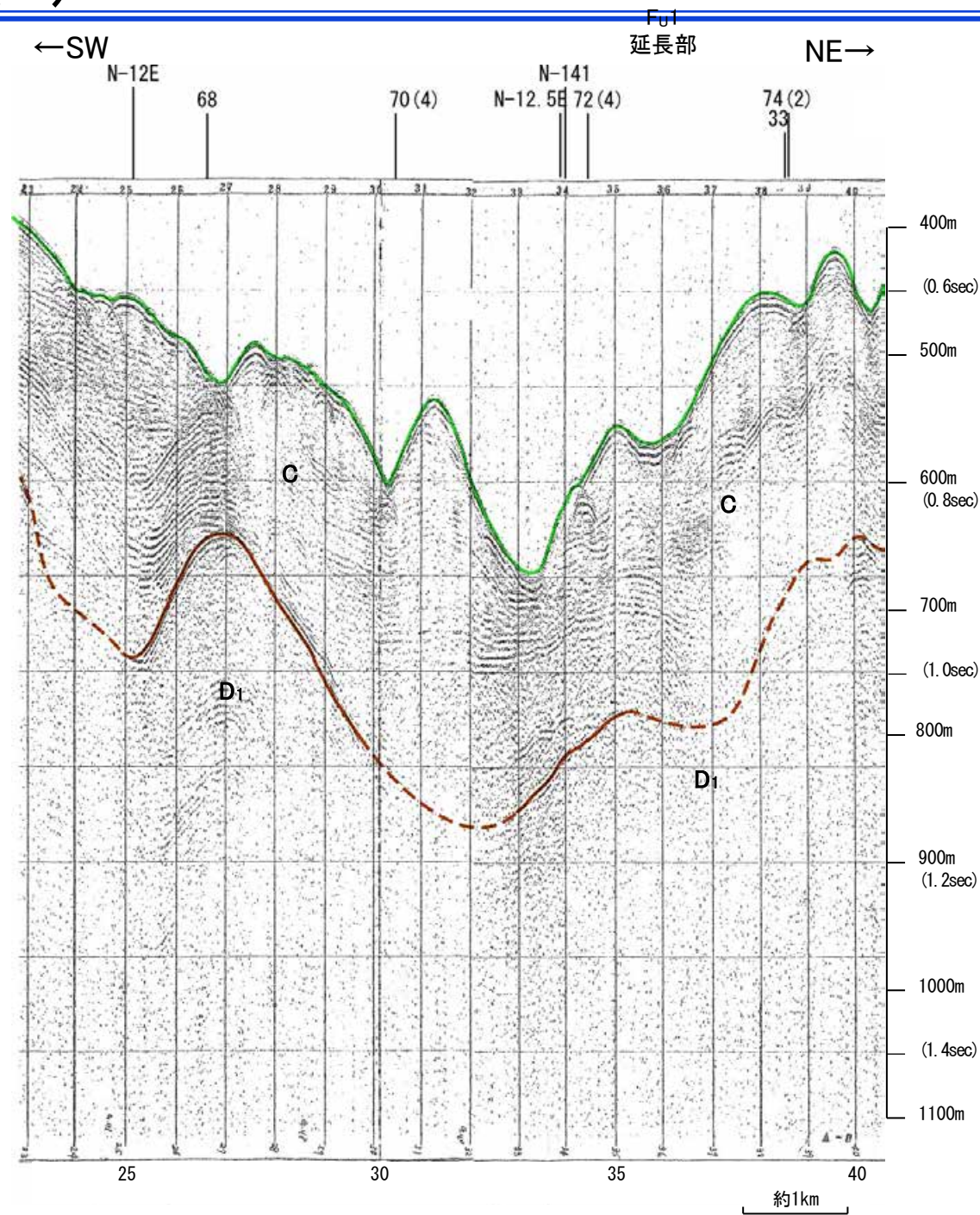
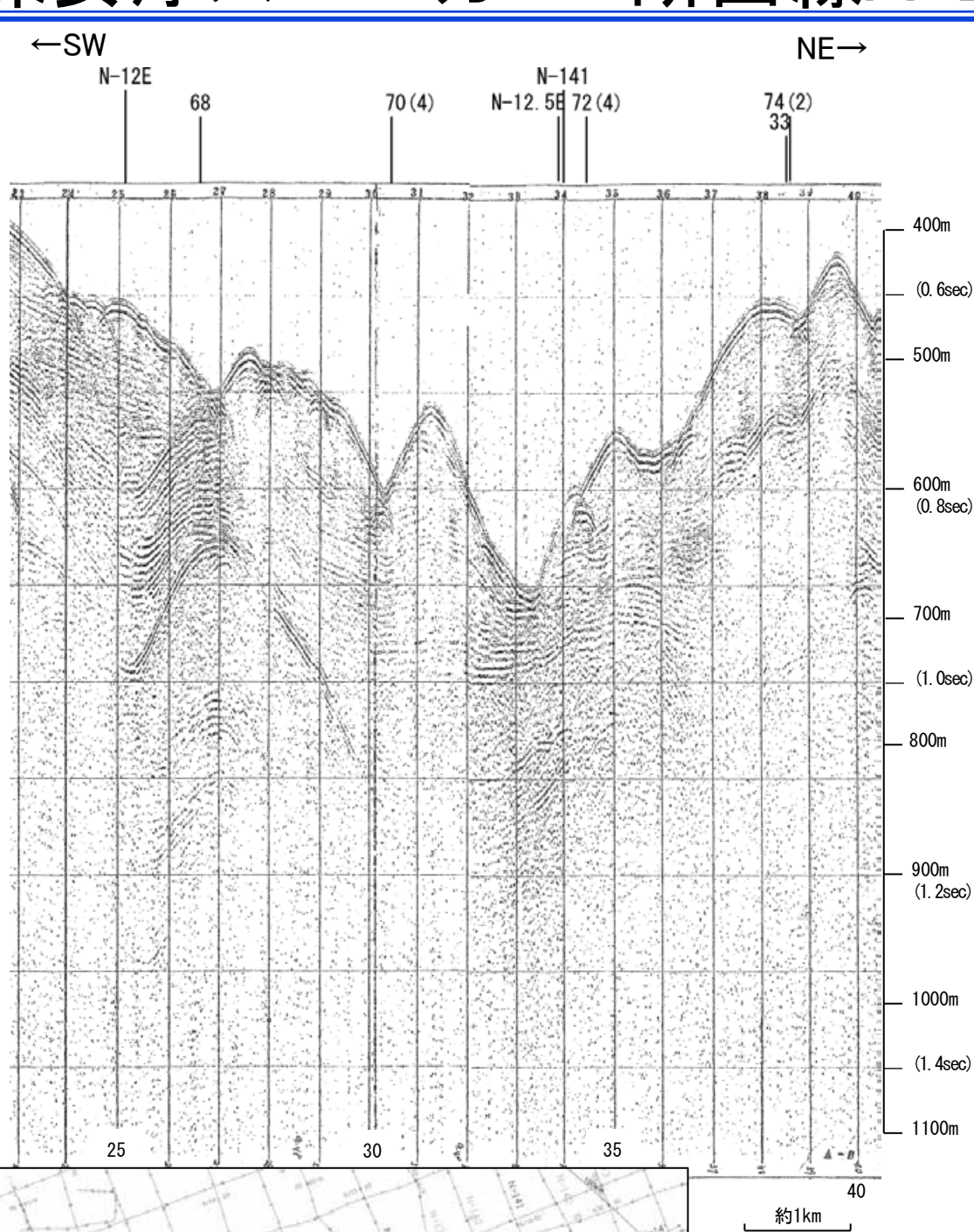


F_U1

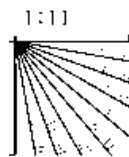
音波探査記録 添付測線(F_U1)



海上保安庁スパーカー 断面線A-B(1)

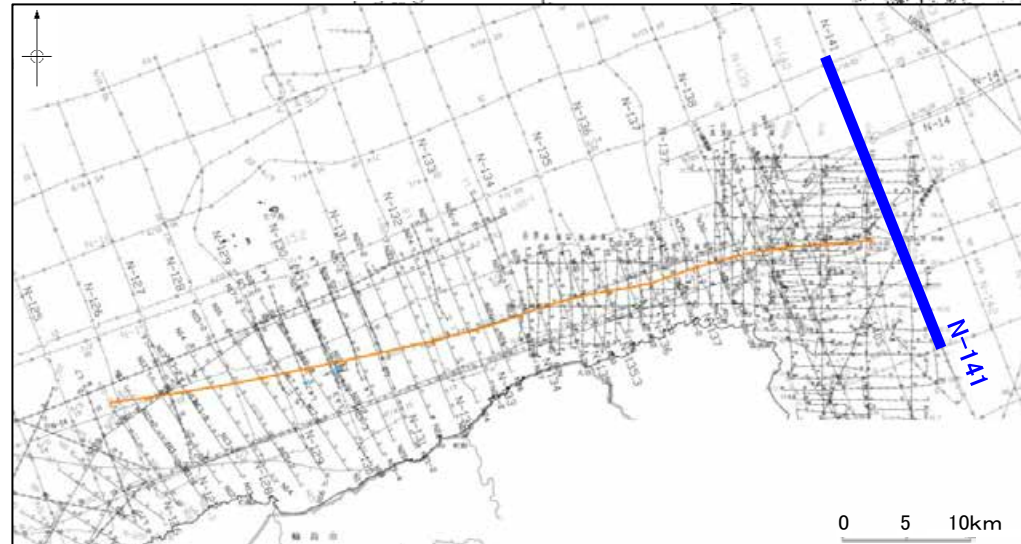
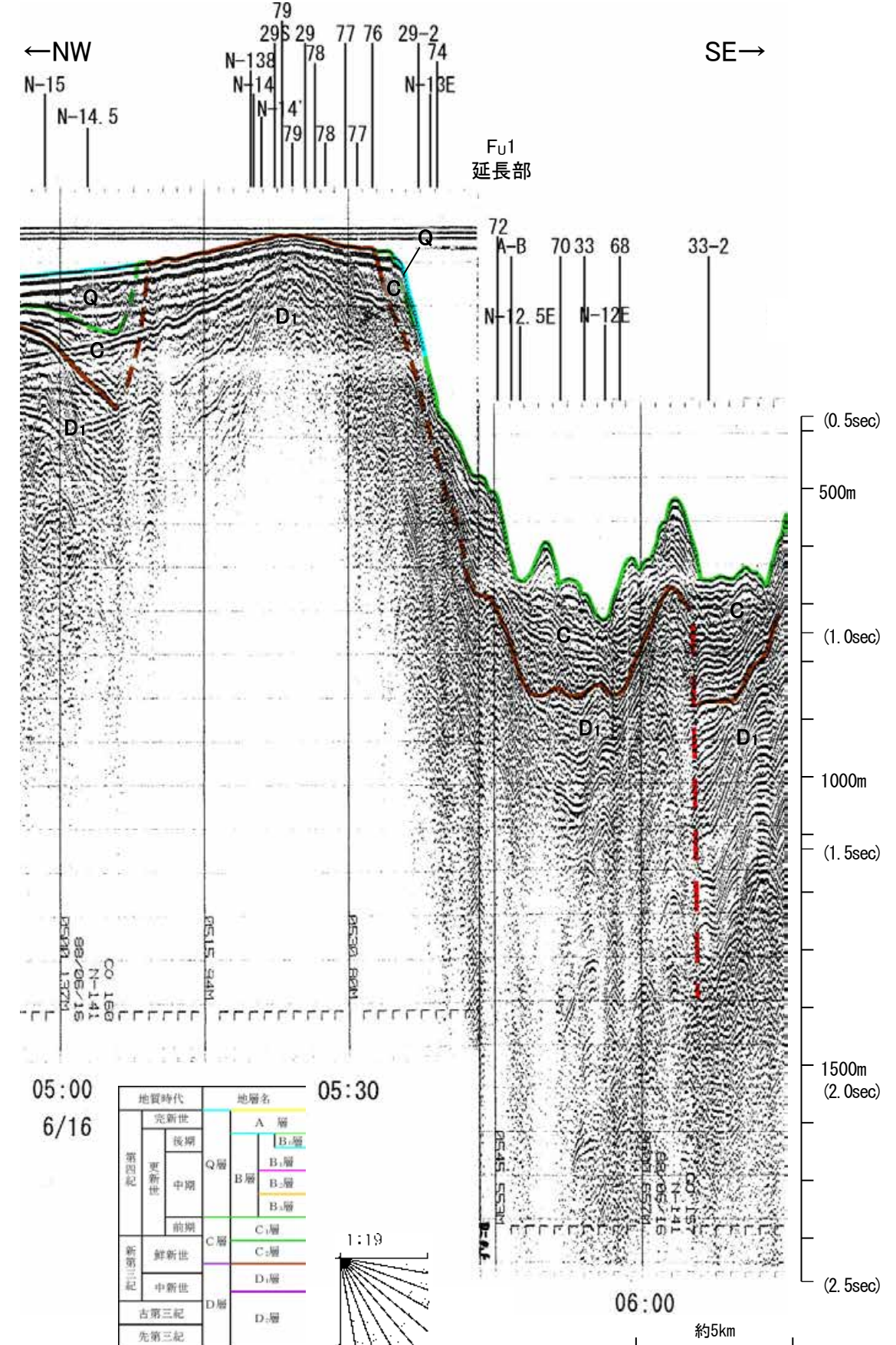
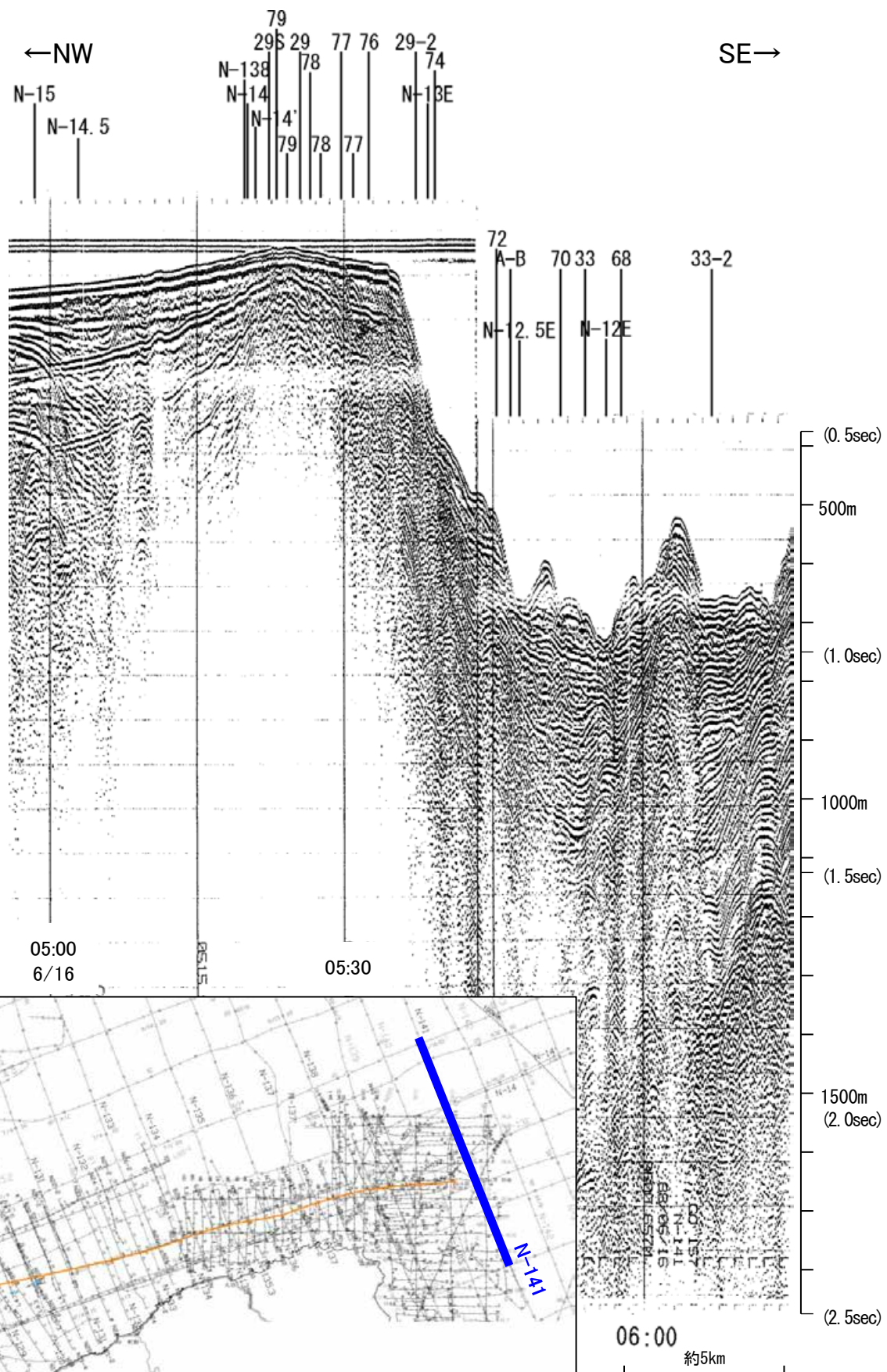


地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	中期	B層
	前期	C層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	



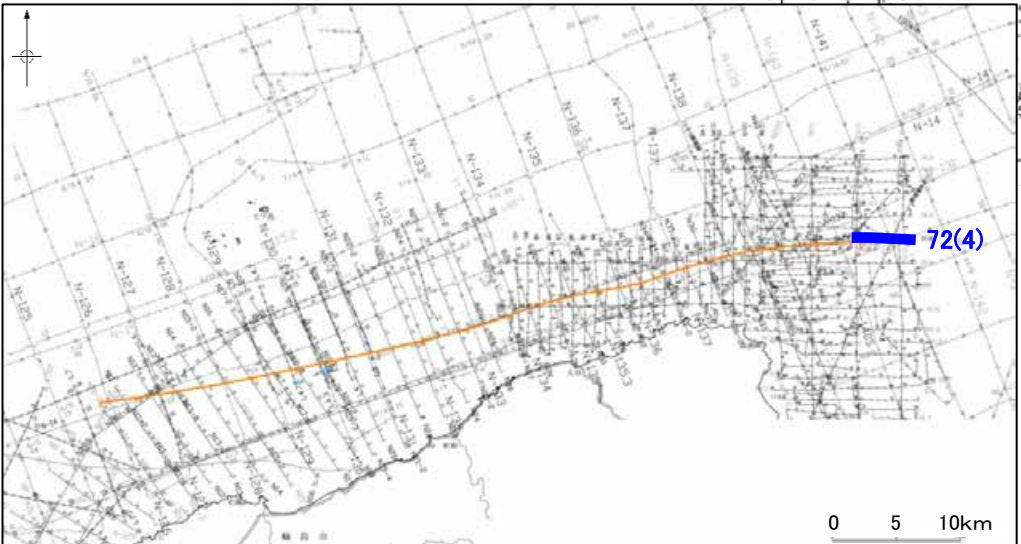
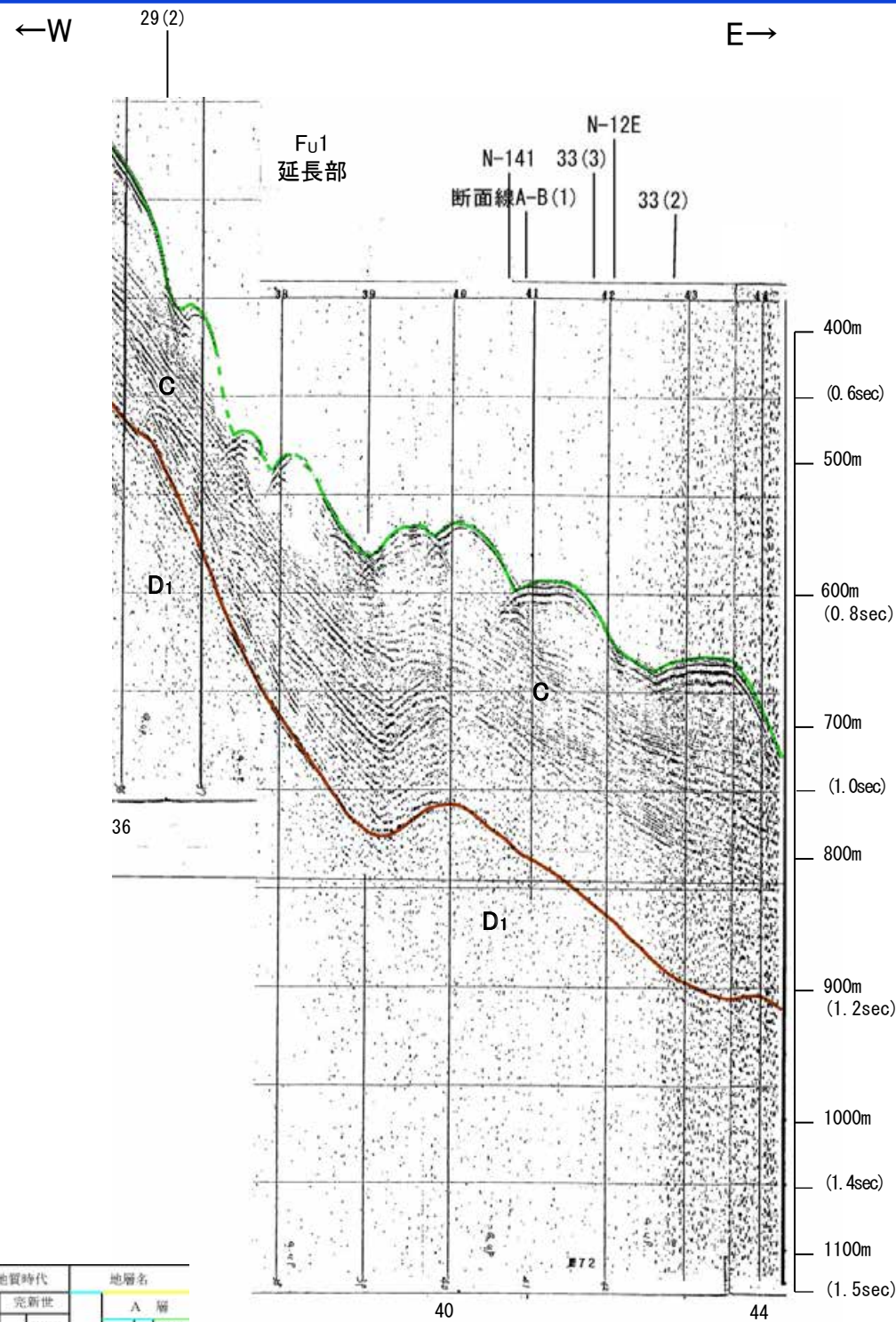
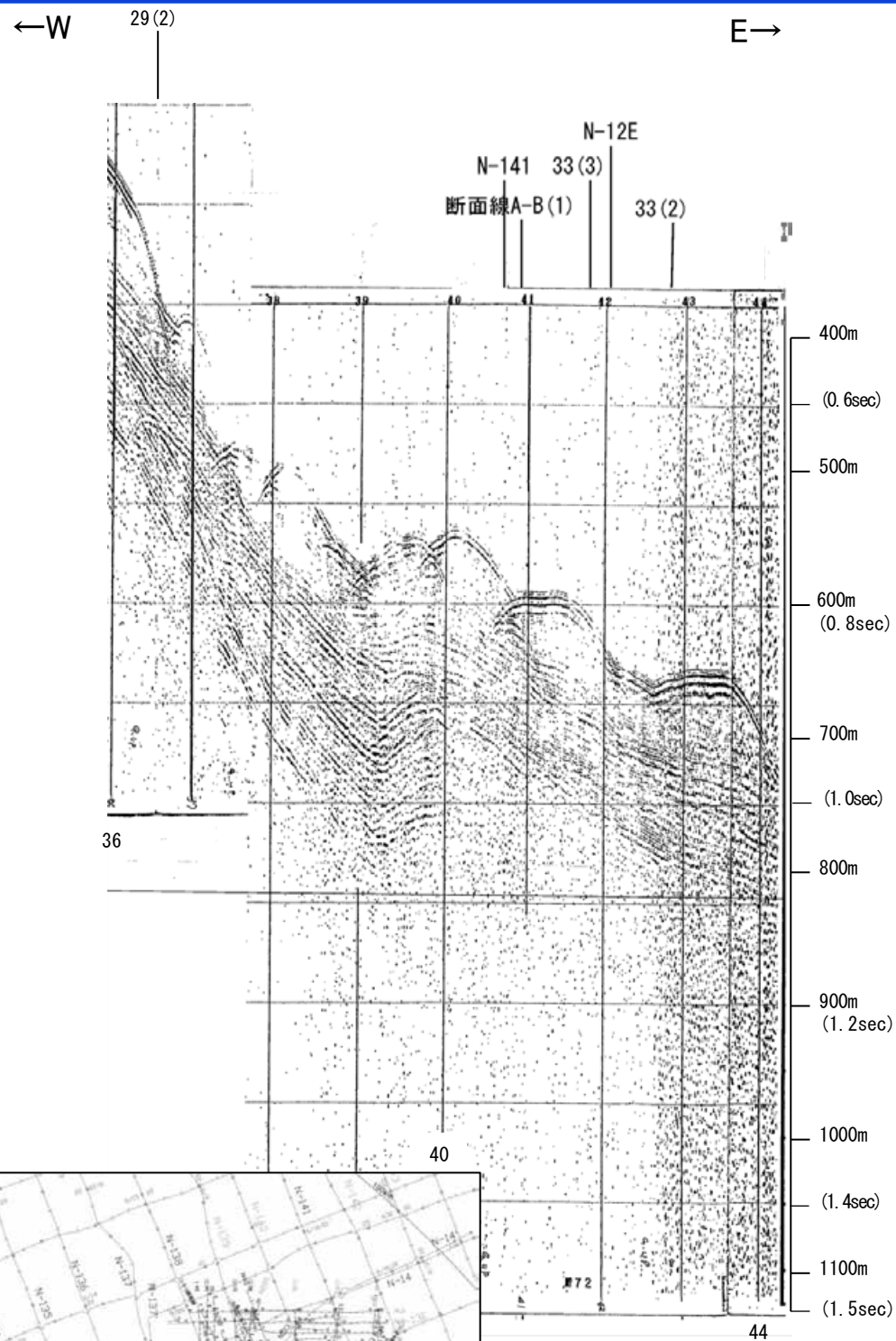
この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-141

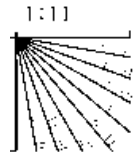


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 72(4)

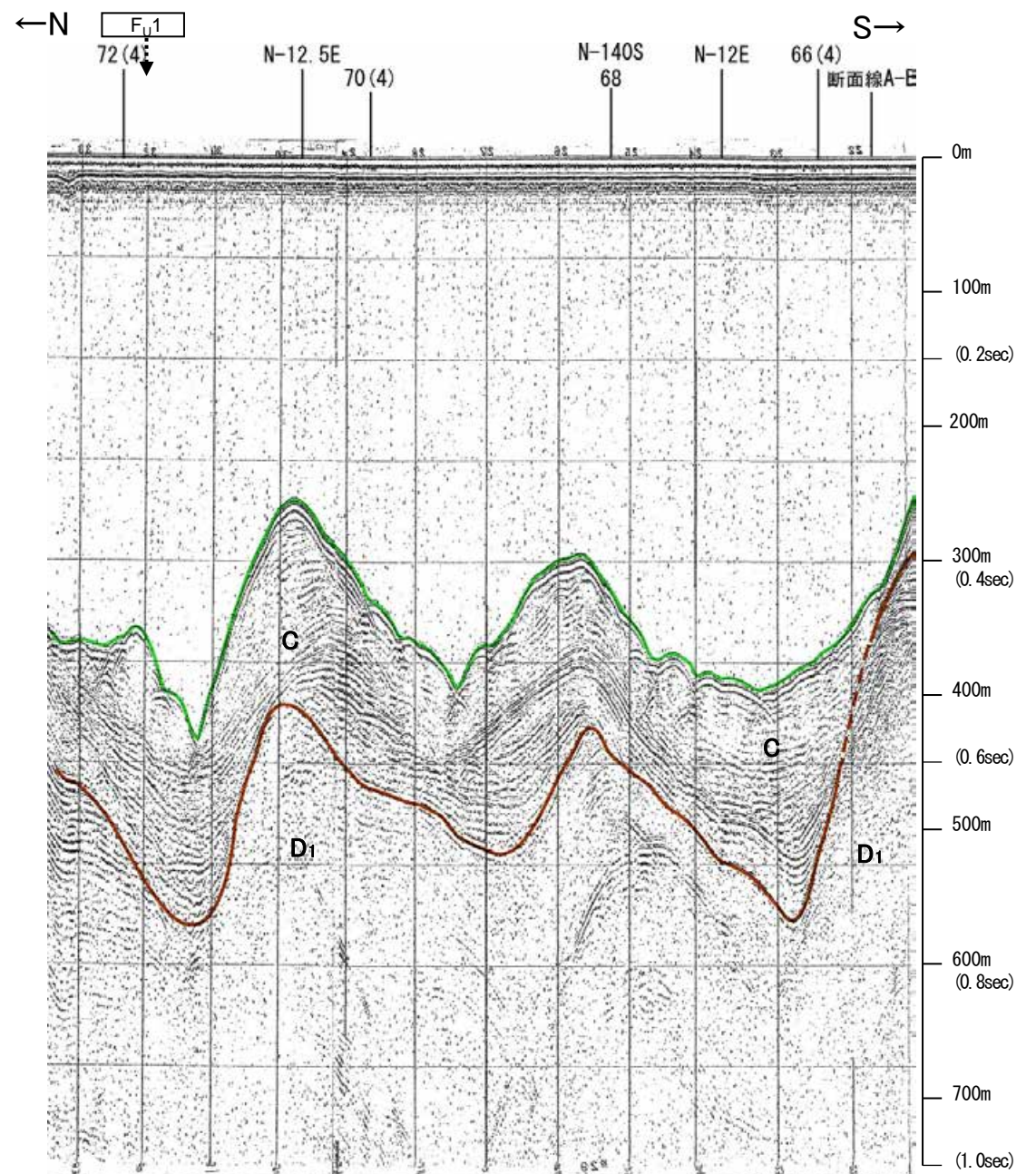
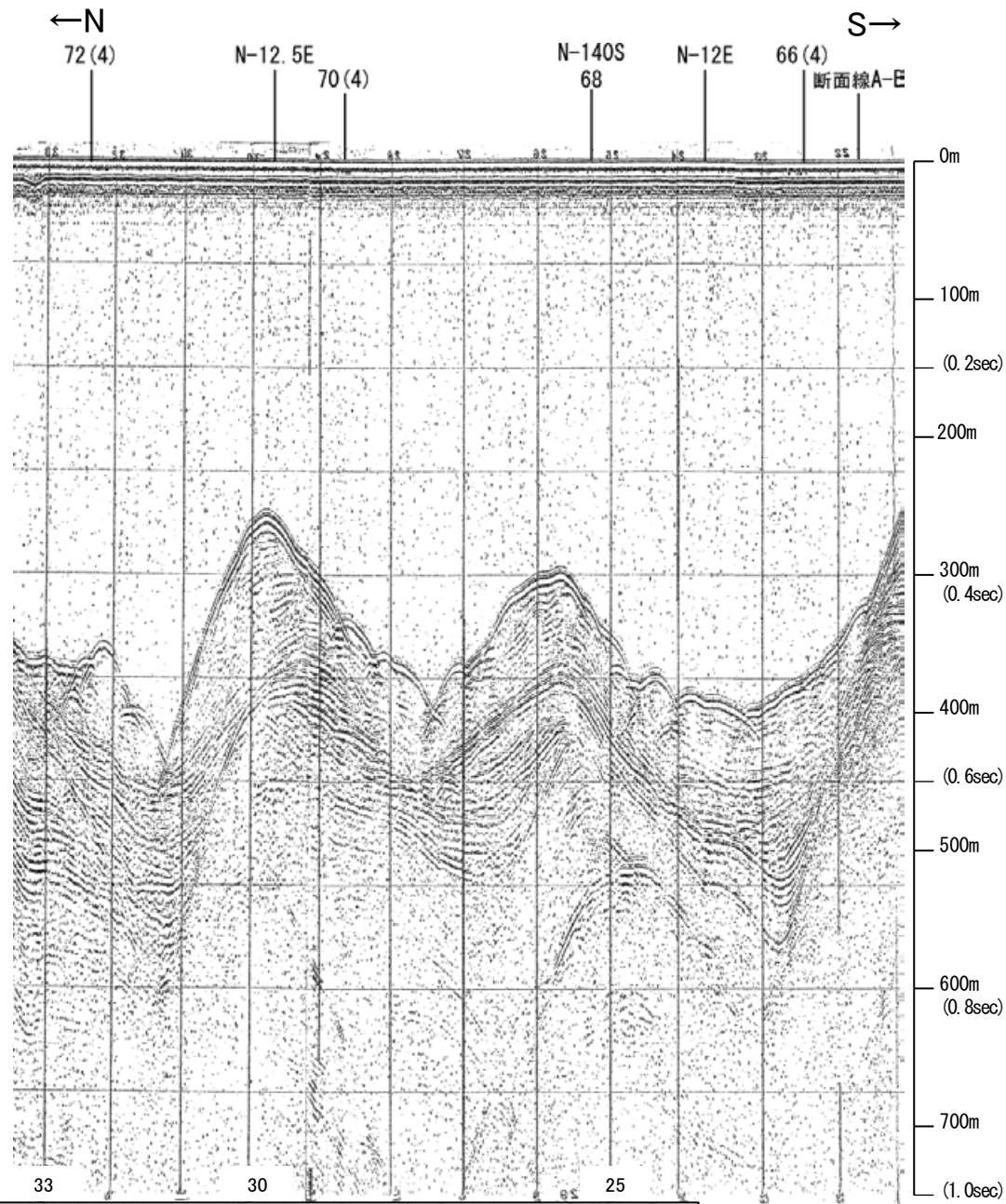


地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	中期	B層
前期	C層	
	C層	
第三紀	中新世	D層
	古第三紀	D層



この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

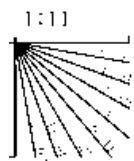
海上保安庁スパーカー 29(2)



約1km

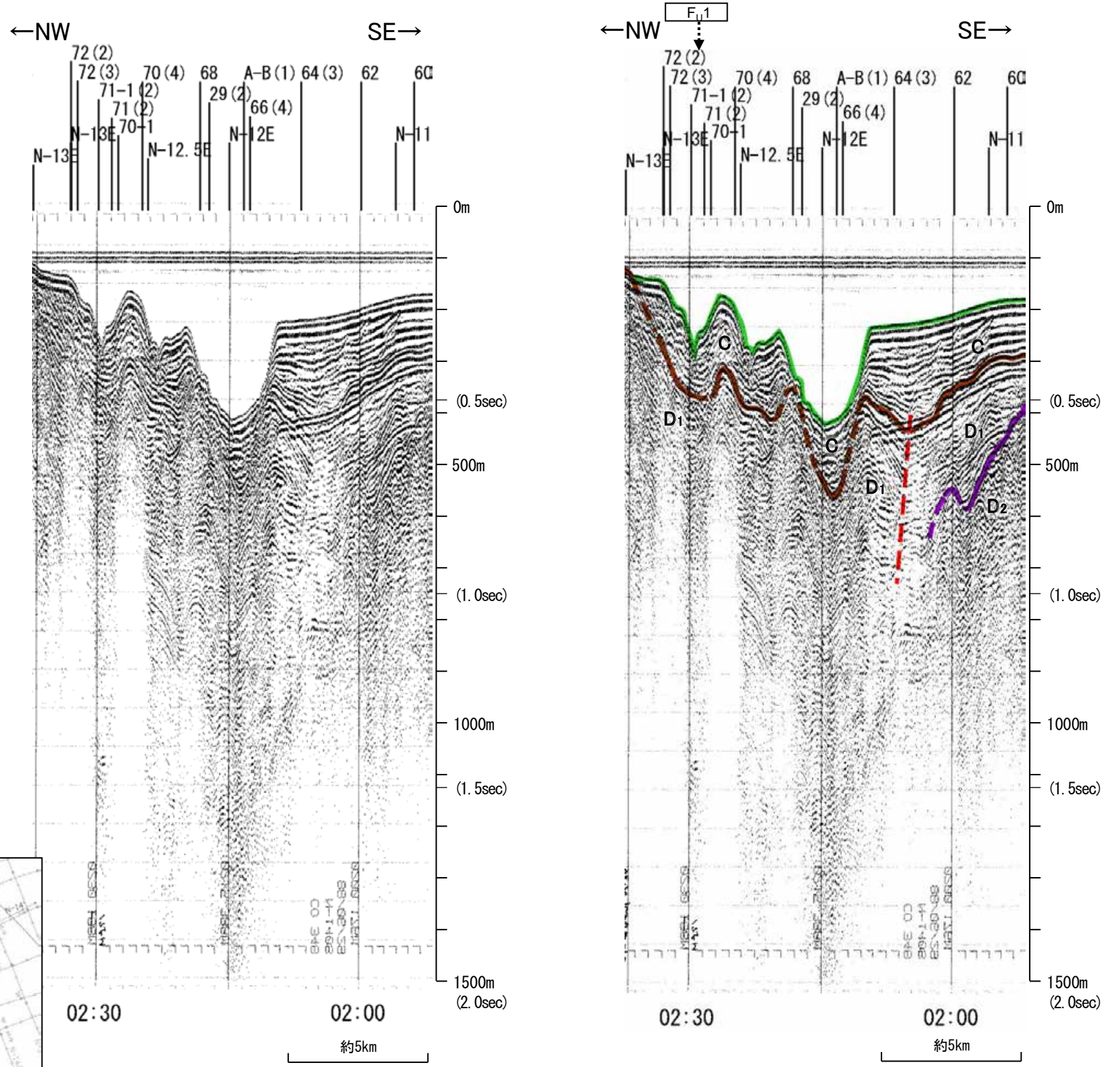
約1km

地質時代	地層名		
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		前期	C層
	中世	Q層	B層
B層		B層	
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	D層	
	古第三紀	D層	
先第三紀	D層		



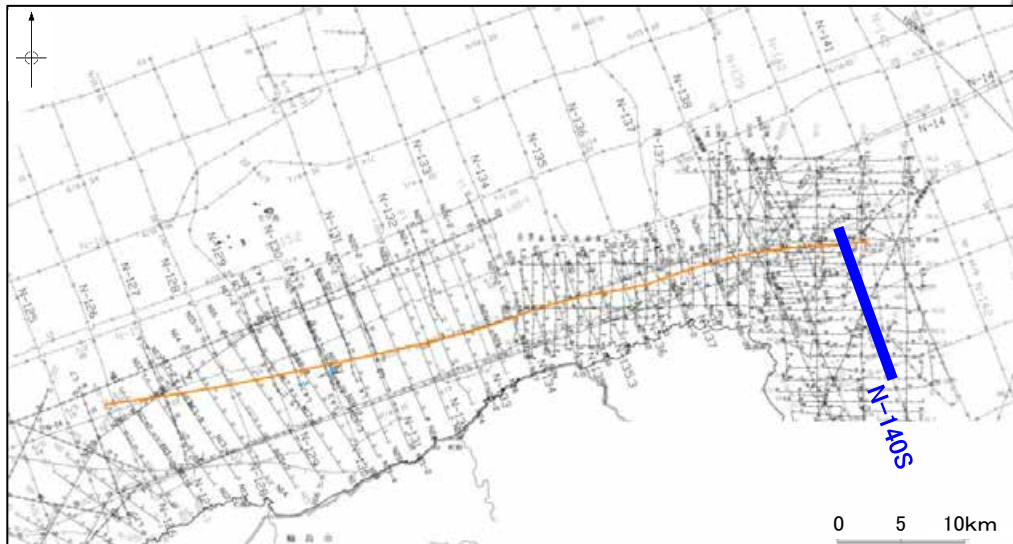
この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-140S



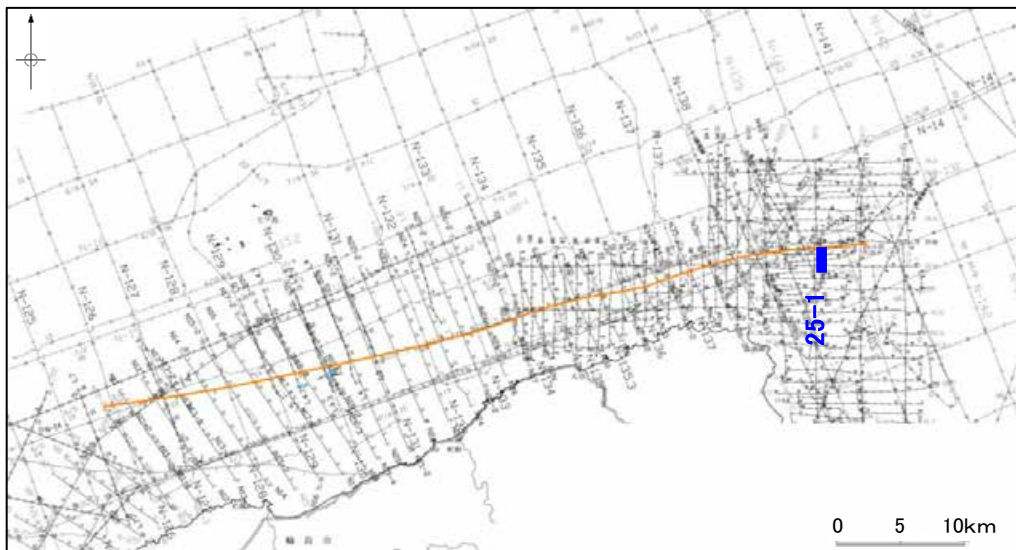
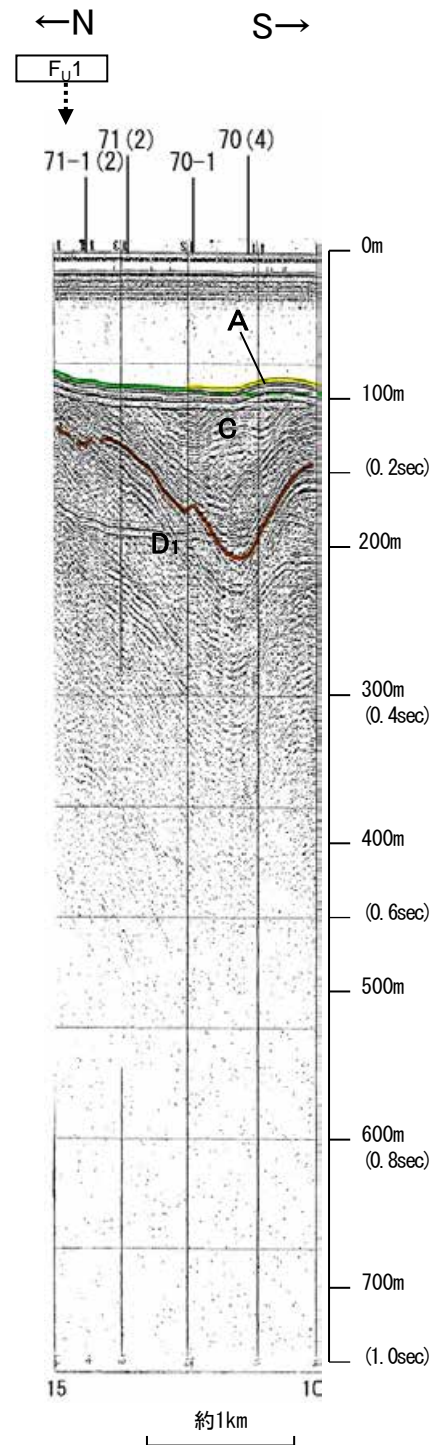
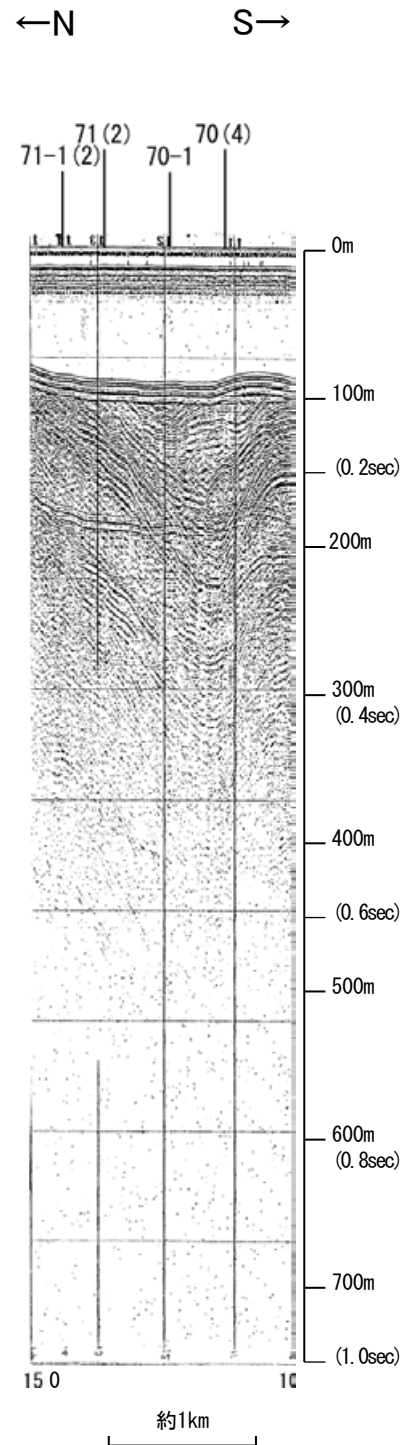
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
	更新世	Q層	B層
	中期	B層	B層
第三紀	前期	C層	C層
	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層

1:19

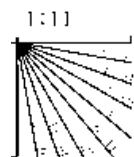


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 25-1

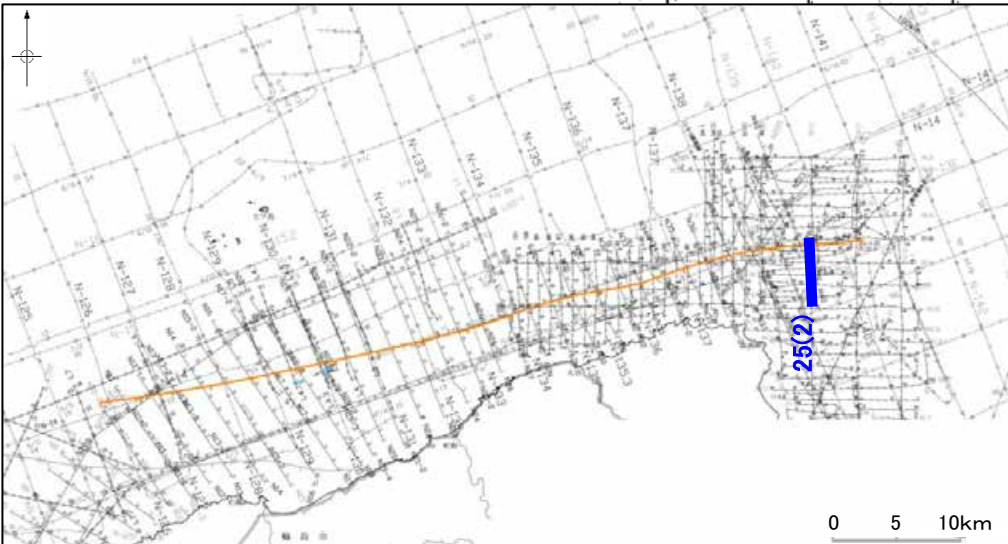
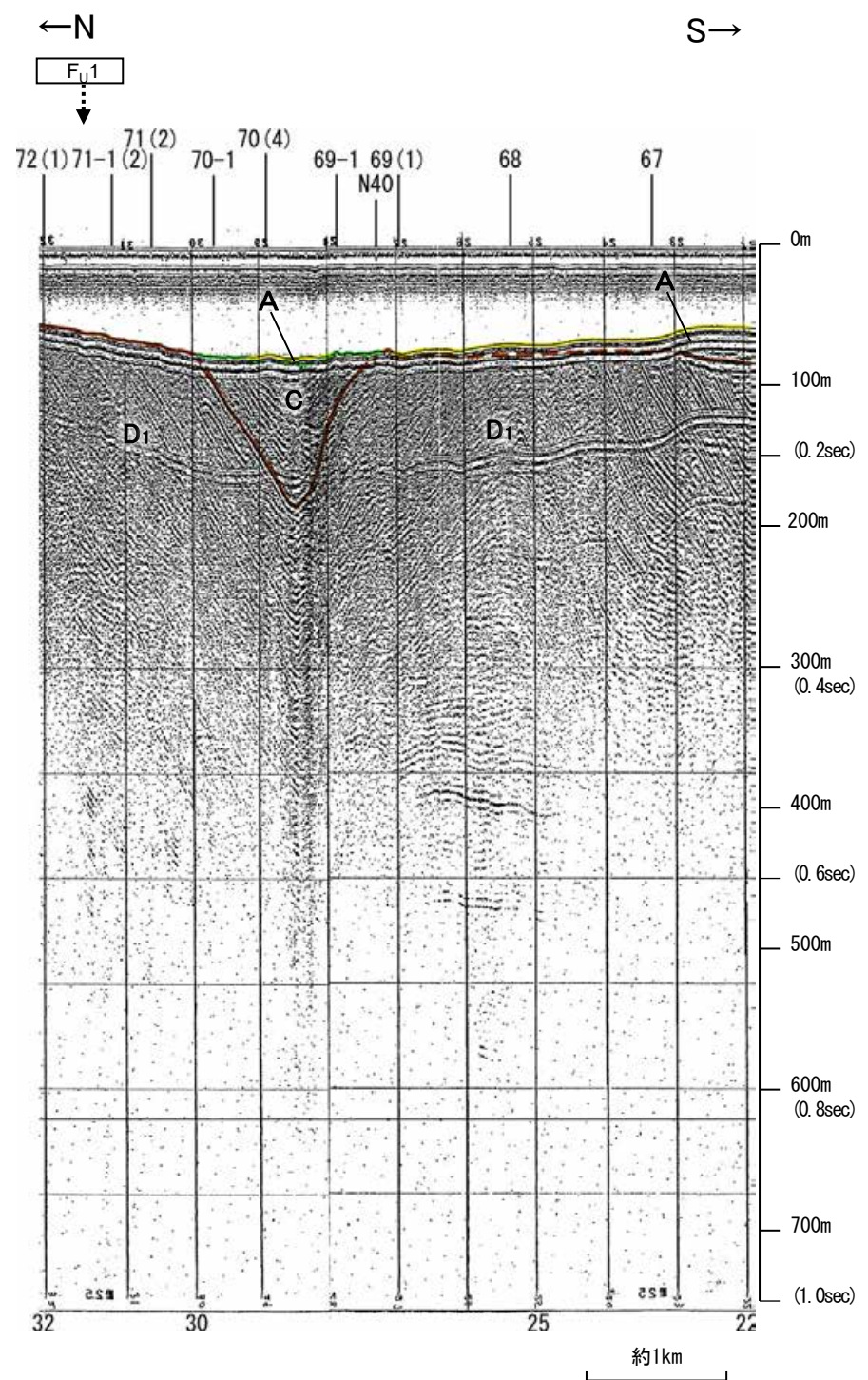
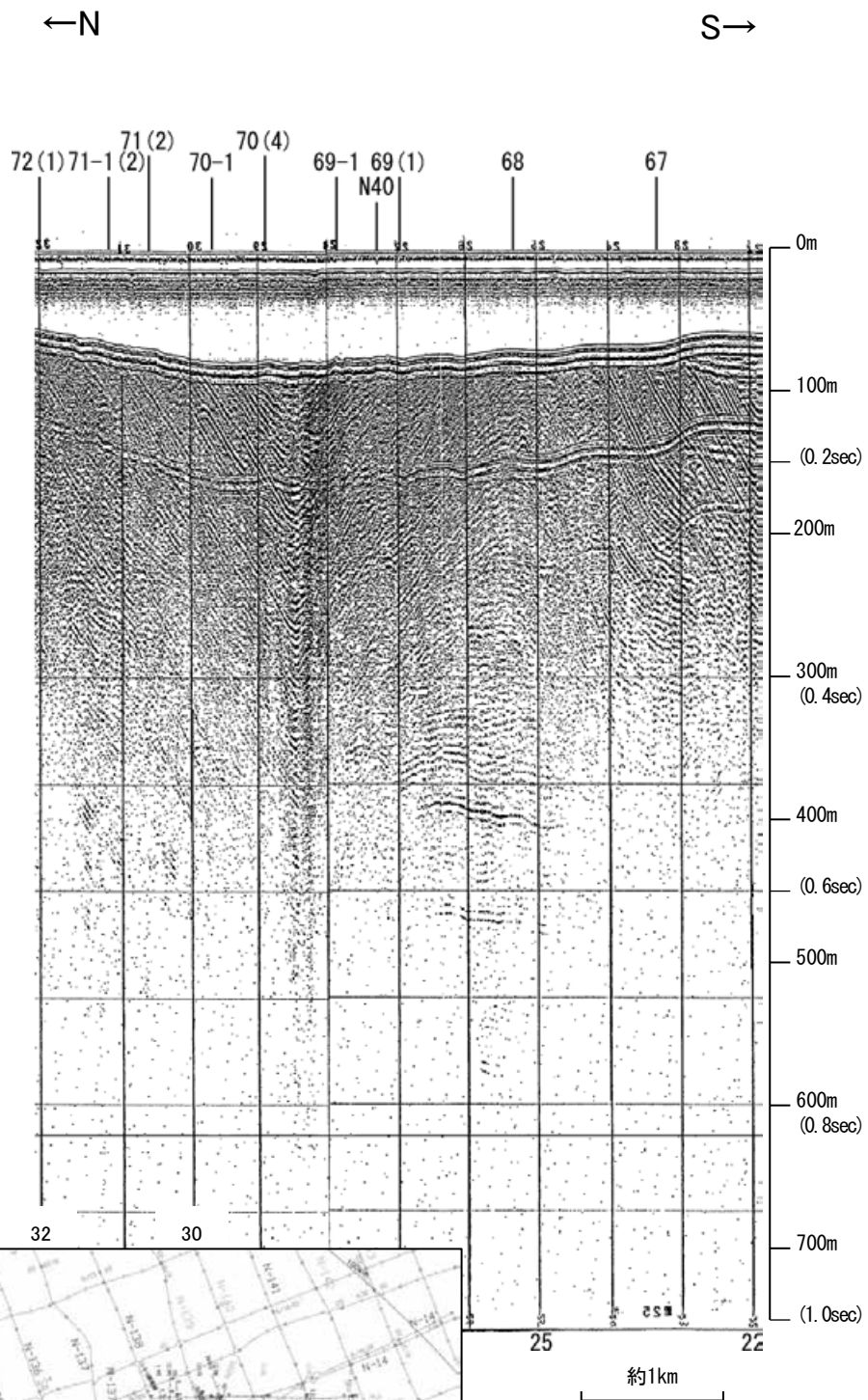


地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期		B層
		Q層	B層
	更新世	中期	B層
		前期	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
		D層	D層
	中新世	D層	
	古第三紀	D層	
先第三紀		D層	

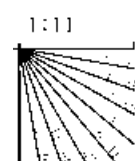


・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 25(2)



地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	新第三紀	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	

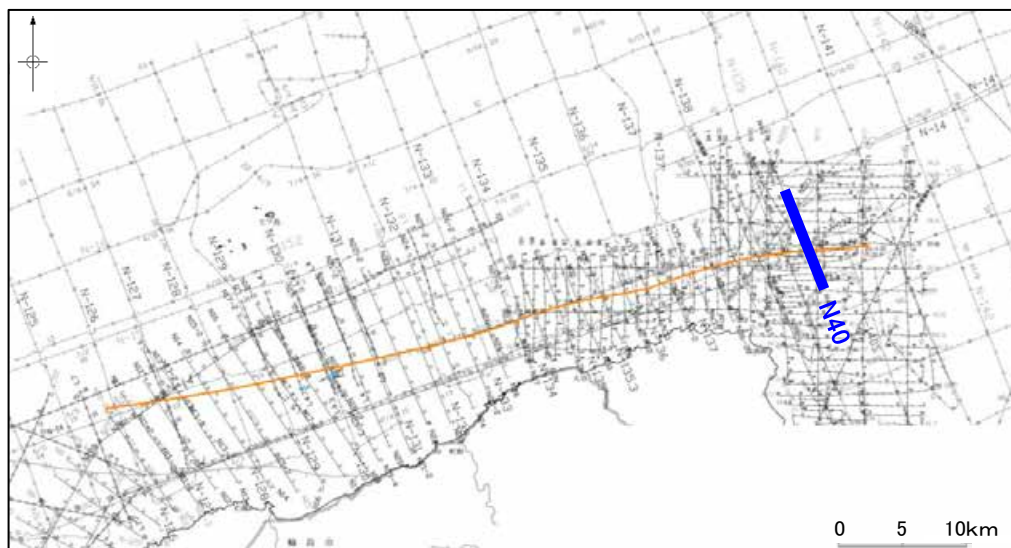
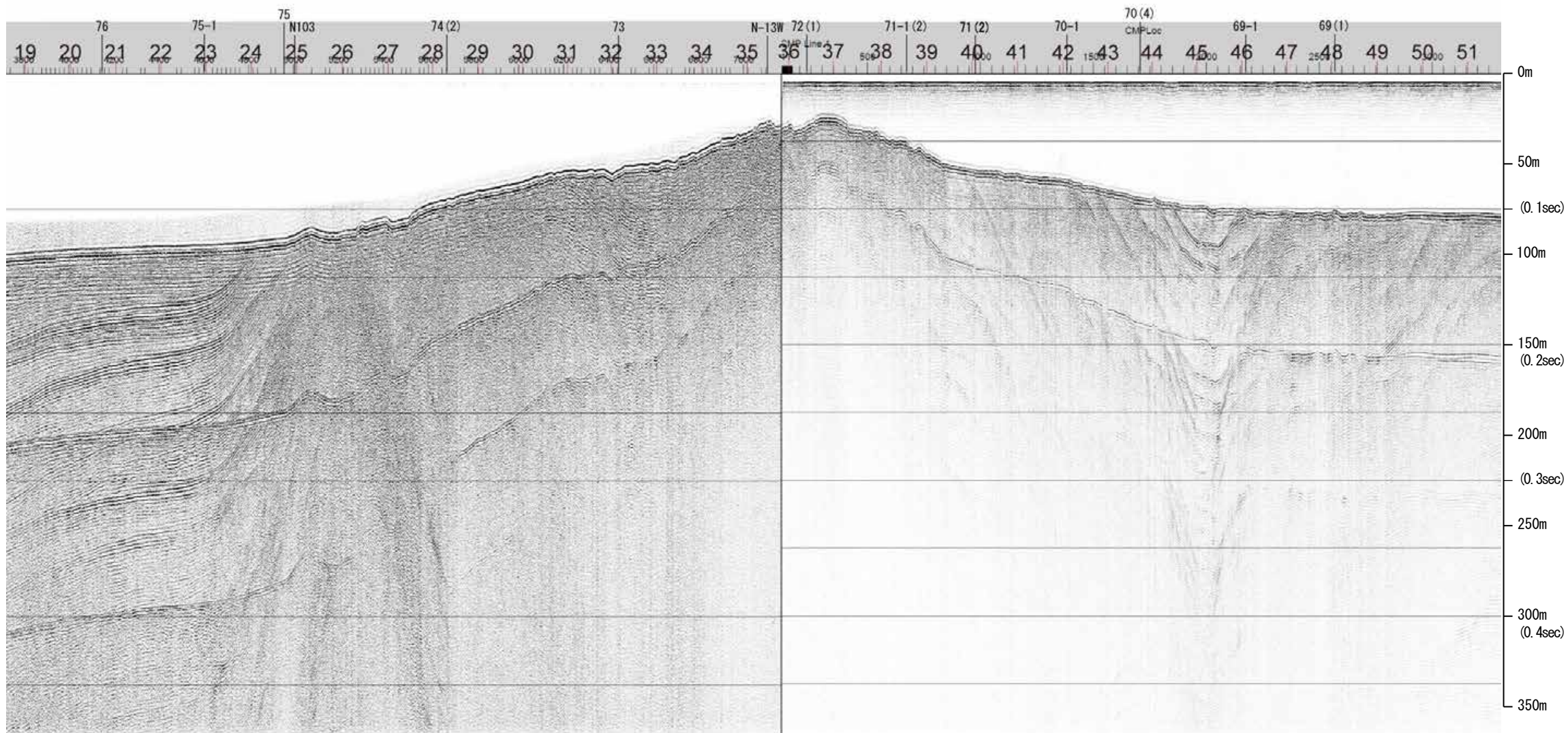


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N40

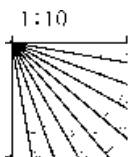
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名		
第四紀	完新世	A層	A層	
	後期	B層	B層	
		B層	B層	
	更新世	中期	B層	B層
		前期	B層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層	
	中新世	D層	D層	
		D層	D層	
古第三紀				
先第三紀				

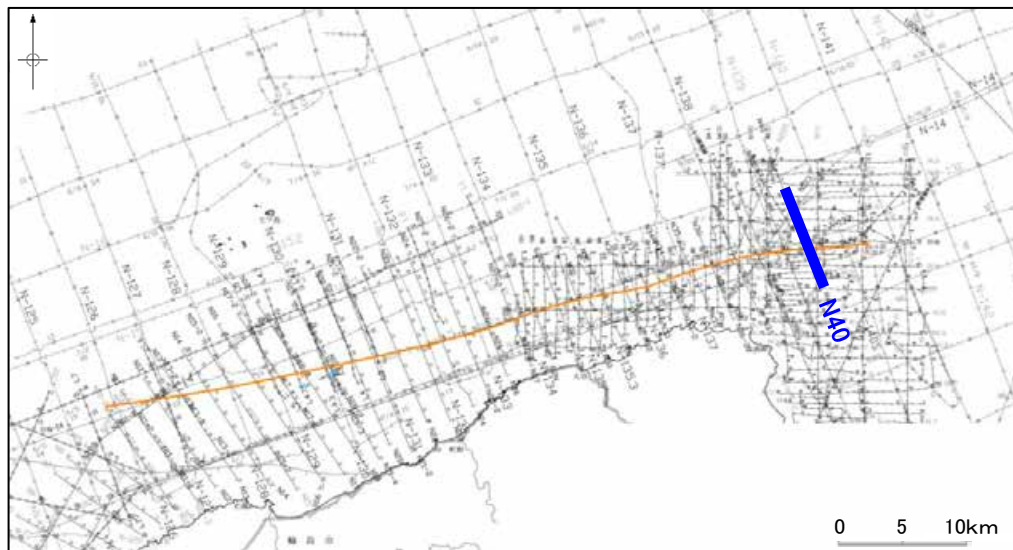
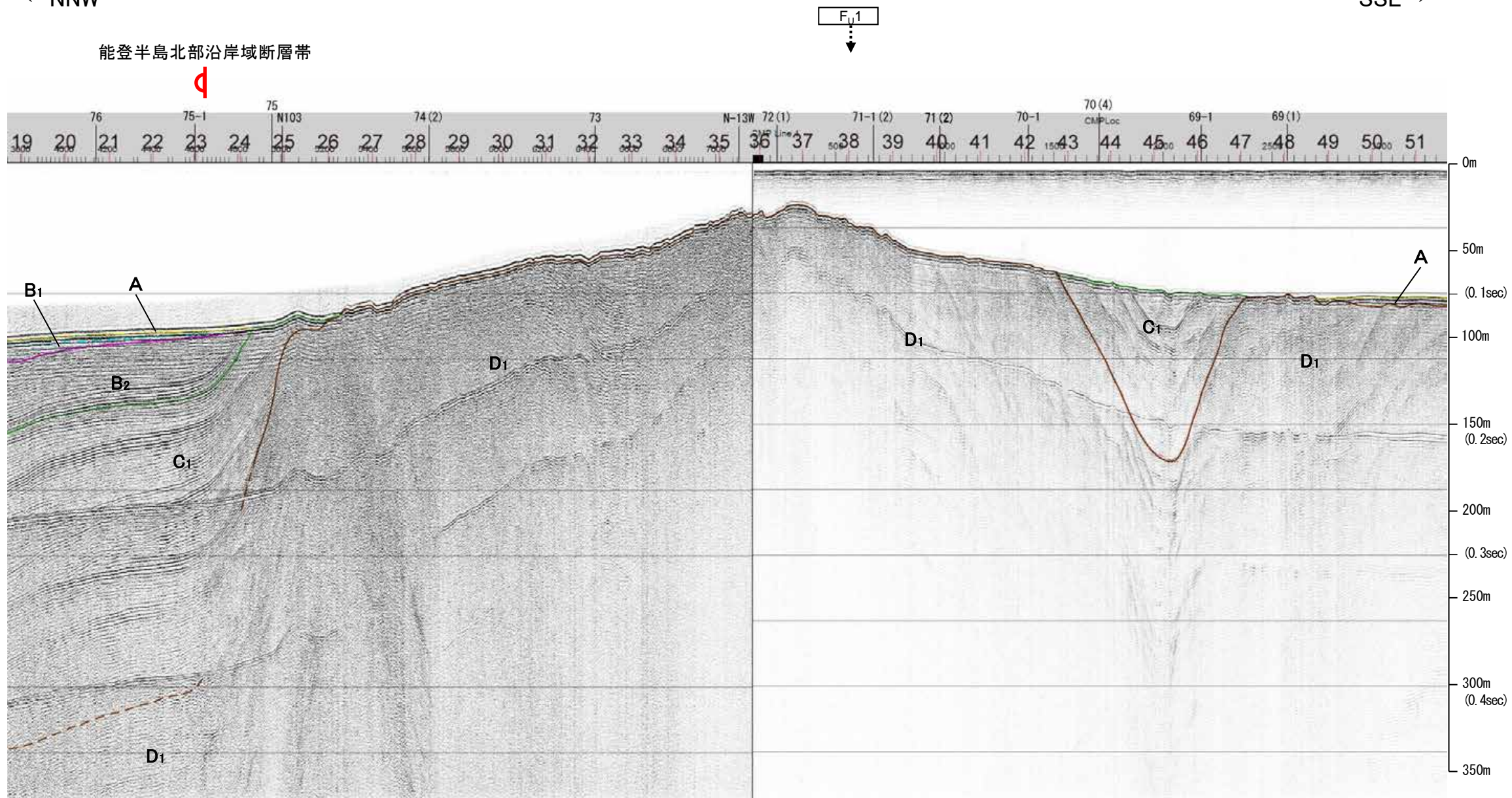


産総研ブーマー N40

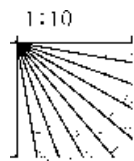
←NNW

SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯



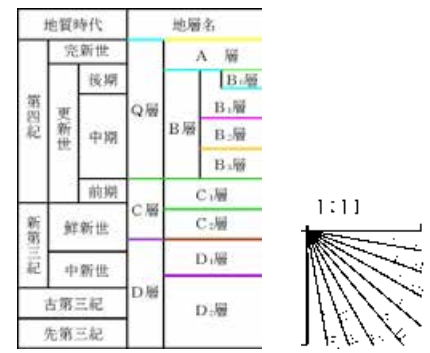
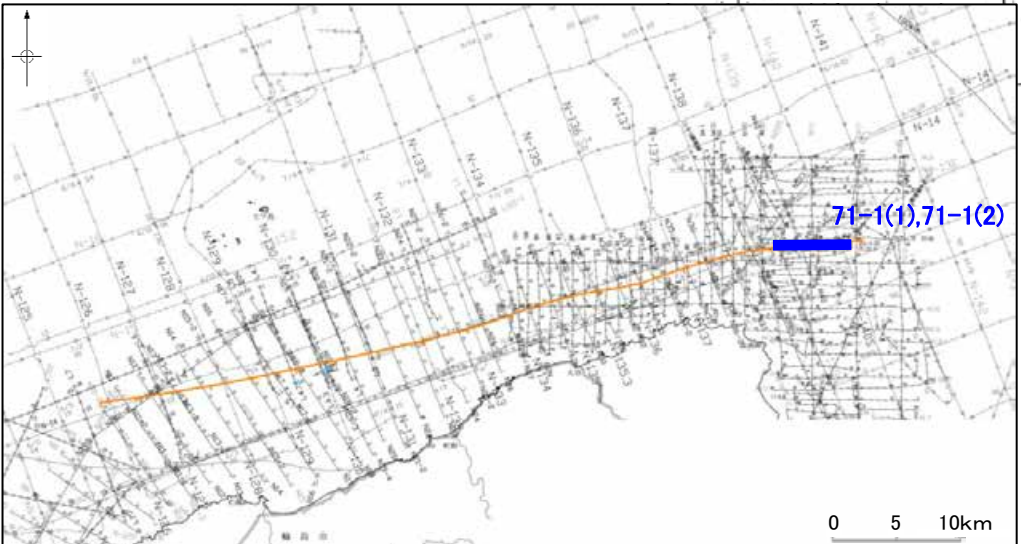
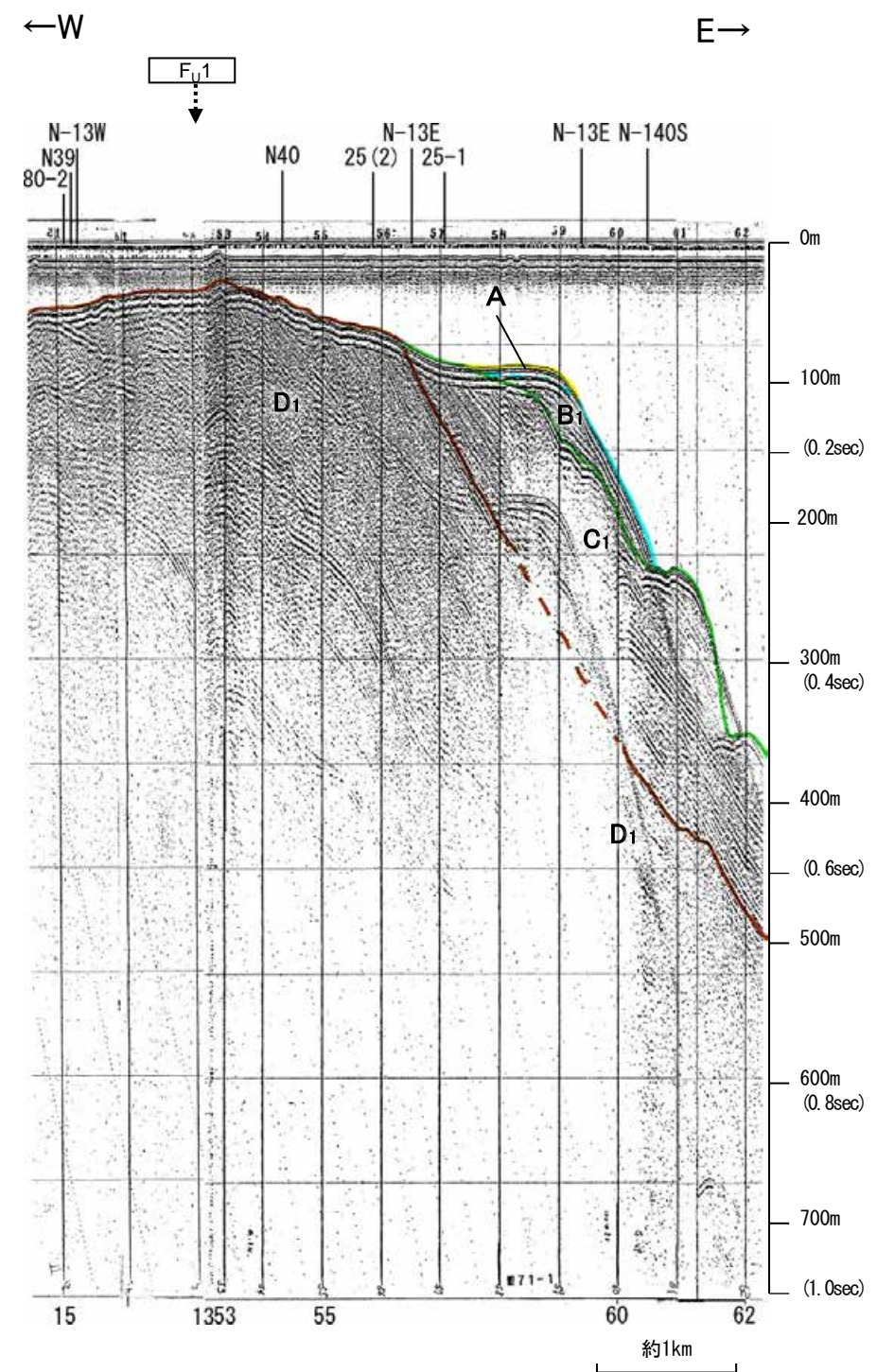
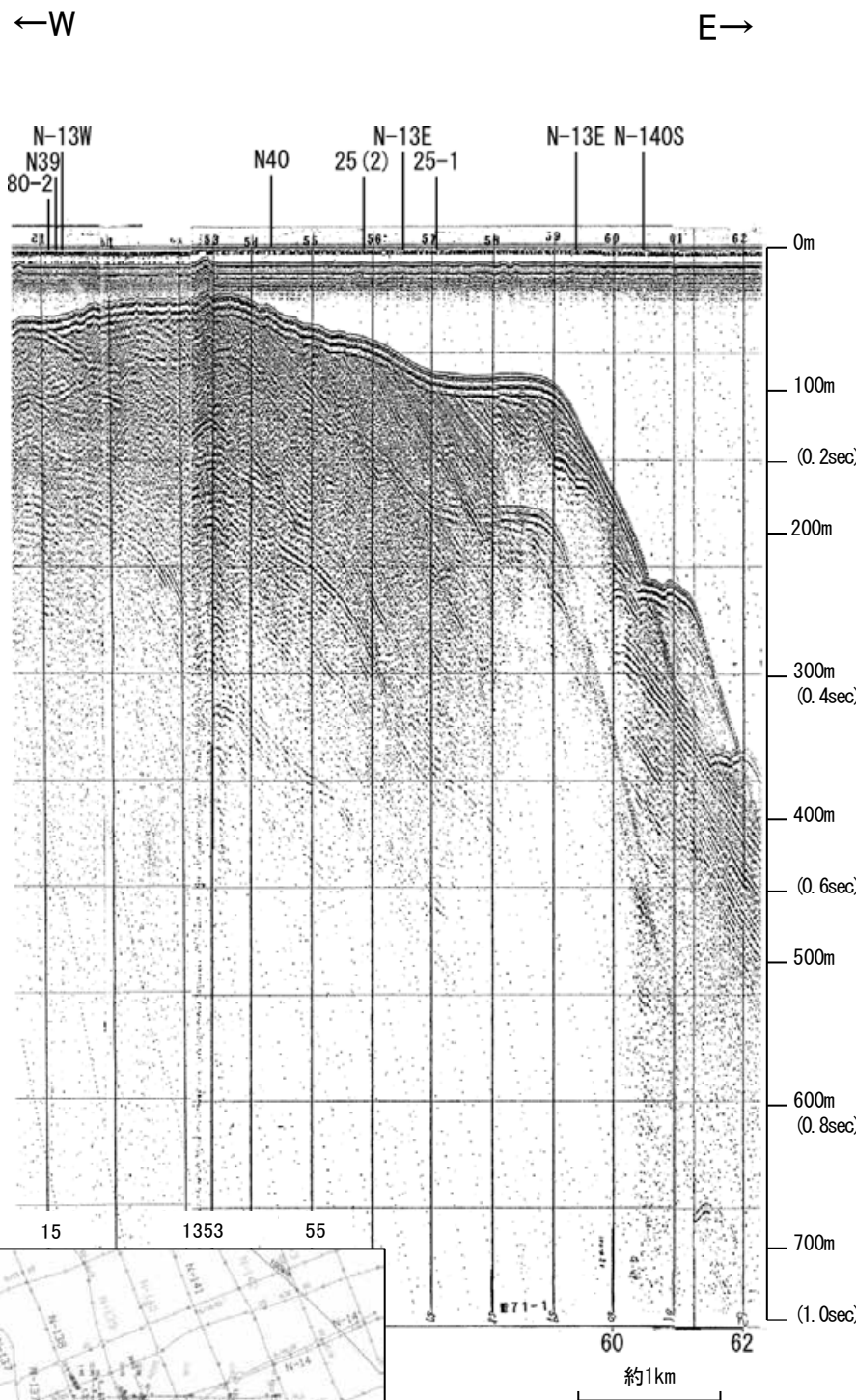
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
第三紀	中新世	B層	B層
	前期	C層	C層
	鮮新世	C層	C層
古第三紀	中新世	D層	D層
	中新世	D層	D層
先第三紀	D層	D層	D層



約1km

※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 71-1(1),71-1(2)

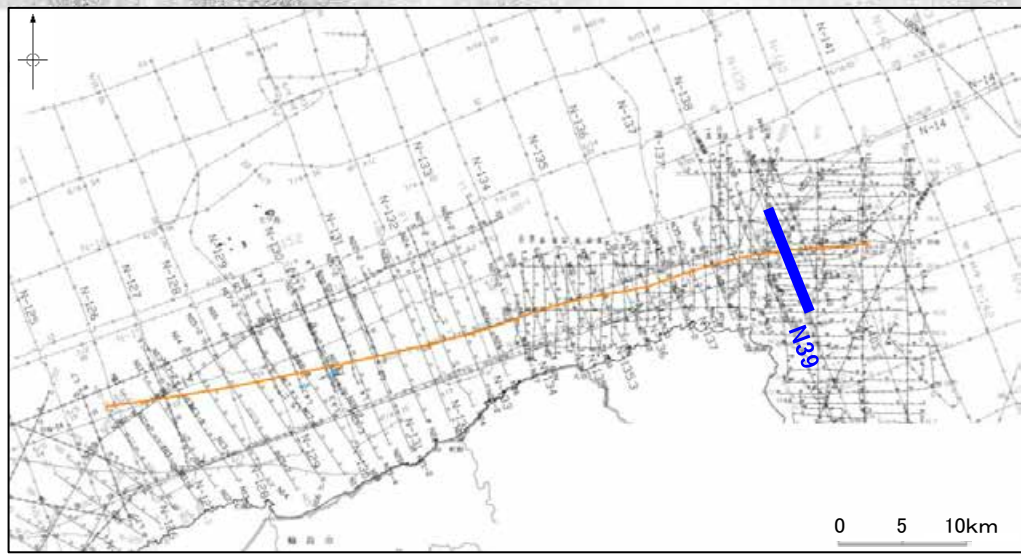
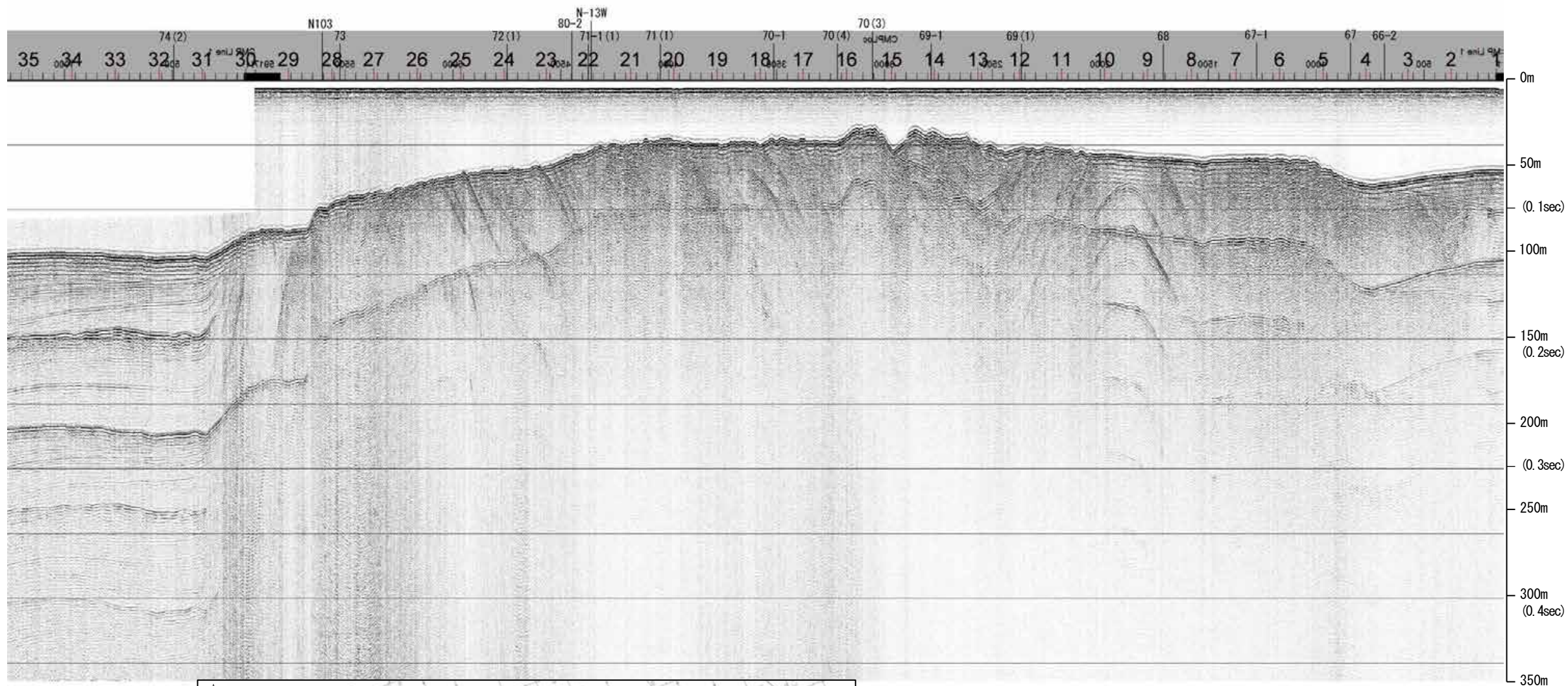


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N39

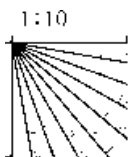
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	B層	B層
前期	B層	B層	
	C層	C層	
鮮新世	C層	C層	
	D層	D層	
中新世	D層	D層	
	D層	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



産総研ブーマー N39

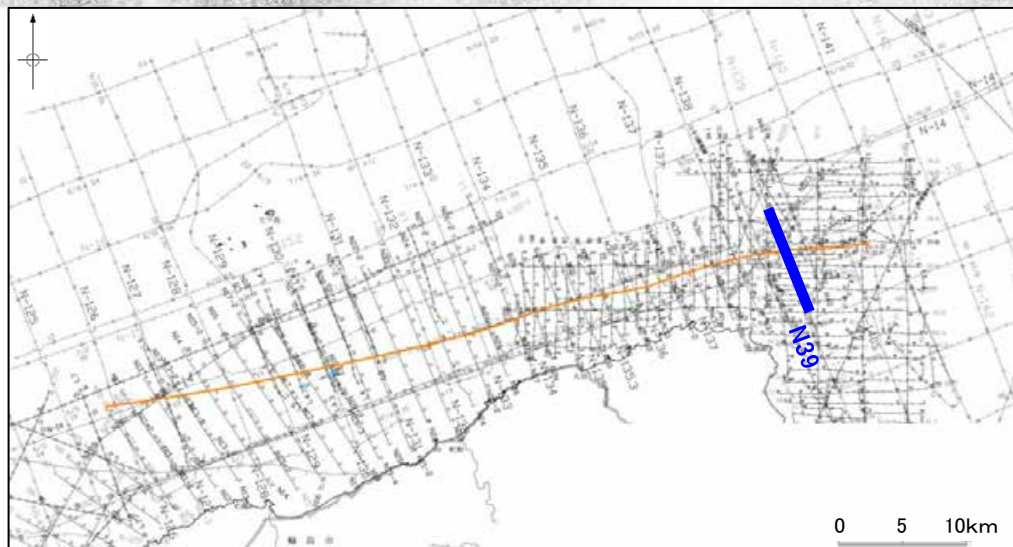
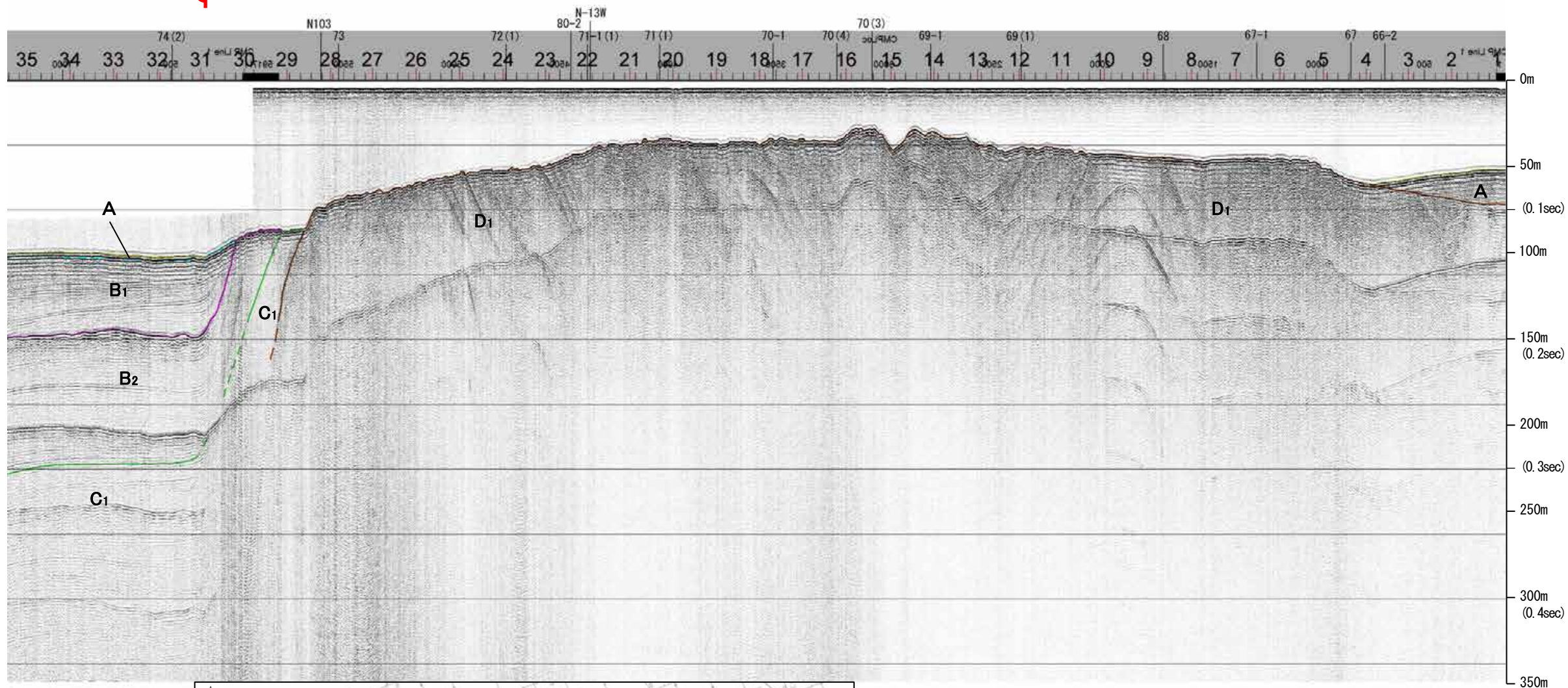
←NNW

SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯

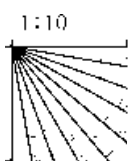
①

F₀1



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B ₁ 層	B ₁ 層
		B ₂ 層	B ₂ 層
	中期	B ₁ 層	B ₁ 層
	前期	B ₂ 層	B ₂ 層
第三紀	鮮新世	C ₁ 層	C ₁ 層
	中新世	C ₂ 層	C ₂ 層
		D ₁ 層	D ₁ 層
古第三紀	D ₂ 層	D ₂ 層	
先第三紀	D ₃ 層	D ₃ 層	

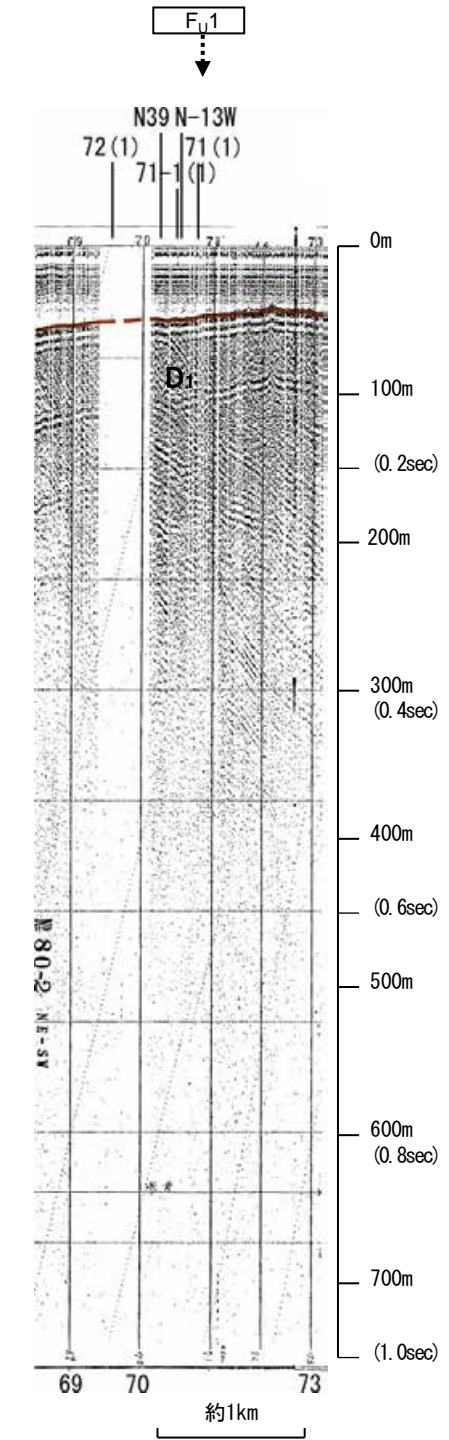
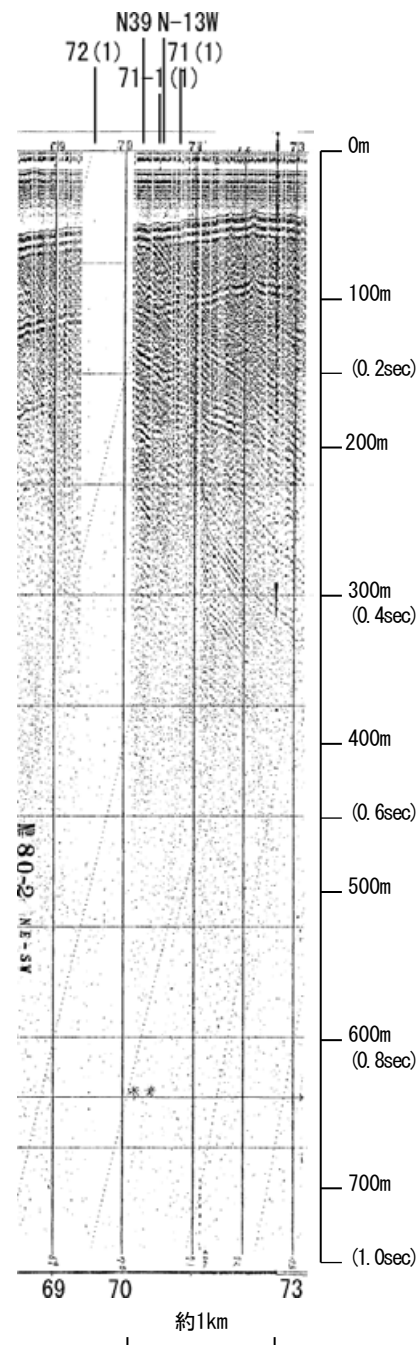
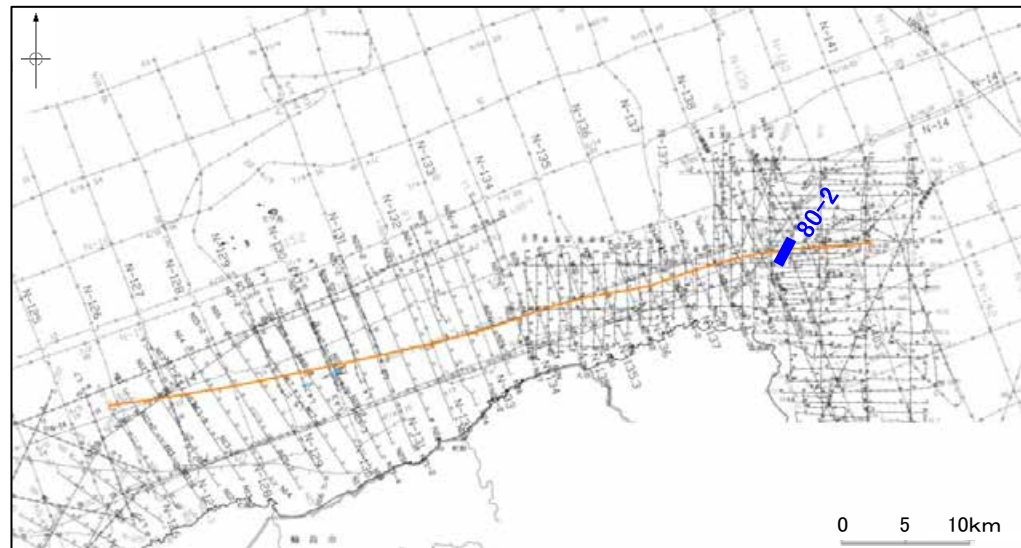


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

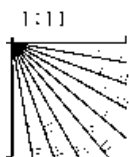
海上保安庁スパーカー 80-2

←NE SW→

←NE SW→

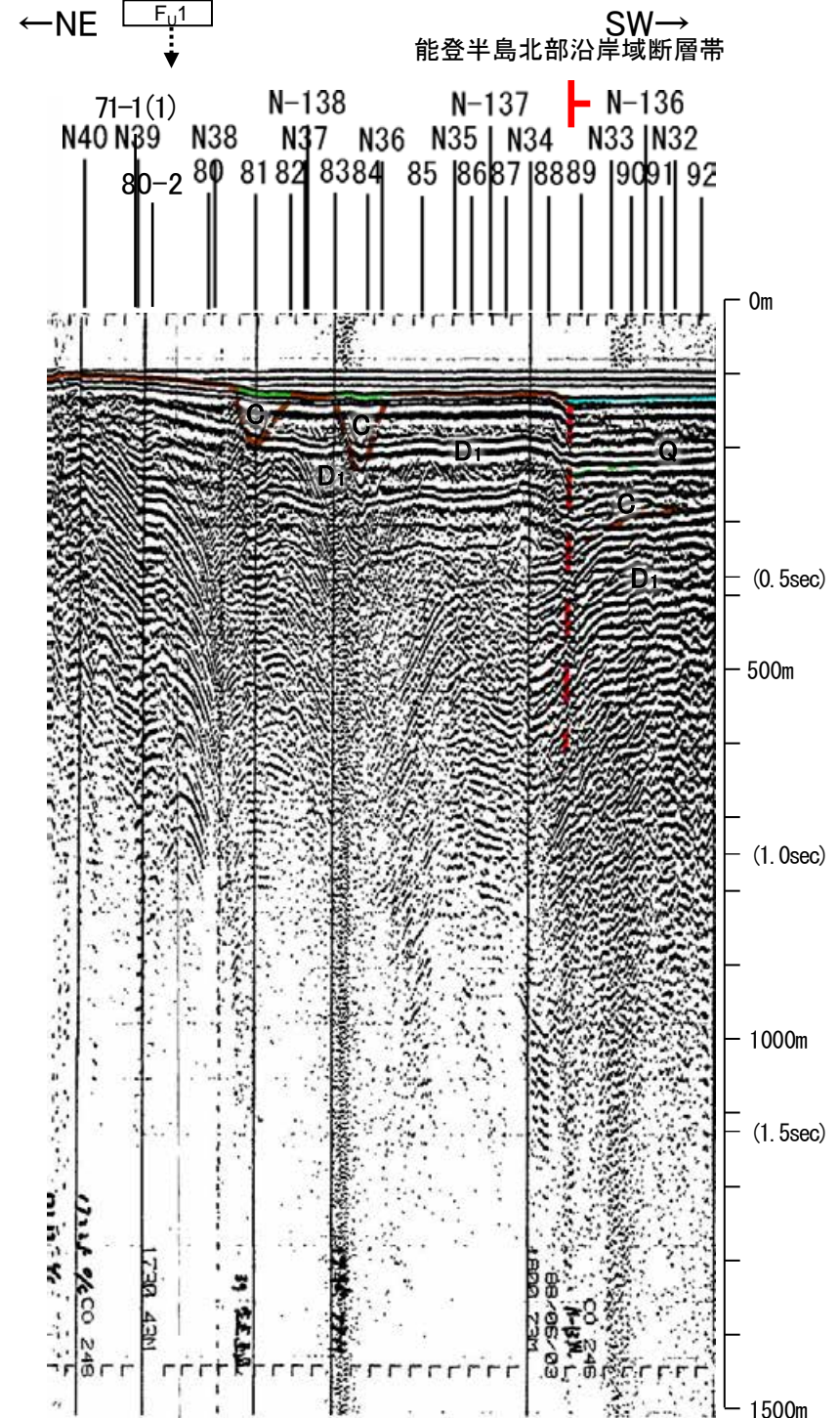
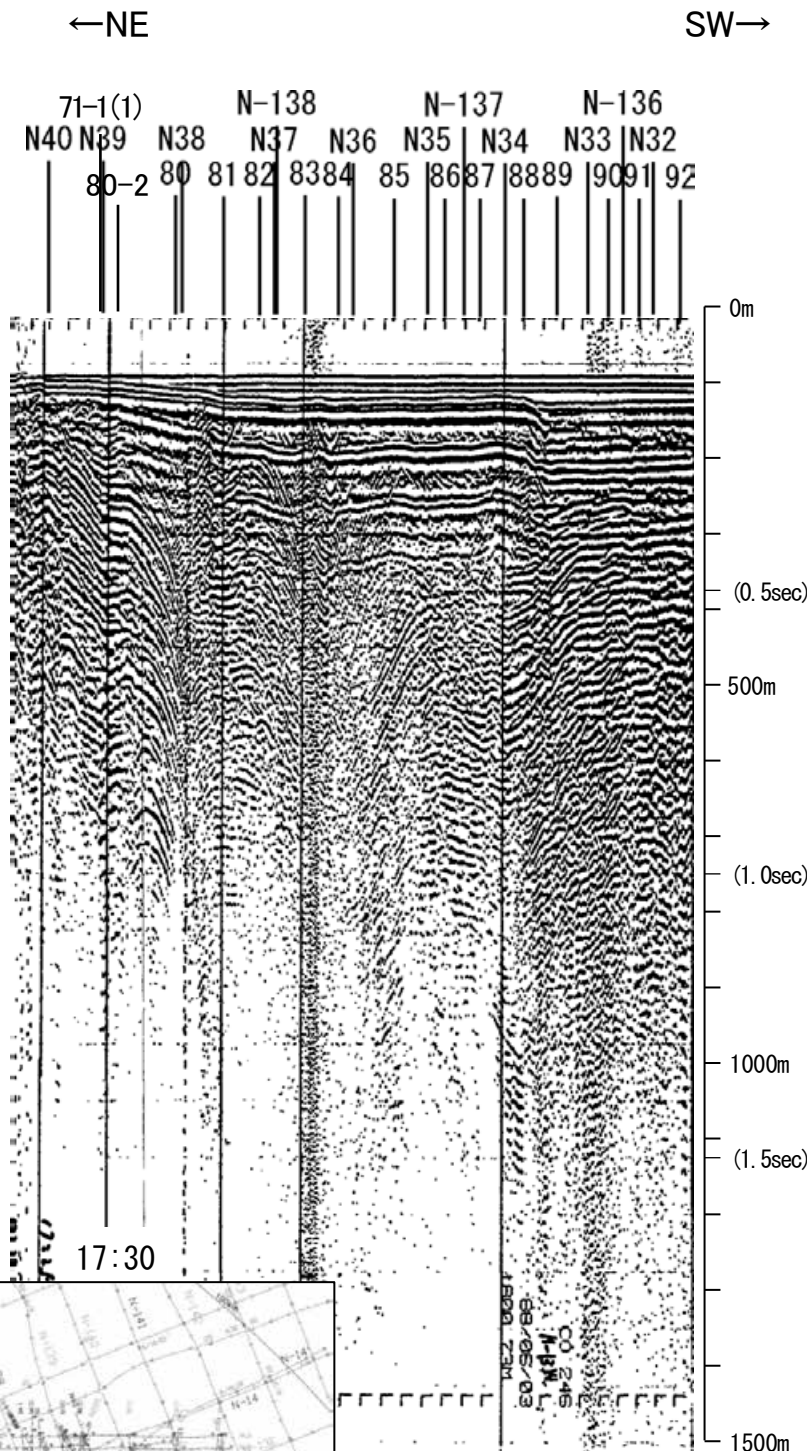


地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期	Q層	B層
			B層
	更新世	中期	B層
第三紀	鮮新世	前期	C層
			C層
	中新世		D層
			D層
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	

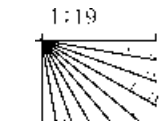


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

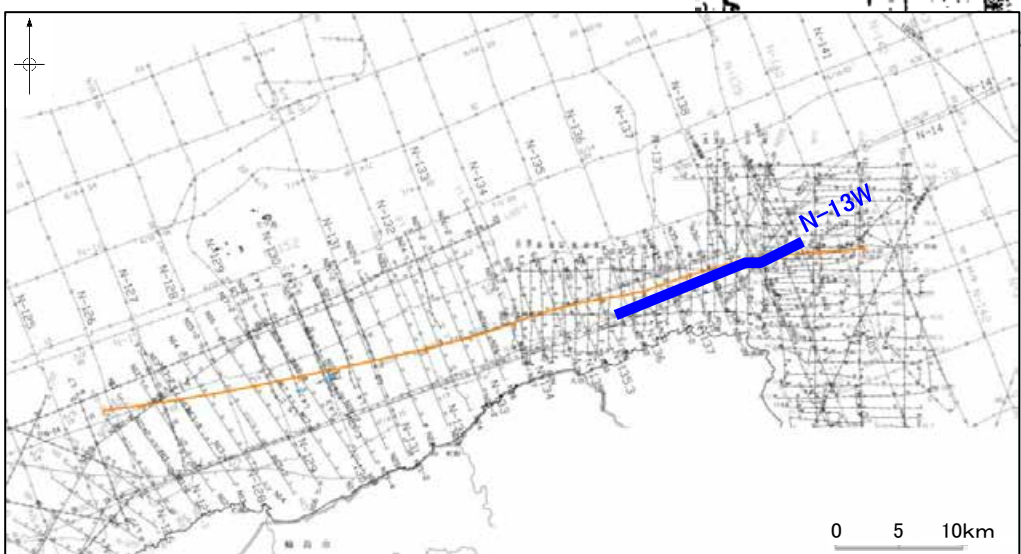
地質調査所エアガン N-13W



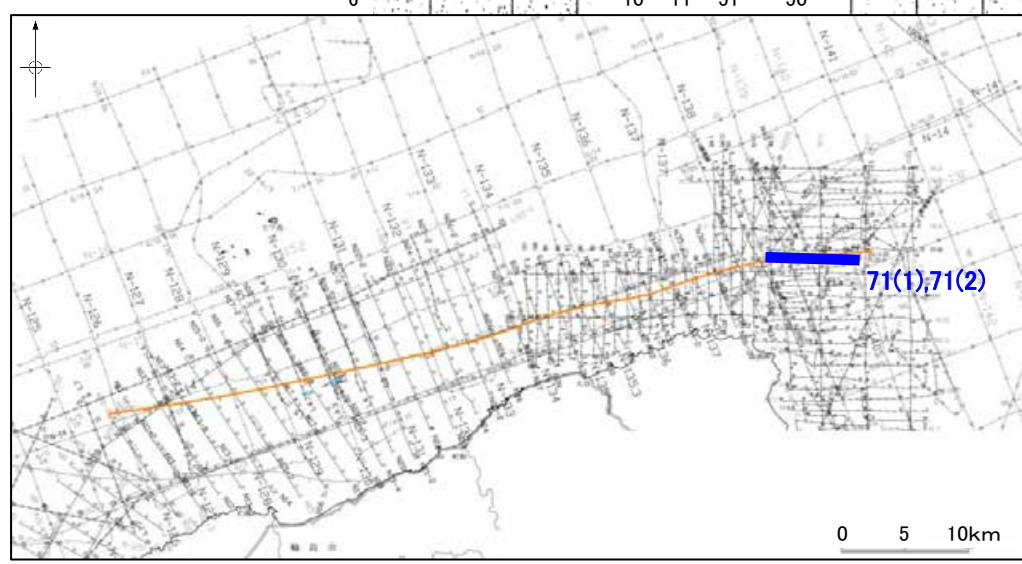
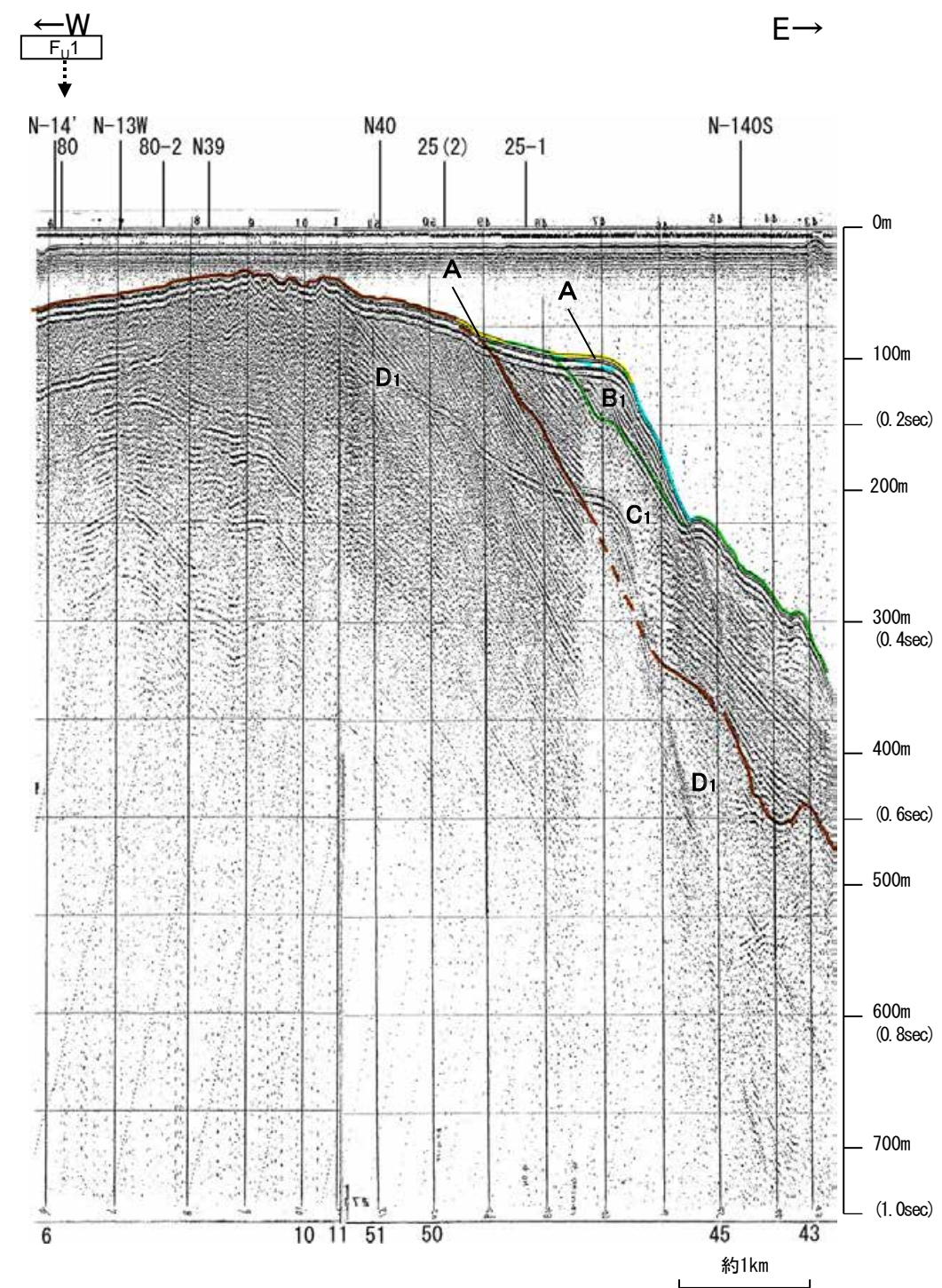
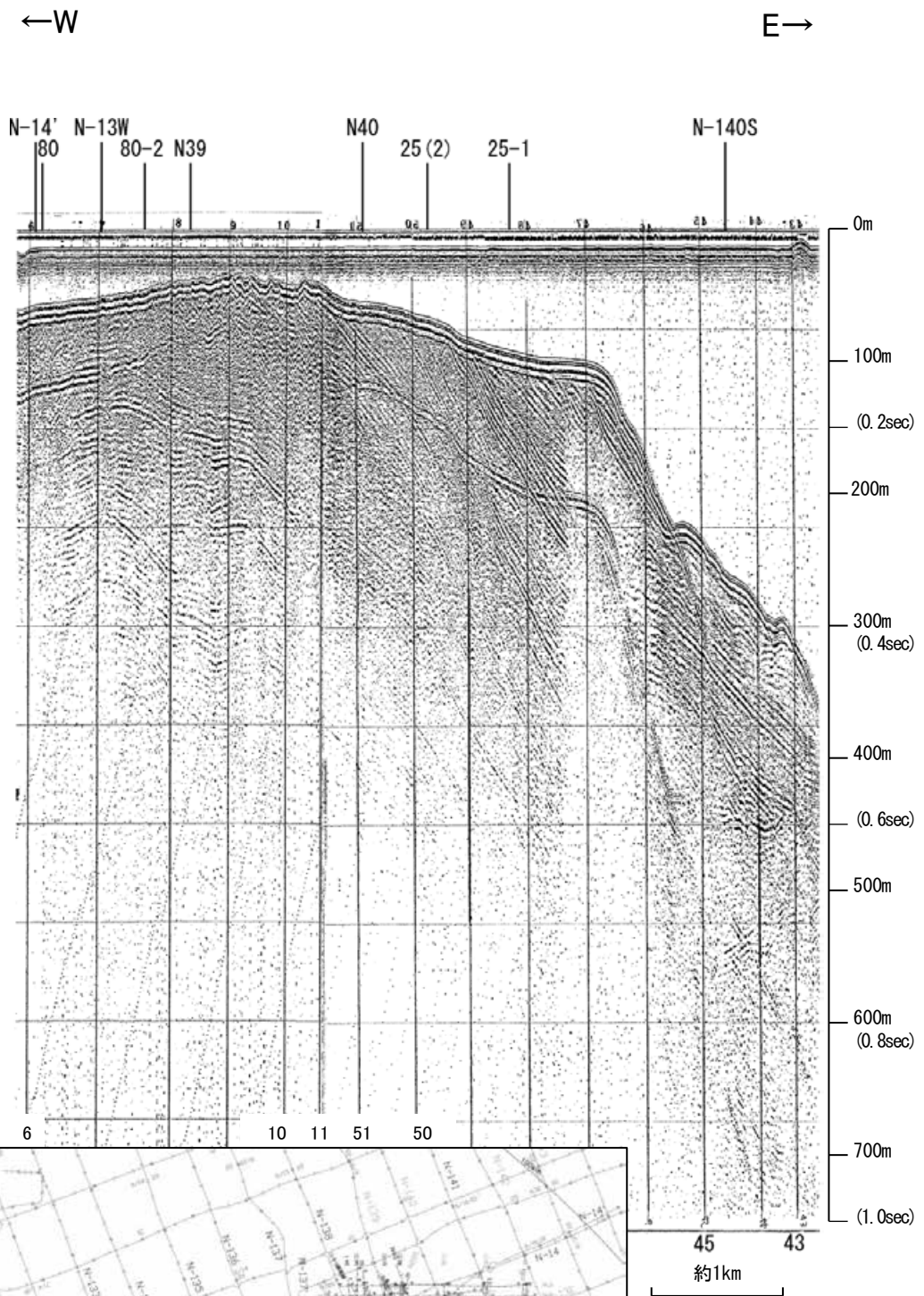
地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	



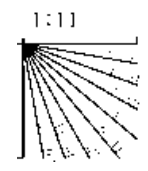
この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



海上保安庁スパーカー 71(1),71(2)

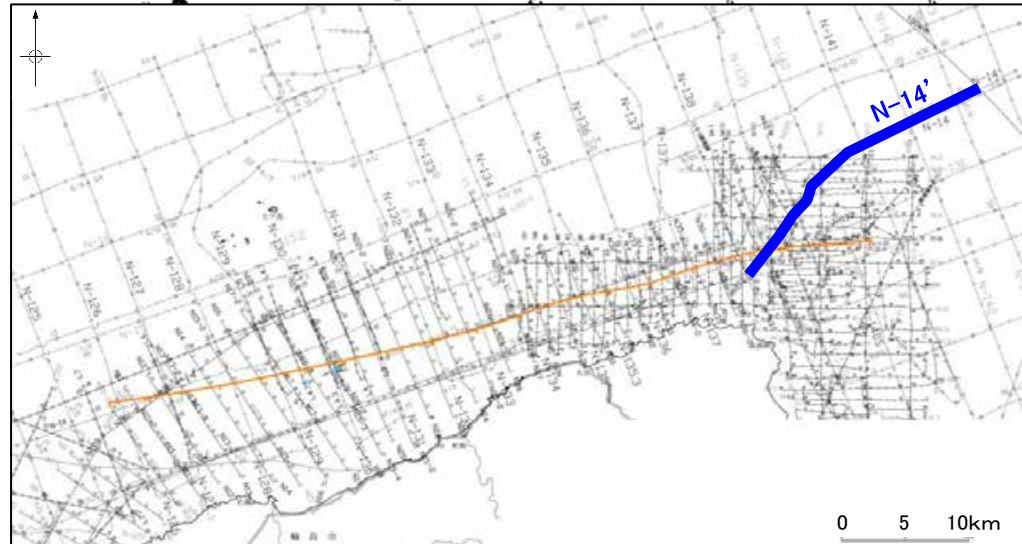
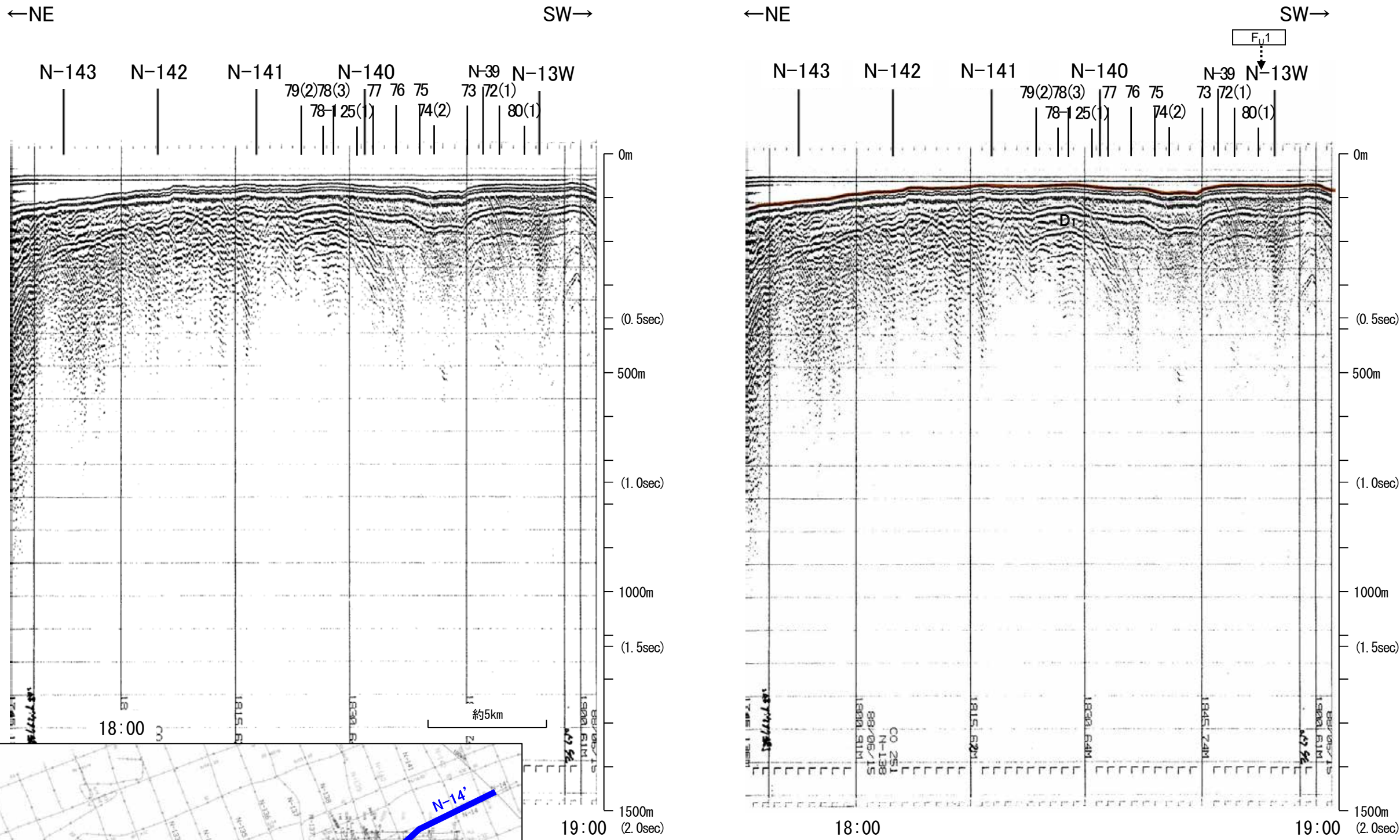


地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	更新世	Q層
第三紀	中期	B層
	前期	B層
		C層
新第三紀	C層	
中新世	C層	
	D層	
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	

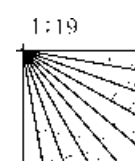


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-14'



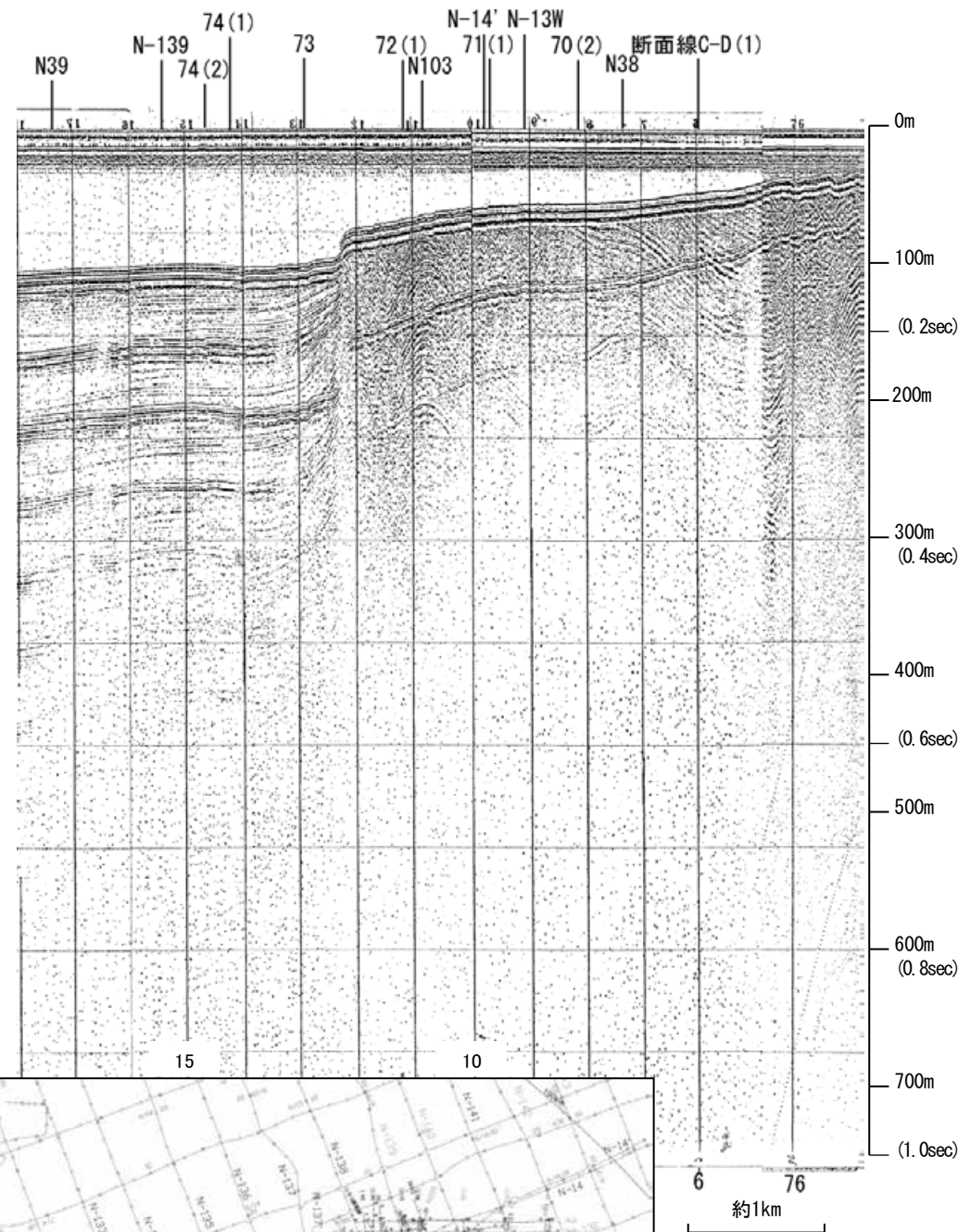
地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	



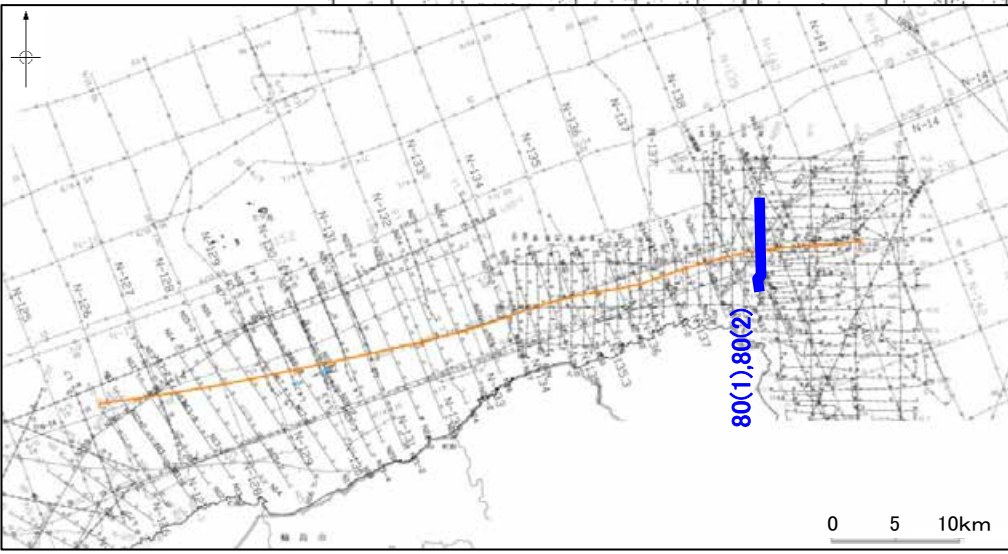
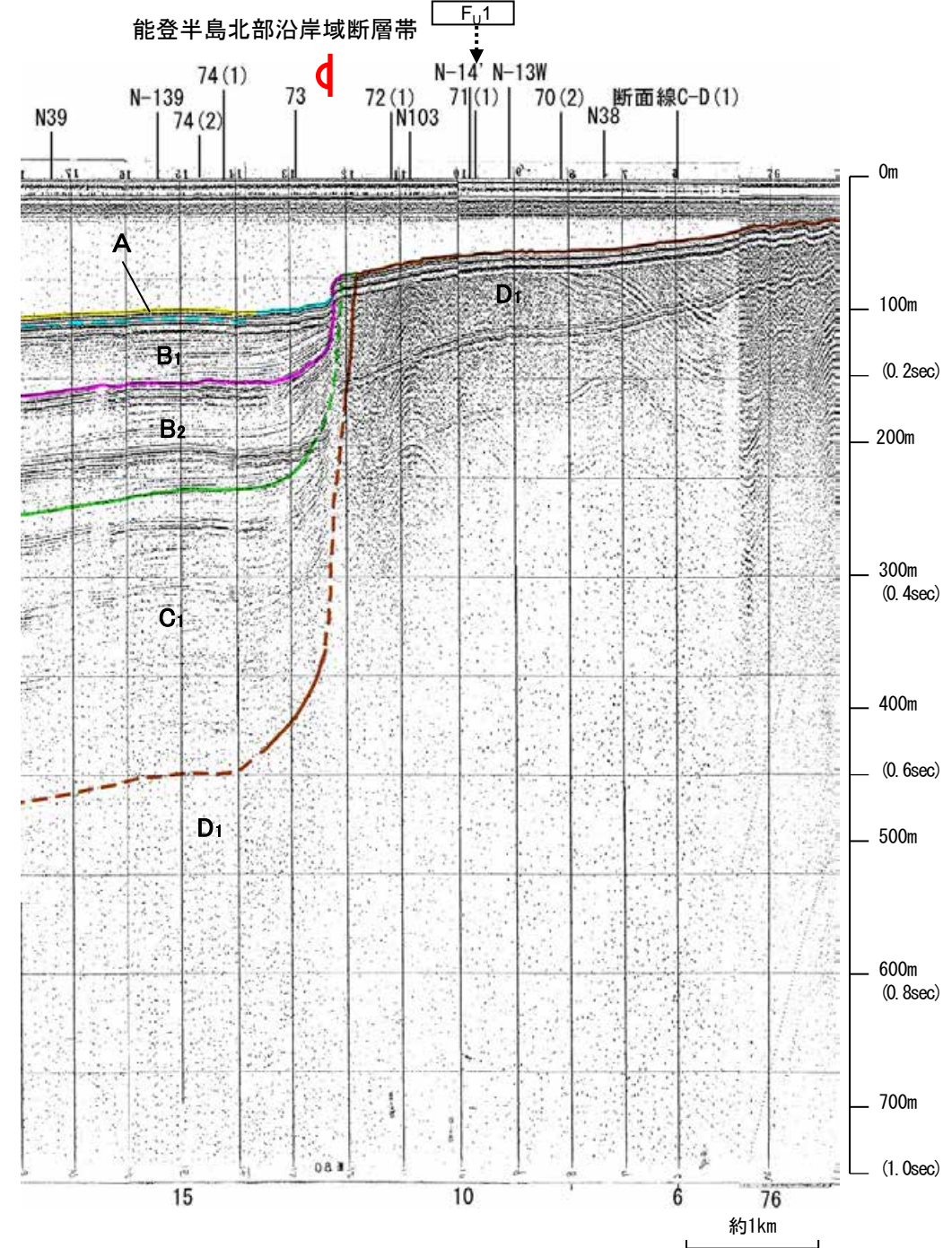
この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 80(1),80(2)

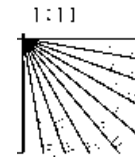
←N S→



←N S→



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B層
	中期	B層
前期	B層	
第三紀	中新世	C層
	古新世	C層
第三紀	中新世	D層
	古新世	D層

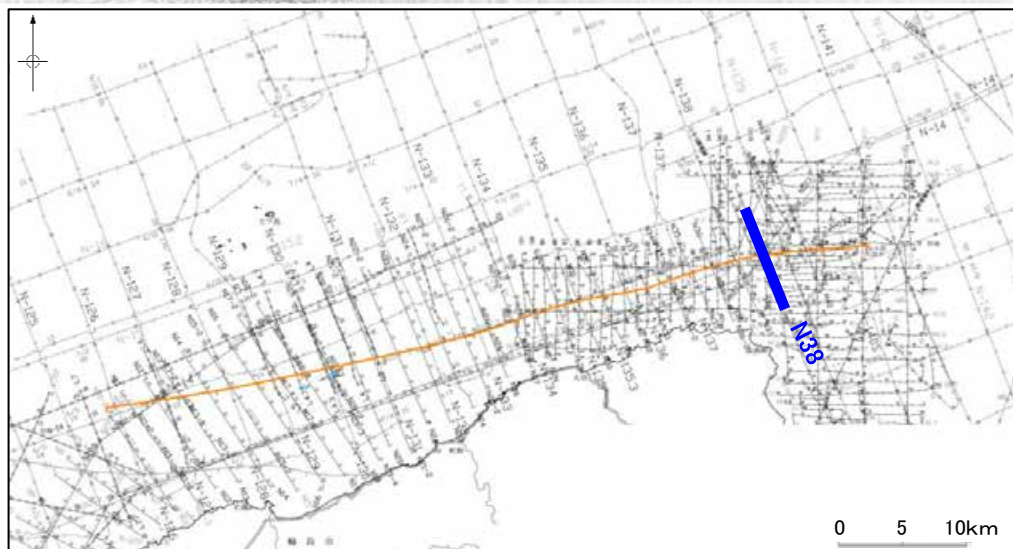
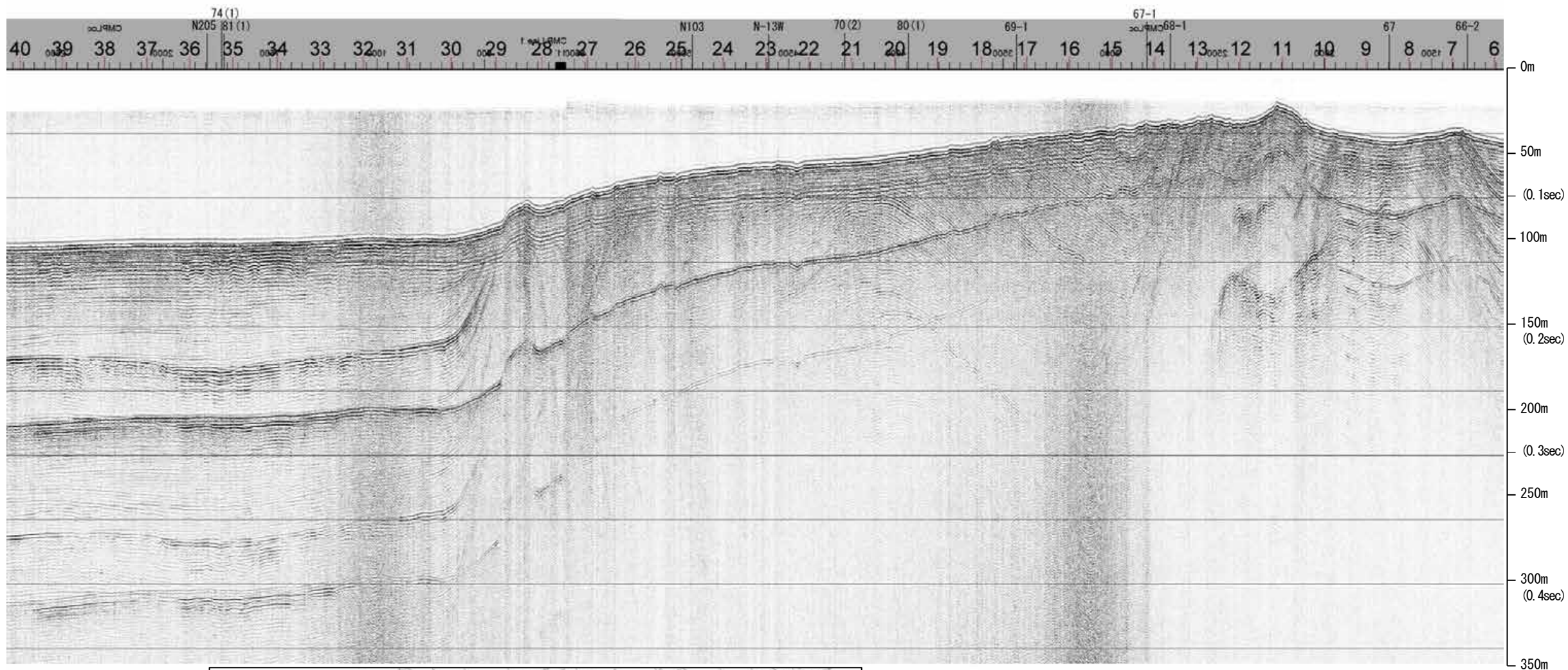


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N38

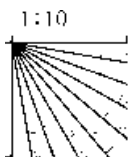
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	B層	B層
第三紀	中期	B層	B層
	前期	C層	C層
		C層	C層
鮮新世	D層	D層	
新第三紀	中新世	D層	D層
	D層	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



産総研ブーマー N38

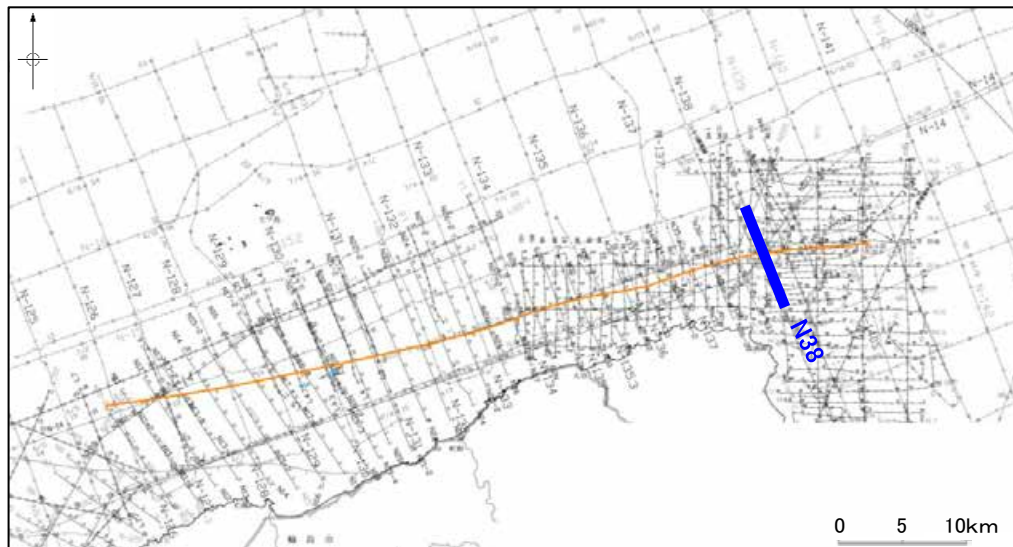
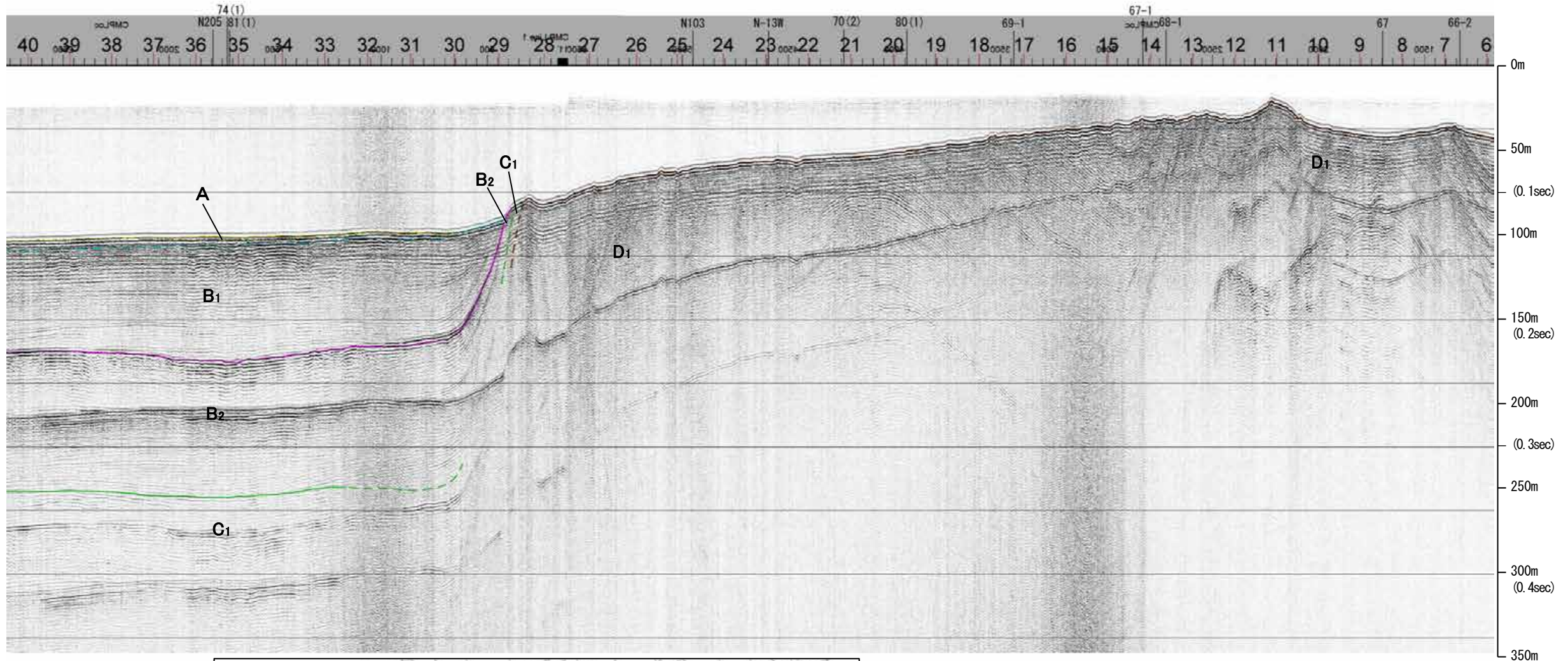
←NNW

SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯

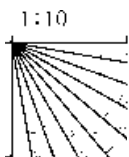
F_u1

d



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B ₁ 層	B ₁ 層
		B ₂ 層	B ₂ 層
	中期	B ₁ 層	B ₁ 層
前期	B ₂ 層	B ₂ 層	
第三紀	鮮新世	C ₁ 層	C ₁ 層
	中新世	D ₁ 層	D ₁ 層
古第三紀	D ₂ 層	D ₂ 層	
先第三紀	D ₃ 層	D ₃ 層	

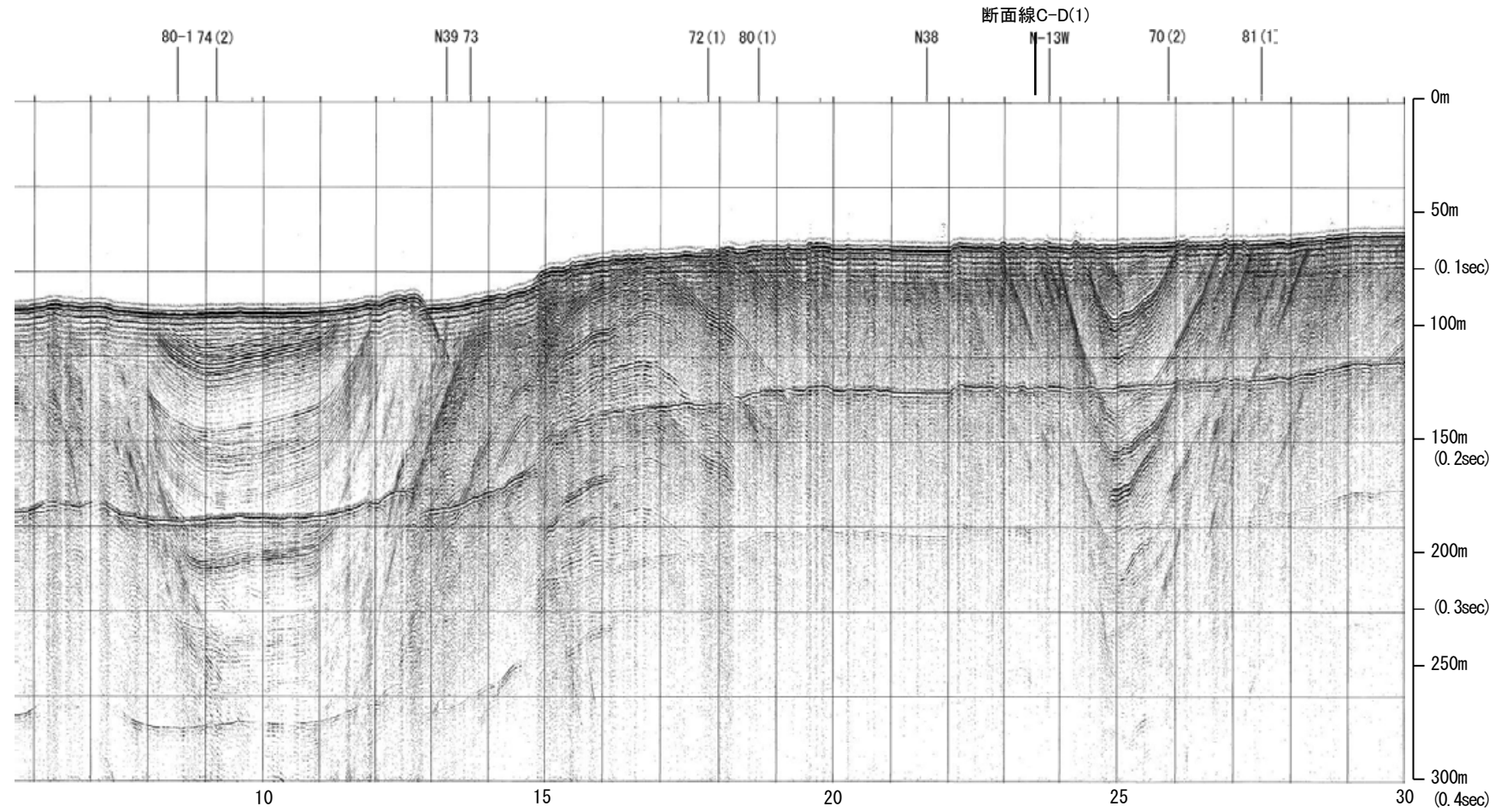


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N103

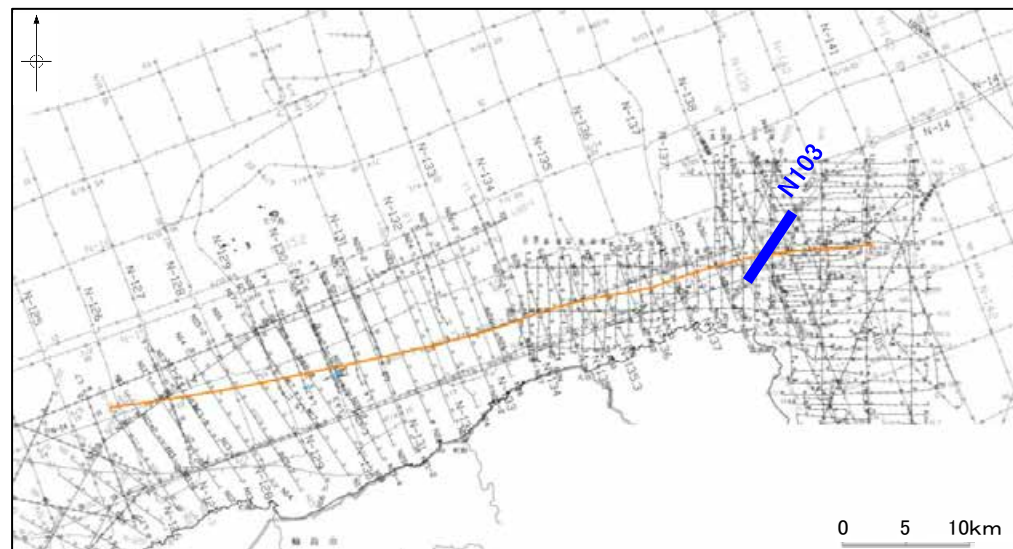
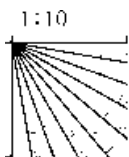
←NE

SW→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	B層	B層
	中期	B層	B層
鮮新世	前期	C層	C層
	C層	C層	
	C層	C層	
新第三紀	中新世	D層	D層
	D層	D層	
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層

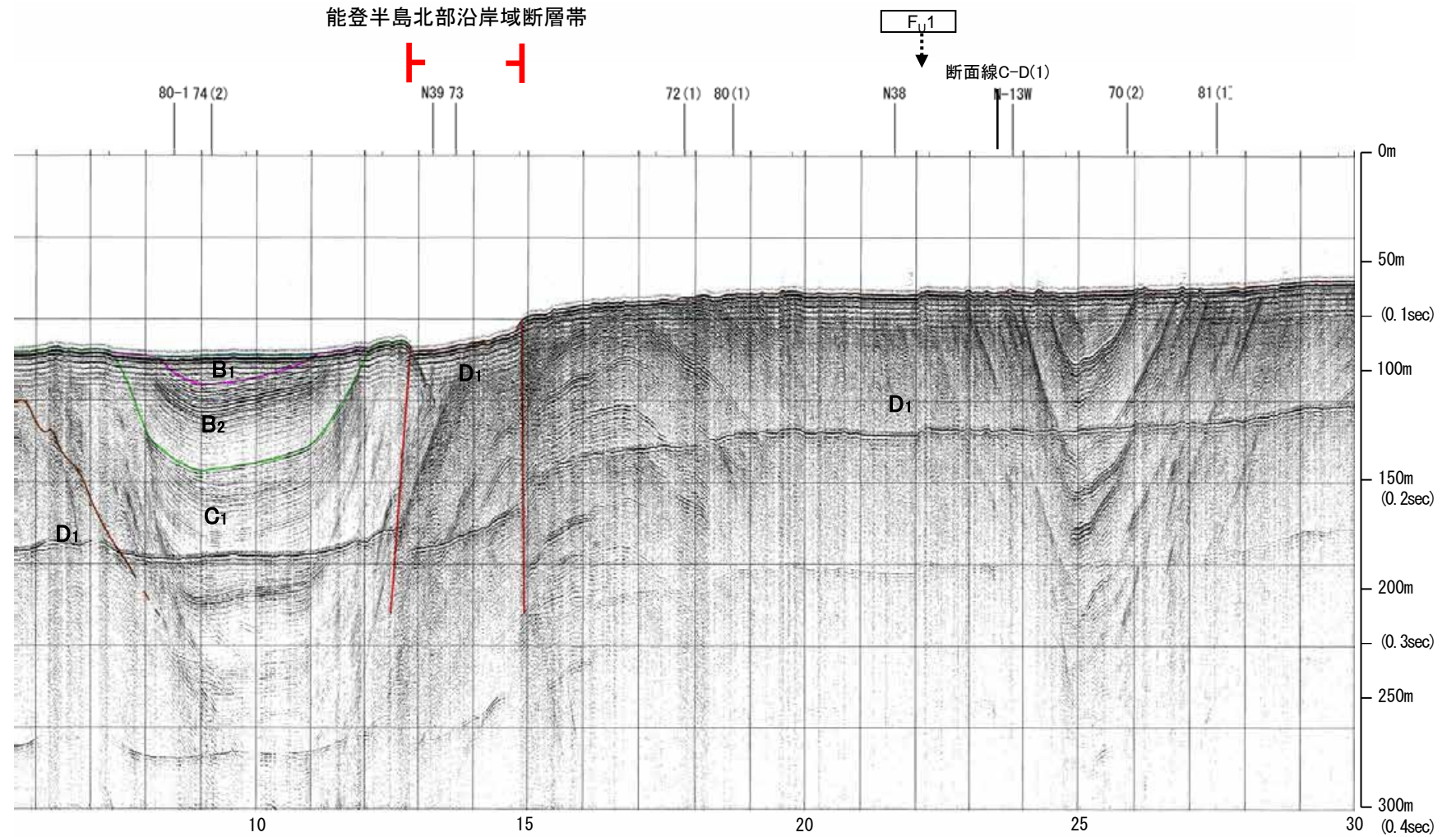


産総研ブーマー N103

←NE

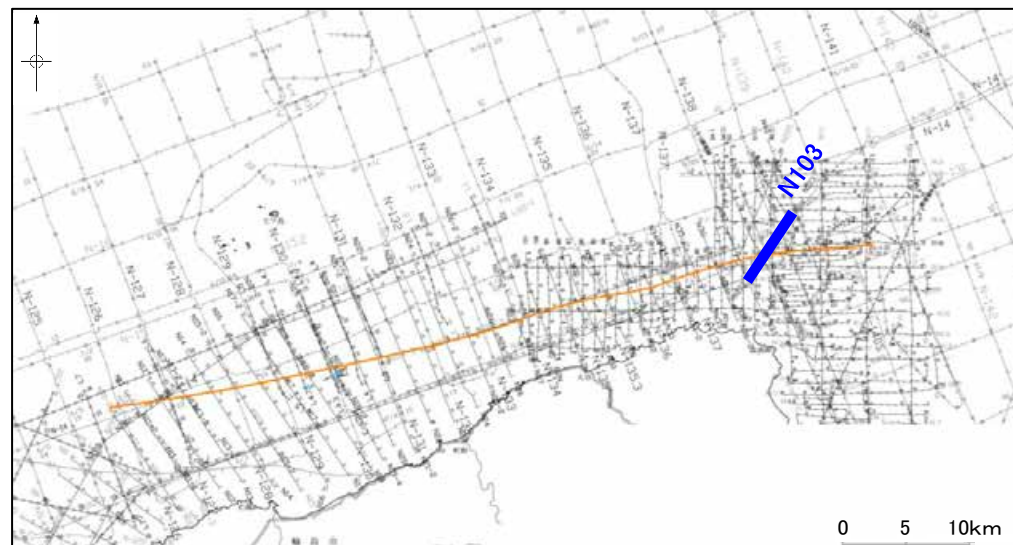
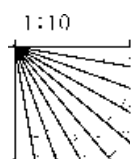
SW→

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

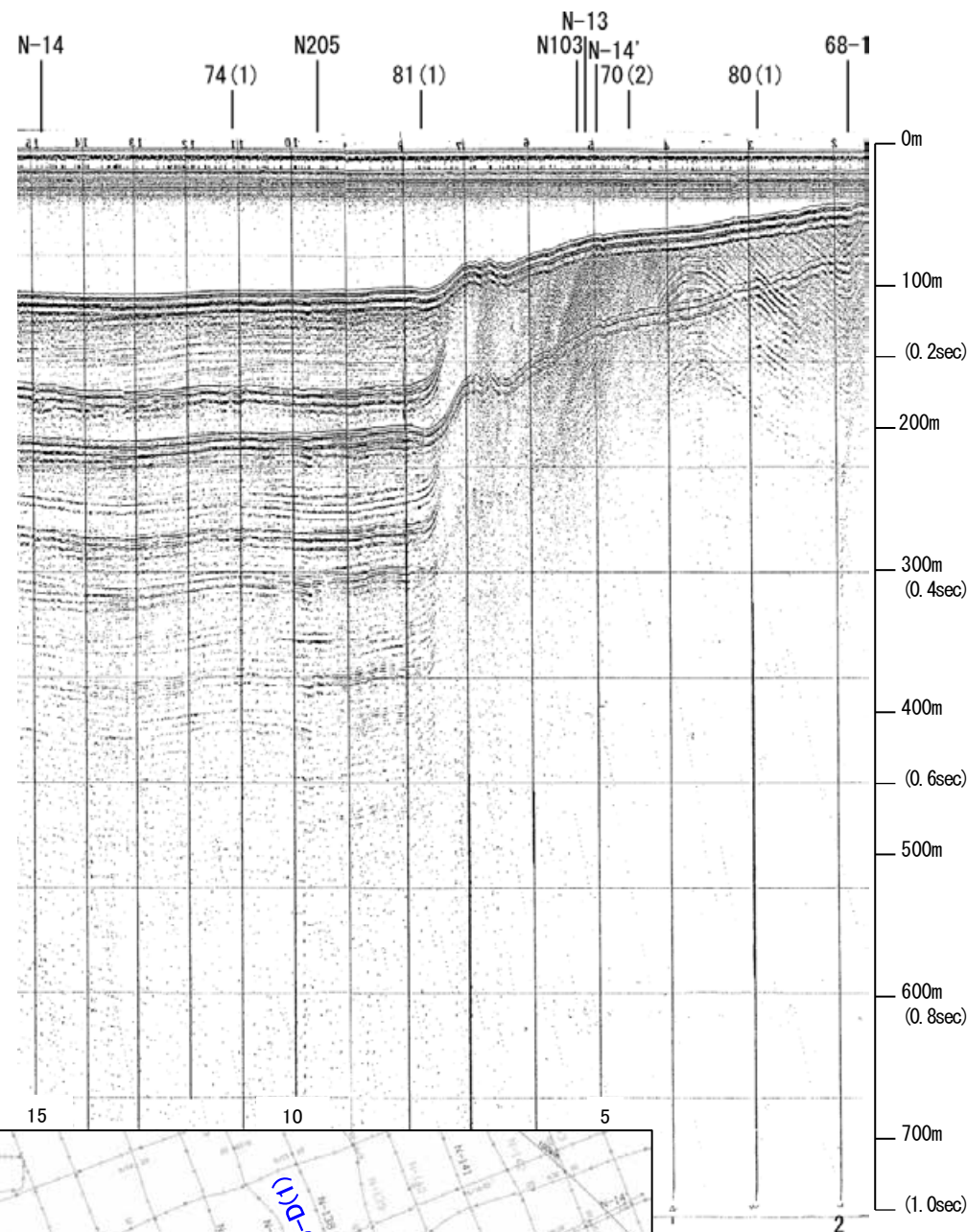
地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期		B層
		Q層	B ₁ 層
	更新世	中期	B層
前期		C層	C ₁ 層
第三紀	鮮新世		C ₂ 層
	中新世		D ₁ 層
			D ₂ 層
古第三紀		D ₃ 層	
先第三紀		D ₄ 層	



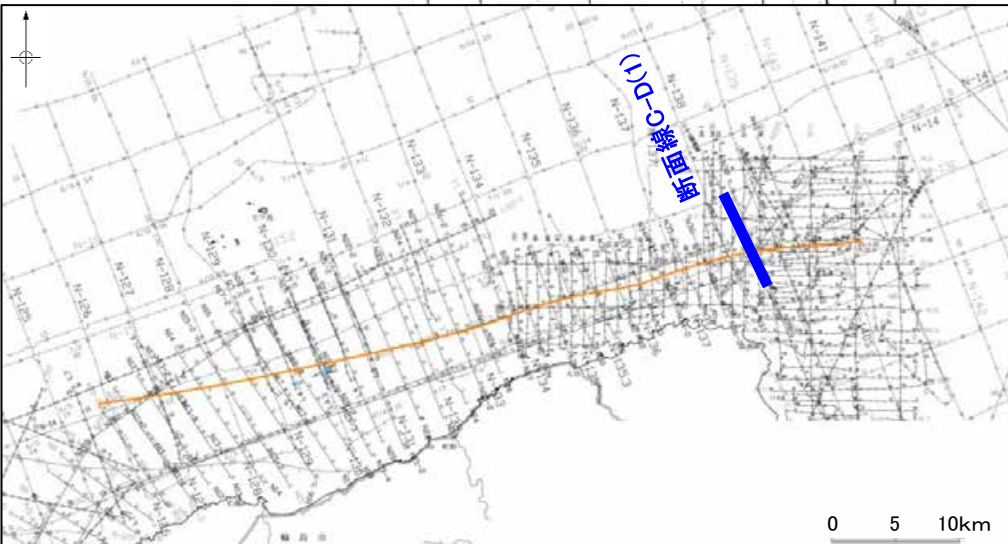
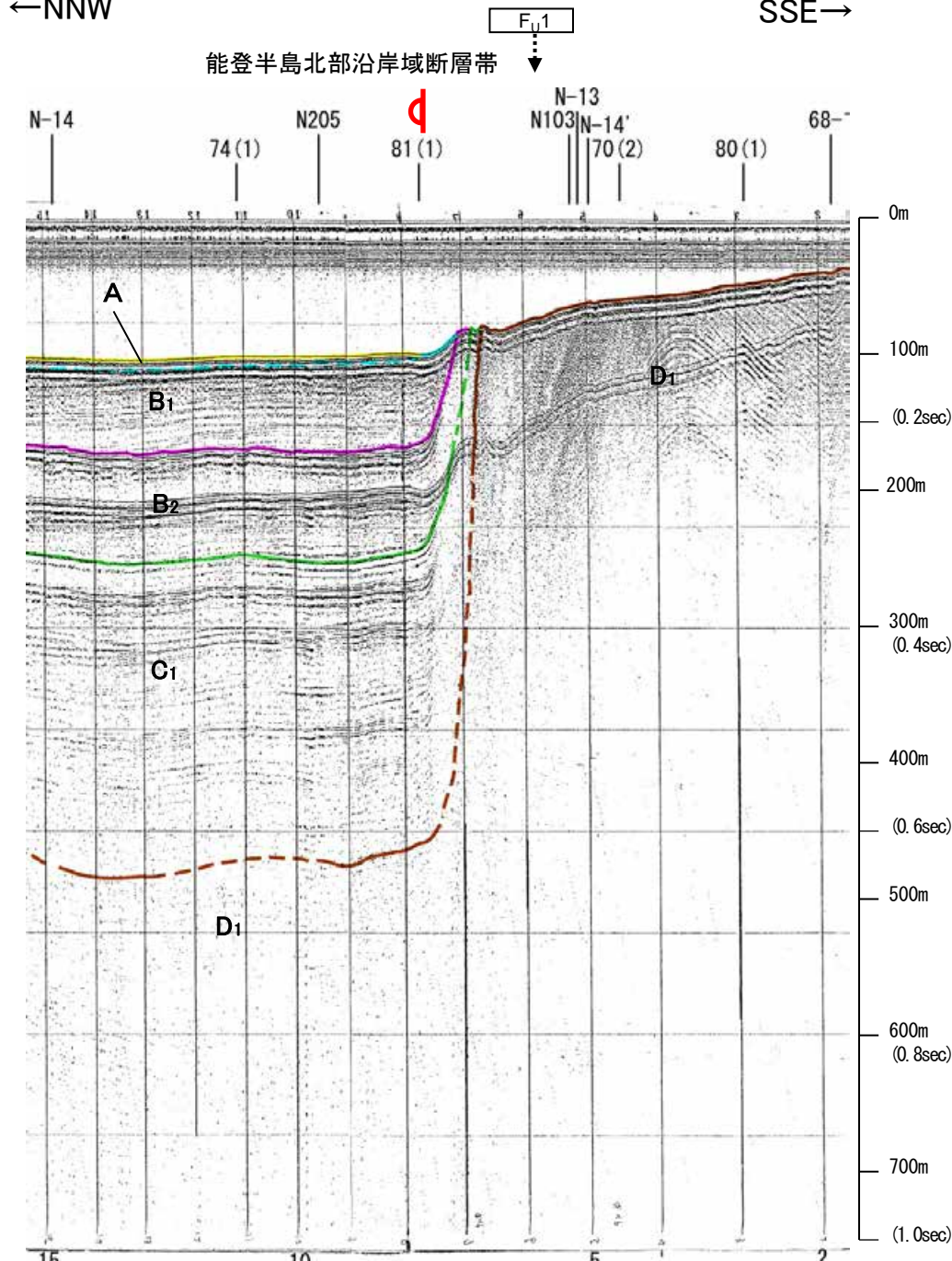
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 断面線C-D(1)

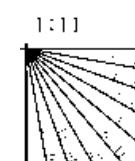
←NNW SSE→



←NNW SSE→

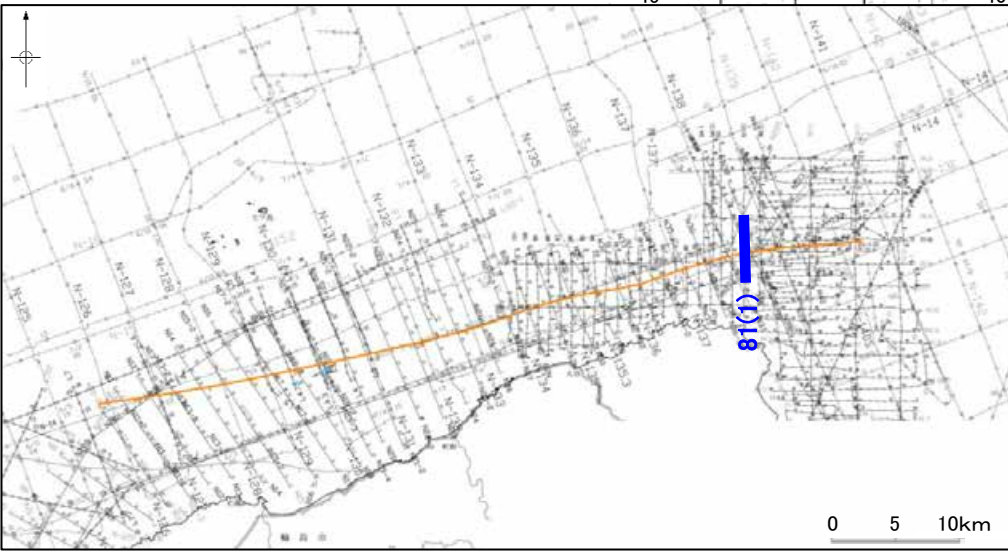
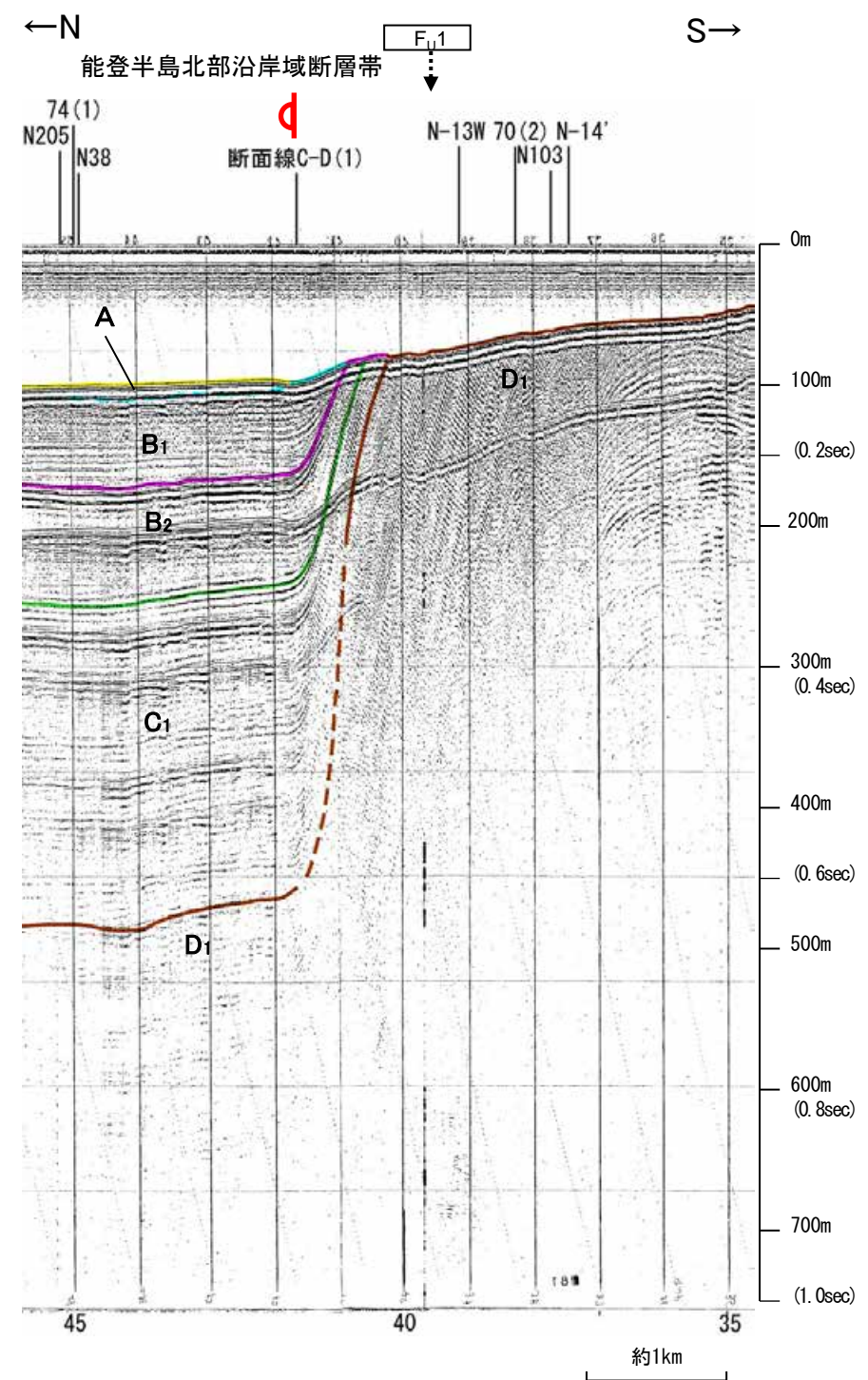
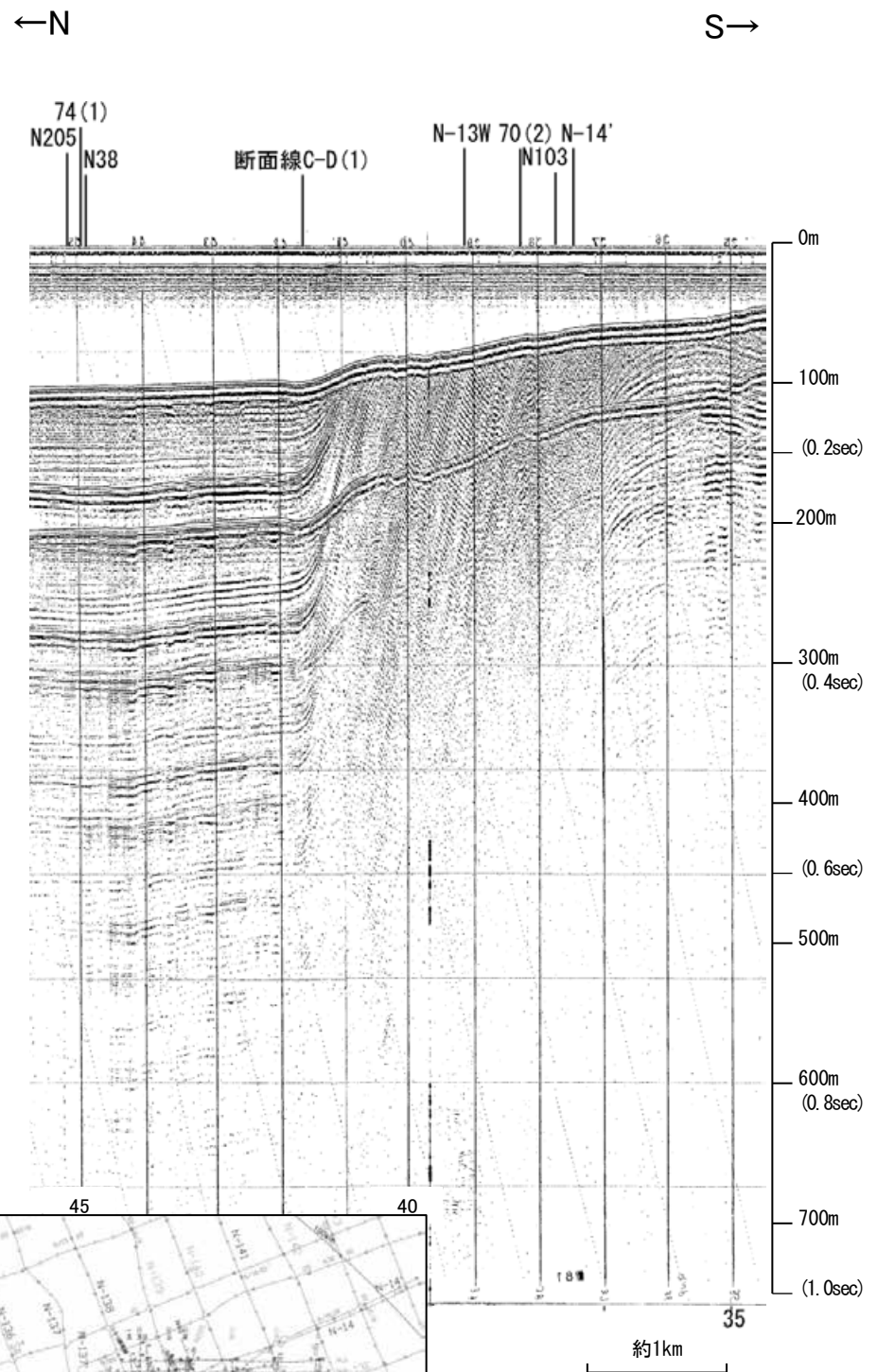


地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B ₂ 層
	中期	B層
前期	B層	
鮮新世	C層	
	C ₁ 層	
中新世	D層	
	D ₁ 層	
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	



この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

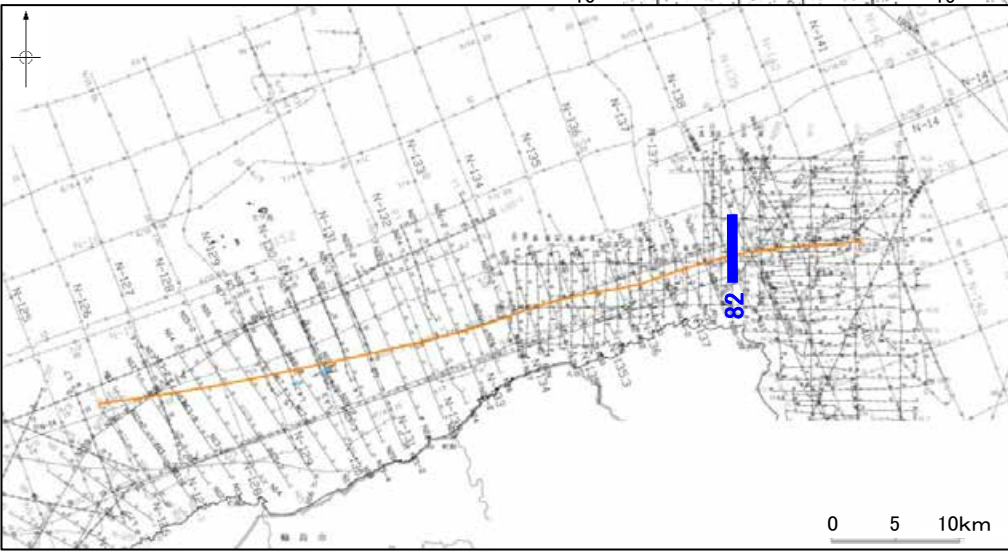
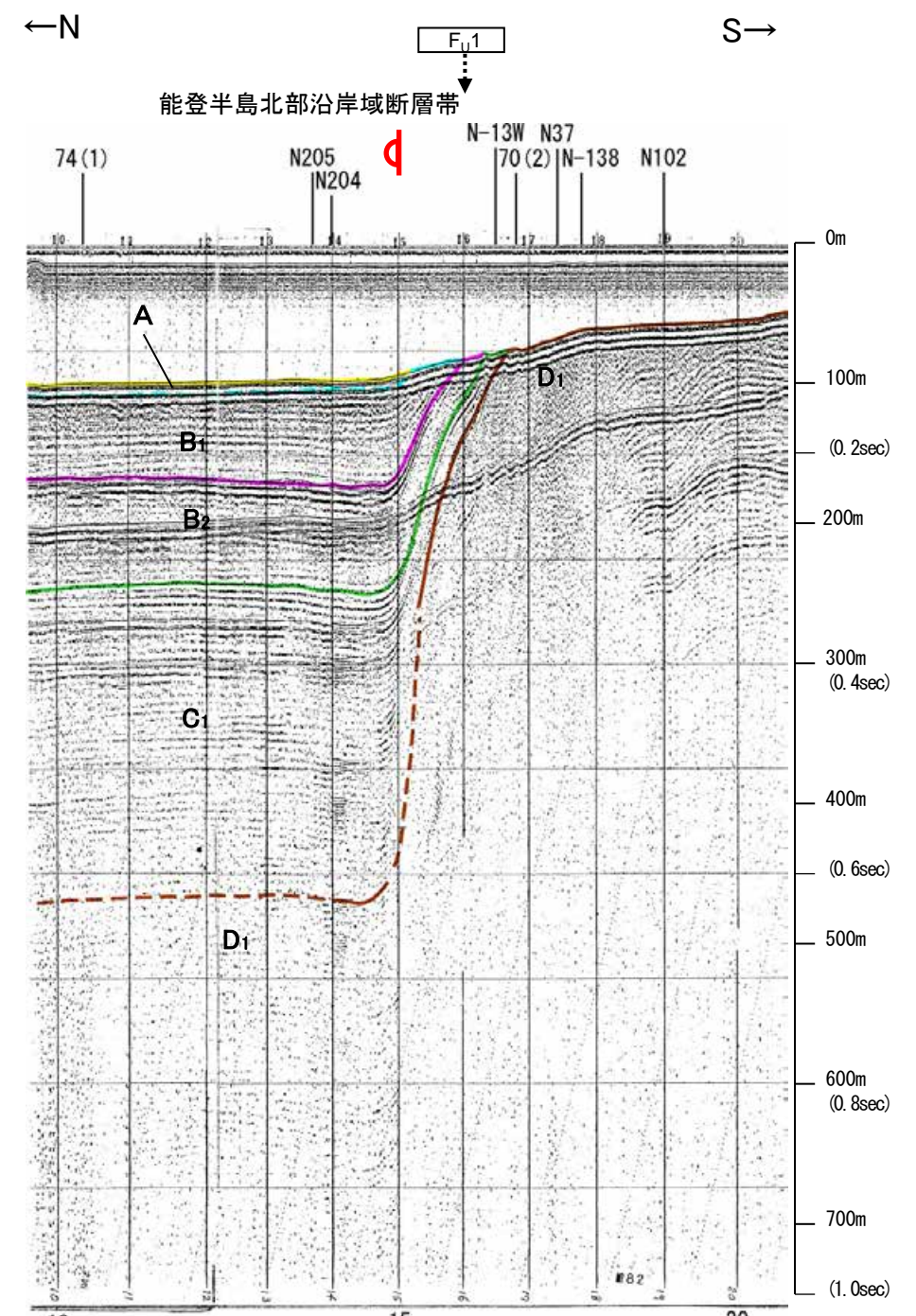
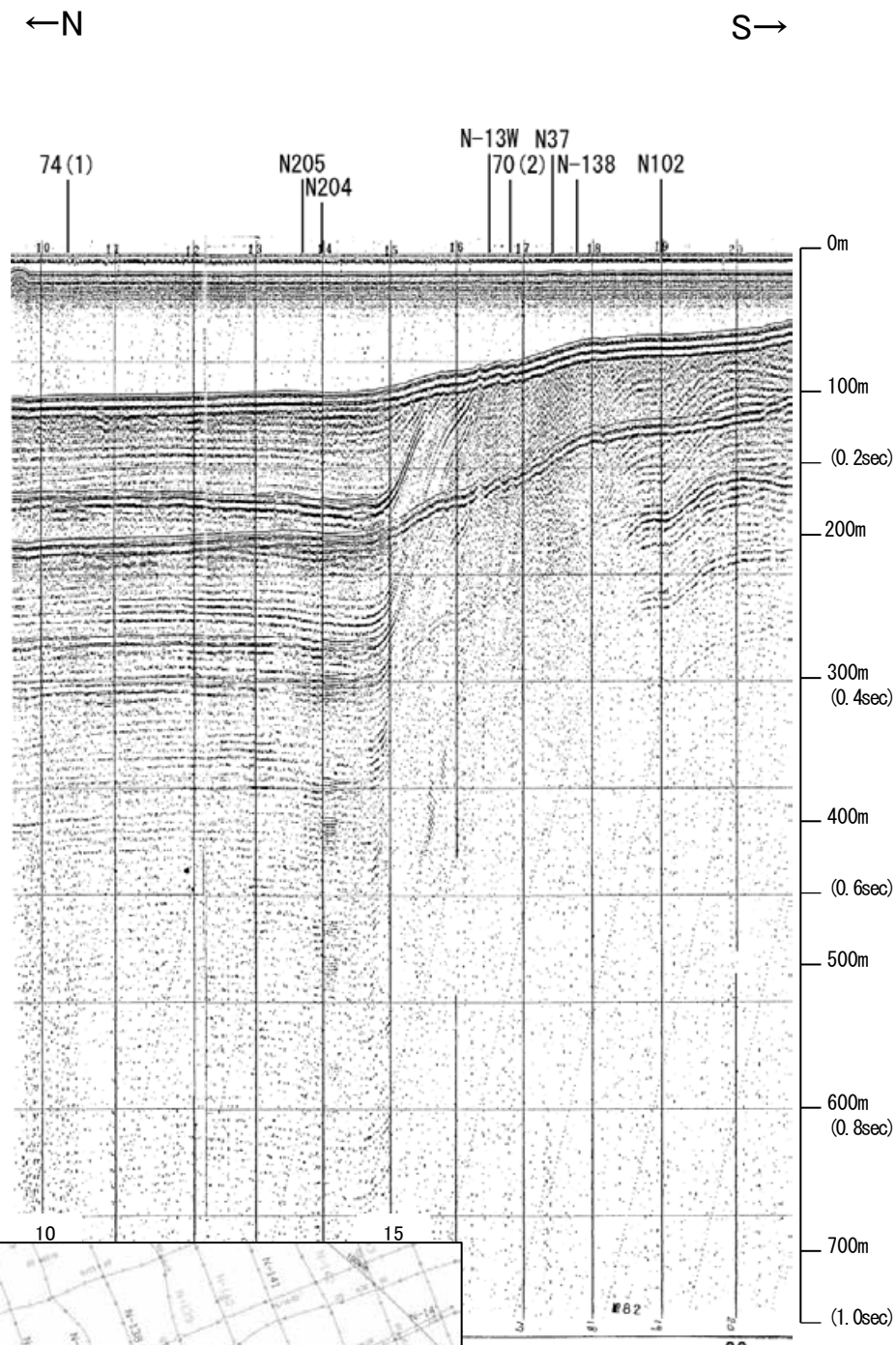
海上保安庁スパーカー 81(1)



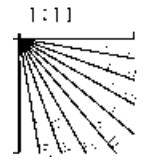
地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B ₁ 層
	更新世	B層
		B層
中期	B層	
前期	C層	
	C層	
	C層	
第三紀	鮮新世	D層
	中新世	D層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	

この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 82



地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
		B ₃ 層
前期	C層	
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D ₁ 層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	

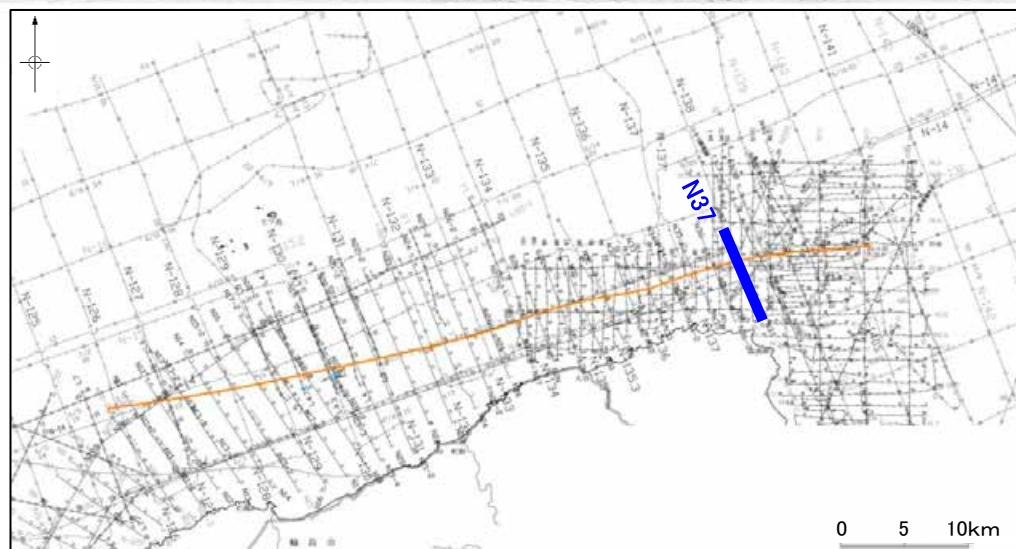
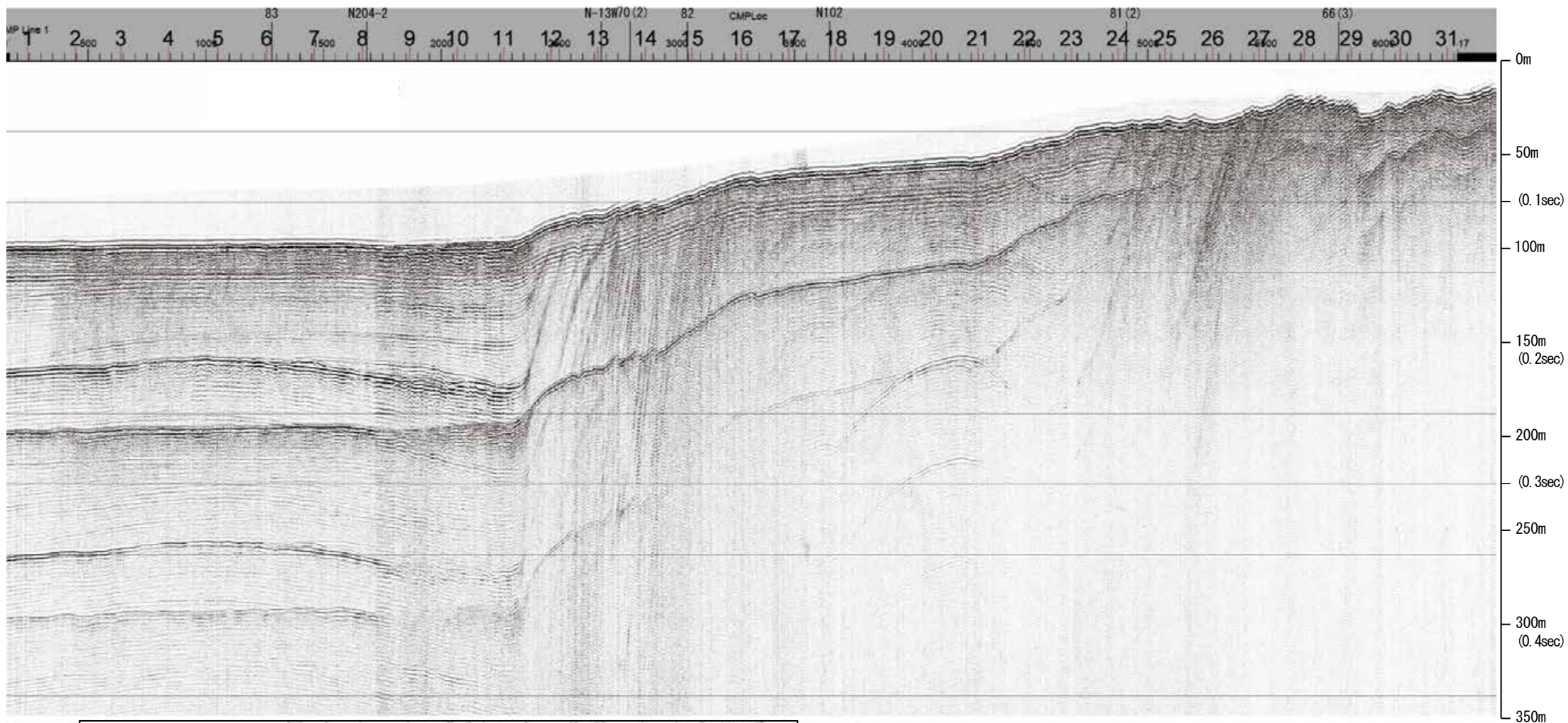


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N37

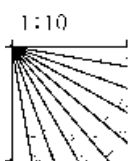
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



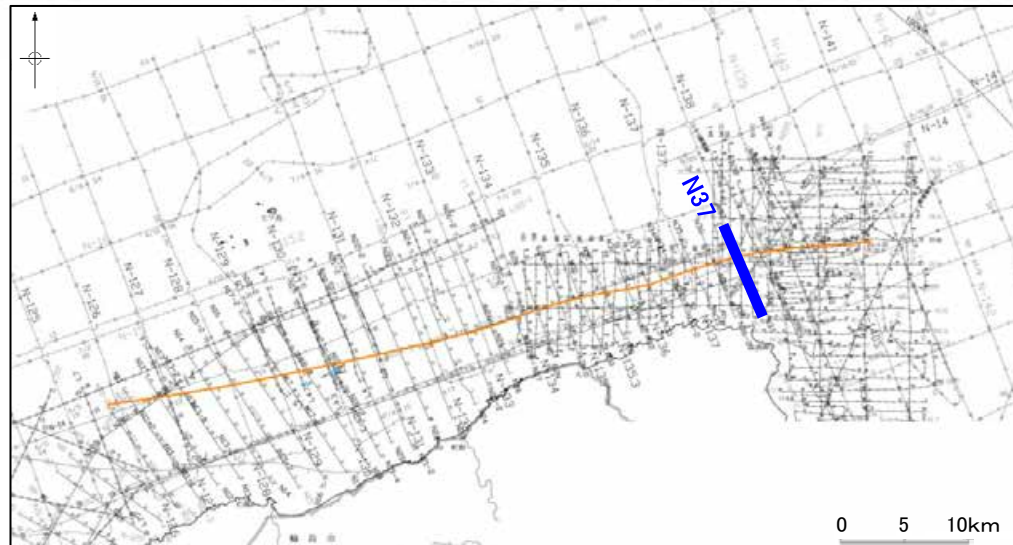
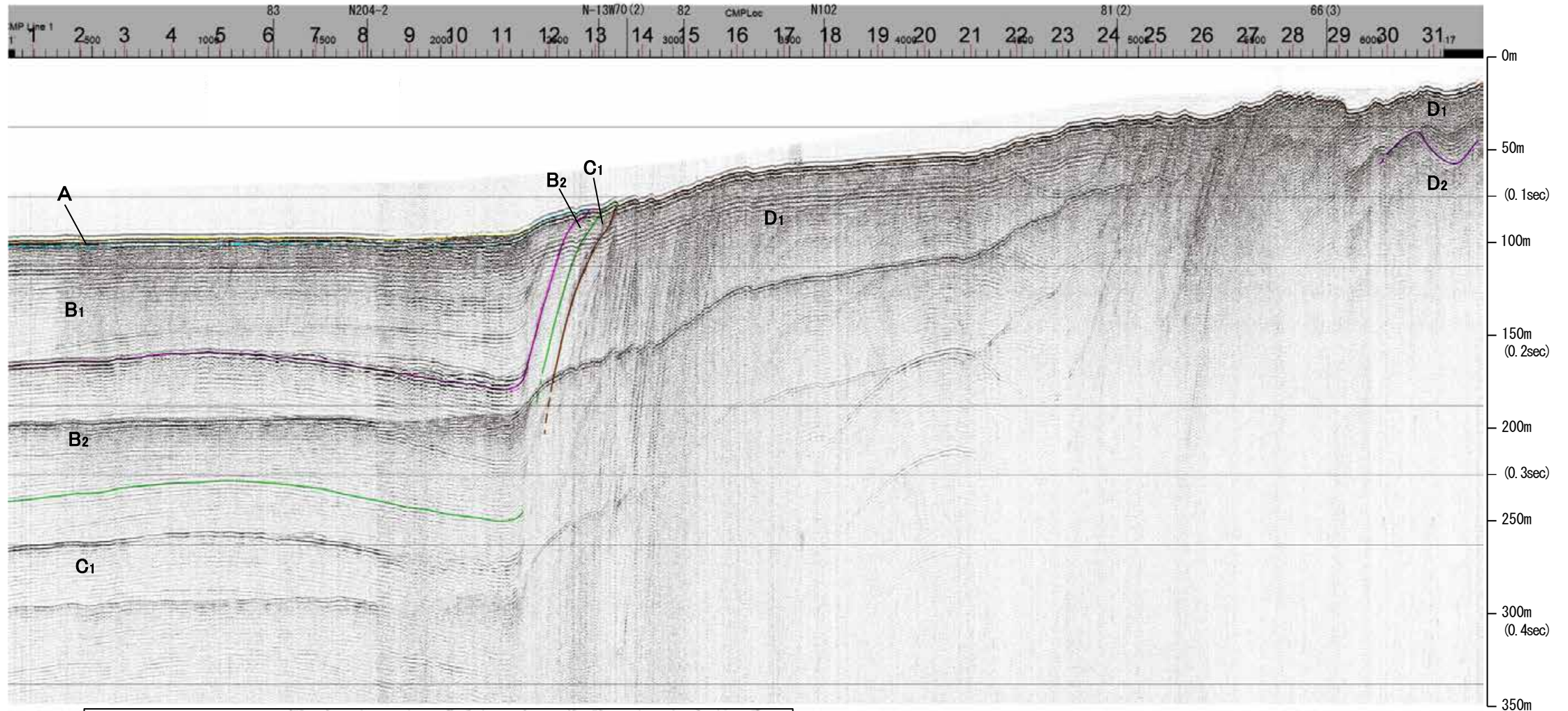
産総研ブーマー N37

←NNW

SSE→

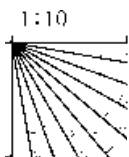
能登半島北部沿岸域断層帯

d



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

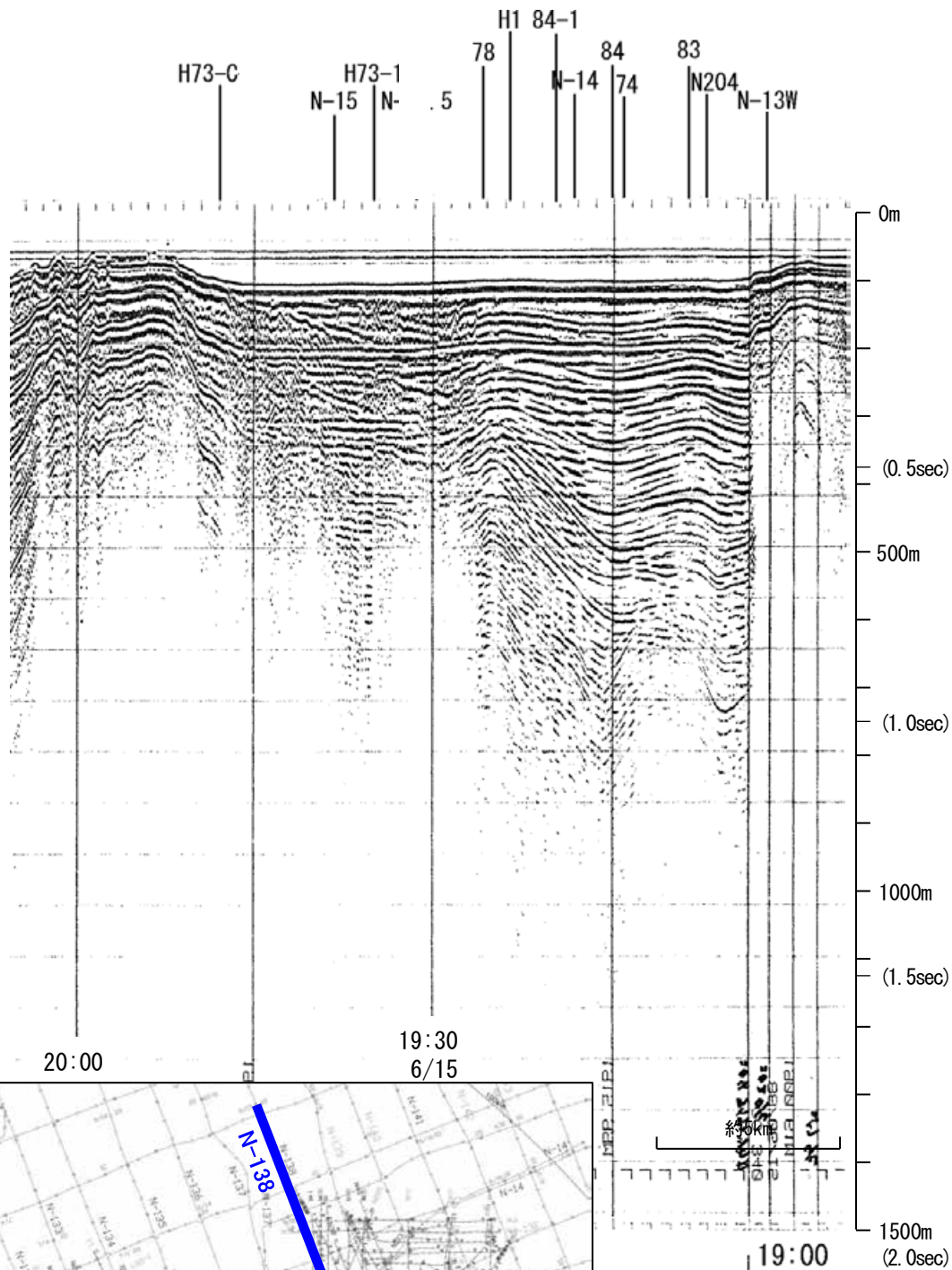


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-138

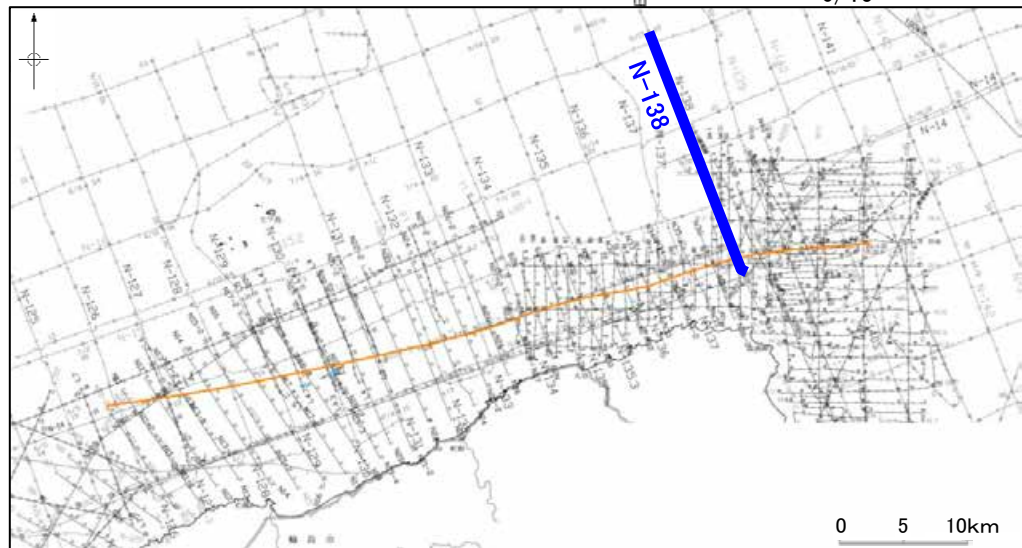
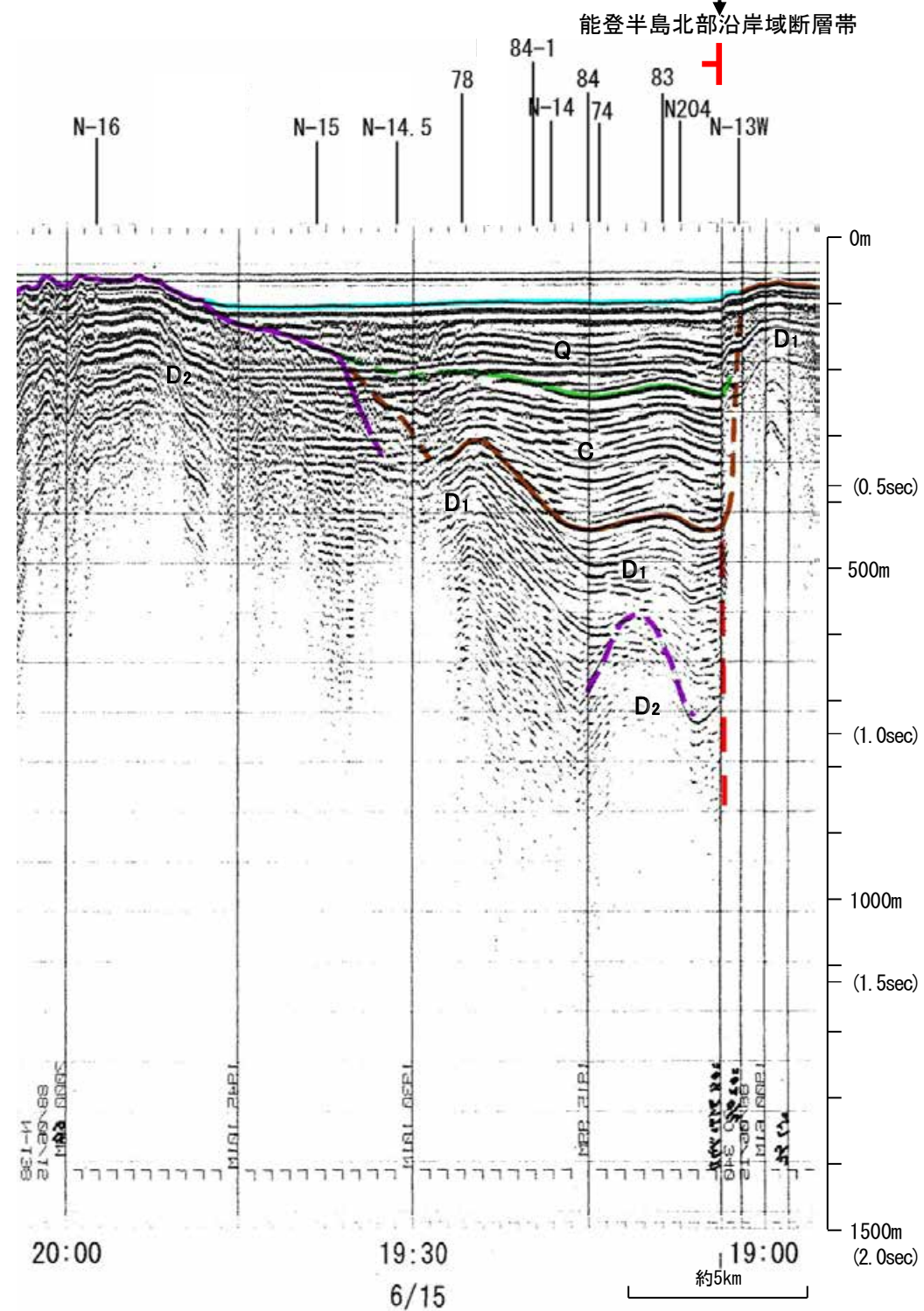
←NW

SE→

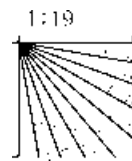


←NW

SE→

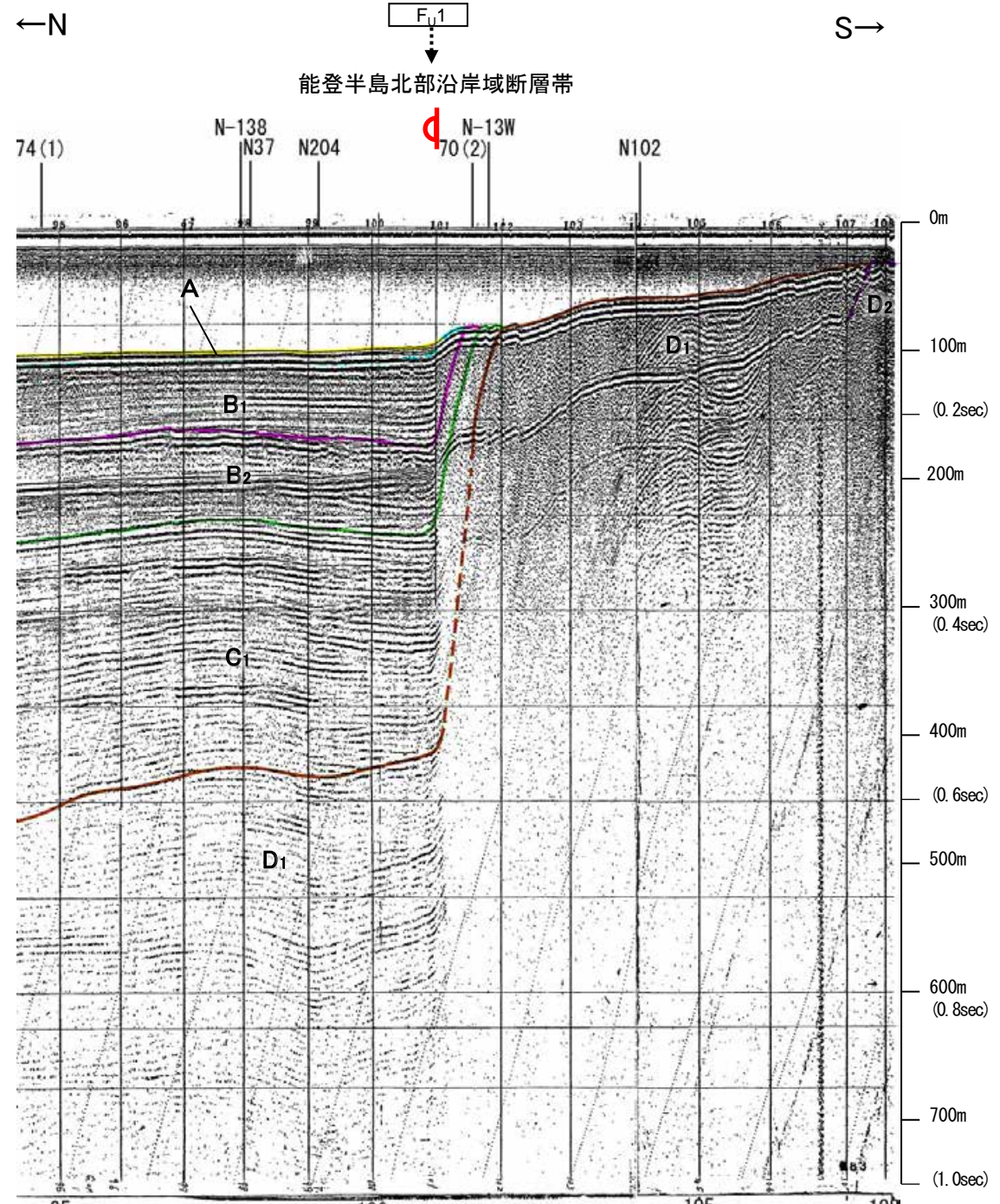
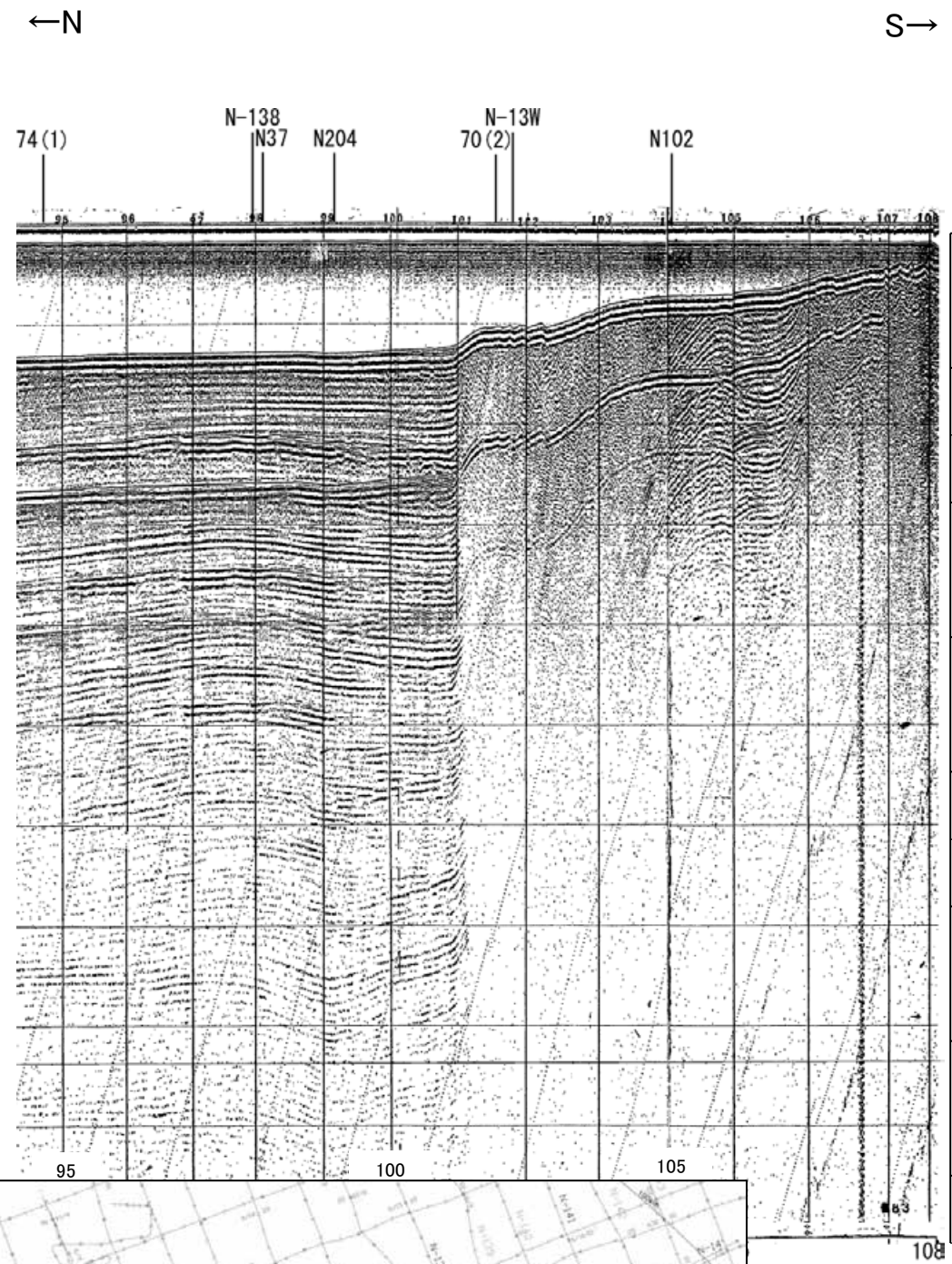


地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	Q層
	中期	B層
		B層
	前期	B層
		C層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀		D層
先第三紀		D層

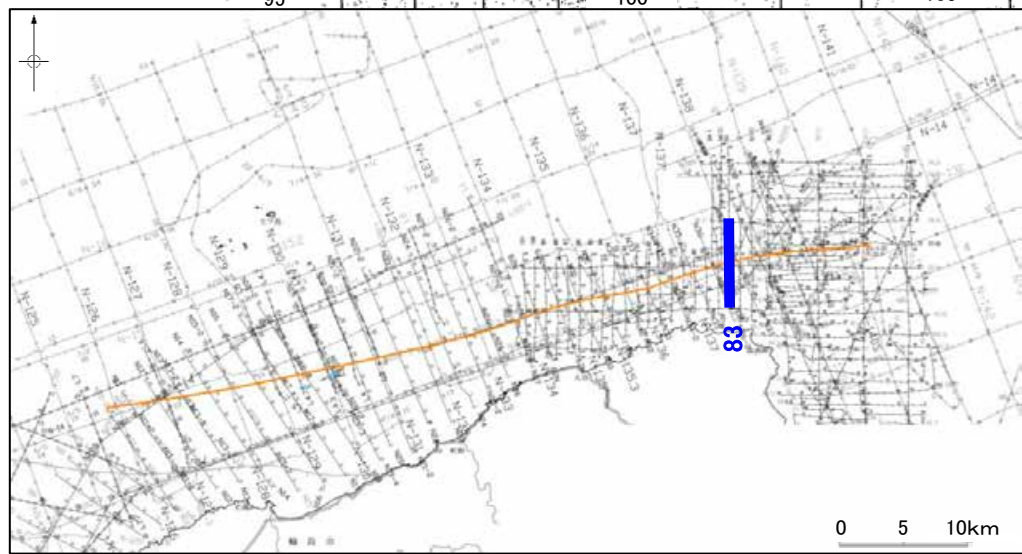


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

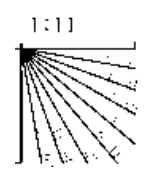
海上保安庁スパーカー 83



能登半島北部沿岸域断層帯

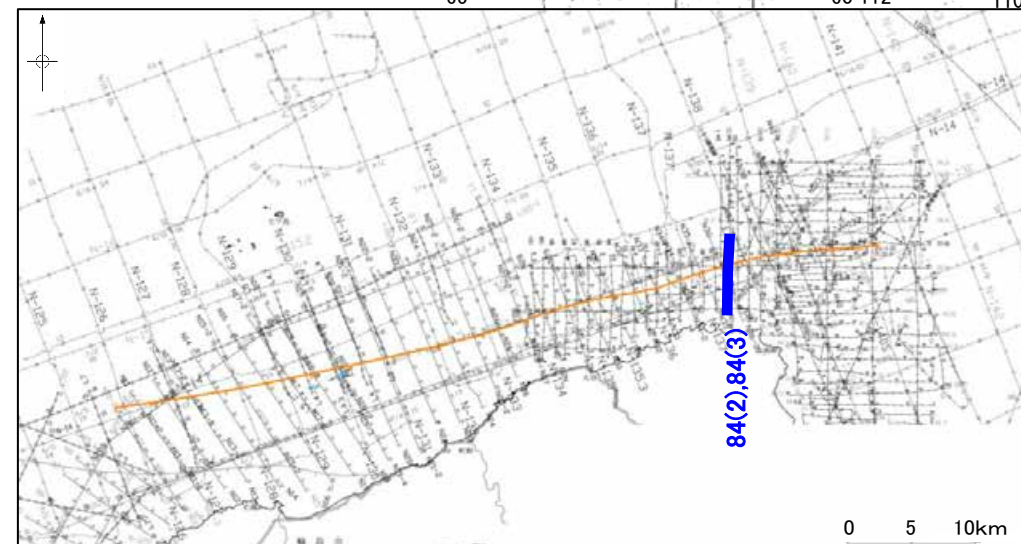
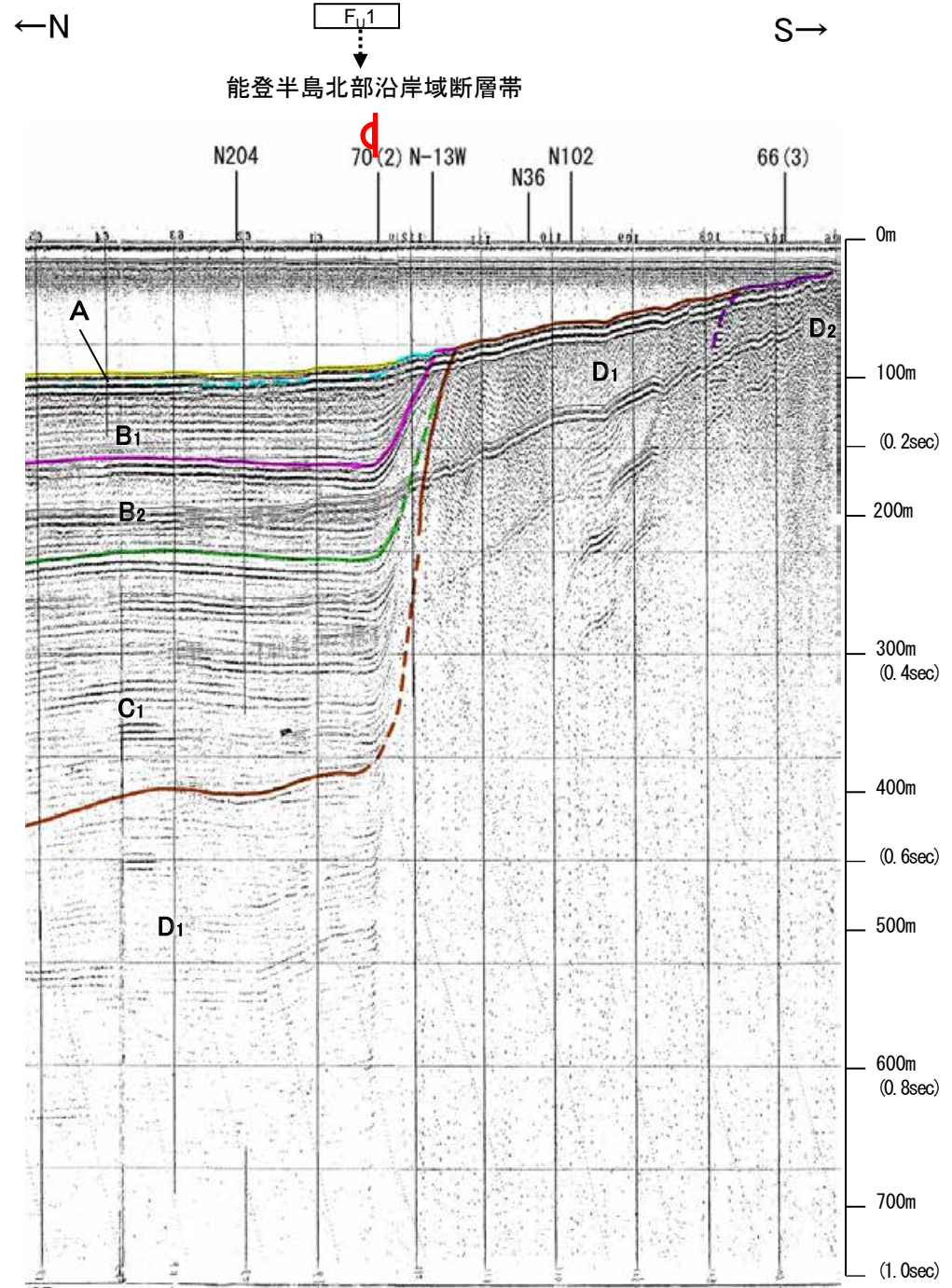
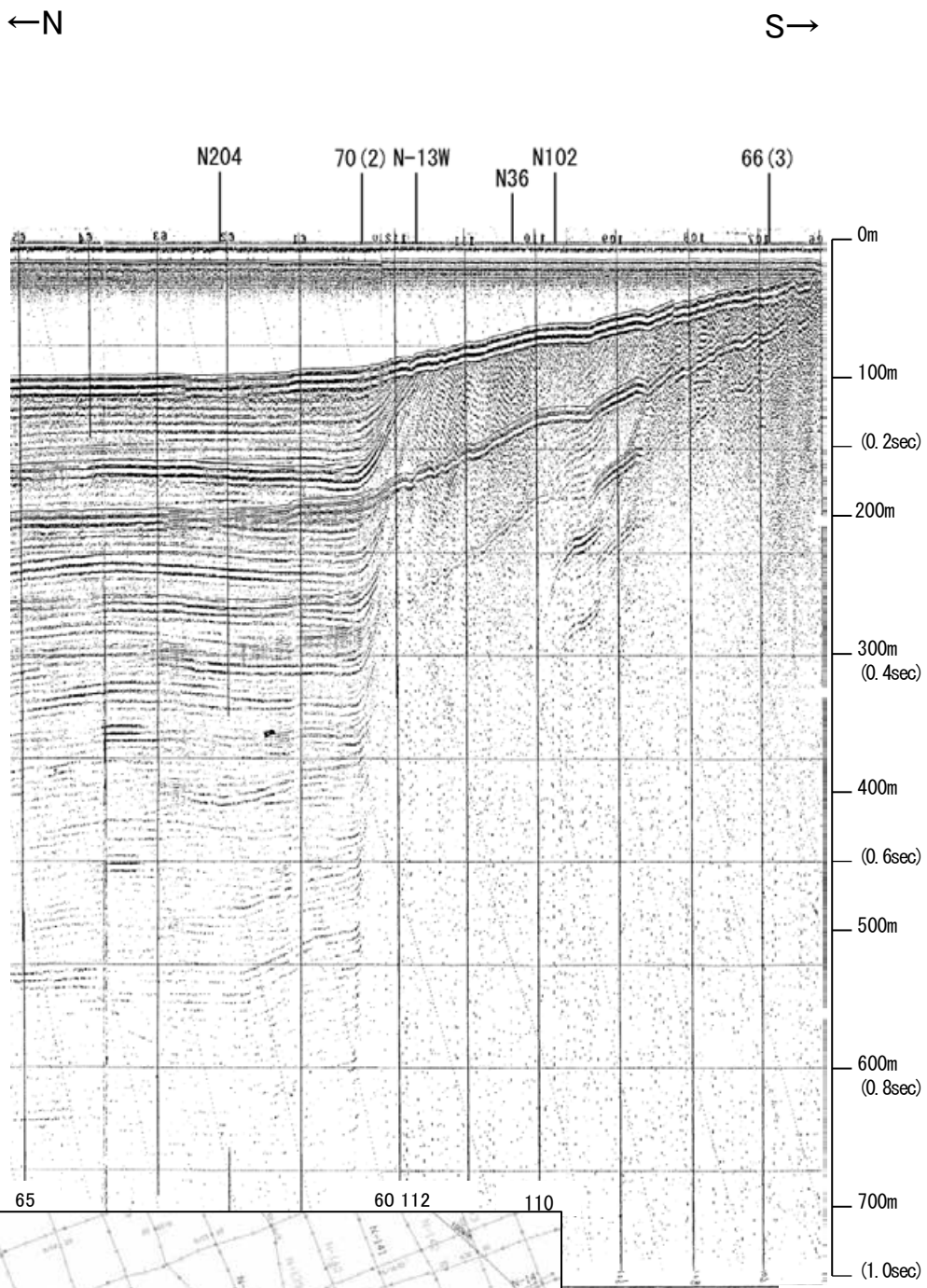


地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B ₂ 層
	中期	B層
B層		
前期	C層	
	C層	
第三紀	中新世	D ₁ 層
	D層	
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	

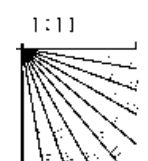


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 84(2),84(3)

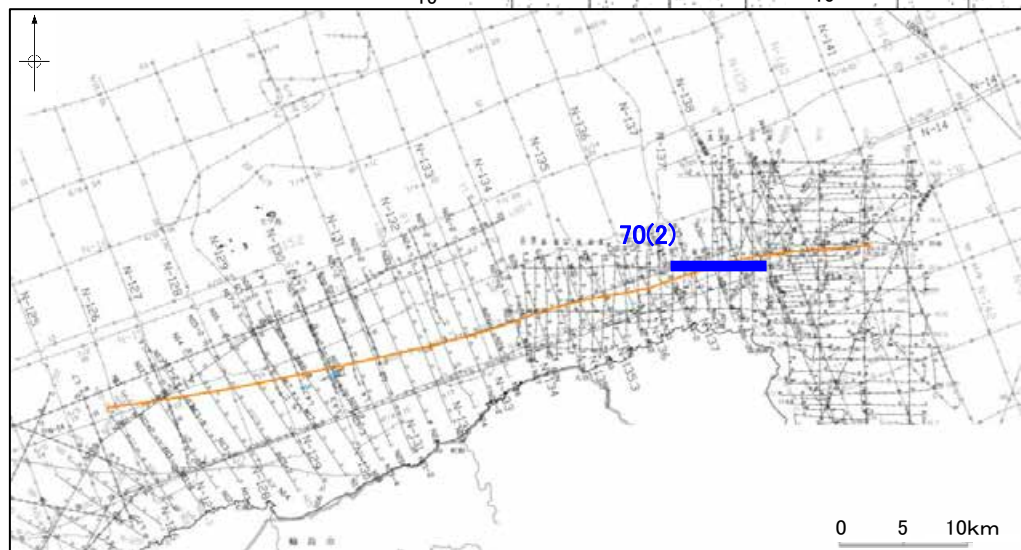
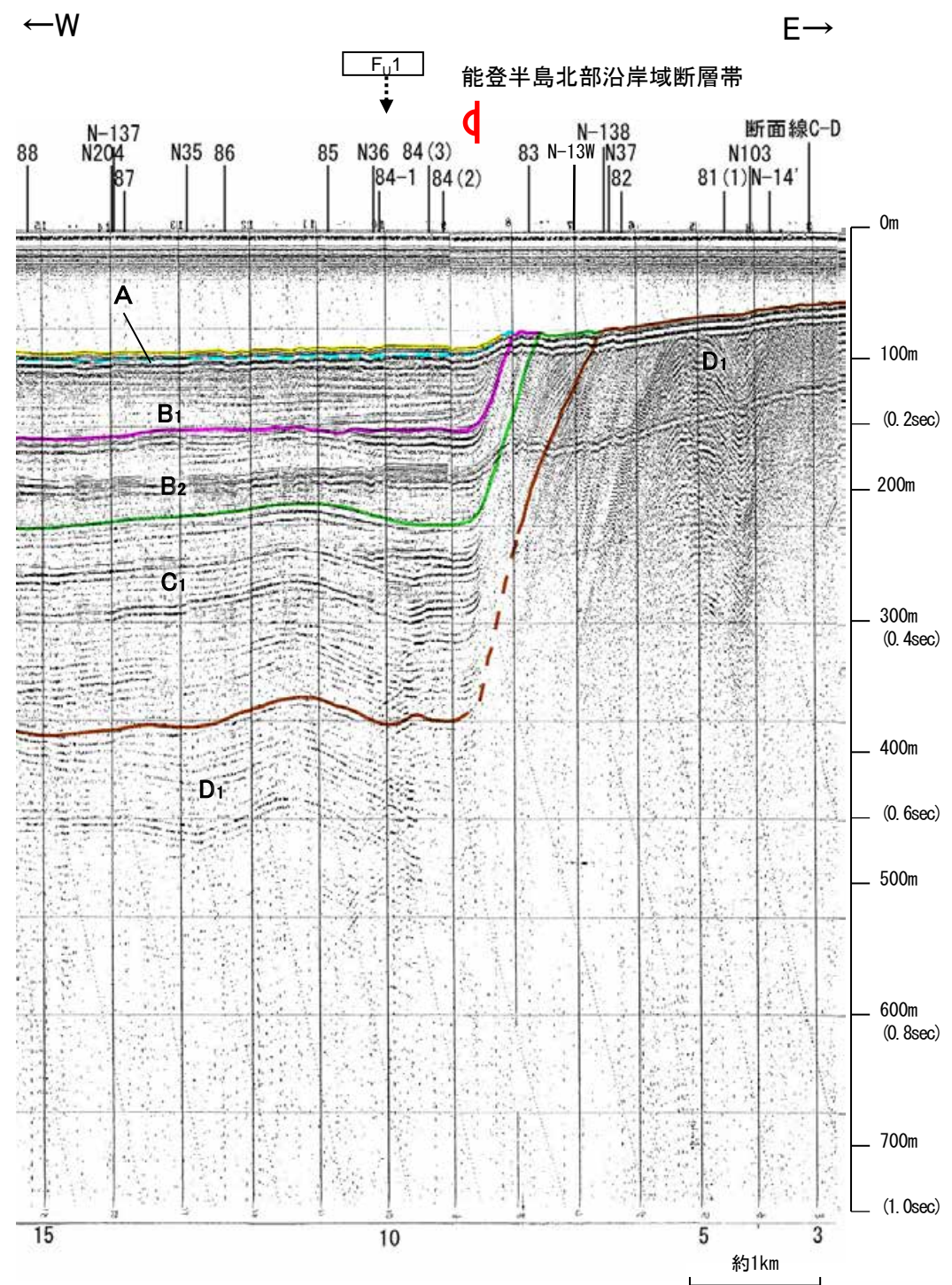
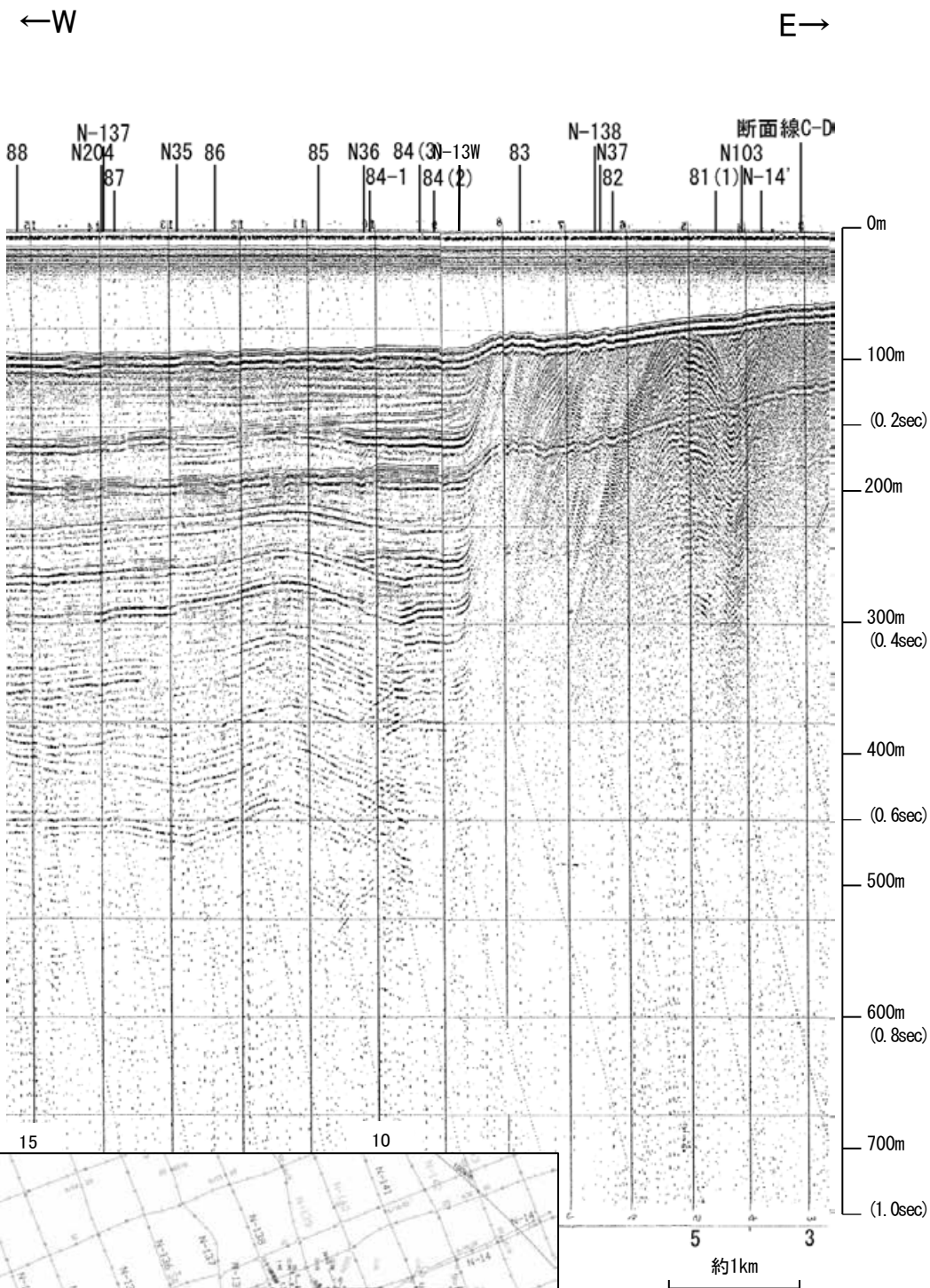


地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B ₁ 層
	更新世	B層
B ₂ 層		
第三紀	前期	C層
	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	

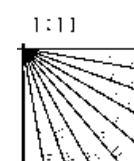


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 70(2)

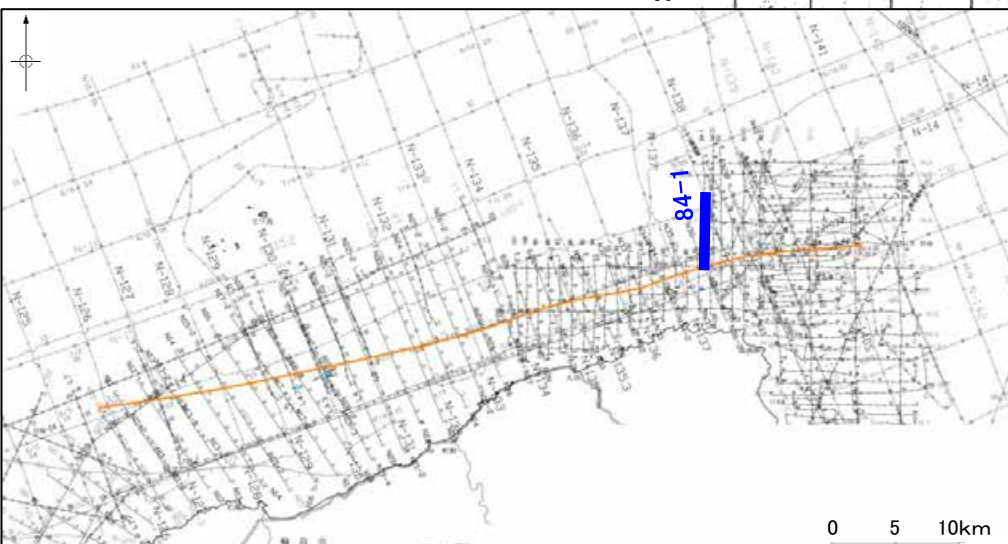
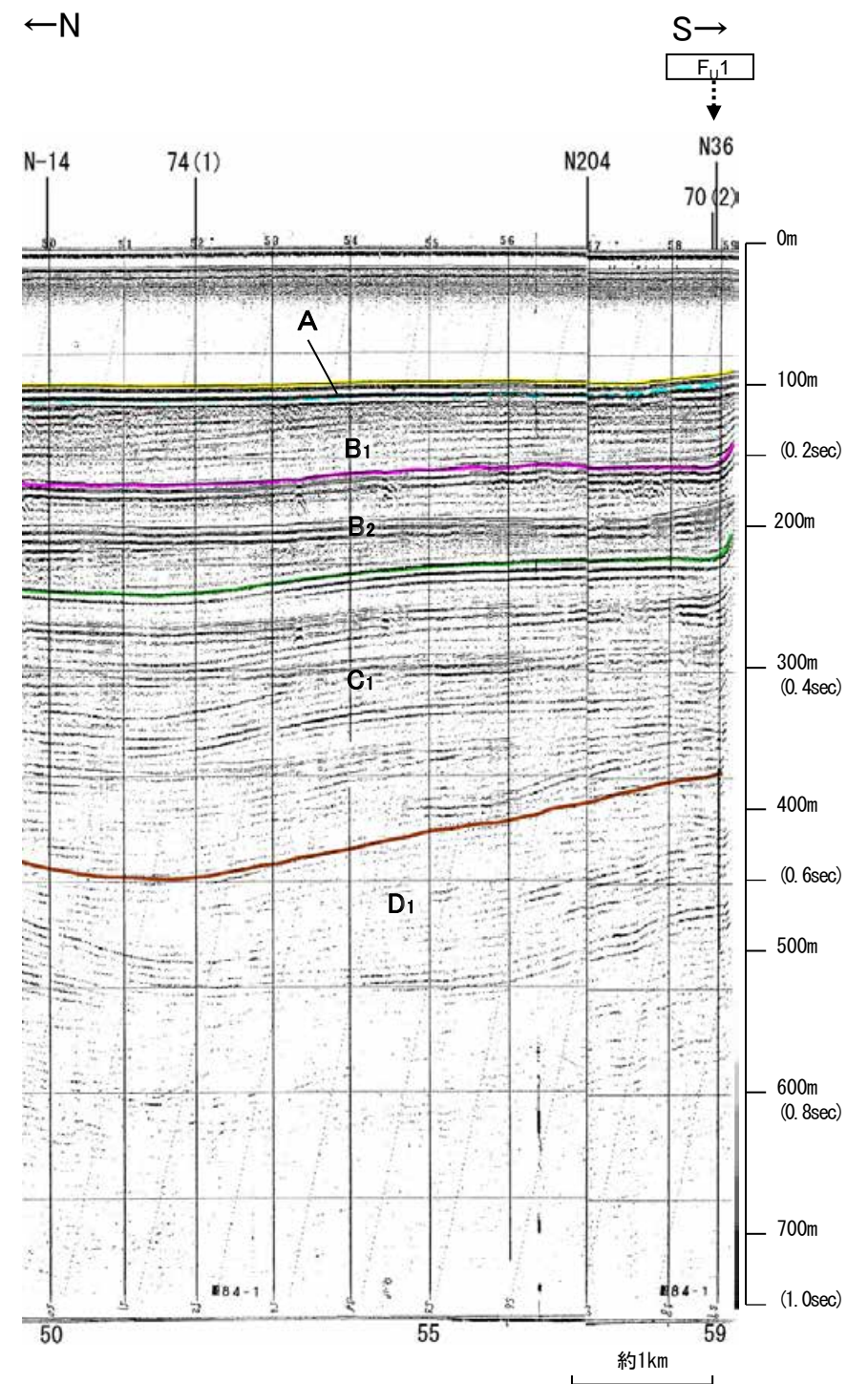
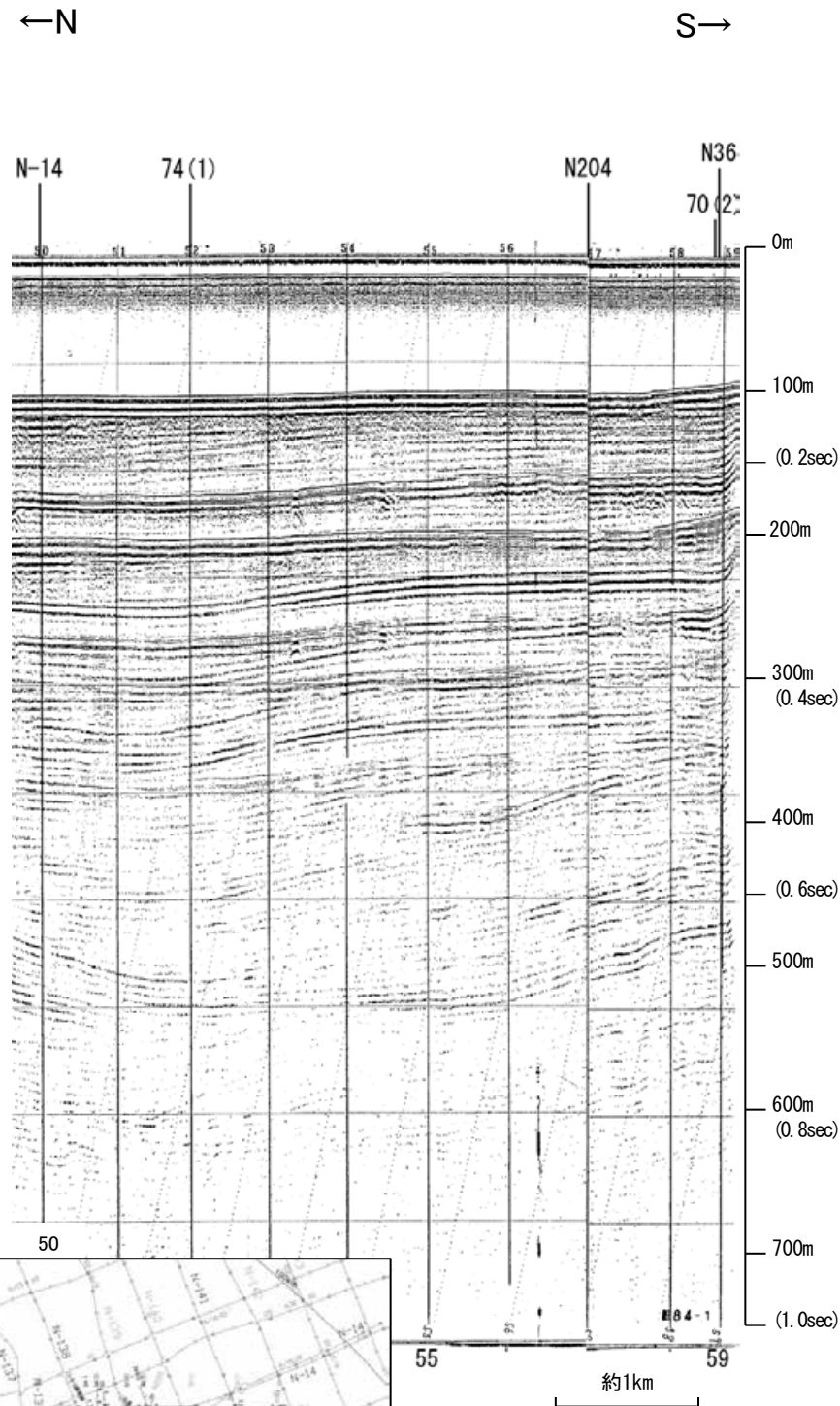


地質時代	地層名
完新世	A層
第四紀	後期 B層
	中期 B ₁ 層
	中期 B ₂ 層
前期 C層	
第三紀	鮮新世 C層
	中新世 D層
古第三紀	D層
先第三紀	D層

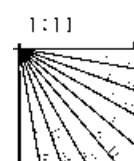


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 84-1



地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B ₁ 層
	中期	B層
B ₂ 層		
前期	C層	
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	

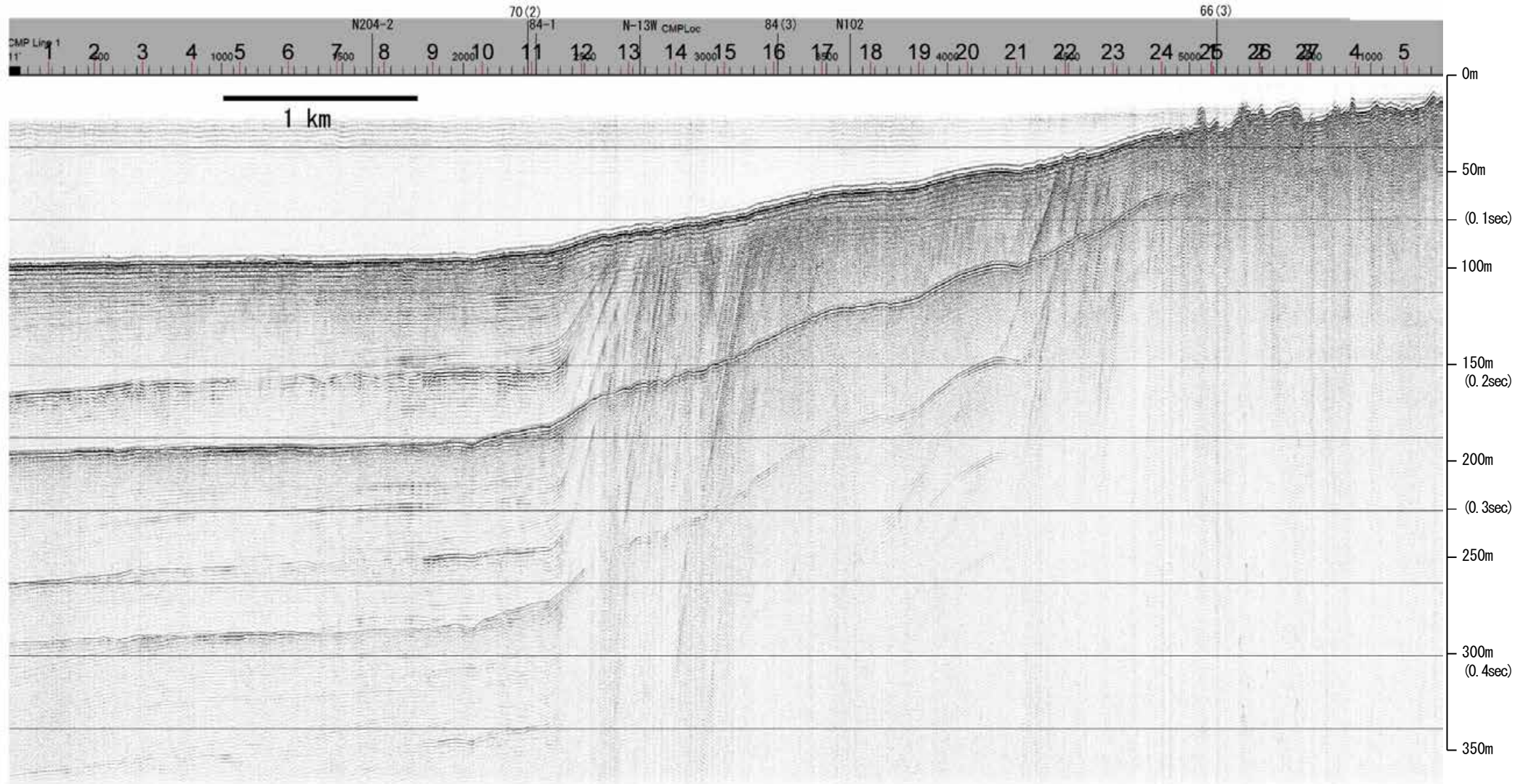


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

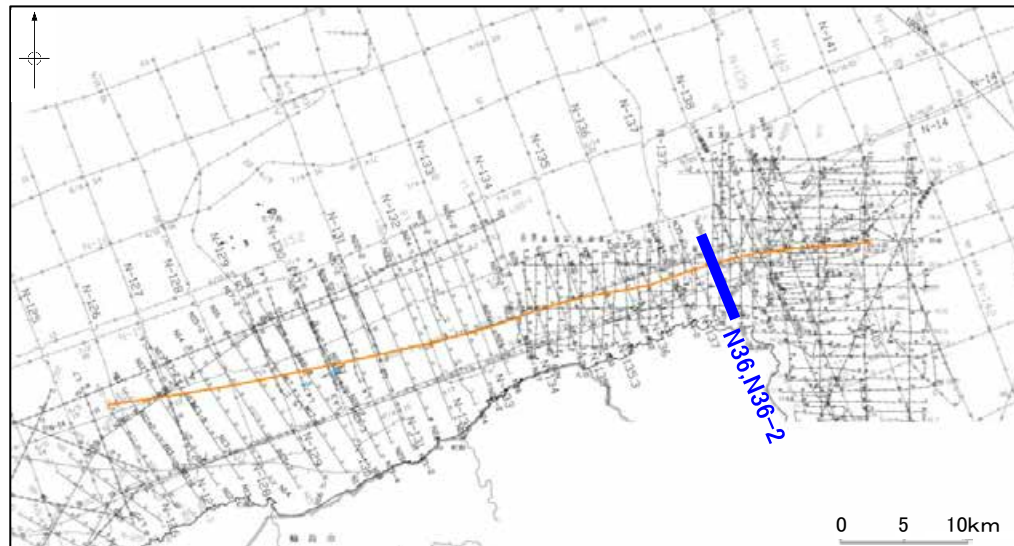
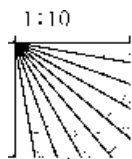
産総研ブーマー N36,N36-2

←NNW

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
		C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀			
先第三紀			



産総研ブーマー N36,N36-2

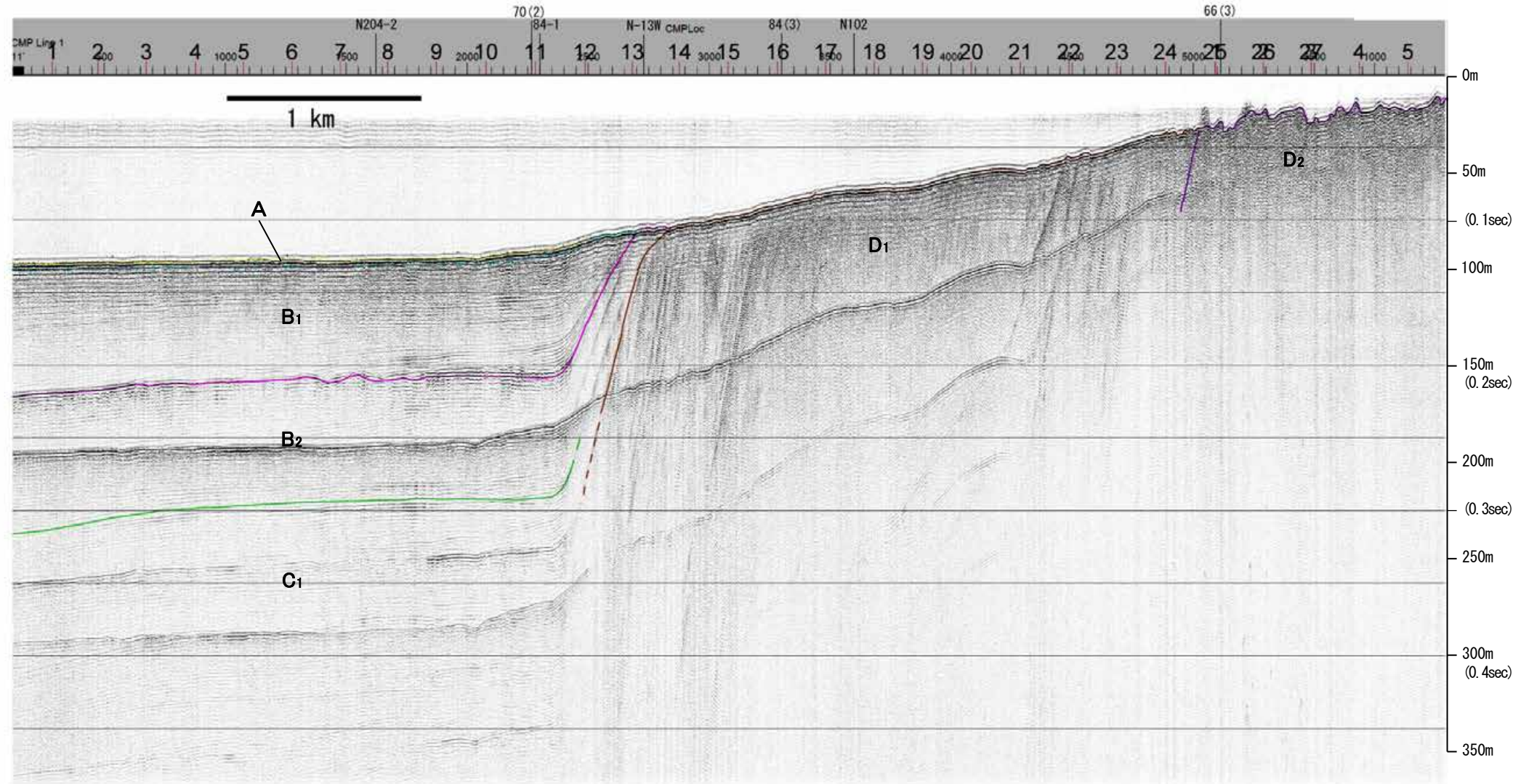
←NNW

F₁1

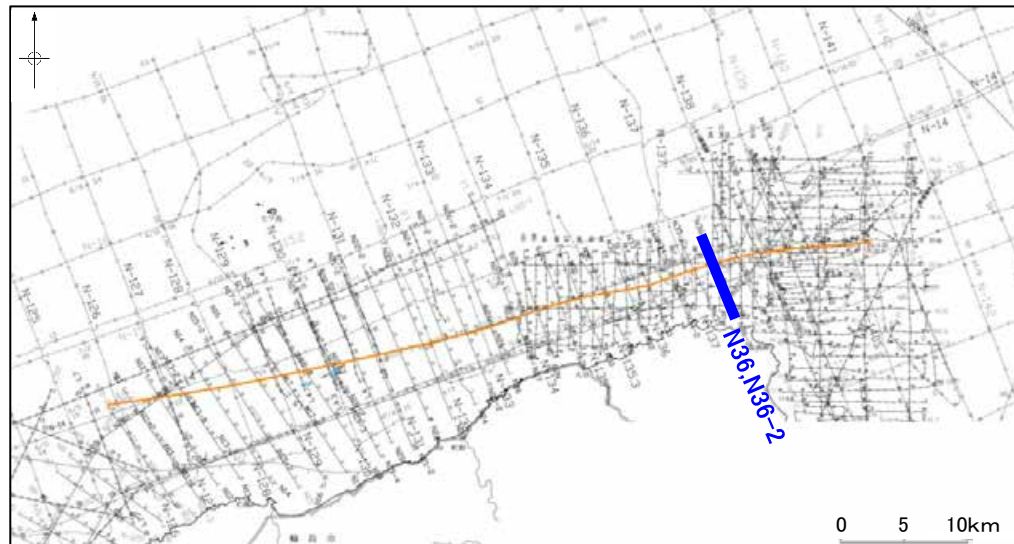
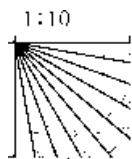
能登半島北部沿岸域断層帯



SSE→



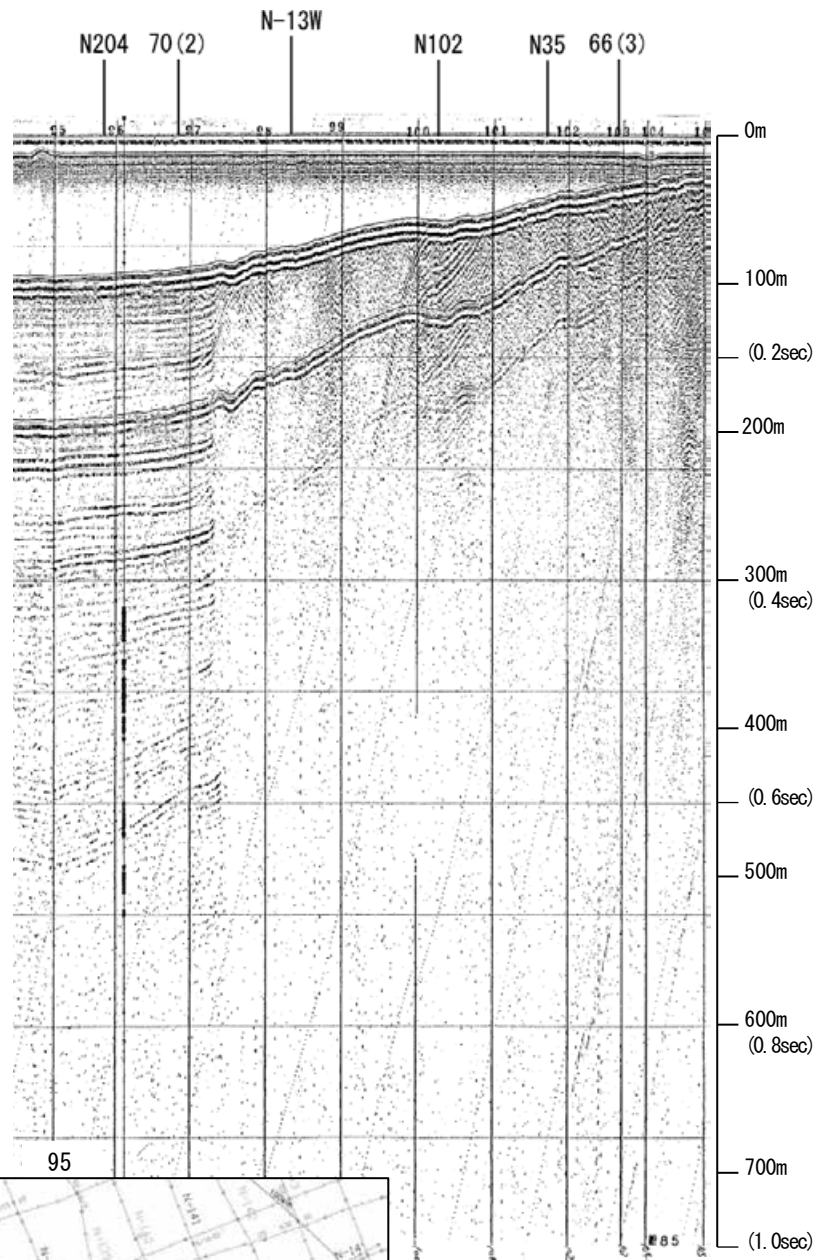
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	B層	B層
			B層
	前期	C層	
第三紀	鮮新世	D層	C層
中新世	D層		
古第三紀			D層
先第三紀			D層



※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

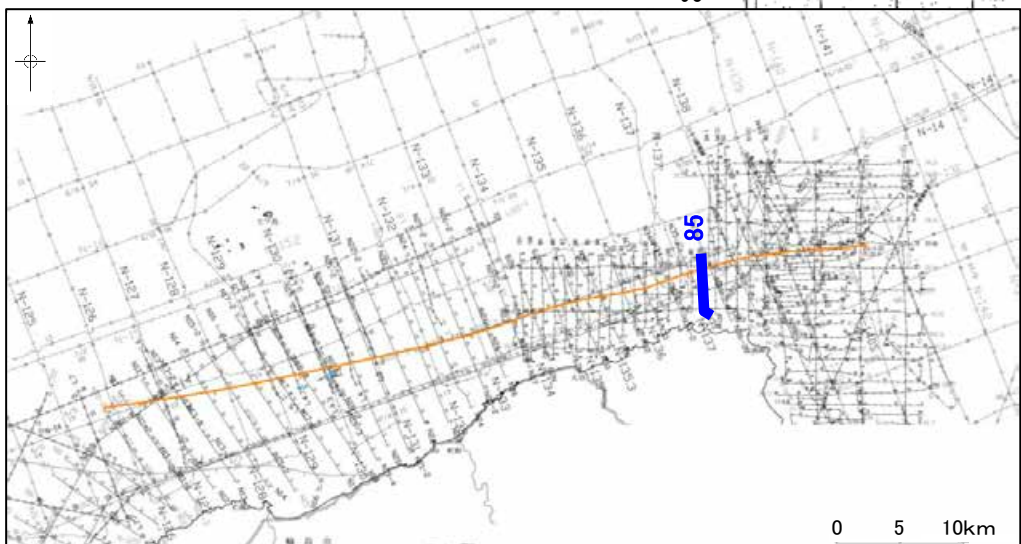
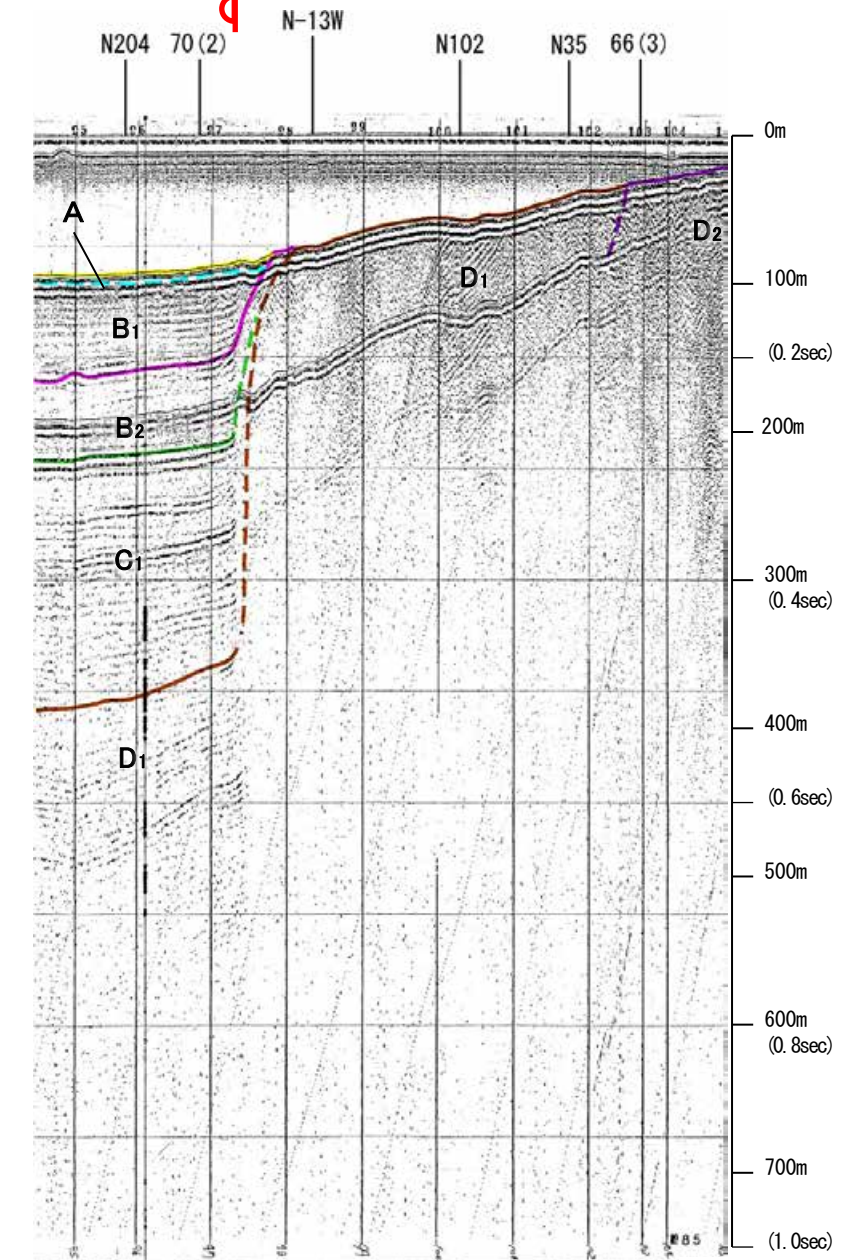
海上保安庁スパーカー 85

←N S→

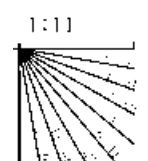


←N S→

能登半島北部沿岸域断層帯

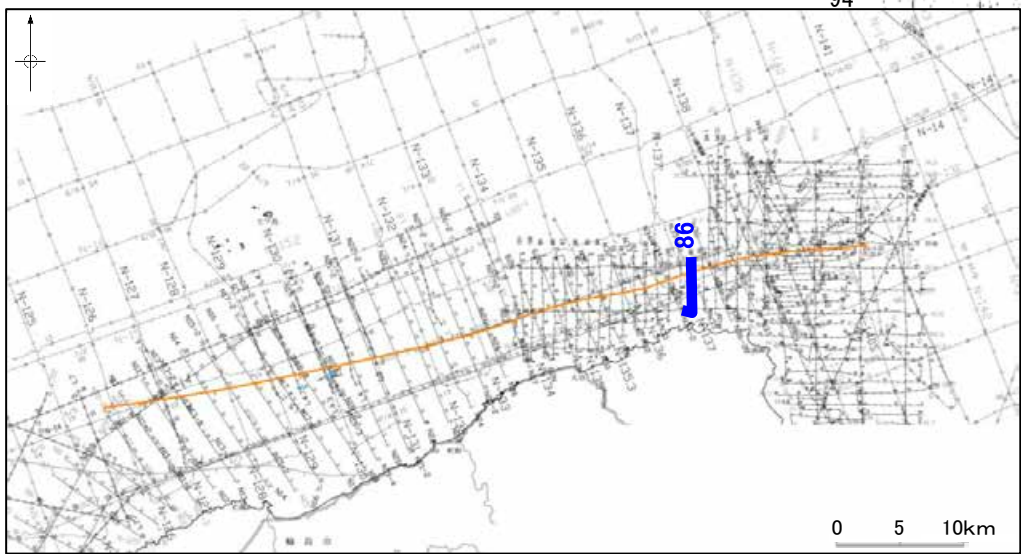
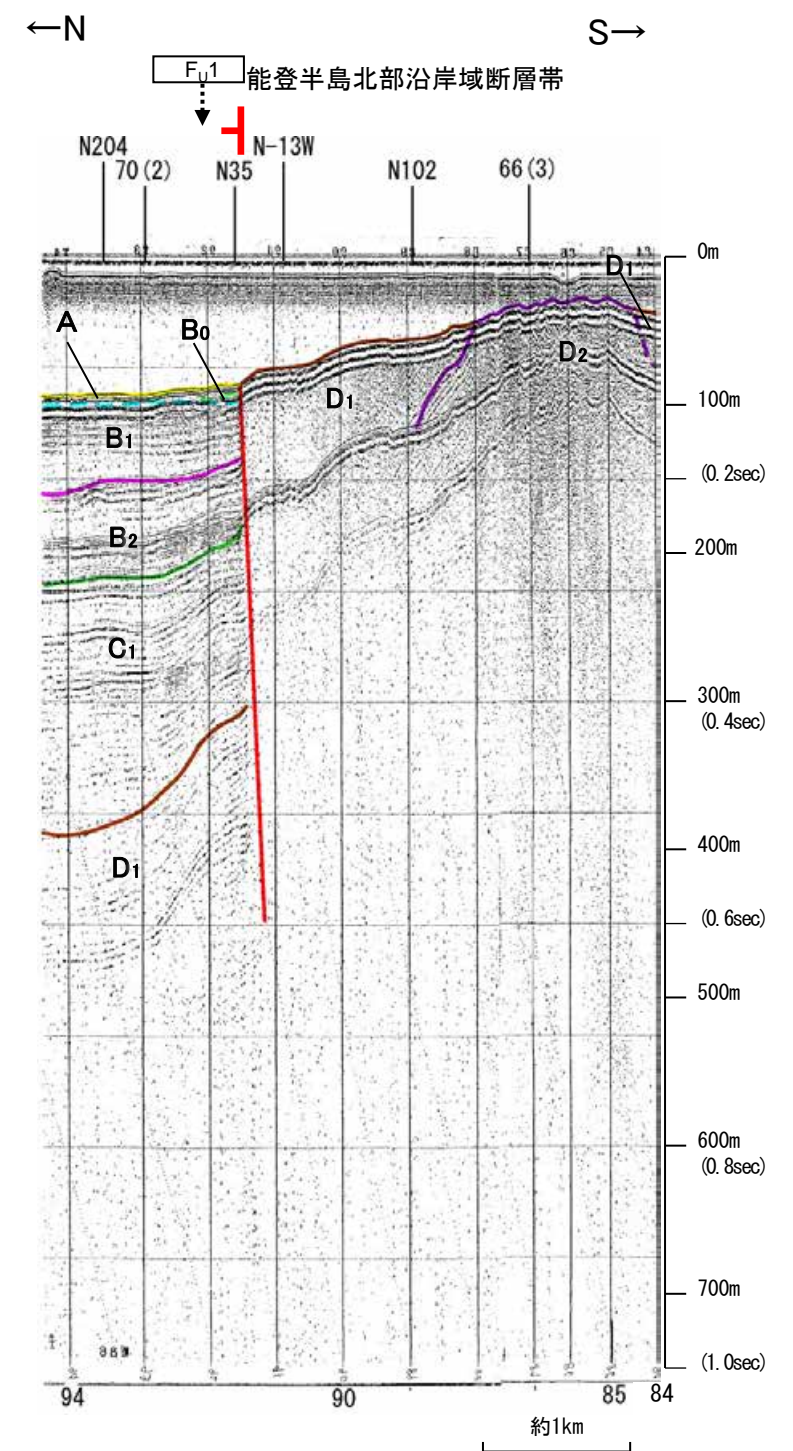
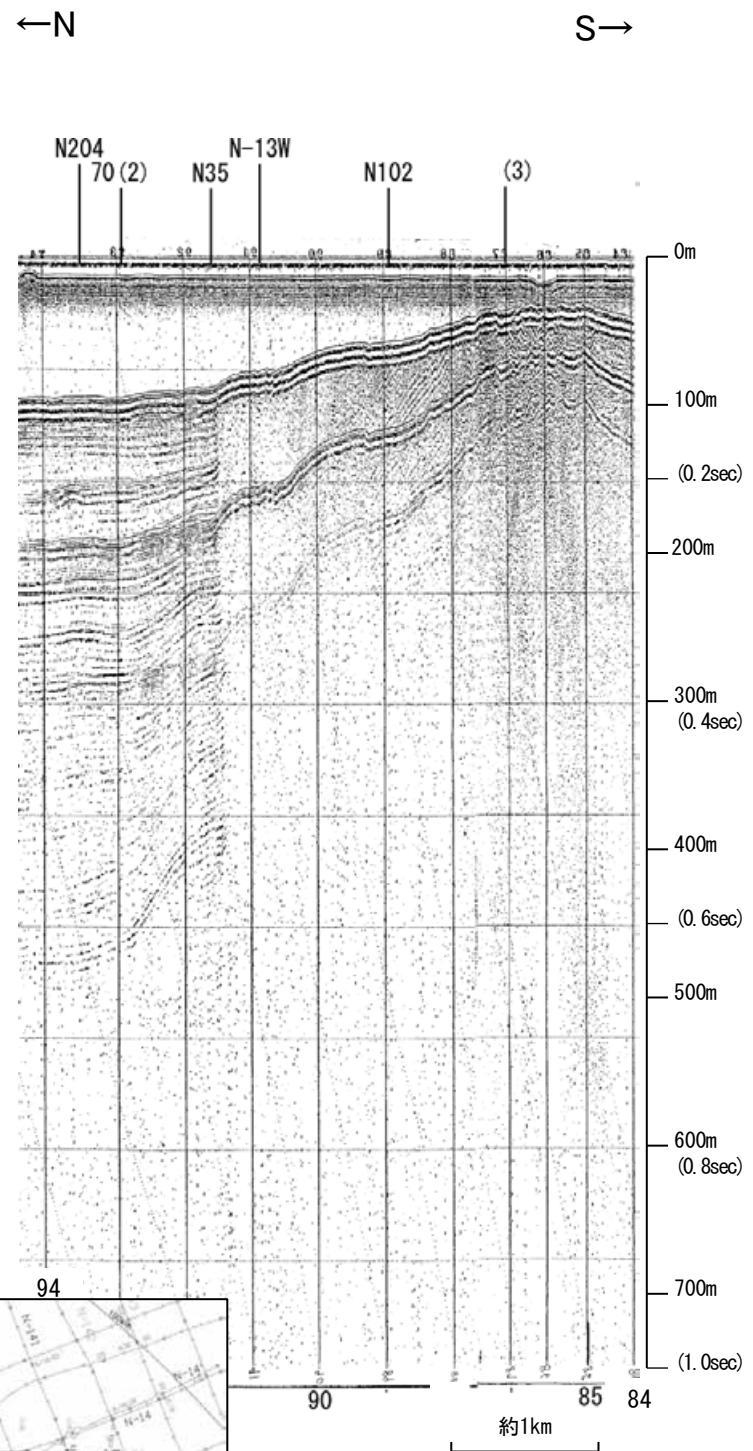


地質時代	地層名		
第四紀	完新世	A層	
	後期	B ₁ 層	
	更新世	中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀	D ₃ 層		

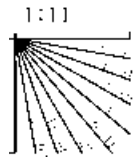


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 86



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B ₀ 層
		B ₁ 層
	更新世	B ₂ 層
		B層
前期	C層	
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	

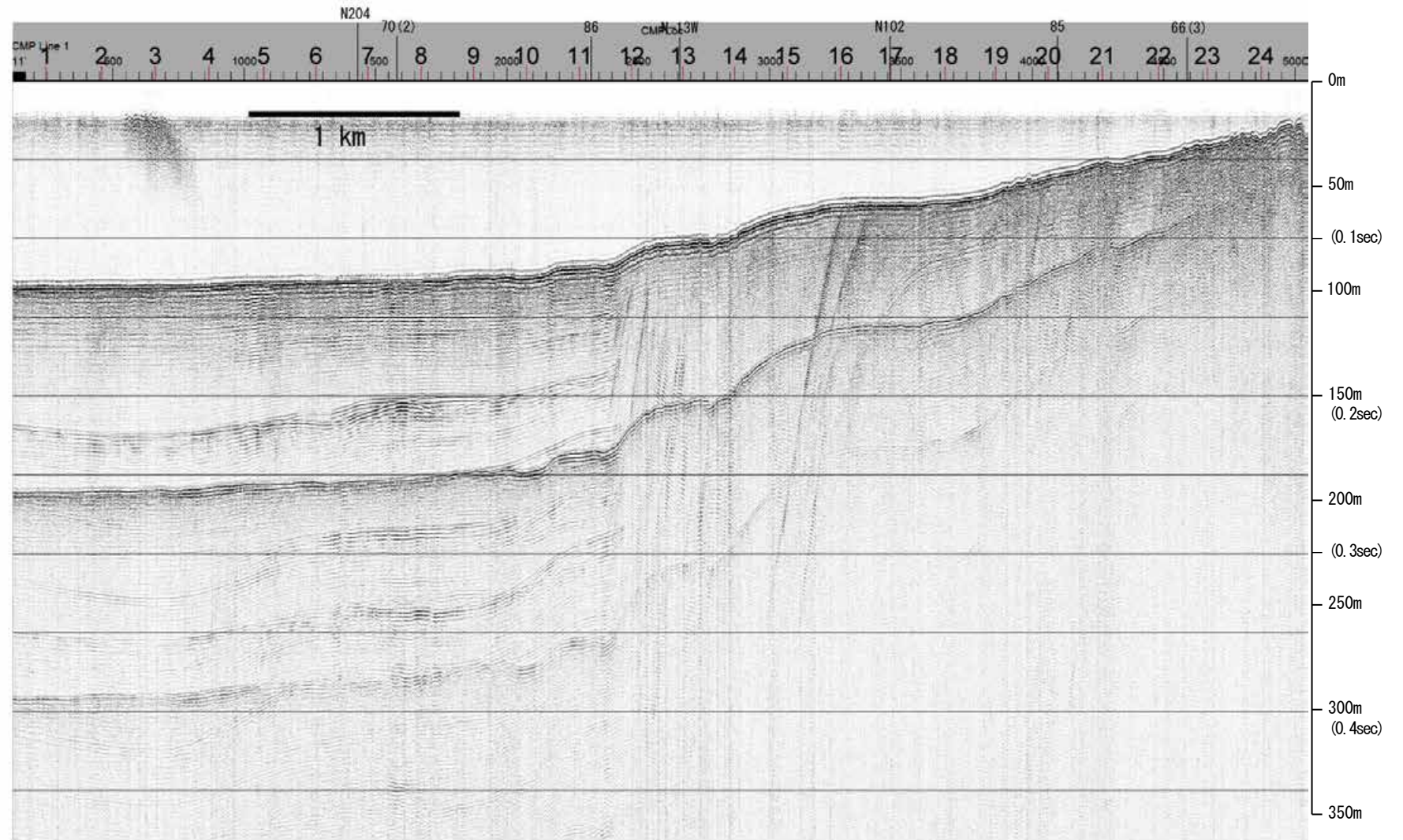


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

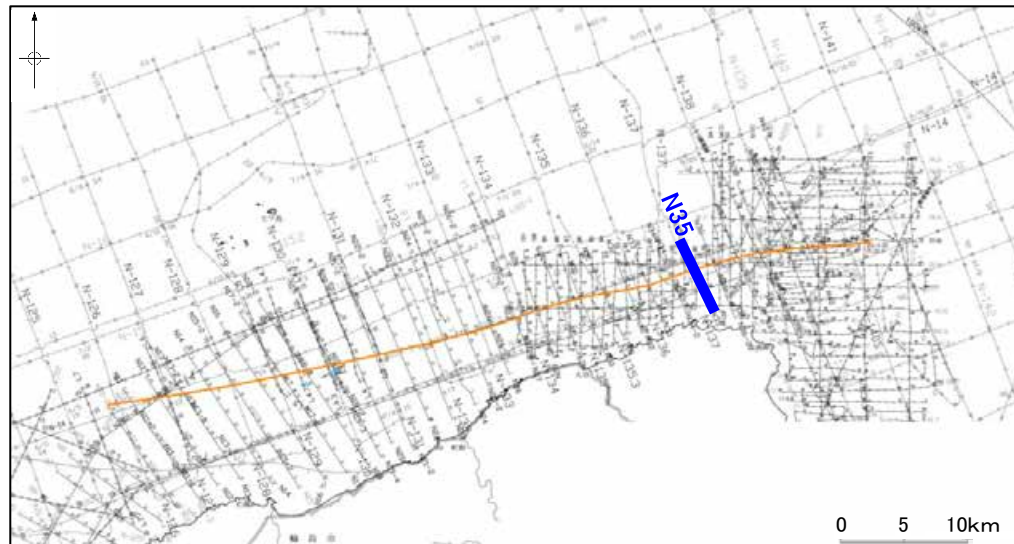
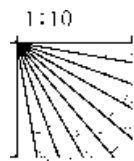
産総研ブーマー N35

←NNW

SSE→

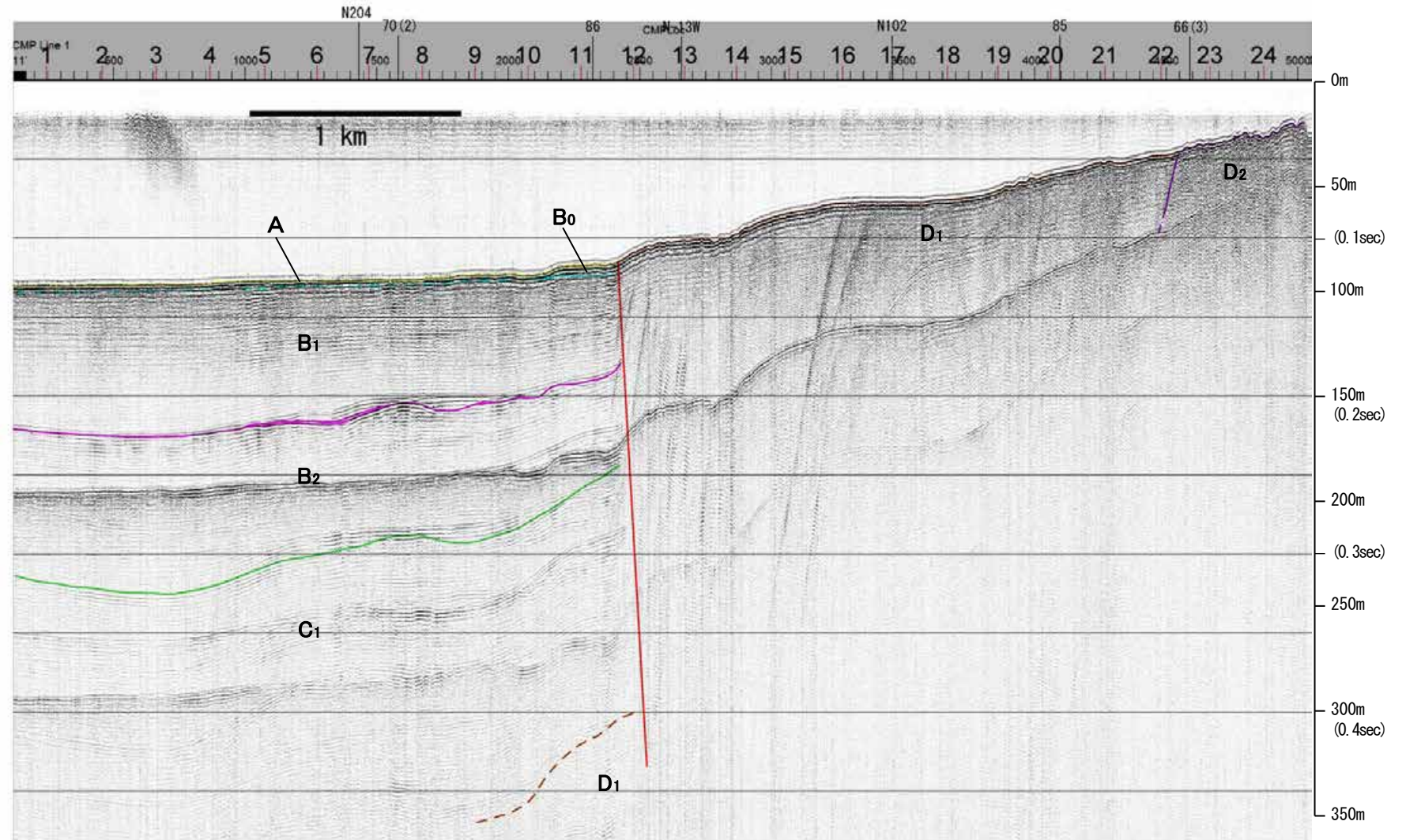


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	B層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀			
先第三紀			

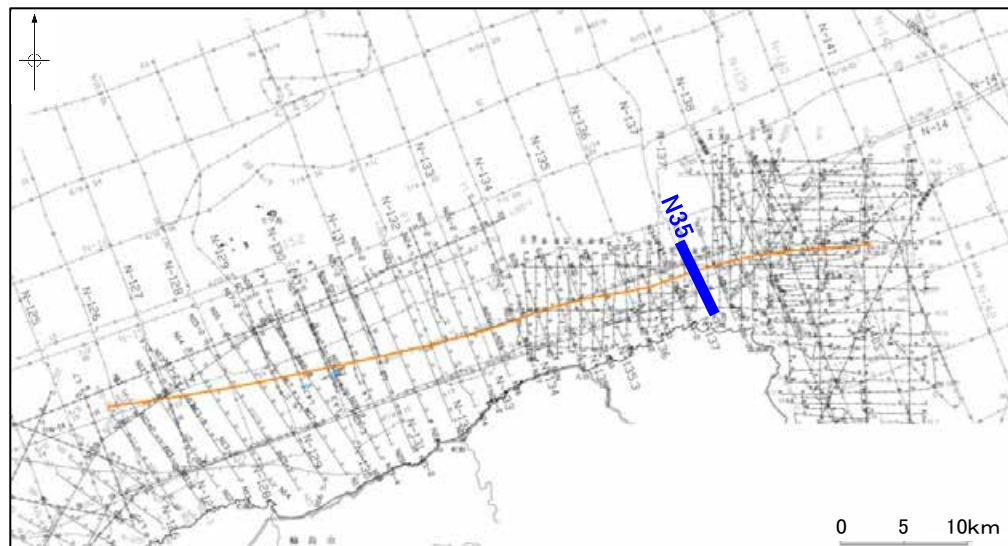
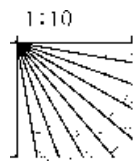


産総研ブーマー N35

←NNW F₁1 SSE→
 能登半島北部沿岸域断層帯

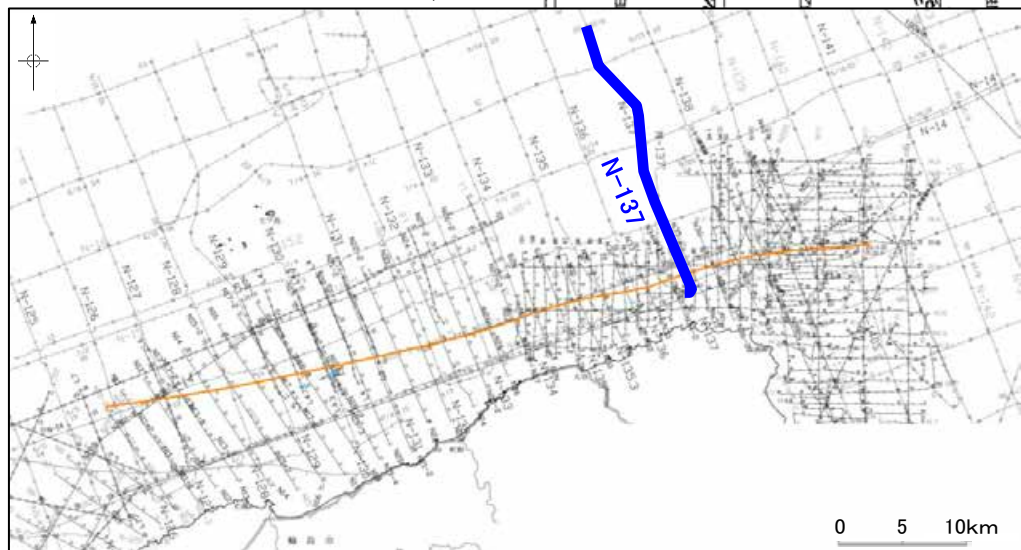
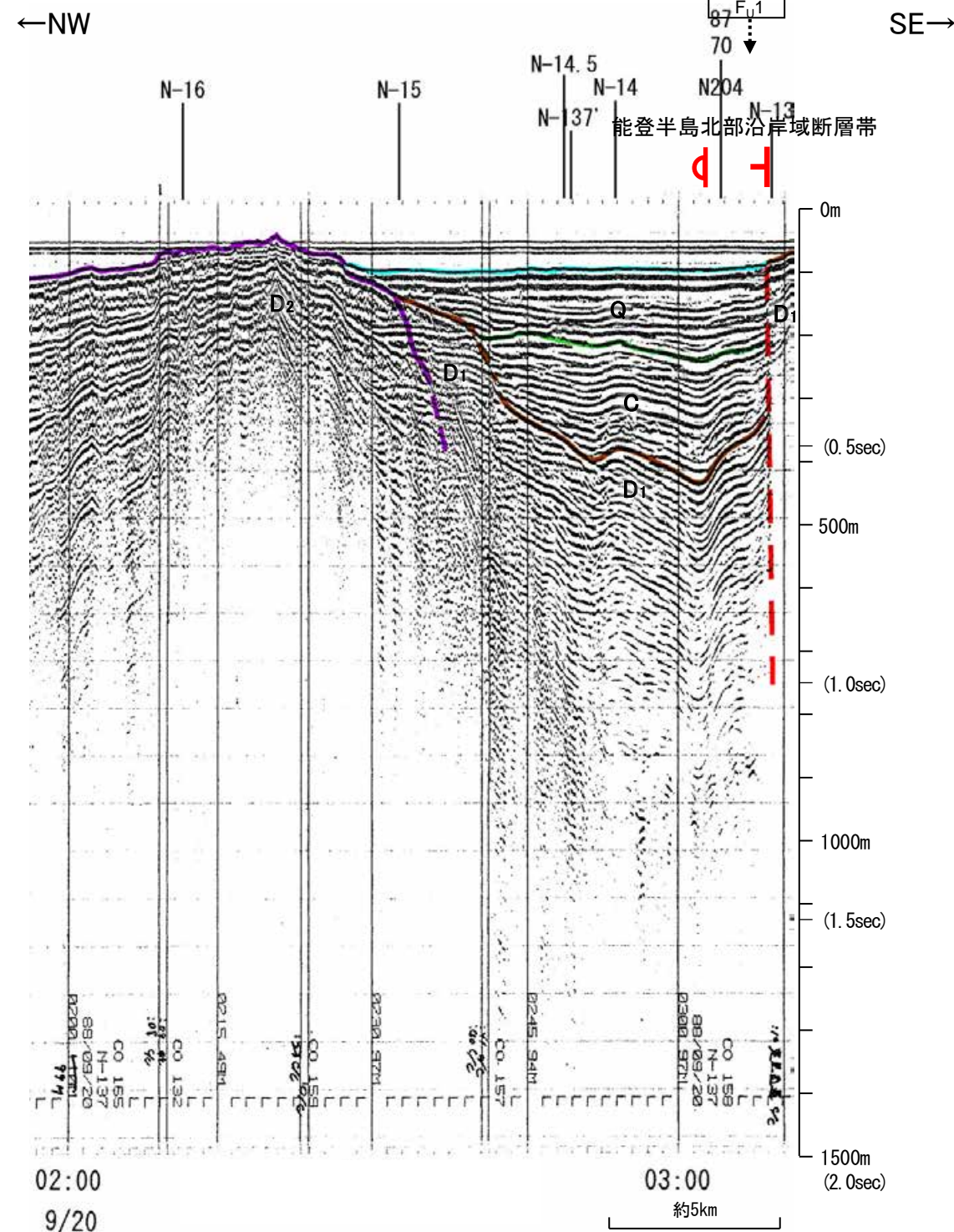
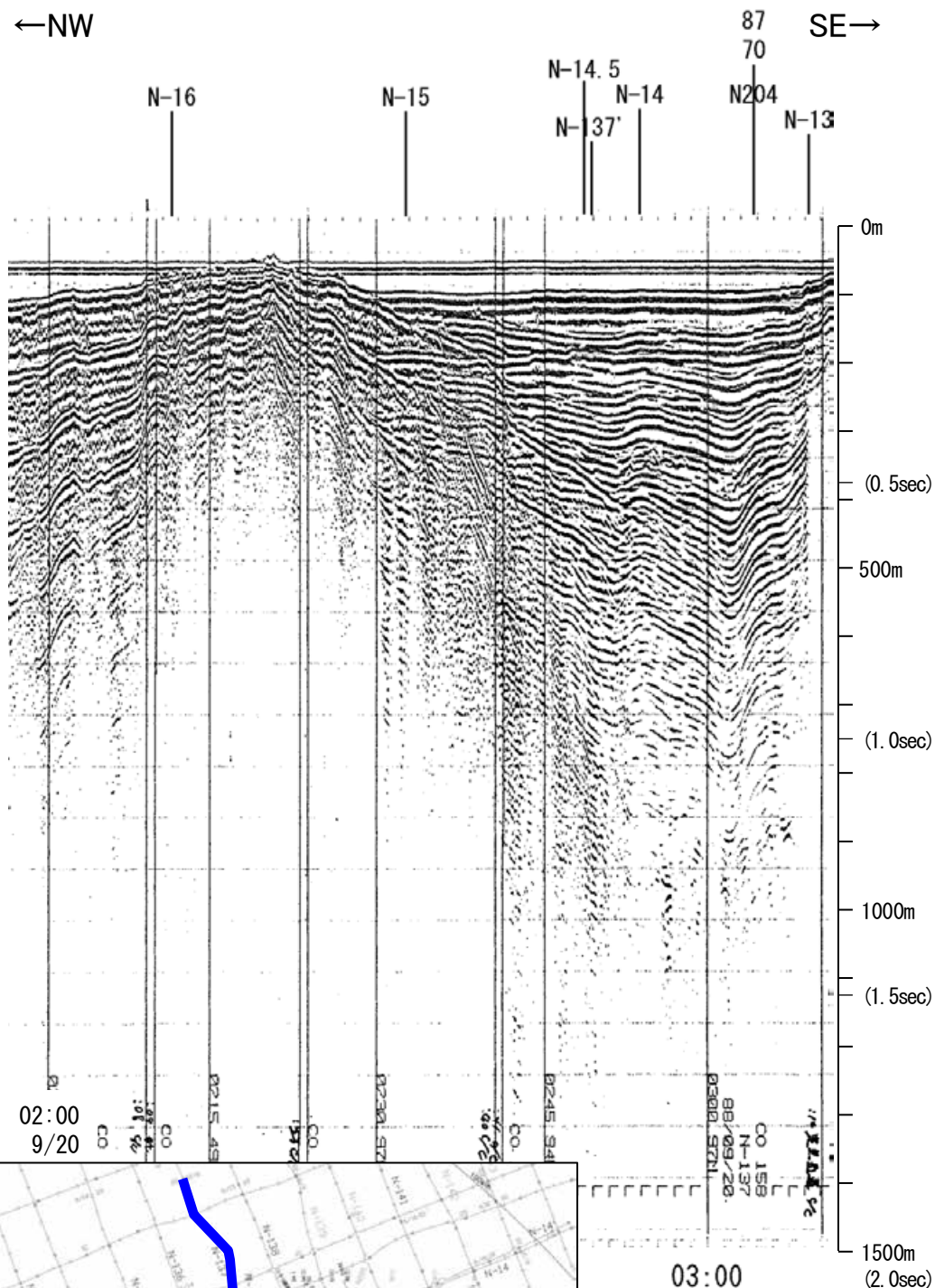


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B ₁ 層	B ₁ 層
		B ₂ 層	B ₂ 層
	更新世	Q層	B ₁ 層
		中期	B ₁ 層
前期	C ₁ 層	B ₂ 層	
	C ₂ 層	C ₁ 層	
第三紀	鮮新世	D ₁ 層	C ₂ 層
	中新世	D ₂ 層	D ₁ 層
古第三紀	D ₂ 層	D ₂ 層	
先第三紀	D ₂ 層	D ₂ 層	

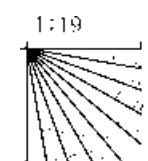


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-137

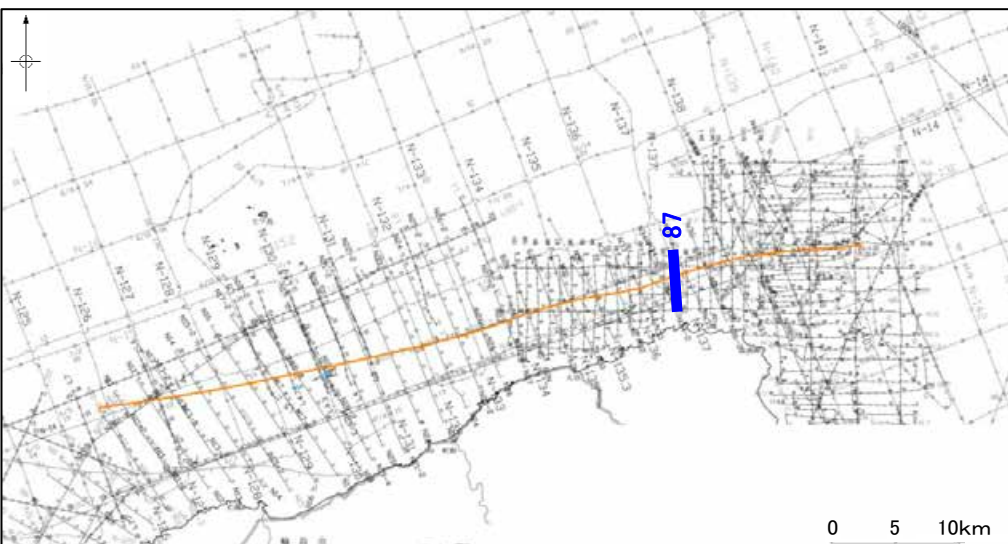
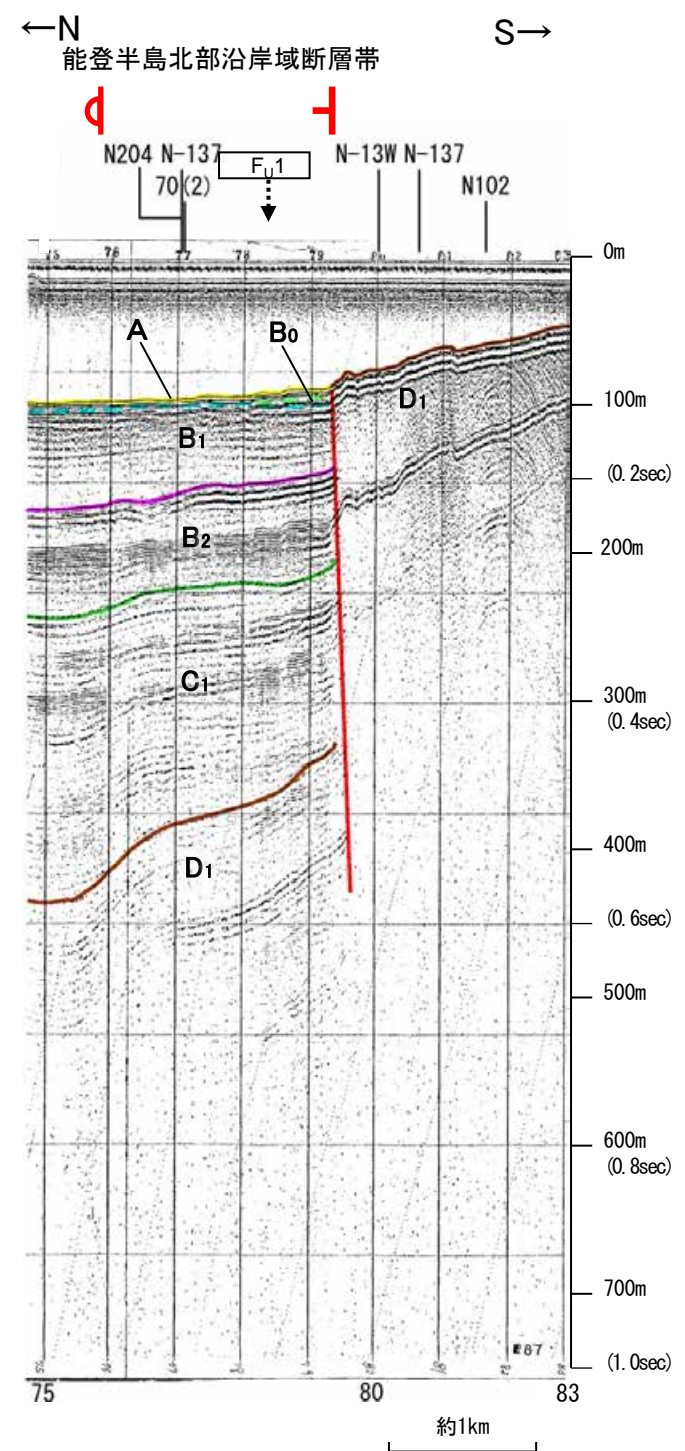
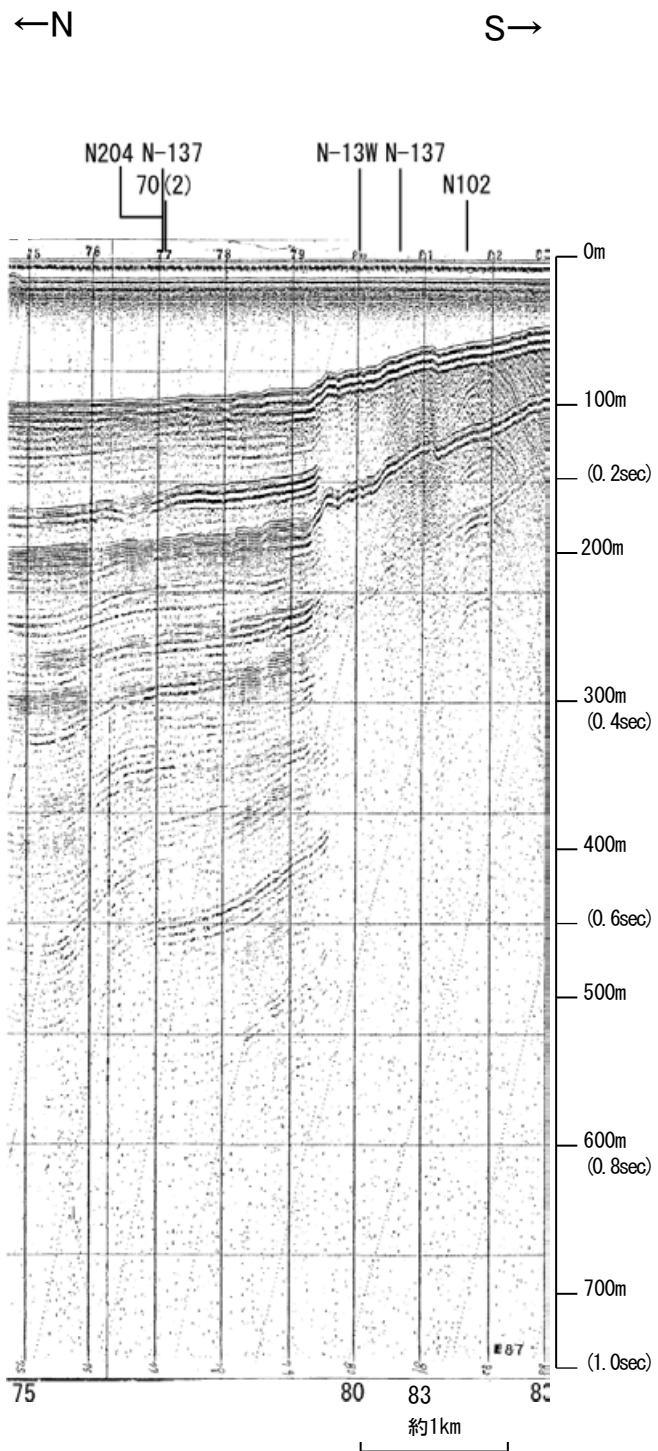


地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	前期	B層
更新世	中期	B層
	前期	B層
	前期	B層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	C層
	中新世	D層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	

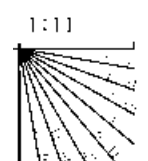


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 87



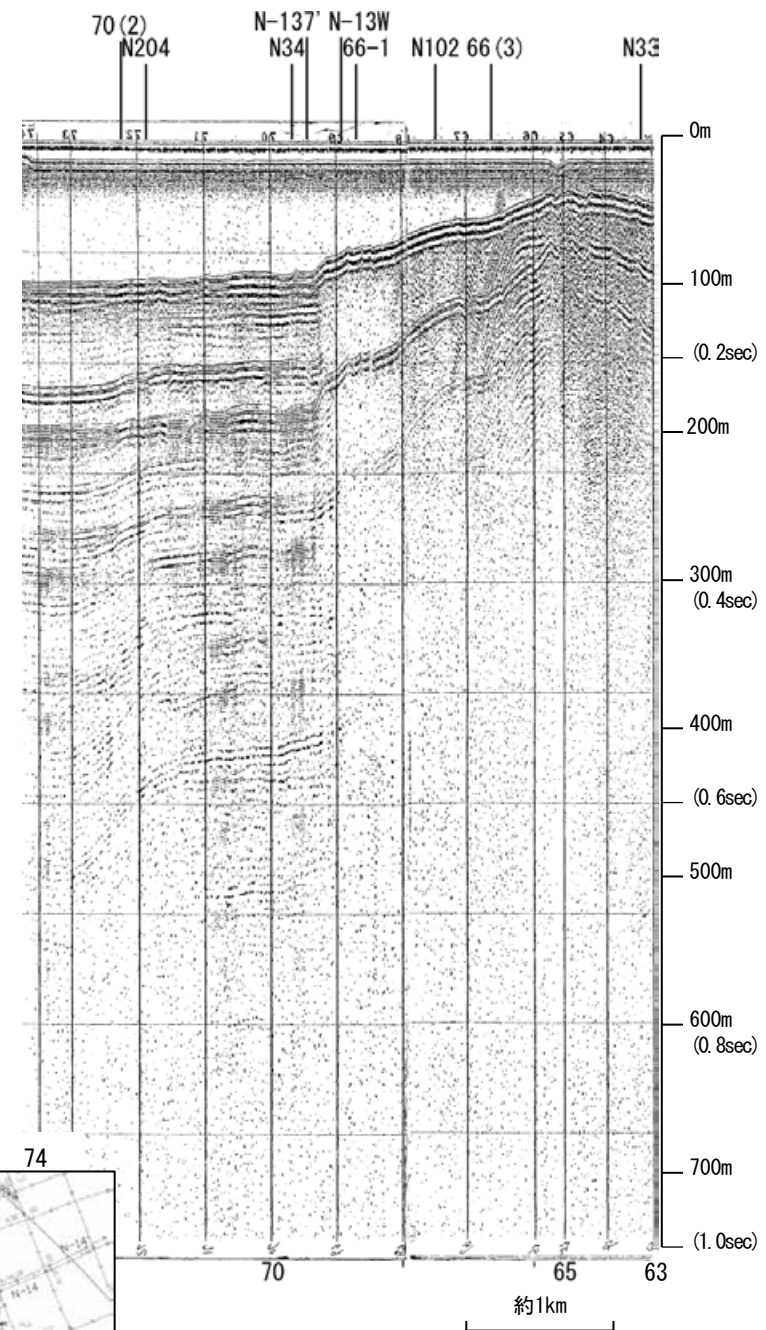
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B ₁ 層
	中期	B層
		B ₂ 層
前期	C層	
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D ₁ 層
		D層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	



この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

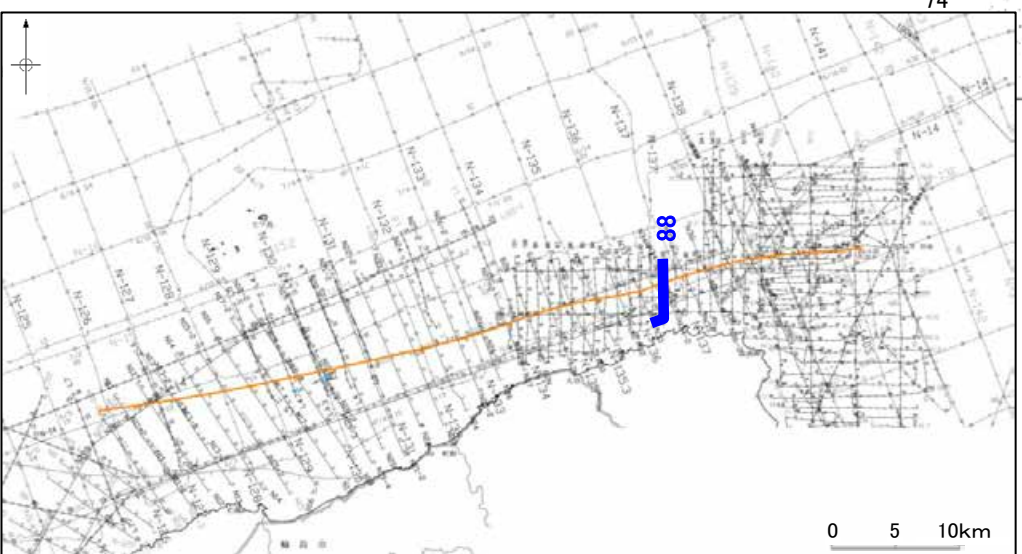
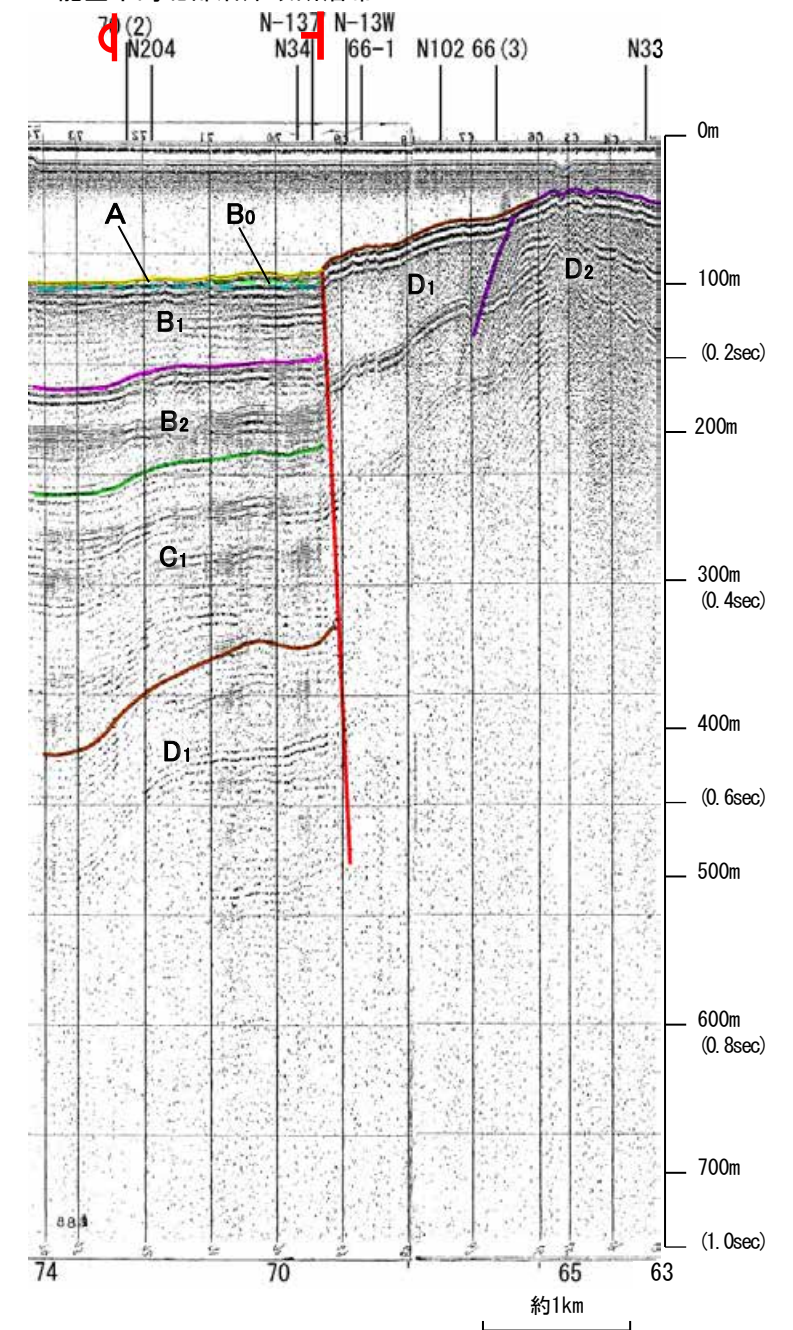
海上保安庁スパーカー 88

←N S→

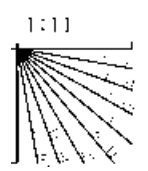


←N S→

能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B ₁ 層
	中期	B層
前期	C層	
	C層	
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	

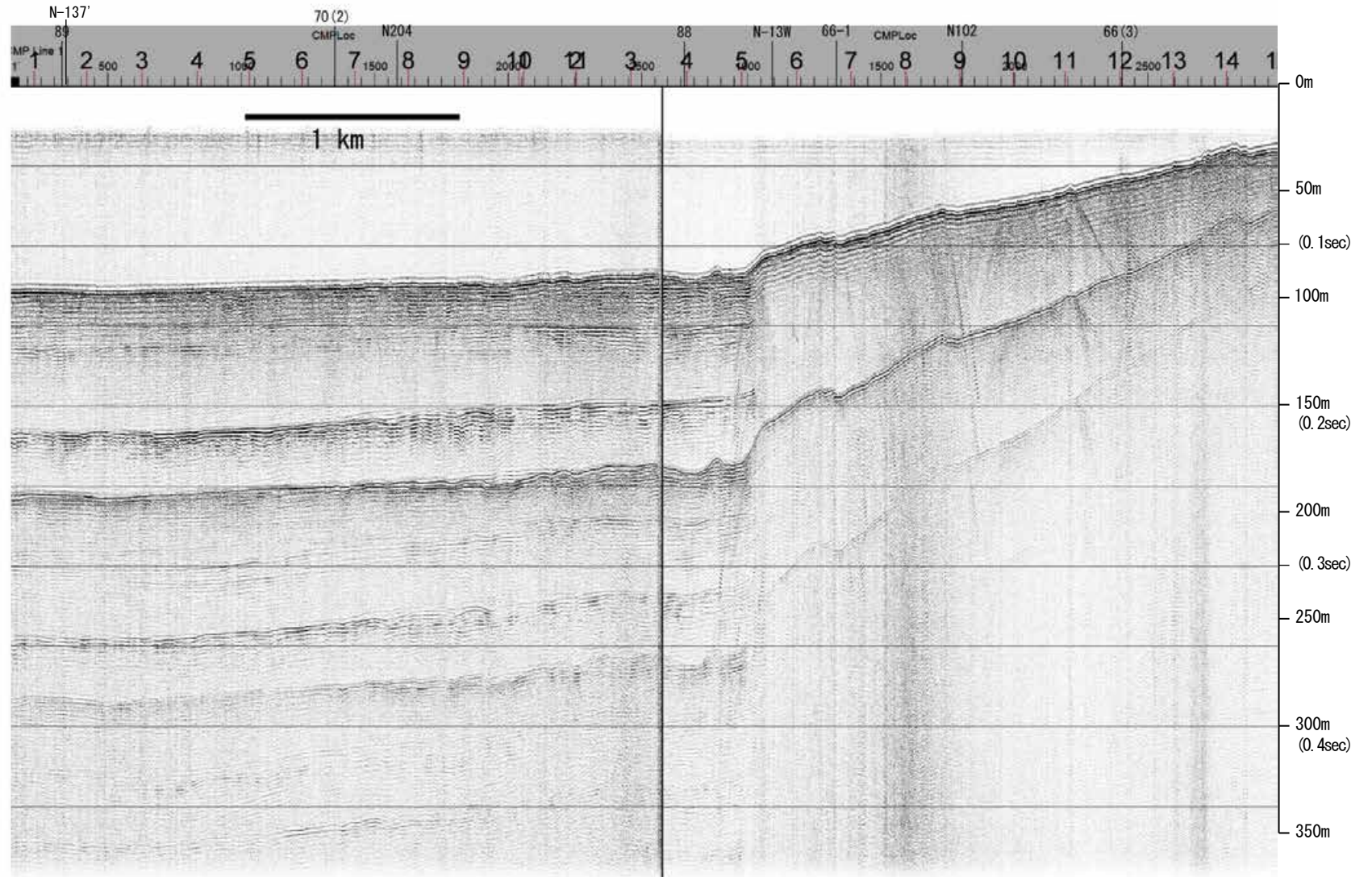


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

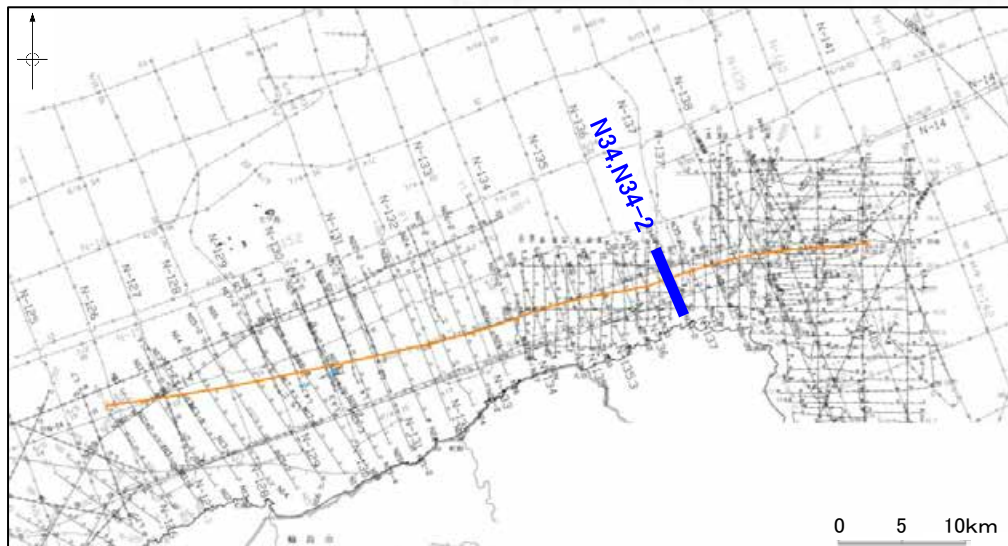
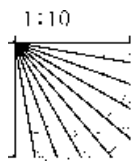
産総研ブーマー N34,N34-2

←NNW

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
	前期	B層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層

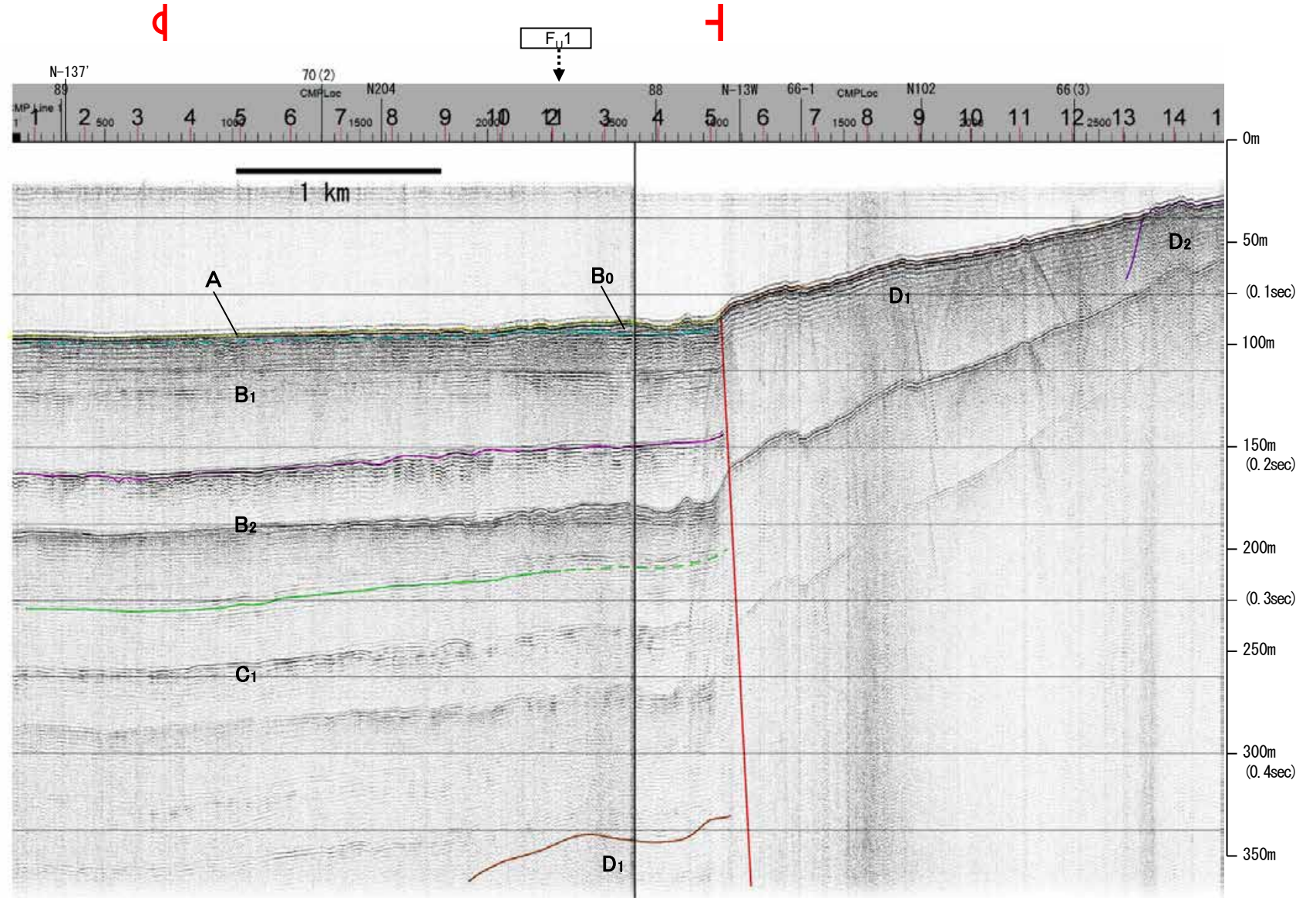


産総研ブーマー N34,N34-2

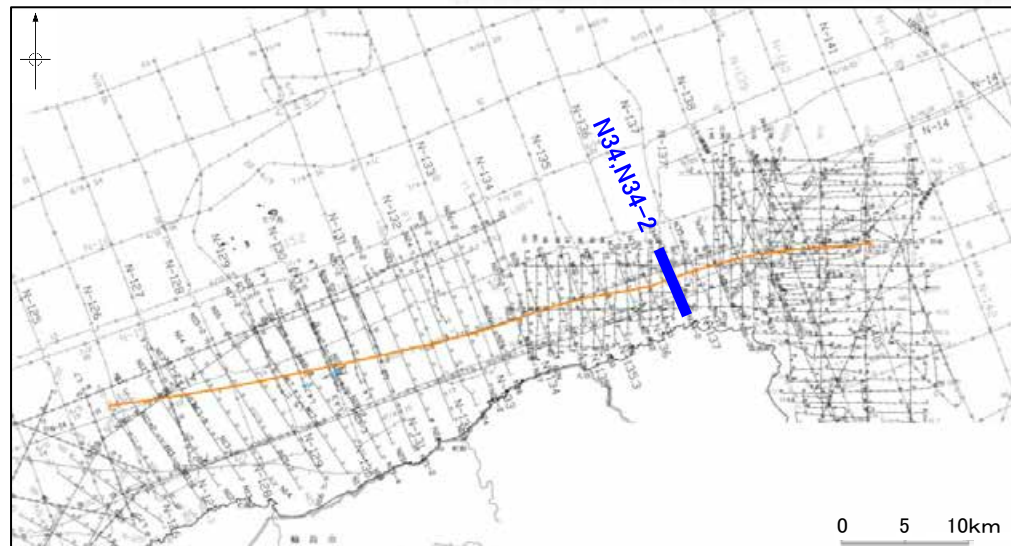
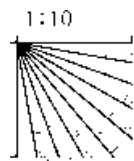
←NNW

SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯

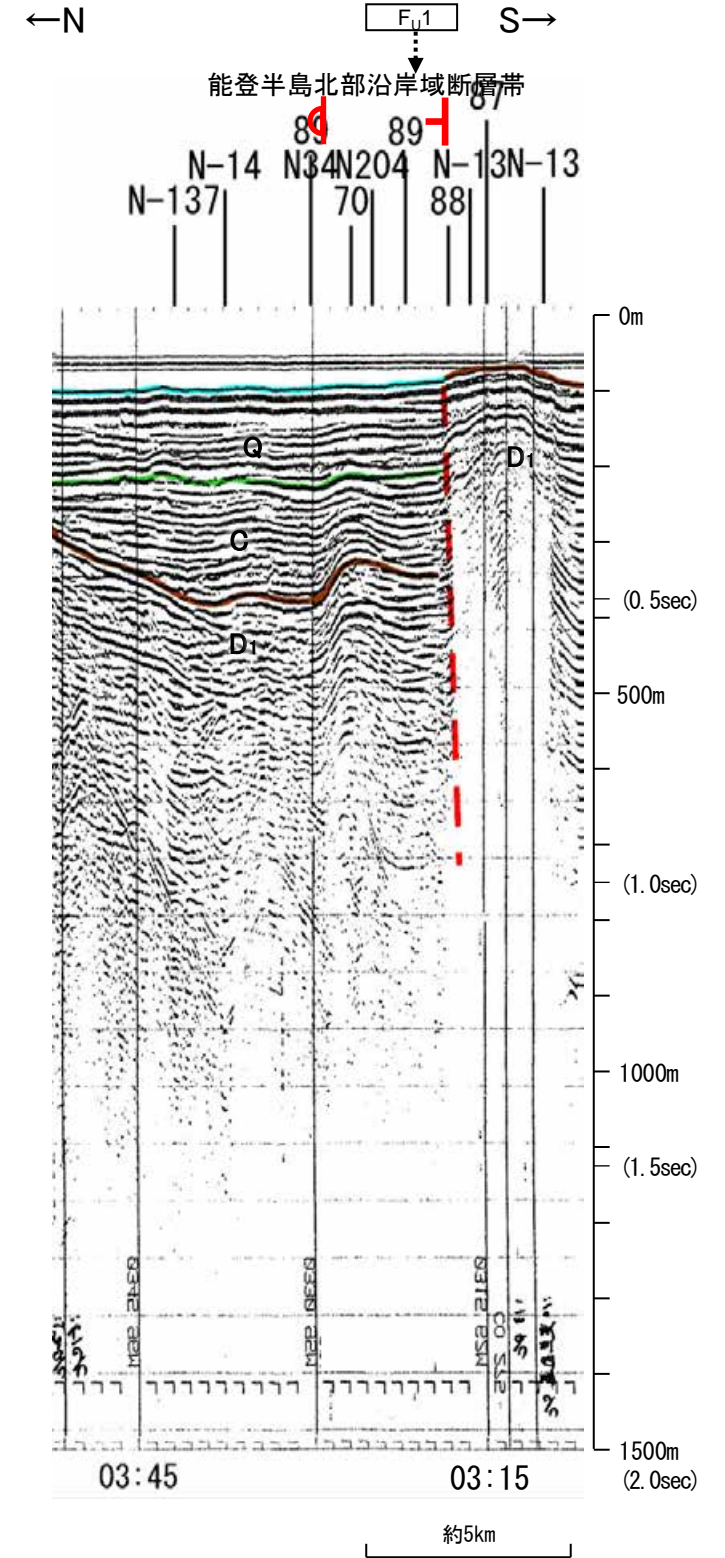
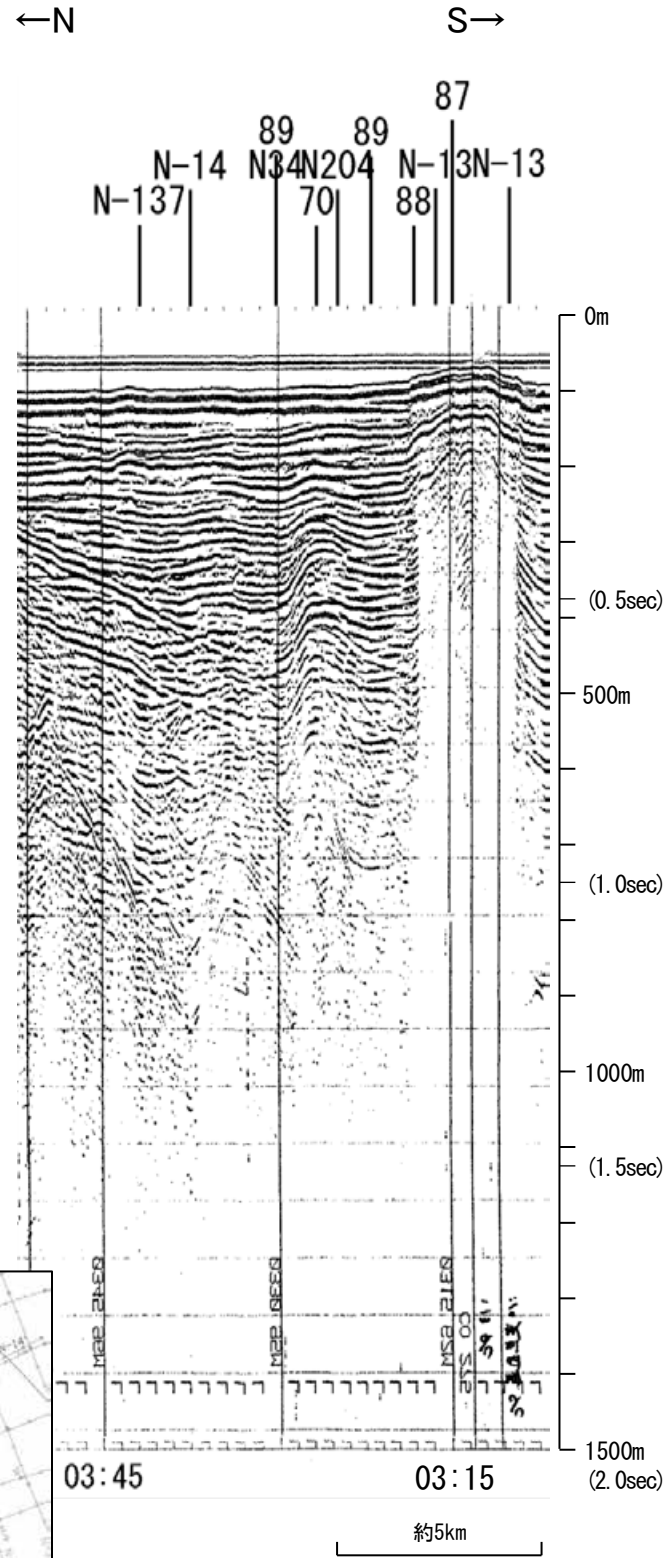


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
	前期	B層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層

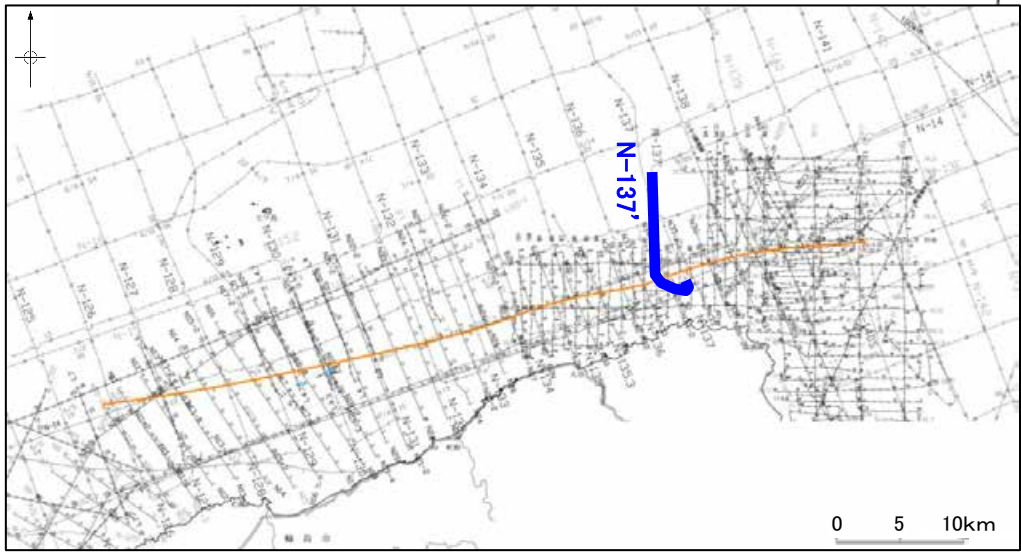
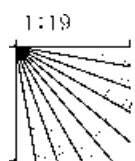


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-137'

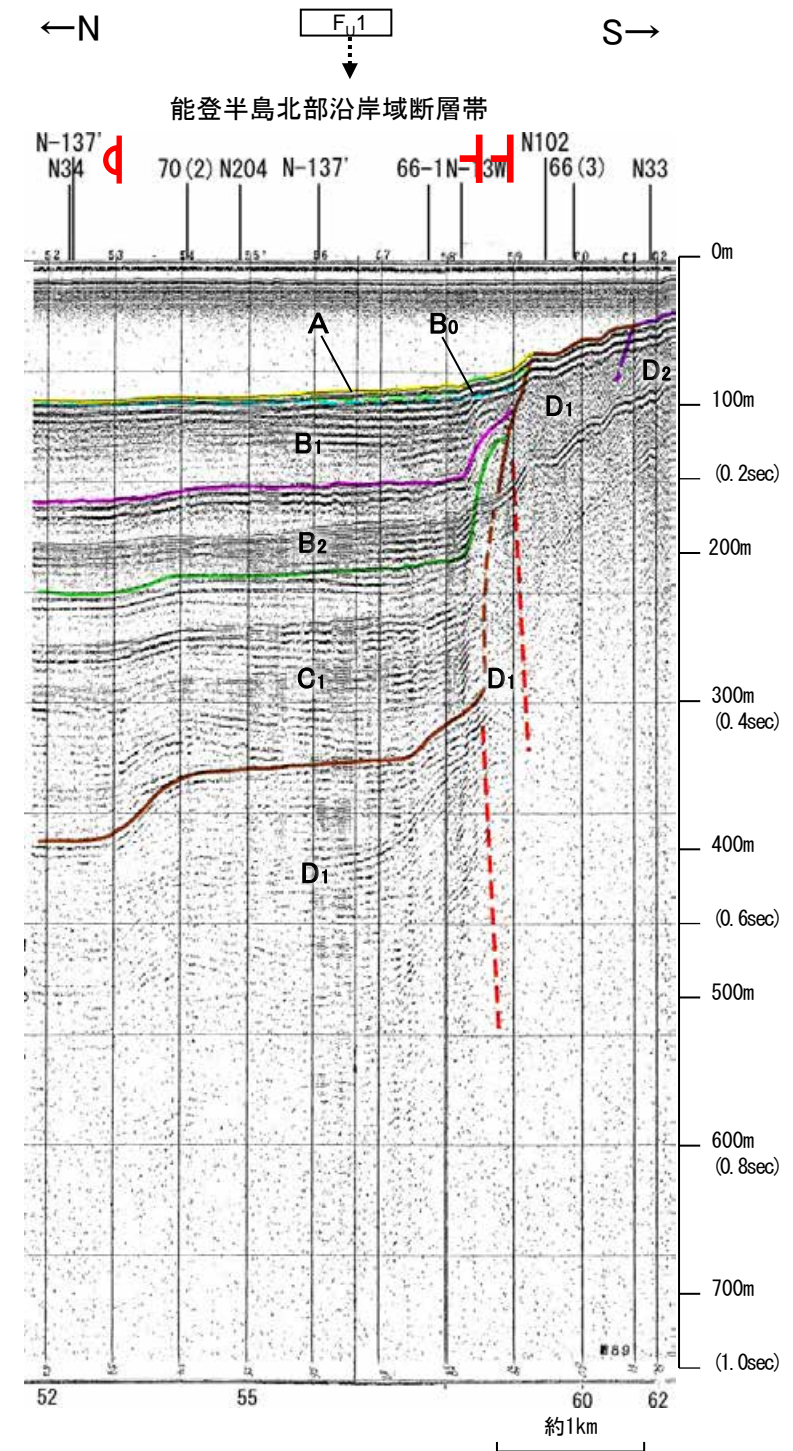
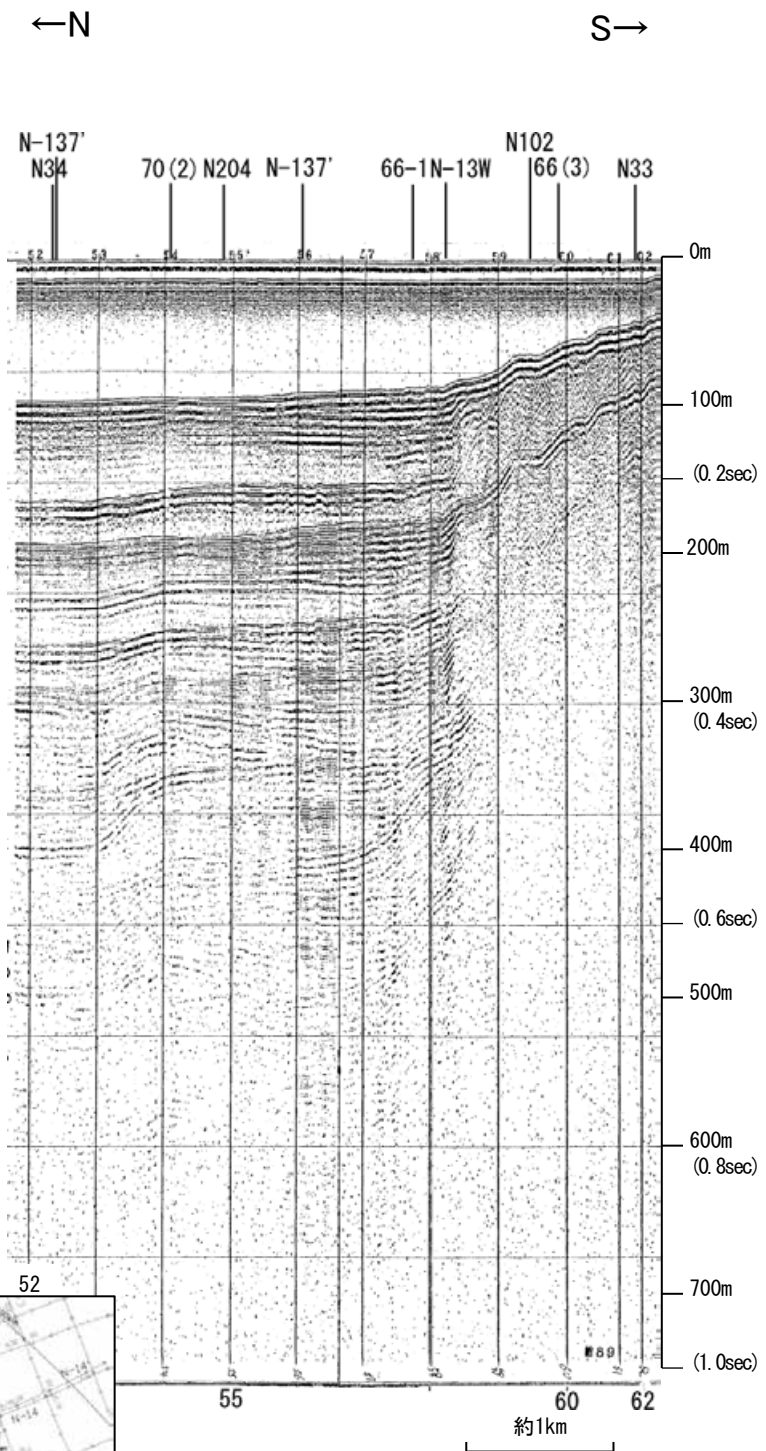


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	B層	B層
			B層
	前期	C層	
第三紀	鮮新世	D層	C層
	中新世		D層
	古第三紀	D層	
先第三紀		D層	

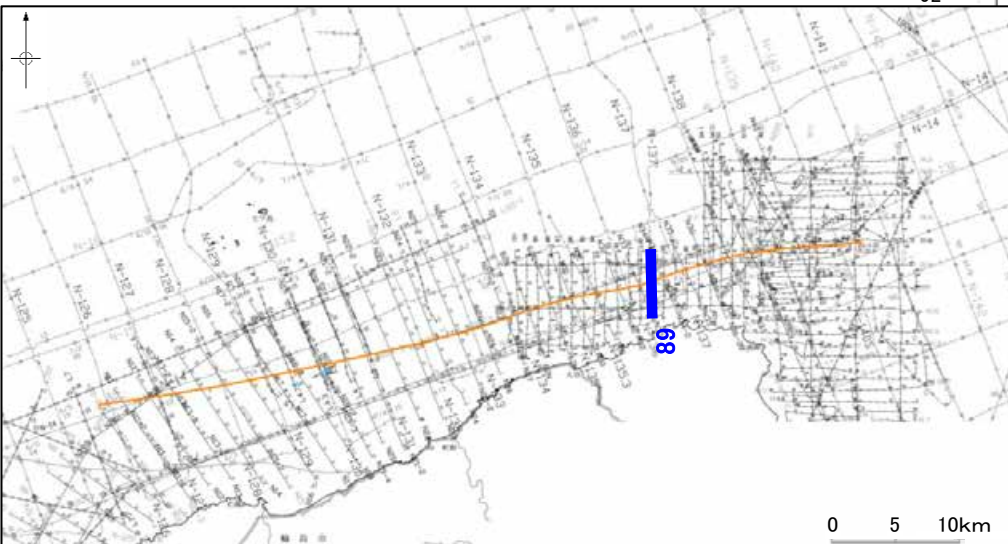


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

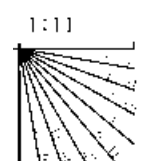
海上保安庁スパーカー 89



能登半島北部沿岸域断層帯

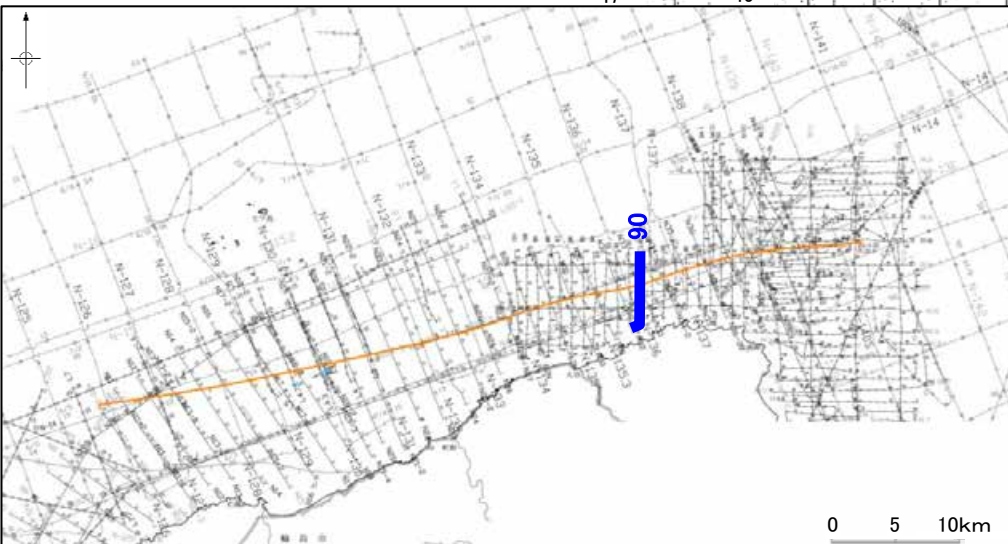
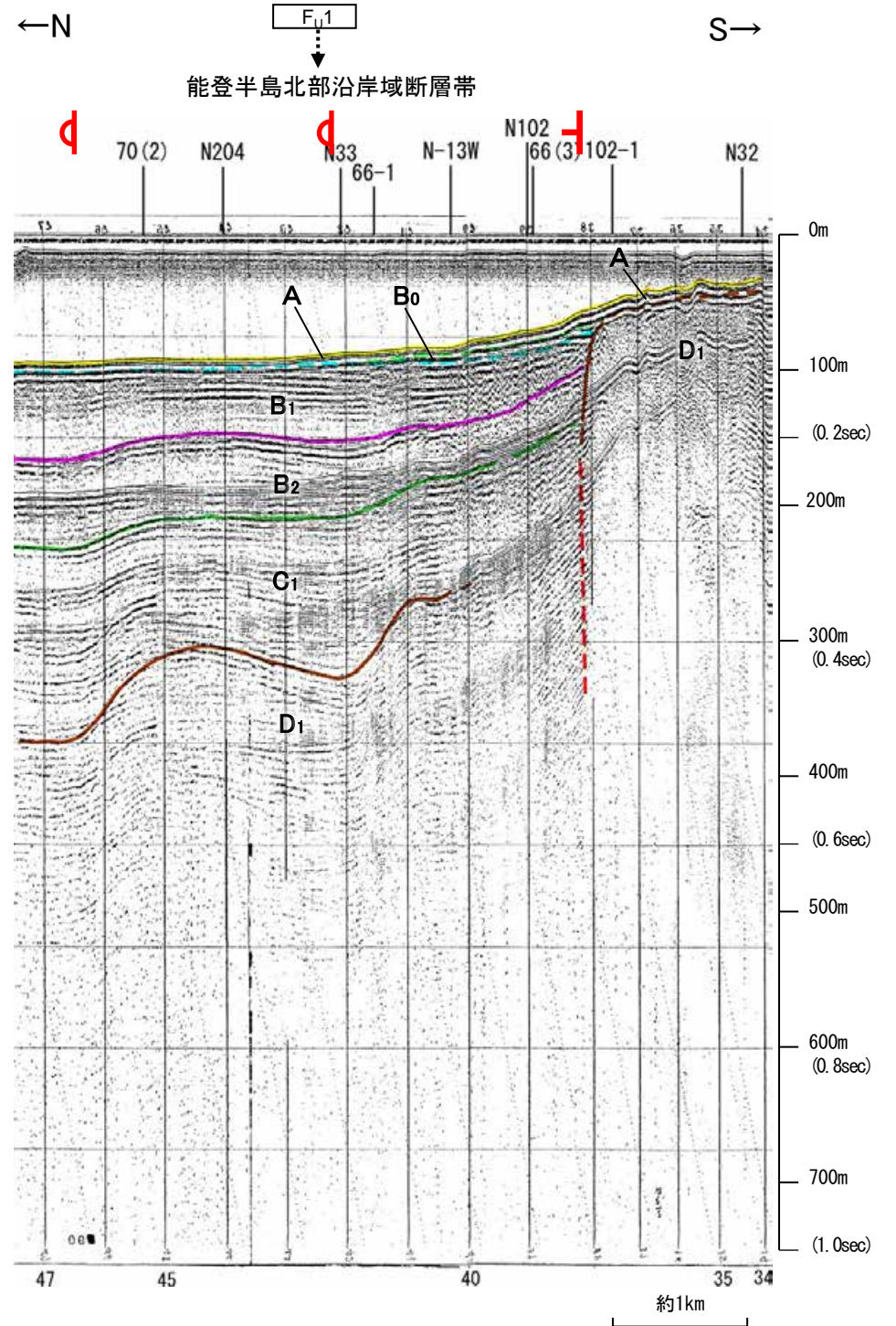
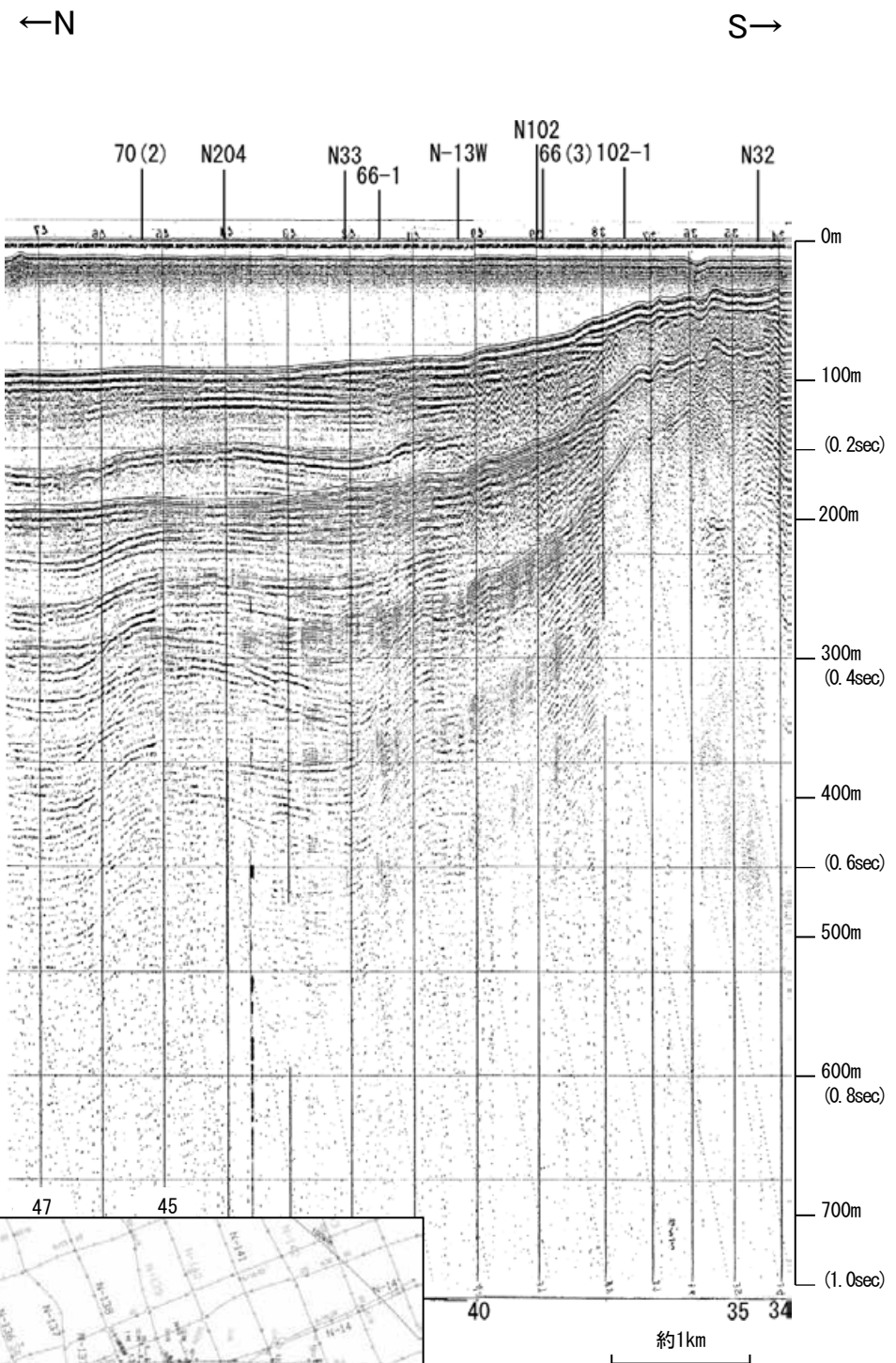


地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
		B ₃ 層
前期	C層	
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D ₁ 層
	古第三紀	D ₂ 層
先第三紀	D層	

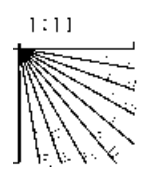


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 90



地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
B ₃ 層		
前期	C層	
	鮮新世	C層
新第三紀	D ₁ 層	
	中新世	D層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	

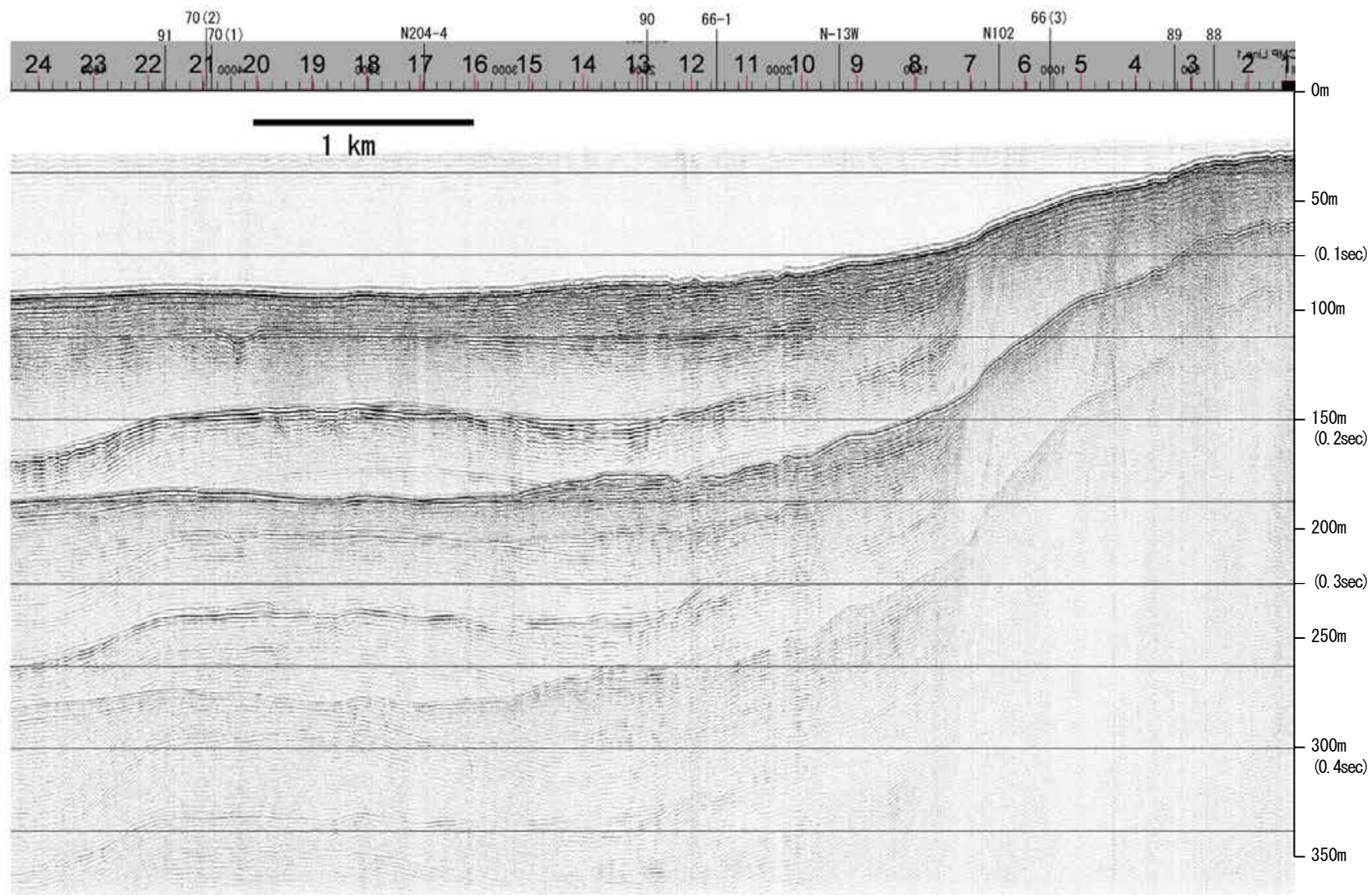


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

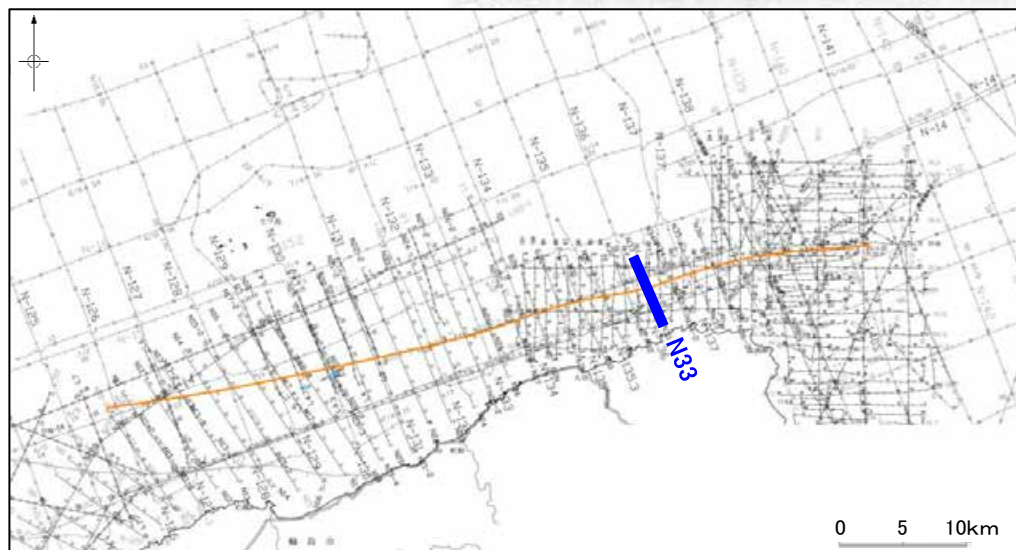
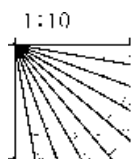
産総研ブーマー N33

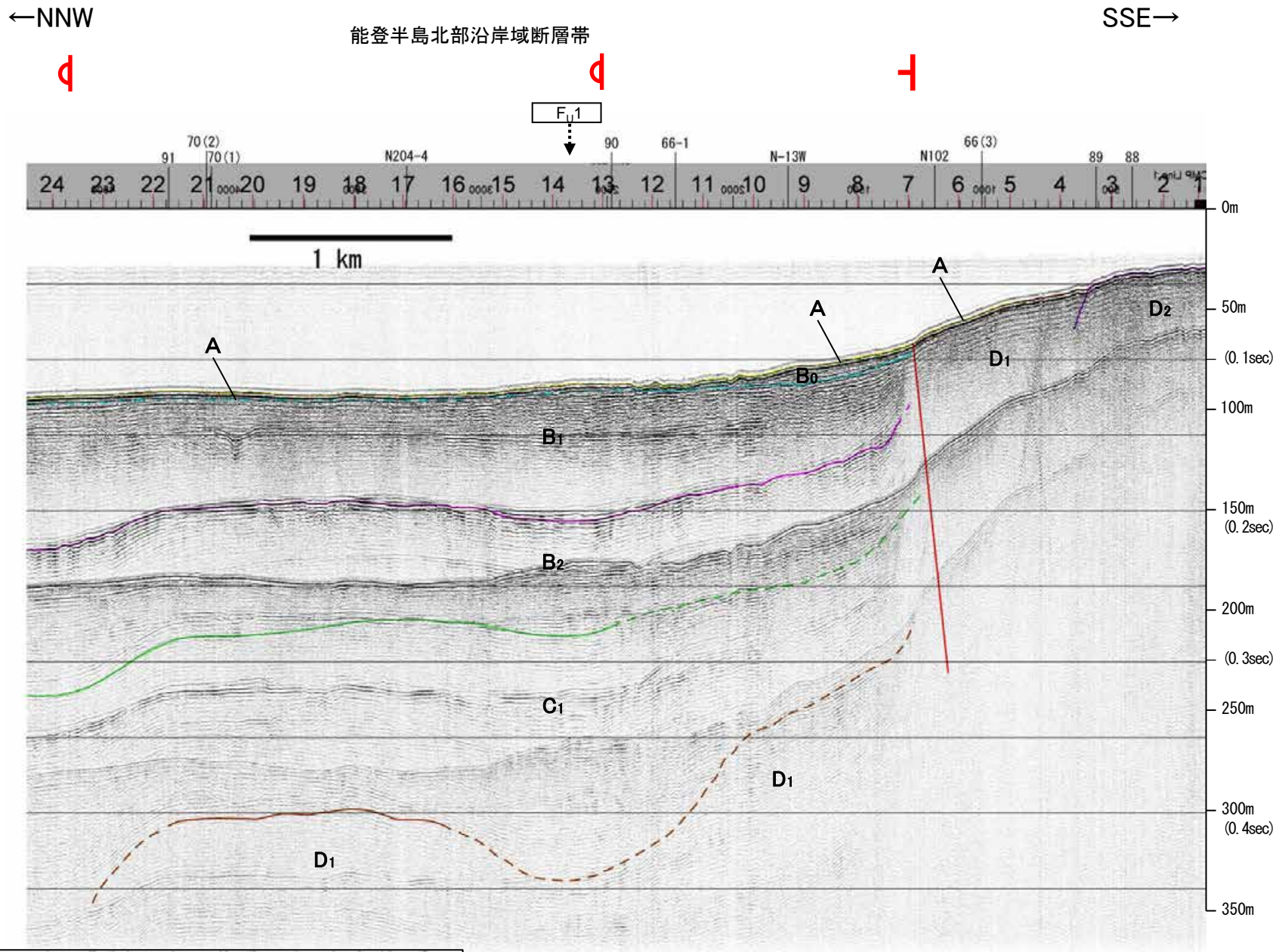
←NNW

SSE→

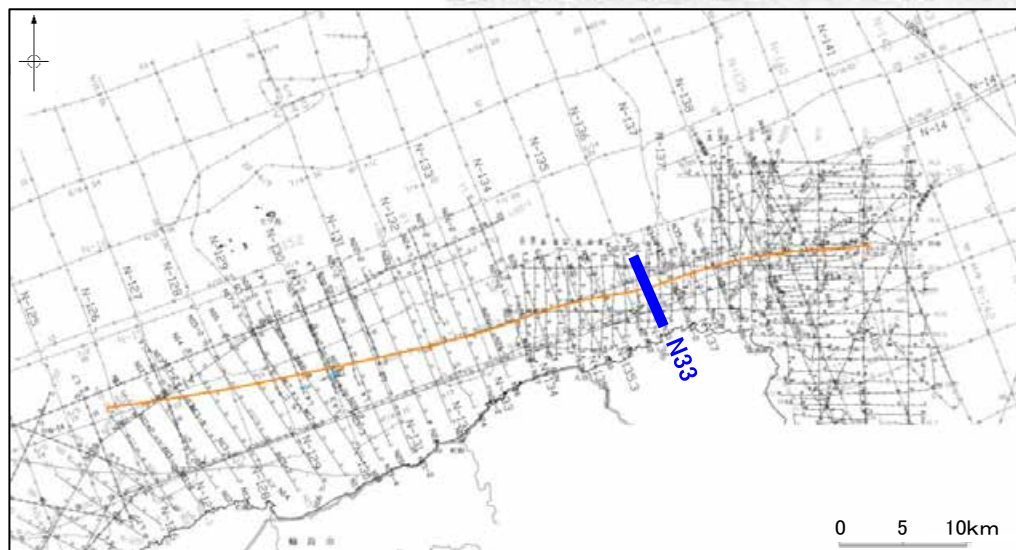
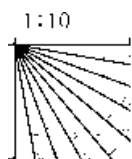


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
前期	B層	B層	
	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	C層	C層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	





地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B ₁ 層	B ₁ 層
		B ₂ 層	B ₂ 層
	更新世	Q層	B層
前期	C層	C層	
	鮮新世	D層	D層
新第三紀	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀	D層	D層	



※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである